

令和7年度

まちづくりアンケート 報告書

令和8年2月



長野市

目 次

1	調査の概要	1
2	調査分析結果	7
	I 長野市の都市ブランドについて	8
	II フレイル予防について	12
	III 食品ロス削減への取り組みについて	25
	IV 文化芸術について	37
	V 空き家等の対策について	50
	VI 生涯学習について	61
	VII 行政施策の優先度について	73
3	アンケート用紙	82
	インターネット回答の傾向分析	93

1 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

市政に対する市民ニーズ、市が実施する事業に対する考え方、意見、優先度などを調査し、今後の施策の基礎資料とするもの（昭和 57 年度から毎年度実施）

(2) 調査対象

満 18 歳以上の長野市内に在住の方

(3) 標本の抽出

住民基本台帳（令和 7 年 8 月 18 日現在）からの等間隔無作為抽出

(4) 標本総数

5,000 人

(5) 調査方法

返信用封筒を同封した、質問票送付によるアンケート調査方式
回答は郵送、インターネットで回収

(6) 調査期間

令和 7 年 9 月 10 日（水）から 10 月 22 日（水）まで

(7) 回収結果

回収標本数 2,630 通

回収率 52.6%

(8) 集計方法

エクセルにより集計（委託）。なお、百分率の値は小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位まで表記していることから、合計が 100%に合致しない場合がある。表等の見方について、詳しくは（16）報告書の見方を参照。

		有効標本数		構成比(%)		回収数			回収率(%)	
全体		5,000		100.0		2,630		答えたくない・性別不明	52.6	
10歳代	男性	98	52	2.0	1.0	30	10	-	30.6	19.2
	女性		46		0.9		20			43.5
20歳代	男性	507	290	10.1	5.8	165	87	4	32.5	30.0
	女性		217		4.3		74			34.1
30歳代	男性	536	289	10.7	5.8	229	108	1	42.7	37.4
	女性		247		4.9		120			48.6
40歳代	男性	758	388	15.2	7.8	321	136	8	42.3	35.1
	女性		370		7.4		177			47.8
50歳代	男性	904	484	18.1	9.7	505	240	8	55.9	49.6
	女性		420		8.4		257			61.2
60歳代	男性	747	365	14.9	7.3	474	225	3	63.5	61.6
	女性		382		7.6		246			64.4
70歳代	男性	786	353	15.7	7.1	544	239	1	69.2	67.7
	女性		433		8.7		304			70.2
80歳以上	男性	664	258	13.3	5.2	360	158	3	54.2	61.2
	女性		406		8.1		200			49.3
年代不明	男性	-	-	-	2	-	1	-	-	
	女性					-				
合計	男性	(A)	2,479	49.6		(B)	1,203	29	(B/A)	48.5
	女性		2,521	50.4			1,398			55.5

※「全体」の「回収数」および「回収率」には、性別不明の回収数を含む。

※「年代別」の「男性」「女性」の「回収率」には、性別不明の回収数は含まない。

(9) 調査項目

①回答者の属性

- A 地域区分 市街地地域、市街地周辺地域、犀南地域、松代・若穂、中山間地域
- B 性別区分 男性、女性、答えたくない
- C 年代区分 10 歳代、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳代、80 歳以上
- D 職業区分 [自営業主および家族従業員]
農・林・漁業、工業、商業・自由業
[会社員、公務員]
会社員（事務系・サービス系・技術系）、公務員・教員
[その他]
専業主婦（主夫）、パート・アルバイト、学生、無職、その他
- E 居住年数区分 5 年未満、5 年以上 10 年未満、10 年以上 20 年未満、20 年以上

②設問テーマ

I 長野市の都市ブランドについて（企画政策部 広報広聴課）

令和 5 年 11 月に発表した長野市の都市ブランドデザイン（ロゴ）の浸透度などを調査することにより、インナーブランディング（市民のまちへの愛着や誇りの醸成）を進める上での基礎資料とするもの

II フレイル予防について（保健福祉部 地域包括ケア推進課）

健康寿命の延伸を目指し、令和元年度からフレイル予防推進事業を実施している。今年度は、前回調査から 6 年が経過したことを受け、フレイルの認知度等の効果を評価し、今後の事業展開に役立てるため、調査を実施するもの

III 食品ロス削減への取り組みについて（環境部 生活環境課）

令和 4 年度に策定した長野市一般廃棄物処理基本計画の期間中において、市民の食品ロス削減に関する意識調査を実施するもの

IV 文化芸術について（観光文化部 文化芸術課）

市民による文化芸術活動への参画状況や文化芸術鑑賞の機会などを調査し、社会情勢や市民ニーズに即した文化芸術振興施策を令和 9 年度から始まる第三次長野市文化芸術振興計画に反映させるため、調査を実施するもの

V 空き家等の対策について（建設部 建築指導課）

平成 30 年に策定した長野市空き家等対策計画は、令和 8 年度までを計画期間として、様々な取組を進めている。今後、更に空き家等が増えることが見込まれることから、調査結果を次期計画の基礎資料とするもの

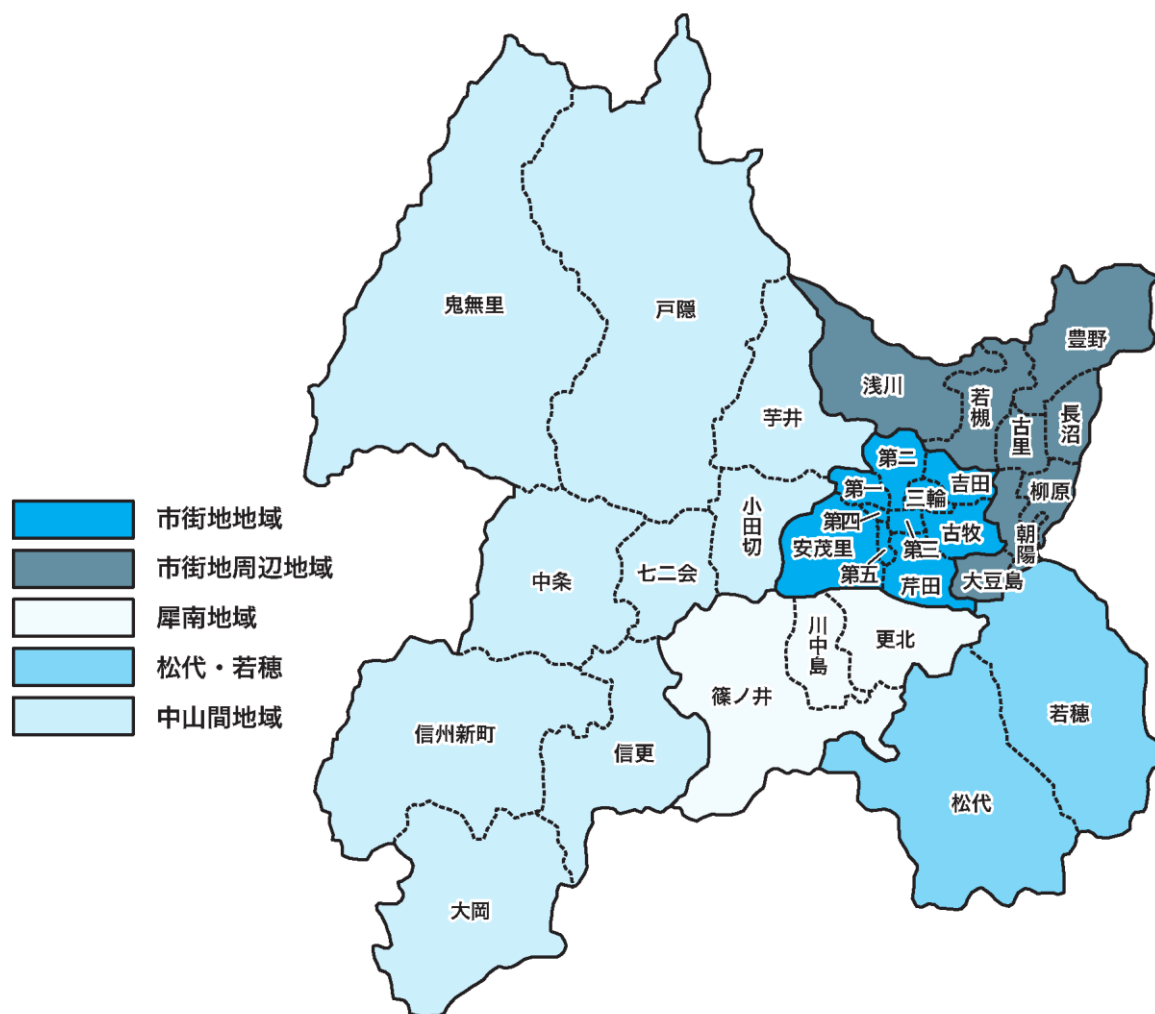
VI 生涯学習について（教育委員会 家庭・地域学びの課）

生涯学習に対する市民ニーズを把握し、令和 9 年度からを計画期間とする第四次長野市生涯学習推進計画の策定の基礎資料とするもの

VII 行政施策の優先度について（企画政策部 広報広聴課）

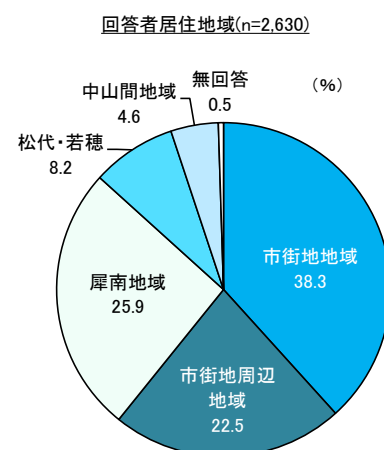
特に力を入れるべきだと思う施策についての市民意識を把握し、住みよい長野市のまちづくりを進めるための基礎資料とするもの

(10) 地域区分図



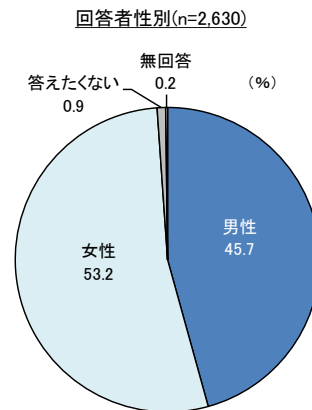
(11) 地域区分別回収標本構成

地域区分	地区名	回答数	割合(%)
市街地地域 (10地区)	第一地区、第二地区、第三地区、 第四地区、第五地区、芹田地区、 古牧地区、三輪地区、吉田地区、 安茂里地区	1,006	38.3
市街地周辺地域 (8地区)	古里地区、柳原地区、浅川地区、 大豆島地区、朝陽地区、 若槻地区、長沼地区、豊野地区	592	22.5
犀南地域 (3地区)	篠ノ井地区、川中島地区、 更北地区	682	25.9
松代・若穂 (2地区)	松代地区、若穂地区	216	8.2
中山間地域 (9地区)	小田切地区、芋井地区、 七二会地区、信更地区、戸隠地区、 鬼無里地区、大岡地区、 信州新町地区、中条地区	121	4.6
無回答		13	0.5
合計		2,630	100.0



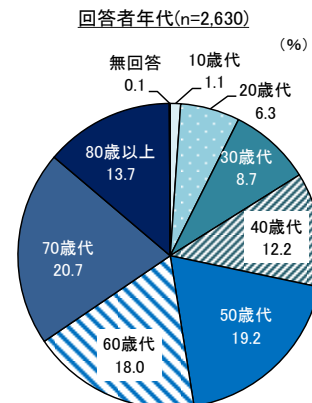
(12) 性別区分別回収標本構成

選択肢	回答数	割合(%)
男性	1,203	45.7
女性	1,398	53.2
答えたくない	24	0.9
無回答	5	0.2
合計	2,630	100.0



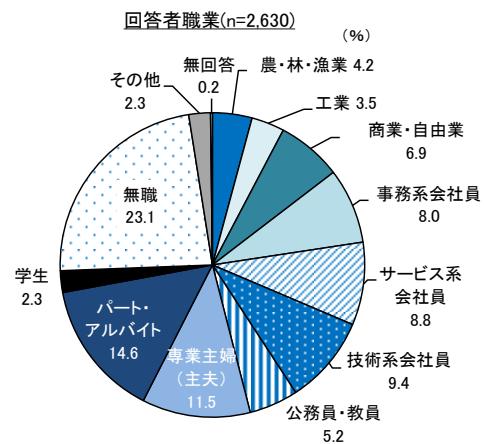
(13) 年代区分別回収標本構成

選択肢	回答数	割合(%)
10歳代	30	1.1
20歳代	165	6.3
30歳代	229	8.7
40歳代	321	12.2
50歳代	505	19.2
60歳代	474	18.0
70歳代	544	20.7
80歳以上	360	13.7
無回答	2	0.1
合計	2,630	100.0



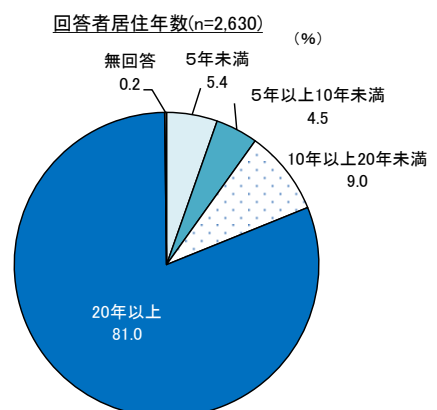
(14) 職業区分別回収標本構成

選択肢	回答数	割合(%)
農・林・漁業	110	4.2
工業	93	3.5
商業・自由業	181	6.9
事務系会社員	211	8.0
サービス系会社員	232	8.8
技術系会社員	248	9.4
公務員・教員	136	5.2
専業主婦(主夫)	302	11.5
パート・アルバイト	383	14.6
学生	60	2.3
無職	607	23.1
その他	61	2.3
無回答	6	0.2
合計	2,630	100.0



(15) 居住年数別回収標本構成

選択肢	回答数	割合(%)
5年未満	141	5.4
5年以上10年未満	118	4.5
10年以上20年未満	238	9.0
20年以上	2,129	81.0
無回答	4	0.2
合計	2,630	100.0



(16) 報告書の見方

- ①調査結果の数値は、原則として百分率で表記した。百分率の値は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記している。従って、内訳を合計しても100%に合致しない場合がある。
- ②アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、比率の合計が100%を上回る場合がある。
- ③属性別の結果については、特徴的なもの、資料として重要と思われるものについて分析した。なお、属性別に見た図表では、不明サンプルを表示していないため、標本数の合計が全体の標本数と異なる場合がある。
- ④設問中の選択肢の文字数が多いものについては、本文中や図表中において、便宜上短く省略している場合がある。

(17) 標本の誤差

この調査の標本誤差は、次式によって得られる。ただし、信頼度は95%とする。

(注) 信頼度95%：同じ調査を100回実施したときに、95回は母集団の平均が標本誤差の範囲に収まることを示す。

$$b = 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}} \approx 1.96 \sqrt{\frac{P(1-P)}{n}}$$

b：標本誤差

N：母集団（人）

n：標本数（人）

P：回答比率（少数）

上式を基に、本調査の標本誤差の早見表を掲げる。

回答比率と標本誤差（信頼度95%の場合）

回答比率 (P) 標本数 n (人)	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%
3,000	1.07	1.43	1.64	1.75	1.79
2,500	1.18	1.57	1.80	1.92	1.96
2,000	1.31	1.75	2.01	2.15	2.19
1,500	1.52	2.02	2.32	2.48	2.53
1,000	1.86	2.48	2.84	3.04	3.10
500	2.63	3.51	4.02	4.29	4.38
300	3.39	4.53	5.19	5.54	5.66

※上表は $(N-n)/(N-1) \approx 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

[表の見方]

例えば、ある設問の回答者数が1,500人であり、その設問中のある選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は、最高でも±2.48ポイント以内（57.52～62.48%）である、と見ることができる。

2 調査分析結果

2 調査分析結果

I 長野市の都市ブランドについて

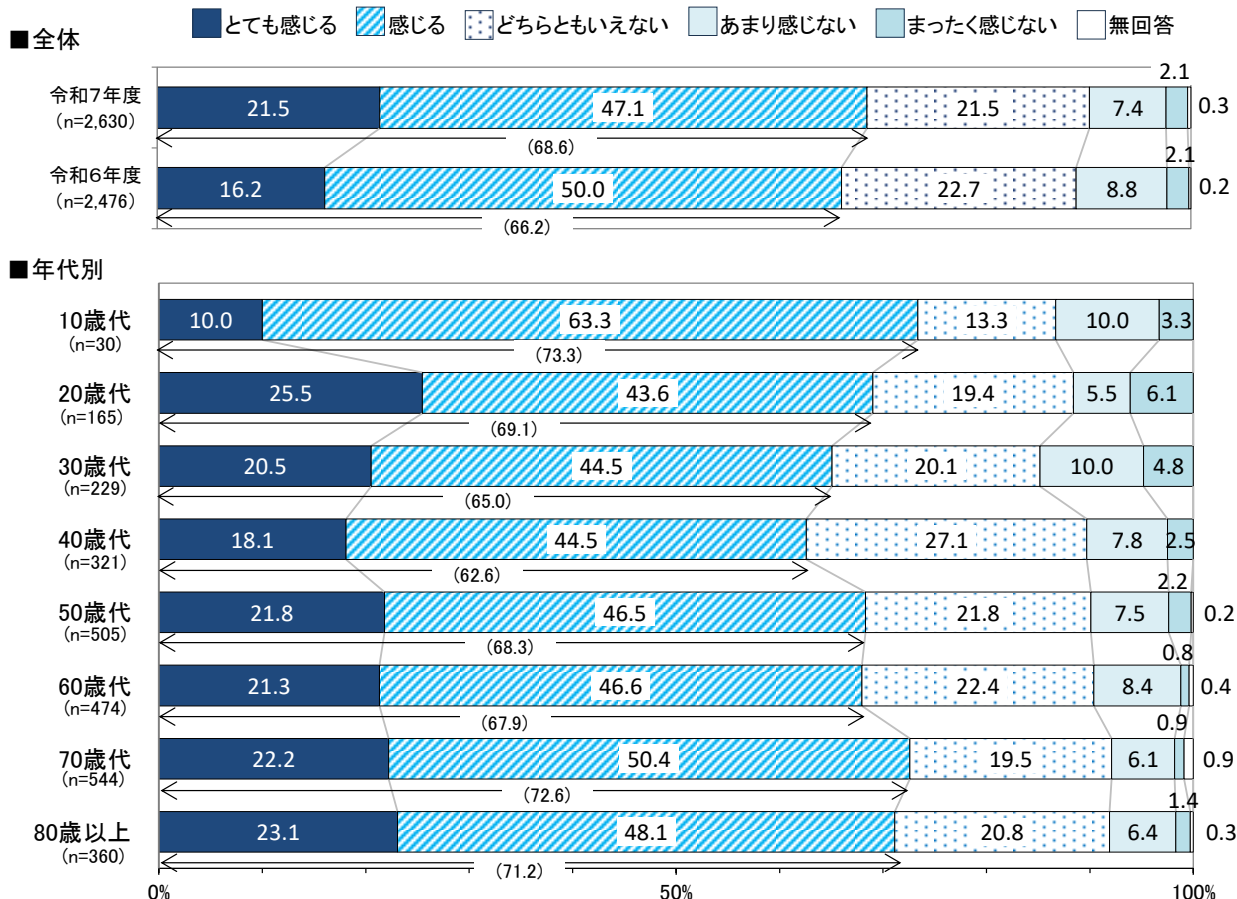
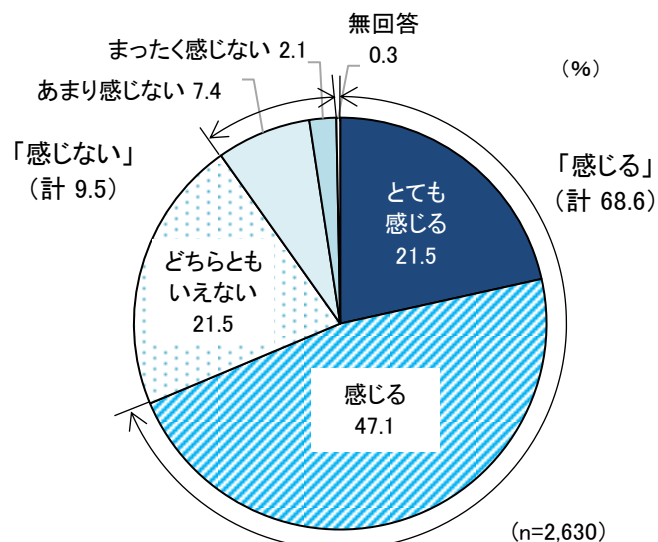
長野市への誇り・愛着

問1 あなたは、長野市に誇りや愛着を感じますか。

長野市に誇りや愛着を「とても感じる」は 21.5%、「感じる」は 47.1%で、合わせて 68.6%。「あまり感じない」7.4%と「まったく感じない」2.1%の合計は 9.5%で、「どちらともいえない」は 21.5%。

性別では、「感じる」の合計が男性 67.0%に対し女性 70.5%で、女性がやや高い。年代別では、10 歳代が 73.3%、70 歳代が 72.6%、80 歳以上が 71.2%と高い。

令和 6 年度に実施した同様の調査結果と比べて、「とても感じる」が 5.3 ポイント増加した。



問1 あなたは、長野市に誇りや愛着を感じますか。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	① 感 じ て も	② 感 じ る	③ ど ち ら と も い え な い	④ あ ま り 感 じ な い	⑤ ま っ た く 感 じ な い	無 回 答	（ ① + ② ） 感 じ る	（ ④ + ⑤ ） 感 じ な い
全体		2,630 100.0	565 21.5	1,240 47.1	566 21.5	194 7.4	56 2.1	9 0.3	1,805 68.6	250 9.5
性別	男性	1,203 100.0	257 21.4	549 45.6	269 22.4	89 7.4	36 3.0	3 0.2	806 67.0	125 10.4
	女性	1,398 100.0	307 22.0	678 48.5	286 20.5	102 7.3	19 1.4	6 0.4	985 70.5	121 8.7
	答えたくない	24 100.0	1 4.2	12 50.0	8 33.3	3 12.5	— —	— —	13 54.2	3 12.5
	無回答	5 100.0	— —	1 20.0	3 60.0	— —	1 20.0	— —	1 20.0	1 20.0
年代別	10歳代	30 100.0	3 10.0	19 63.3	4 13.3	3 10.0	1 3.3	— —	22 73.3	4 13.3
	20歳代	165 100.0	42 25.5	72 43.6	32 19.4	9 5.5	10 6.1	— —	114 69.1	19 11.6
	30歳代	229 100.0	47 20.5	102 44.5	46 20.1	23 10.0	11 4.8	— —	149 65.0	34 14.8
	40歳代	321 100.0	58 18.1	143 44.5	87 27.1	25 7.8	8 2.5	— —	201 62.6	33 10.3
	50歳代	505 100.0	110 21.8	235 46.5	110 21.8	38 7.5	11 2.2	1 0.2	345 68.3	49 9.7
	60歳代	474 100.0	101 21.3	221 46.6	106 22.4	40 8.4	4 0.8	2 0.4	322 67.9	44 9.2
	70歳代	544 100.0	121 22.2	274 50.4	106 19.5	33 6.1	5 0.9	5 0.9	395 72.6	38 7.0
	80歳以上	360 100.0	83 23.1	173 48.1	75 20.8	23 6.4	5 1.4	1 0.3	256 71.2	28 7.8
	無回答	2 100.0	— —	1 50.0	— —	— —	1 50.0	— —	1 50.0	1 50.0
地域別	市街地地域	1,006 100.0	229 22.8	479 47.6	196 19.5	74 7.4	26 2.6	2 0.2	708 70.4	100 10.0
	市街地周辺地域	592 100.0	119 20.1	282 47.6	131 22.1	48 8.1	11 1.9	1 0.2	401 67.7	59 10.0
	犀南地域	682 100.0	149 21.8	307 45.0	165 24.2	46 6.7	12 1.8	3 0.4	456 66.8	58 8.5
	松代・若穂	216 100.0	42 19.4	110 50.9	44 20.4	15 6.9	4 1.9	1 0.5	152 70.3	19 8.8
	中山間地域	121 100.0	25 20.7	53 43.8	28 23.1	11 9.1	2 1.7	2 1.7	78 64.5	13 10.8
	無回答	13 100.0	1 7.7	9 69.2	2 15.4	— —	1 7.7	— —	10 76.9	1 7.7
職業別	農・林・漁業	110 100.0	23 20.9	60 54.5	17 15.5	8 7.3	2 1.8	— —	83 75.4	10 9.1
	工業	93 100.0	22 23.7	47 50.5	16 17.2	8 8.6	— —	— —	69 74.2	8 8.6
	商業・自由業	181 100.0	39 21.5	83 45.9	39 21.5	15 8.3	4 2.2	1 0.6	122 67.4	19 10.5
	事務系会社員	211 100.0	55 26.1	101 47.9	39 18.5	12 5.7	4 1.9	— —	156 74.0	16 7.6
	サービス系会社員	232 100.0	37 15.9	102 44.0	64 27.6	19 8.2	10 4.3	— —	139 59.9	29 12.5
	技術系会社員	248 100.0	39 15.7	113 45.6	68 27.4	17 6.9	10 4.0	1 0.4	152 61.3	27 10.9
	公務員・教員	136 100.0	32 23.5	61 44.9	25 18.4	16 11.8	2 1.5	— —	93 68.4	18 13.3
	専業主婦（主夫）	302 100.0	72 23.8	155 51.3	48 15.9	23 7.6	— —	4 1.3	227 75.1	23 7.6
	パート・アルバイト	383 100.0	79 20.6	190 49.6	76 19.8	27 7.0	10 2.6	1 0.3	269 70.2	37 9.6
	学生	60 100.0	14 23.3	36 60.0	6 10.0	3 5.0	1 1.7	— —	50 83.3	4 6.7
	無職	607 100.0	141 23.2	268 44.2	151 24.9	36 5.9	10 1.6	1 0.2	409 67.4	46 7.5
	その他	61 100.0	12 19.7	21 34.4	16 26.2	9 14.8	2 3.3	1 1.6	33 54.1	11 18.1
	無回答	6 100.0	— —	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	— —	3 50.0	2 33.4

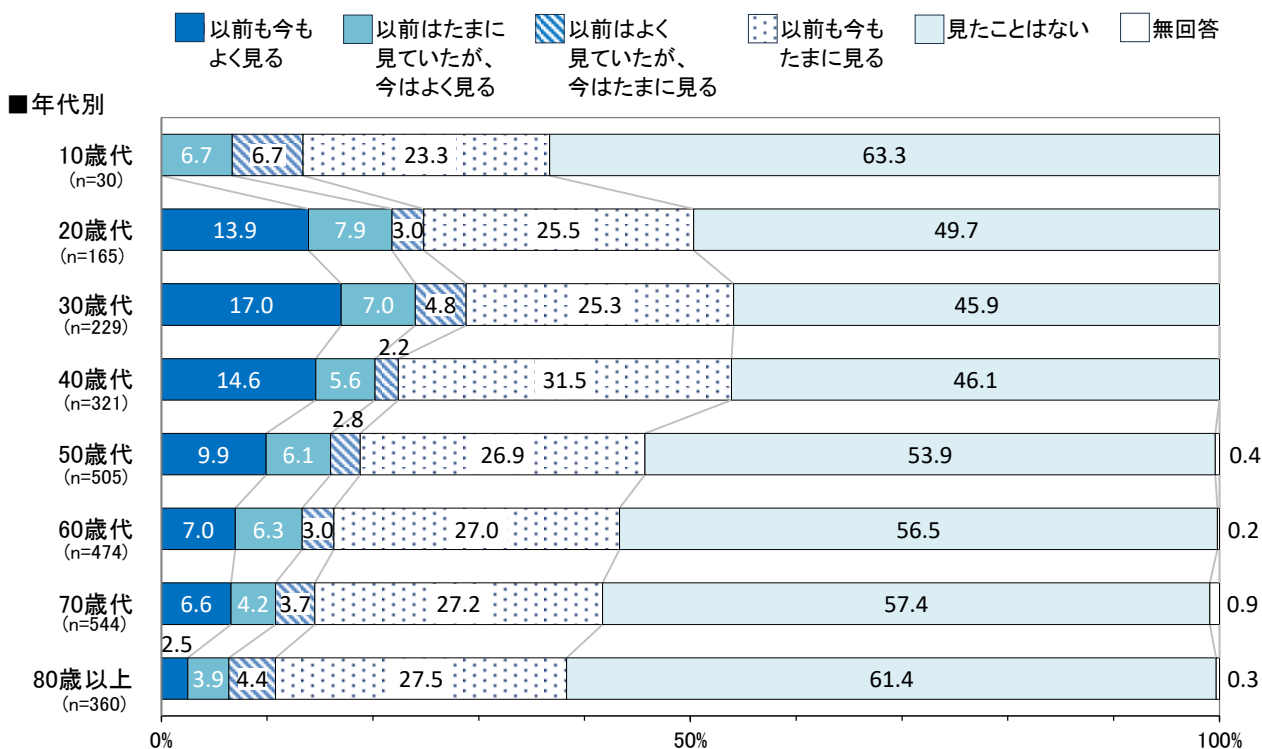
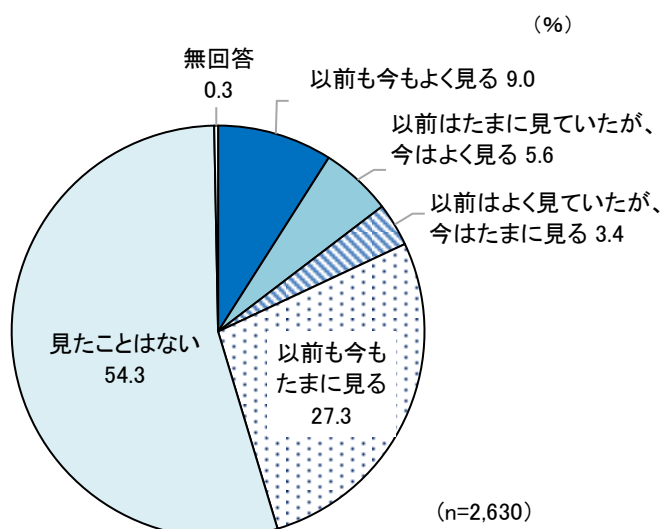
都市ブランドデザインの認知度

問2 長野市では、「都市ブランドデザイン」を作成し、様々な広報PR等に活用しています。あなたは、このデザインをどの程度見たことがありますか。

長野市が作成した都市ブランドデザインを「以前も今もよく見る」は9.0%、「以前はたまに見ていたが、今はよく見る」は5.6%、「以前はよく見ていたが、今はたまに見る」は3.4%、「以前も今もたまに見る」は27.3%。「見たことはない」は54.3%と過半数を占めた。

性別では、「見たことはない」が男性60.2%、女性49.2%で、男性がやや多い。

年代別にみると、20歳代、30歳代、40歳代は「以前も今もよく見る」が比較的高い。一方、10歳代と80歳以上は「見たことはない」がそれぞれ63.3%、61.4%と高い。



問2 長野市では、「都市ブランドデザイン」を作成し、様々な広報PR等に活用しています。あなたは、このデザインをどの程度見たことがありますか。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	以前も 今もよく見る	以前はたまに見ていたが、 今はよく見る	以前はよく見ていたが、 今はたまに見る	以前も 今もたまに見る	見たことは ない	無回答
全体		2,630 100.0	237 9.0	147 5.6	89 3.4	719 27.3	1,429 54.3	9 0.3
性別	男性	1,203 100.0	99 8.2	54 4.5	42 3.5	283 23.5	724 60.2	1 0.1
	女性	1,398 100.0	135 9.7	93 6.7	45 3.2	429 30.7	688 49.2	8 0.6
	答えたくない	24 100.0	3 12.5	—	1 4.2	6 25.0	14 58.3	—
	無回答	5 100.0	—	—	—	1 20.0	3 60.0	—
年代別	10歳代	30 100.0	—	2 6.7	2 6.7	7 23.3	19 63.3	—
	20歳代	165 100.0	23 13.9	13 7.9	5 3.0	42 25.5	82 49.7	—
	30歳代	229 100.0	39 17.0	16 7.0	11 4.8	58 25.3	105 45.9	—
	40歳代	321 100.0	47 14.6	18 5.6	7 2.2	101 31.5	148 46.1	—
	50歳代	505 100.0	50 9.9	31 6.1	14 2.8	136 26.9	272 53.9	2 0.4
	60歳代	474 100.0	33 7.0	30 6.3	14 3.0	128 27.0	268 56.5	1 0.2
	70歳代	544 100.0	36 6.6	23 4.2	20 3.7	148 27.2	312 57.4	5 0.9
	80歳以上	360 100.0	9 2.5	14 3.9	16 4.4	99 27.5	221 61.4	1 0.3
	無回答	2 100.0	—	—	—	—	2 100.0	—
地域別	市街地地域	1,006 100.0	96 9.5	52 5.2	29 2.9	282 28.0	542 53.9	5 0.5
	市街地周辺地域	592 100.0	45 7.6	47 7.9	19 3.2	145 24.5	334 56.4	2 0.3
	犀南地域	682 100.0	71 10.4	31 4.5	22 3.2	203 29.8	354 51.9	1 0.1
	松代・若穂	216 100.0	17 7.9	11 5.1	11 5.1	59 27.3	117 54.2	1 0.5
	中山間地域	121 100.0	7 5.8	6 5.0	7 5.8	26 21.5	75 62.0	—
	無回答	13 100.0	1 7.7	—	1 7.7	4 30.8	7 53.8	—
職業別	農・林・漁業	110 100.0	3 2.7	5 4.5	2 1.8	28 25.5	72 65.5	—
	工業	93 100.0	4 4.3	6 6.5	5 5.4	22 23.7	56 60.2	—
	商業・自由業	181 100.0	16 8.8	10 5.5	1 0.6	57 31.5	96 53.0	1 0.6
	事務系会社員	211 100.0	24 11.4	11 5.2	3 1.4	58 27.5	115 54.5	—
	サービス系会社員	232 100.0	21 9.1	18 7.8	14 6.0	62 26.7	116 50.0	1 0.4
	技術系会社員	248 100.0	28 11.3	7 2.8	5 2.0	59 23.8	148 59.7	1 0.4
	公務員・教員	136 100.0	36 26.5	14 10.3	1 0.7	38 27.9	47 34.6	—
	専業主婦（主夫）	302 100.0	28 9.3	15 5.0	11 3.6	94 31.1	152 50.3	2 0.7
	パート・アルバイト	383 100.0	39 10.2	30 7.8	14 3.7	114 29.8	185 48.3	1 0.3
	学生	60 100.0	3 5.0	5 8.3	3 5.0	18 30.0	31 51.7	—
	無職	607 100.0	32 5.3	25 4.1	27 4.4	154 25.4	366 60.3	3 0.5
	その他	61 100.0	2 3.3	1 1.6	3 4.9	14 23.0	41 67.2	—
	無回答	6 100.0	1 16.7	—	—	1 16.7	4 66.7	—

Ⅱ フレイル予防について

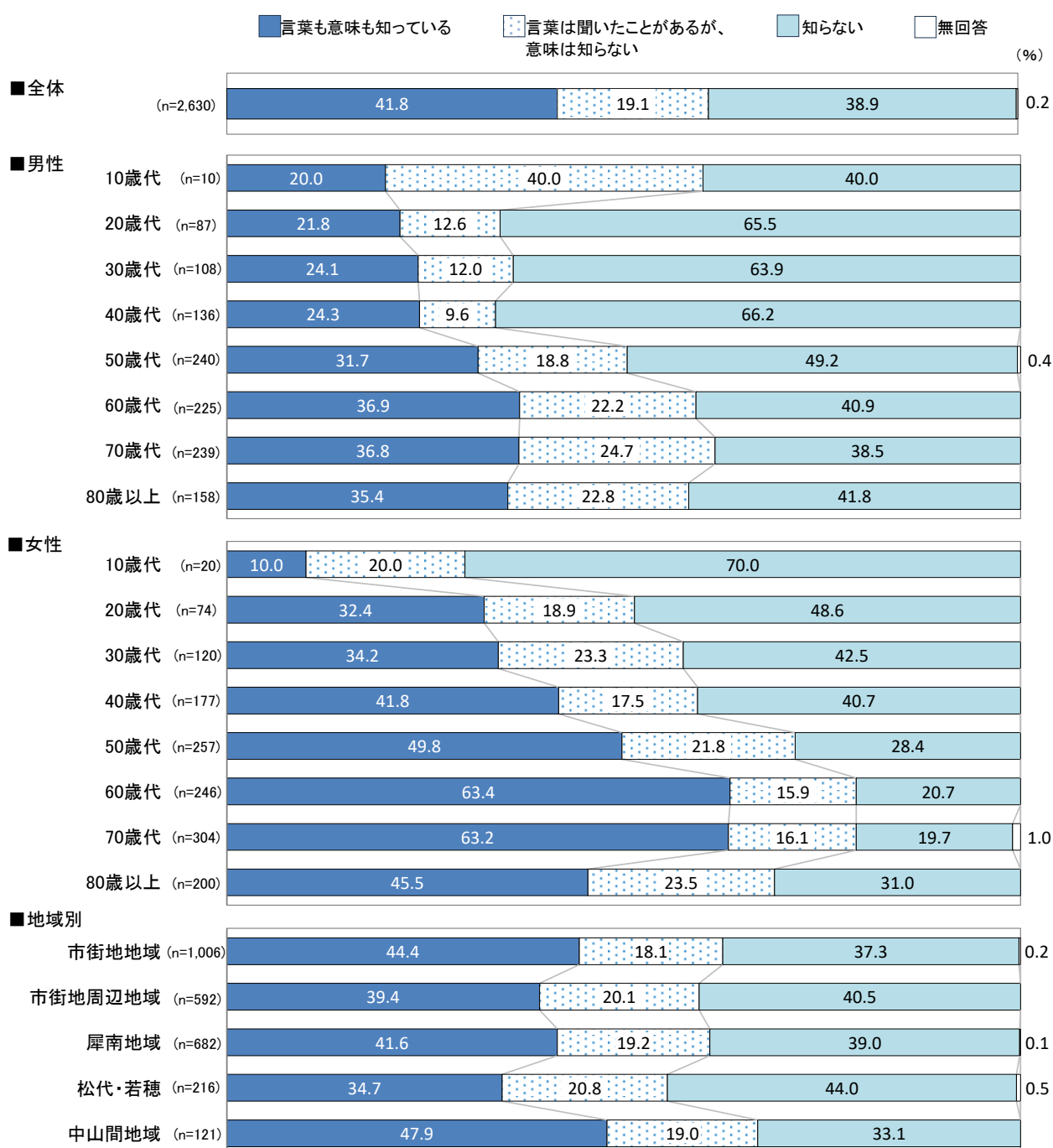
「フレイル」の認知度

問3 あなたは、「フレイル」という言葉や意味を知っていますか。

「フレイル」について、「言葉も意味も知っている」は 41.8%、「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」は 19.1%で、合わせて 60.9%が言葉自体は認知している。一方、「知らない」は 38.9%。

年代別では、60 歳代と 70 歳代は「言葉も意味も知っている」がそれぞれ 50.4%、51.5%と高い。一方 10 歳代～40 歳代は「知らない」が半数を超える。

令和元年度に実施した同様の調査結果との比較では、「言葉も意味も知っている」が 28.9 ポイント、「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」が 5.5 ポイント、それぞれ増加し、「知らない」は 28.9 ポイント減少した。



問3 あなたは、「フレイル」という言葉や意味を知っていますか。

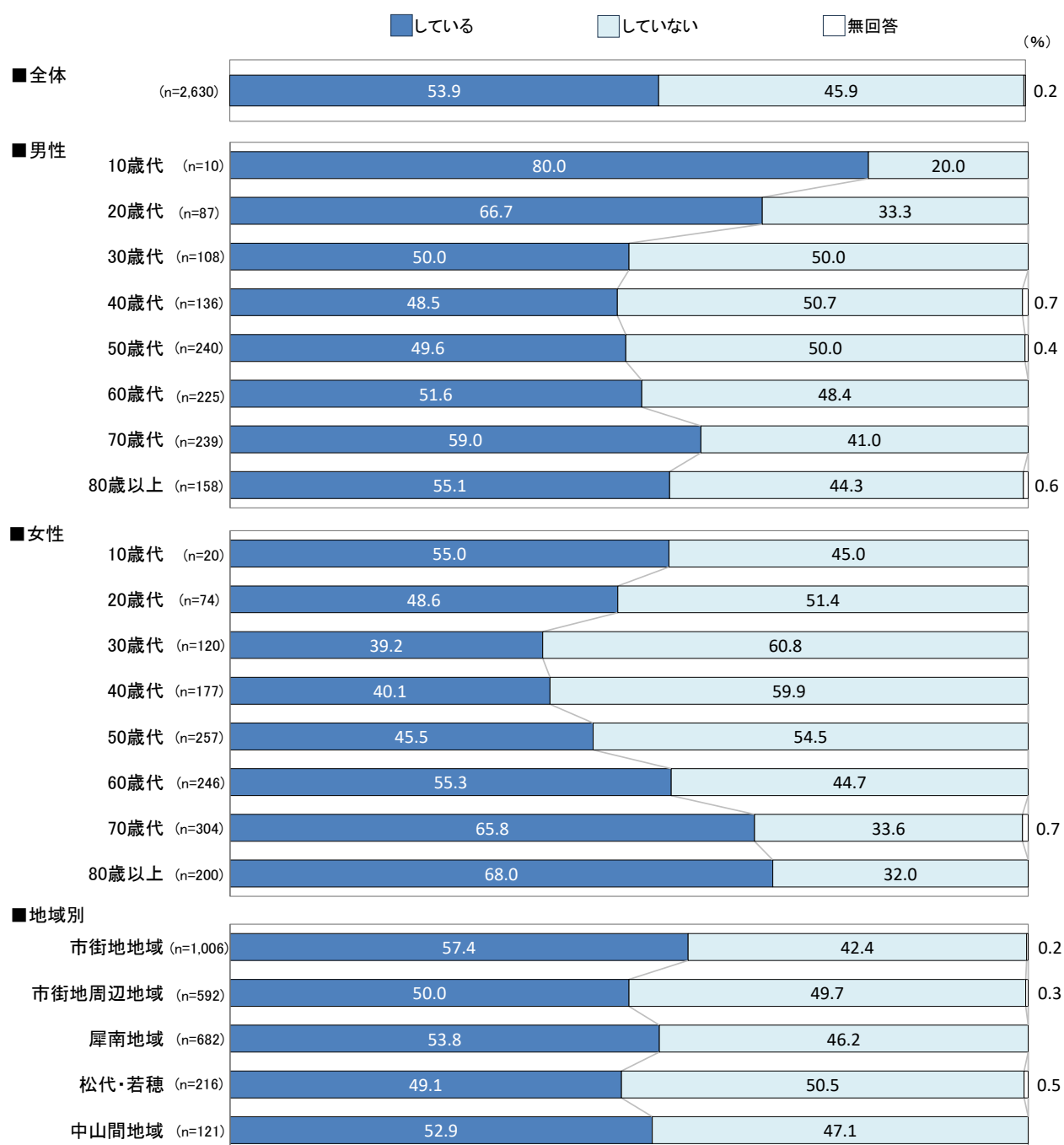
上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	言葉の意味も 知っている	言葉は聞いたが、 意味と知らない	知らない	無回答
全体		2,630 100.0	1,100 41.8	503 19.1	1,023 38.9	4 0.2
性別	男性	1,203 100.0	383 31.8	231 19.2	588 48.9	1 0.1
	女性	1,398 100.0	708 50.6	268 19.2	419 30.0	3 0.2
	答えたくない	24 100.0	9 37.5	3 12.5	12 50.0	—
	無回答	5 100.0	—	1 20.0	4 80.0	—
年代別	10歳代	30 100.0	4 13.3	8 26.7	18 60.0	—
	20歳代	165 100.0	44 26.7	25 15.2	96 58.2	—
	30歳代	229 100.0	67 29.3	41 17.9	121 52.8	—
	40歳代	321 100.0	112 34.9	45 14.0	164 51.1	—
	50歳代	505 100.0	207 41.0	103 20.4	194 38.4	1 0.2
	60歳代	474 100.0	239 50.4	90 19.0	145 30.6	—
	70歳代	544 100.0	280 51.5	108 19.9	153 28.1	3 0.6
	80歳以上	360 100.0	147 40.8	83 23.1	130 36.1	—
	無回答	2 100.0	—	—	2 100.0	—
地域別	市街地地域	1,006 100.0	447 44.4	182 18.1	375 37.3	2 0.2
	市街地周辺地域	592 100.0	233 39.4	119 20.1	240 40.5	—
	犀南地域	682 100.0	284 41.6	131 19.2	266 39.0	1 0.1
	松代・若穂	216 100.0	75 34.7	45 20.8	95 44.0	1 0.5
	中山間地域	121 100.0	58 47.9	23 19.0	40 33.1	—
	無回答	13 100.0	3 23.1	3 23.1	7 53.8	—
職業別	農・林・漁業	110 100.0	41 37.3	24 21.8	45 40.9	—
	工業	93 100.0	14 15.1	16 17.2	63 67.7	—
	商業・自由業	181 100.0	71 39.2	39 21.5	71 39.2	—
	事務系会社員	211 100.0	82 38.9	37 17.5	92 43.6	—
	サービス系会社員	232 100.0	72 31.0	34 14.7	126 54.3	—
	技術系会社員	248 100.0	99 39.9	41 16.5	107 43.1	1 0.4
	公務員・教員	136 100.0	71 52.2	18 13.2	47 34.6	—
	専業主婦(主夫)	302 100.0	183 60.6	54 17.9	63 20.9	2 0.7
	パート・アルバイト	383 100.0	158 41.3	95 24.8	129 33.7	1 0.3
	学生	60 100.0	15 25.0	12 20.0	33 55.0	—
	無職	607 100.0	269 44.3	129 21.3	209 34.4	—
	その他	61 100.0	25 41.0	4 6.6	32 52.5	—
	無回答	6 100.0	—	—	6 100.0	—

軽い運動などを週1回以上しているか

問4 あなたは、軽い運動や体操またはスポーツなどを、週1回以上していますか。
(運動などの種類や行う時間は問いません)どちらかを選んでください。

軽い運動や体操またはスポーツなどを週に1回以上「している」と答えたのは53.9%、「していない」は45.9%で、「している」が8ポイント上回った。

性別・年代別では、10歳代から50歳代までは男性の方が「している」の割合が高く、60歳代から80歳以上は女性の方が高い。



問4 あなたは、軽い運動や体操またはスポーツなどを、週1回以上していますか。

(運動などの種類や行う時間は問いません)どちらかを選んでください。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合 計	し て い る	し て い な い	無 回 答
全体		2,630 100.0	1,417 53.9	1,208 45.9	5 0.2
性 別	男性	1,203 100.0	649 53.9	551 45.8	3 0.2
	女性	1,398 100.0	754 53.9	642 45.9	2 0.1
	答えたくない	24 100.0	11 45.8	13 54.2	—
	無回答	5 100.0	3 60.0	2 40.0	—
年 代 別	10歳代	30 100.0	19 63.3	11 36.7	—
	20歳代	165 100.0	97 58.8	68 41.2	—
	30歳代	229 100.0	101 44.1	128 55.9	—
	40歳代	321 100.0	140 43.6	180 56.1	1 0.3
	50歳代	505 100.0	240 47.5	264 52.3	1 0.2
	60歳代	474 100.0	254 53.6	220 46.4	—
	70歳代	544 100.0	341 62.7	201 36.9	2 0.4
	80歳以上	360 100.0	224 62.2	135 37.5	1 0.3
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	—
地 域 別	市街地地域	1,006 100.0	577 57.4	427 42.4	2 0.2
	市街地周辺地域	592 100.0	296 50.0	294 49.7	2 0.3
	犀南地域	682 100.0	367 53.8	315 46.2	—
	松代・若穂	216 100.0	106 49.1	109 50.5	1 0.5
	中山間地域	121 100.0	64 52.9	57 47.1	—
	無回答	13 100.0	7 53.8	6 46.2	—
職 業 別	農・林・漁業	110 100.0	53 48.2	56 50.9	1 0.9
	工業	93 100.0	37 39.8	56 60.2	—
	商業・自由業	181 100.0	105 58.0	76 42.0	—
	事務系会社員	211 100.0	93 44.1	118 55.9	—
	サービス系会社員	232 100.0	100 43.1	132 56.9	—
	技術系会社員	248 100.0	126 50.8	120 48.4	2 0.8
	公務員・教員	136 100.0	84 61.8	52 38.2	—
	専業主婦(主夫)	302 100.0	190 62.9	111 36.8	1 0.3
	パート・アルバイト	383 100.0	190 49.6	192 50.1	1 0.3
	学生	60 100.0	41 68.3	19 31.7	—
	無職	607 100.0	364 60.0	243 40.0	—
	その他	61 100.0	30 49.2	31 50.8	—
	無回答	6 100.0	4 66.7	2 33.3	—

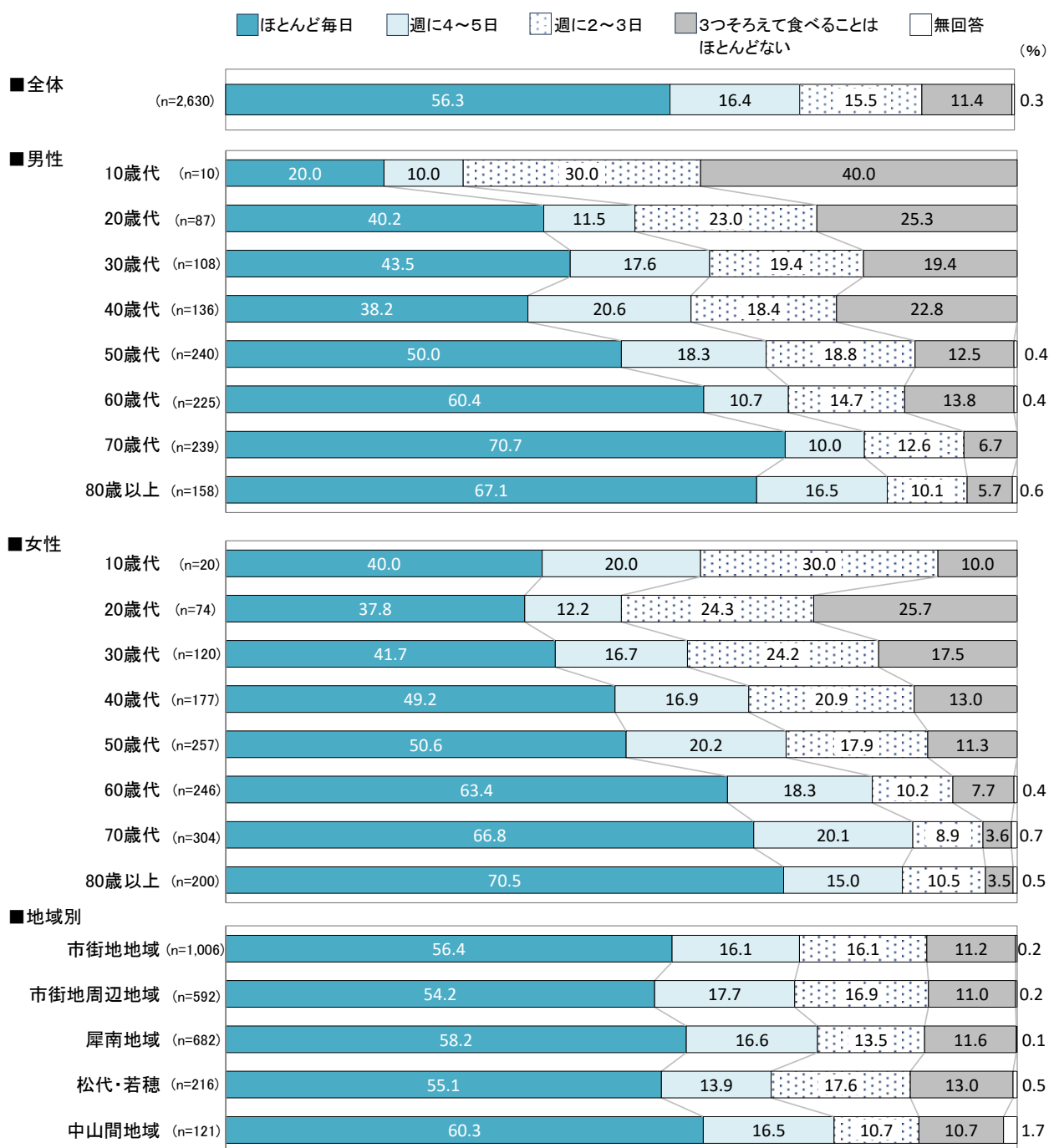
主食・主菜・副菜3つそろった食事を1日に2回以上取る頻度

問5 あなたは、主食・主菜・副菜が3つそろった食事を1日に2回以上取る日が、週に何日ありますか。

主食・主菜・副菜がそろった食事を1日に2回以上取る日が週に何日あるか聞いたところ、「ほとんど毎日」は56.3%で過半数を占め、「週に4～5日」が16.4%、「週に2～3日」が15.5%と続く。「3つそろえて食べることはほとんどない」は11.4%。

年代別では、「ほとんど毎日」は70歳代で68.4%、80歳以上で68.6%と高い。年代が上がるほど「ほとんど毎日」食べる割合が高くなっている。

性別では、「ほとんど毎日」の割合が男性で55.4%、女性で57.4%と女性の方が高い。



問5 あなたは、主食・主菜・副菜が3つそろった食事を1日に2回以上取る日が、週に何日ありますか。

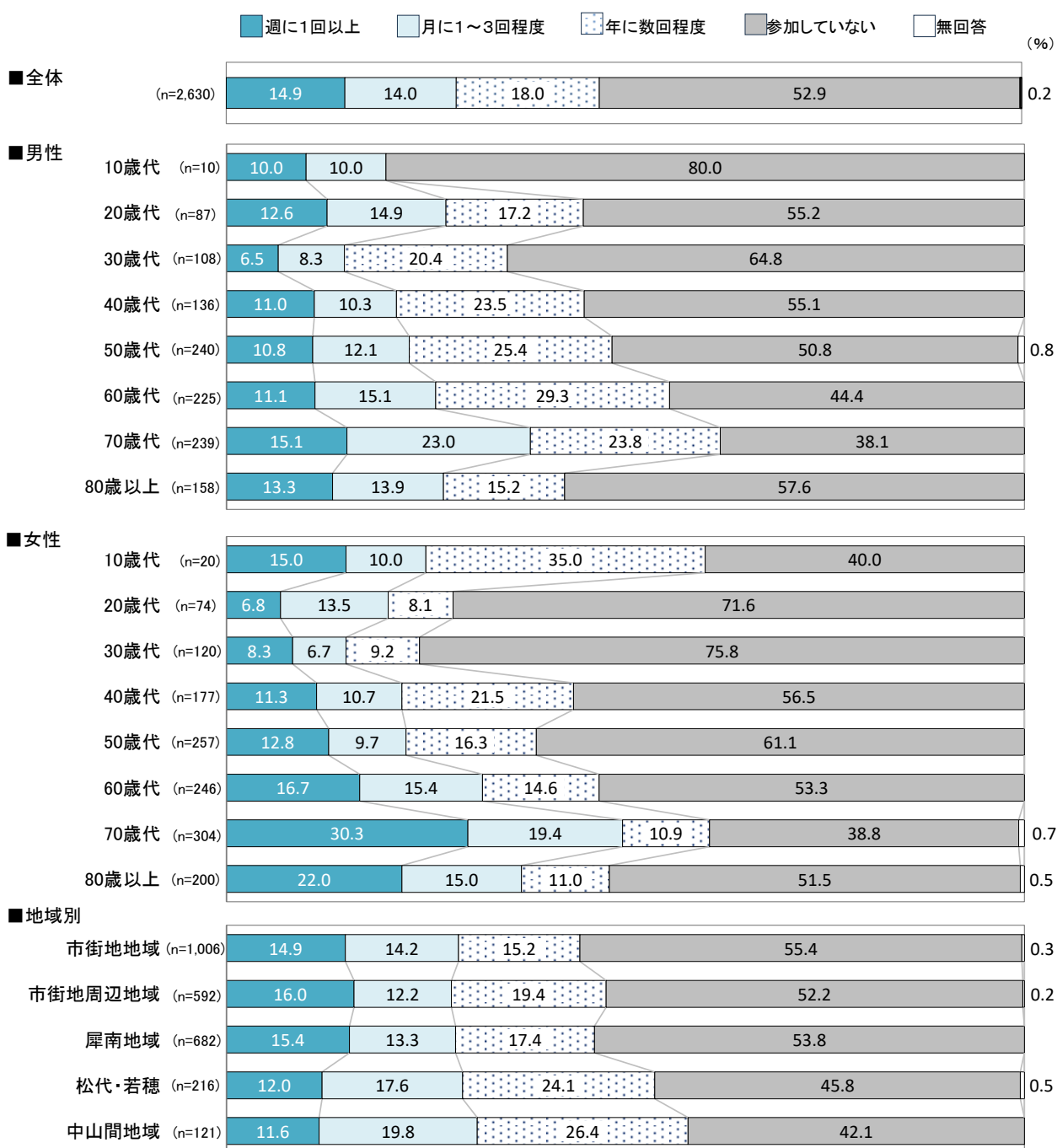
上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合 計	ほ と ん ど 毎 日	週 に 4 ～ 5 日	週 に 2 ～ 3 日	ほ と ん ど こ ろ な い は て	無 回 答
全体		2,630 100.0	1,482 56.3	432 16.4	408 15.5	301 11.4	7 0.3
性 別	男性	1,203 100.0	667 55.4	176 14.6	193 16.0	164 13.6	3 0.2
	女性	1,398 100.0	803 57.4	251 18.0	209 14.9	131 9.4	4 0.3
	答えたくない	24 100.0	11 45.8	4 16.7	4 16.7	5 20.8	—
	無回答	5 100.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	—
年 代 別	10歳代	30 100.0	10 33.3	5 16.7	9 30.0	6 20.0	—
	20歳代	165 100.0	64 38.8	19 11.5	39 23.6	43 26.1	—
	30歳代	229 100.0	97 42.4	39 17.0	50 21.8	43 18.8	—
	40歳代	321 100.0	143 44.5	60 18.7	64 19.9	54 16.8	—
	50歳代	505 100.0	256 50.7	96 19.0	91 18.0	61 12.1	1 0.2
	60歳代	474 100.0	292 61.6	70 14.8	60 12.7	50 10.5	2 0.4
	70歳代	544 100.0	372 68.4	86 15.8	57 10.5	27 5.0	2 0.4
	80歳以上	360 100.0	247 68.6	57 15.8	38 10.6	16 4.4	2 0.6
	無回答	2 100.0	1 50.0	—	—	1 50.0	—
地 域 別	市街地地域	1,006 100.0	567 56.4	162 16.1	162 16.1	113 11.2	2 0.2
	市街地周辺地域	592 100.0	321 54.2	105 17.7	100 16.9	65 11.0	1 0.2
	犀南地域	682 100.0	397 58.2	113 16.6	92 13.5	79 11.6	1 0.1
	松代・若穂	216 100.0	119 55.1	30 13.9	38 17.6	28 13.0	1 0.5
	中山間地域	121 100.0	73 60.3	20 16.5	13 10.7	13 10.7	2 1.7
	無回答	13 100.0	5 38.5	2 15.4	3 23.1	3 23.1	—
職 業 別	農・林・漁業	110 100.0	82 74.5	9 8.2	12 10.9	7 6.4	—
	工業	93 100.0	49 52.7	14 15.1	18 19.4	12 12.9	—
	商業・自由業	181 100.0	105 58.0	16 8.8	38 21.0	22 12.2	—
	事務系会社員	211 100.0	111 52.6	37 17.5	30 14.2	33 15.6	—
	サービス系会社員	232 100.0	94 40.5	47 20.3	45 19.4	46 19.8	—
	技術系会社員	248 100.0	119 48.0	52 21.0	41 16.5	35 14.1	1 0.4
	公務員・教員	136 100.0	81 59.6	16 11.8	22 16.2	17 12.5	—
	専業主婦（主夫）	302 100.0	205 67.9	54 17.9	27 8.9	14 4.6	2 0.7
	パート・アルバイト	383 100.0	194 50.7	78 20.4	69 18.0	40 10.4	2 0.5
	学生	60 100.0	20 33.3	8 13.3	20 33.3	12 20.0	—
	無職	607 100.0	387 63.8	93 15.3	73 12.0	52 8.6	2 0.3
	その他	61 100.0	32 52.5	7 11.5	12 19.7	10 16.4	—
	無回答	6 100.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	—

地域やグループの活動への参加頻度

問6 あなたは、趣味やボランティア活動、運動・スポーツなど、地域やグループの活動に、どのくらい参加していますか。

趣味やボランティア活動、運動・スポーツなど地域やグループの活動に「週に1回以上」参加しているのは14.9%、「月に1～3回程度」は14.0%、「年に数回程度」は18.0%で、合わせて46.9%が何らかの形で参加している。一方、「参加していない」は52.9%であった。

性別・年代別では、70歳代の女性は「週に1回以上」が30.3%、80歳以上の女性は22.0%と高い。



問6 あなたは、趣味やボランティア活動、運動・スポーツなど、地域やグループの活動に、どのくらい参加していますか。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	週に 1回以上	月に 1～3 回程度	年に 数回程度	参加 していない	無 回答
全体		2,630 100.0	392 14.9	369 14.0	474 18.0	1,390 52.9	5 0.2
性別	男性	1,203 100.0	142 11.8	177 14.7	277 23.0	605 50.3	2 0.2
	女性	1,398 100.0	248 17.7	191 13.7	195 13.9	761 54.4	3 0.2
	答えたくない	24 100.0	2 8.3	—	2 8.3	20 83.3	—
	無回答	5 100.0	—	1 20.0	—	4 80.0	—
年代別	10歳代	30 100.0	4 13.3	3 10.0	7 23.3	16 53.3	—
	20歳代	165 100.0	16 9.7	23 13.9	22 13.3	104 63.0	—
	30歳代	229 100.0	17 7.4	17 7.4	33 14.4	162 70.7	—
	40歳代	321 100.0	35 10.9	33 10.3	70 21.8	183 57.0	—
	50歳代	505 100.0	60 11.9	54 10.7	104 20.6	285 56.4	2 0.4
	60歳代	474 100.0	66 13.9	72 15.2	102 21.5	234 49.4	—
	70歳代	544 100.0	128 23.5	114 21.0	90 16.5	210 38.6	2 0.4
	80歳以上	360 100.0	66 18.3	53 14.7	46 12.8	194 53.9	1 0.3
	無回答	2 100.0	—	—	—	2 100.0	—
地域別	市街地地域	1,006 100.0	150 14.9	143 14.2	153 15.2	557 55.4	3 0.3
	市街地周辺地域	592 100.0	95 16.0	72 12.2	115 19.4	309 52.2	1 0.2
	犀南地域	682 100.0	105 15.4	91 13.3	119 17.4	367 53.8	—
	松代・若穂	216 100.0	26 12.0	38 17.6	52 24.1	99 45.8	1 0.5
	中山間地域	121 100.0	14 11.6	24 19.8	32 26.4	51 42.1	—
	無回答	13 100.0	2 15.4	1 7.7	3 23.1	7 53.8	—
職業別	農・林・漁業	110 100.0	14 12.7	20 18.2	27 24.5	49 44.5	—
	工業	93 100.0	5 5.4	11 11.8	21 22.6	56 60.2	—
	商業・自由業	181 100.0	37 20.4	32 17.7	38 21.0	74 40.9	—
	事務系会社員	211 100.0	29 13.7	19 9.0	36 17.1	127 60.2	—
	サービス系会社員	232 100.0	19 8.2	28 12.1	45 19.4	139 59.9	1 0.4
	技術系会社員	248 100.0	26 10.5	37 14.9	49 19.8	135 54.4	1 0.4
	公務員・教員	136 100.0	19 14.0	21 15.4	37 27.2	59 43.4	—
	専業主婦(主夫)	302 100.0	87 28.8	46 15.2	33 10.9	135 44.7	1 0.3
	パート・アルバイト	383 100.0	37 9.7	39 10.2	71 18.5	235 61.4	1 0.3
	学生	60 100.0	6 10.0	10 16.7	15 25.0	29 48.3	—
	無職	607 100.0	105 17.3	93 15.3	91 15.0	317 52.2	1 0.2
	その他	61 100.0	6 9.8	13 21.3	11 18.0	31 50.8	—
	無回答	6 100.0	2 33.3	—	—	4 66.7	—

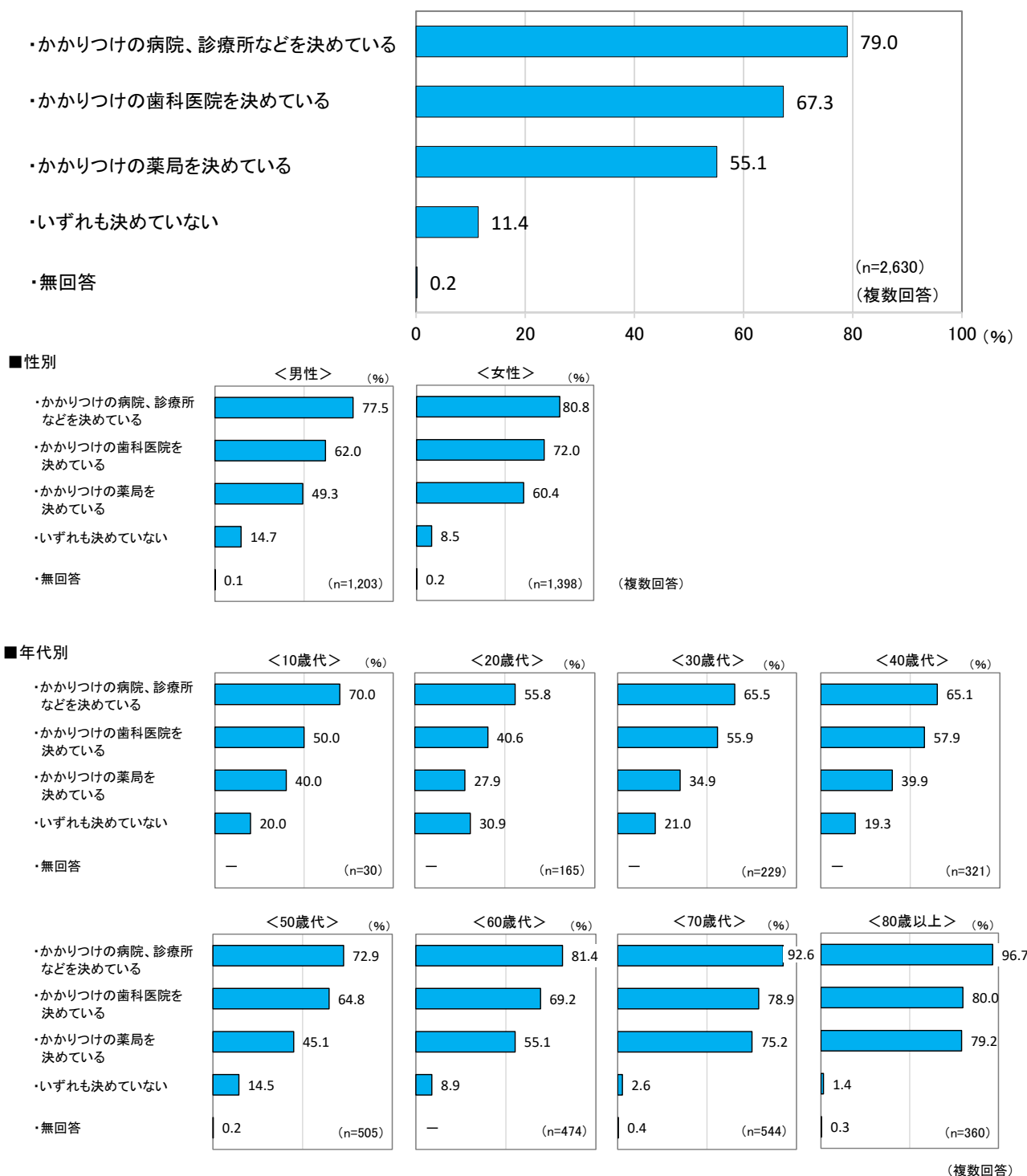
かかりつけの医療機関や薬局の有無

問7 あなたは、かかりつけの医療機関や薬局を決めていますか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

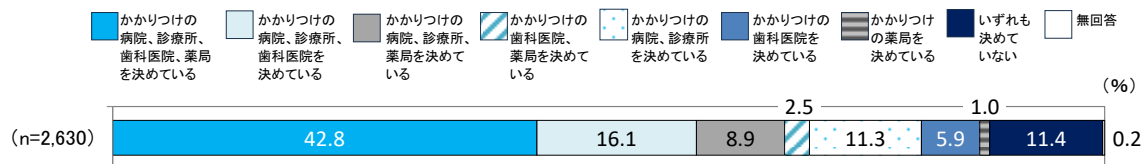
「かかりつけの病院、診療所などを決めている」は 79.0%、「かかりつけの歯科医院を決めている」は 67.3%、「かかりつけの薬局を決めている」は 55.1%。「いずれも決めていない」は 11.4%。

性別では、女性がいずれの項目でも男性より高く、「病院、診療所など」が 80.8%、「歯科医院」が 72.0%、「薬局」が 60.4%。

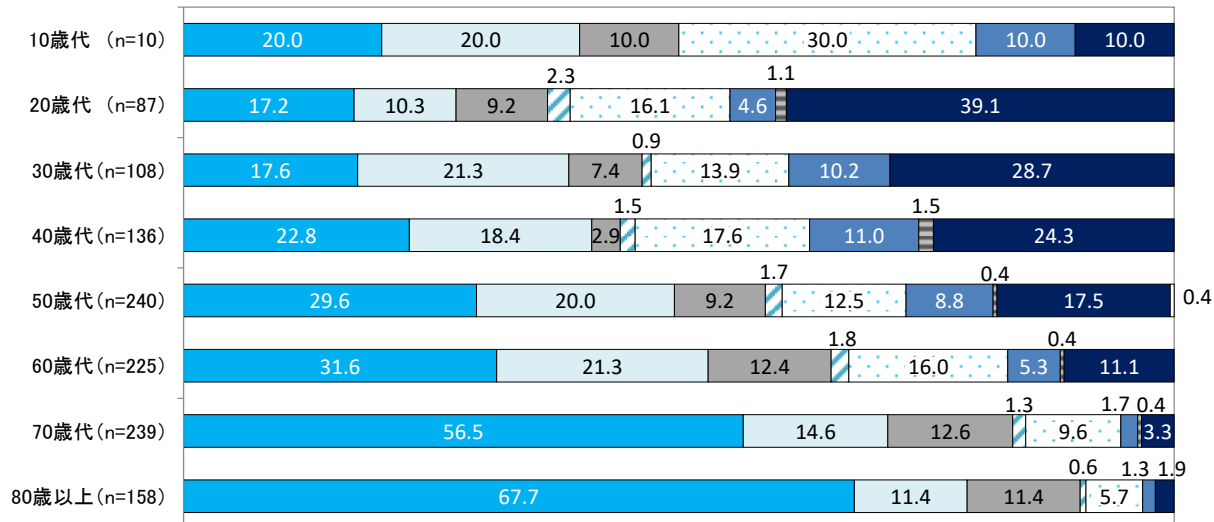
年代別では、かかりつけを決めている割合は 70 歳代・80 歳以上が高く、「病院、診療所など」はそれぞれ 92.6%、96.7%、「歯科医院」は 78.9%、80.0%、「薬局」は 75.2%、79.2%。一方、20 歳代は「いずれも決めていない」が 30.9%と高い。



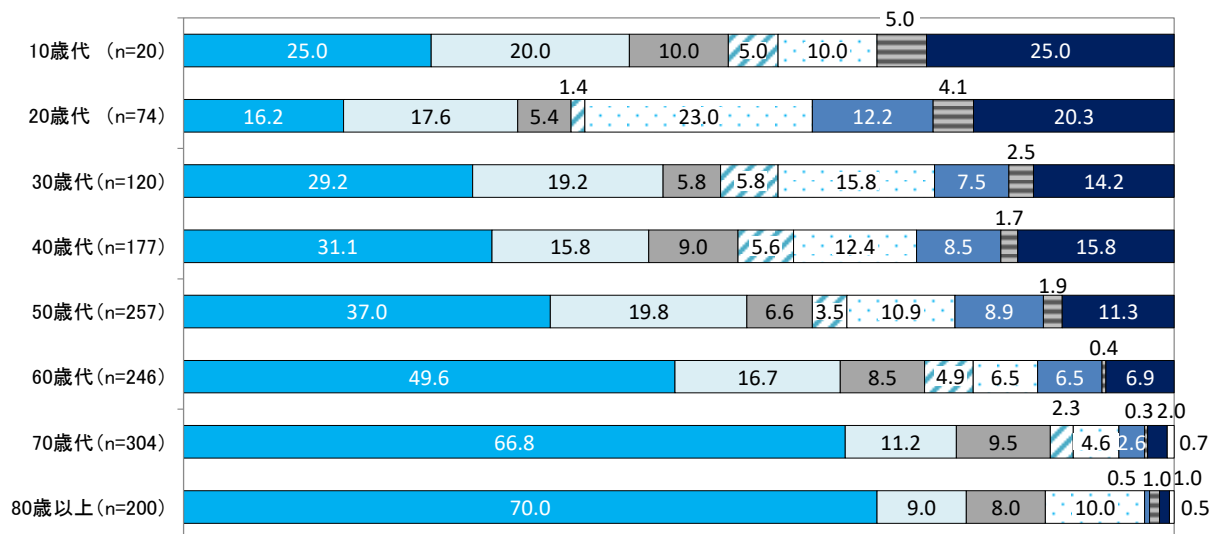
■全体



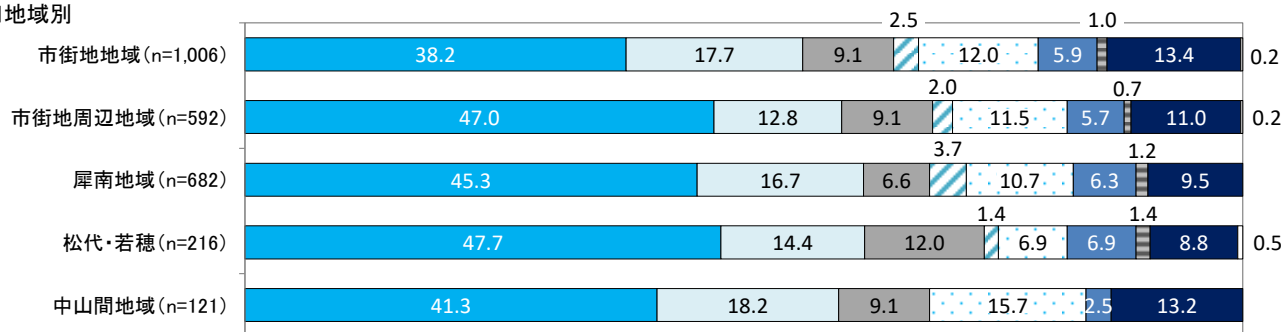
■男性



■女性



■地域別



注：複数回答で聞いた選択肢を組み合わせごとに分類し、合計 100%の積み上げグラフとして作成

問7 あなたは、かかりつけの医療機関や薬局を決めていますか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	かかりつけの医療機関を決めている	かかりつけの歯科医院を決めている	かかりつけの薬局を決めている	いずれも決めている	無回答
全体		2,630 -	2,079 79.0	1,769 67.3	1,450 55.1	301 11.4	4 0.2
性別	男性	1,203 -	932 77.5	746 62.0	593 49.3	177 14.7	1 0.1
	女性	1,398 -	1,129 80.8	1,007 72.0	845 60.4	119 8.5	3 0.2
	答えたくない	24 -	14 58.3	14 58.3	11 45.8	5 20.8	-
	無回答	5 -	4 80.0	2 40.0	1 20.0	-	-
年代別	10歳代	30 -	21 70.0	15 50.0	12 40.0	6 20.0	-
	20歳代	165 -	92 55.8	67 40.6	46 27.9	51 30.9	-
	30歳代	229 -	150 65.5	128 55.9	80 34.9	48 21.0	-
	40歳代	321 -	209 65.1	186 57.9	128 39.9	62 19.3	-
	50歳代	505 -	368 72.9	327 64.8	228 45.1	73 14.5	1 0.2
	60歳代	474 -	386 81.4	328 69.2	261 55.1	42 8.9	-
	70歳代	544 -	504 92.6	429 78.9	409 75.2	14 2.6	2 0.4
	80歳以上	360 -	348 96.7	288 80.0	285 79.2	5 1.4	1 0.3
	無回答	2 -	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-
地域別	市街地地域	1,006 -	775 77.0	646 64.2	511 50.8	135 13.4	2 0.2
	市街地周辺地域	592 -	476 80.4	400 67.6	348 58.8	65 11.0	1 0.2
	犀南地域	682 -	541 79.3	491 72.0	387 56.7	65 9.5	-
	松代・若穂	216 -	175 81.0	152 70.4	135 62.5	19 8.8	1 0.5
	中山間地域	121 -	102 84.3	75 62.0	61 50.4	16 13.2	-
	無回答	13 -	10 76.9	5 38.5	8 61.5	1 7.7	-
職業別	農・林・漁業	110 -	100 90.9	77 70.0	71 64.5	7 6.4	-
	工業	93 -	68 73.1	55 59.1	34 36.6	17 18.3	-
	商業・自由業	181 -	131 72.4	120 66.3	83 45.9	23 12.7	-
	事務系会社員	211 -	146 69.2	139 65.9	81 38.4	31 14.7	-
	サービス系会社員	232 -	161 69.4	131 56.5	88 37.9	44 19.0	-
	技術系会社員	248 -	154 62.1	133 53.6	95 38.3	61 24.6	1 0.4
	公務員・教員	136 -	102 75.0	82 60.3	60 44.1	22 16.2	-
	専業主婦(主夫)	302 -	270 89.4	239 79.1	217 71.9	13 4.3	2 0.7
	パート・アルバイト	383 -	288 75.2	264 68.9	207 54.0	41 10.7	1 0.3
	学生	60 -	42 70.0	27 45.0	19 31.7	12 20.0	-
	無職	607 -	564 92.9	460 75.8	459 75.6	20 3.3	-
	その他	61 -	48 78.7	39 63.9	33 54.1	10 16.4	-
	無回答	6 -	5 83.3	3 50.0	3 50.0	-	-

歯科医院に年1回以上行っているか

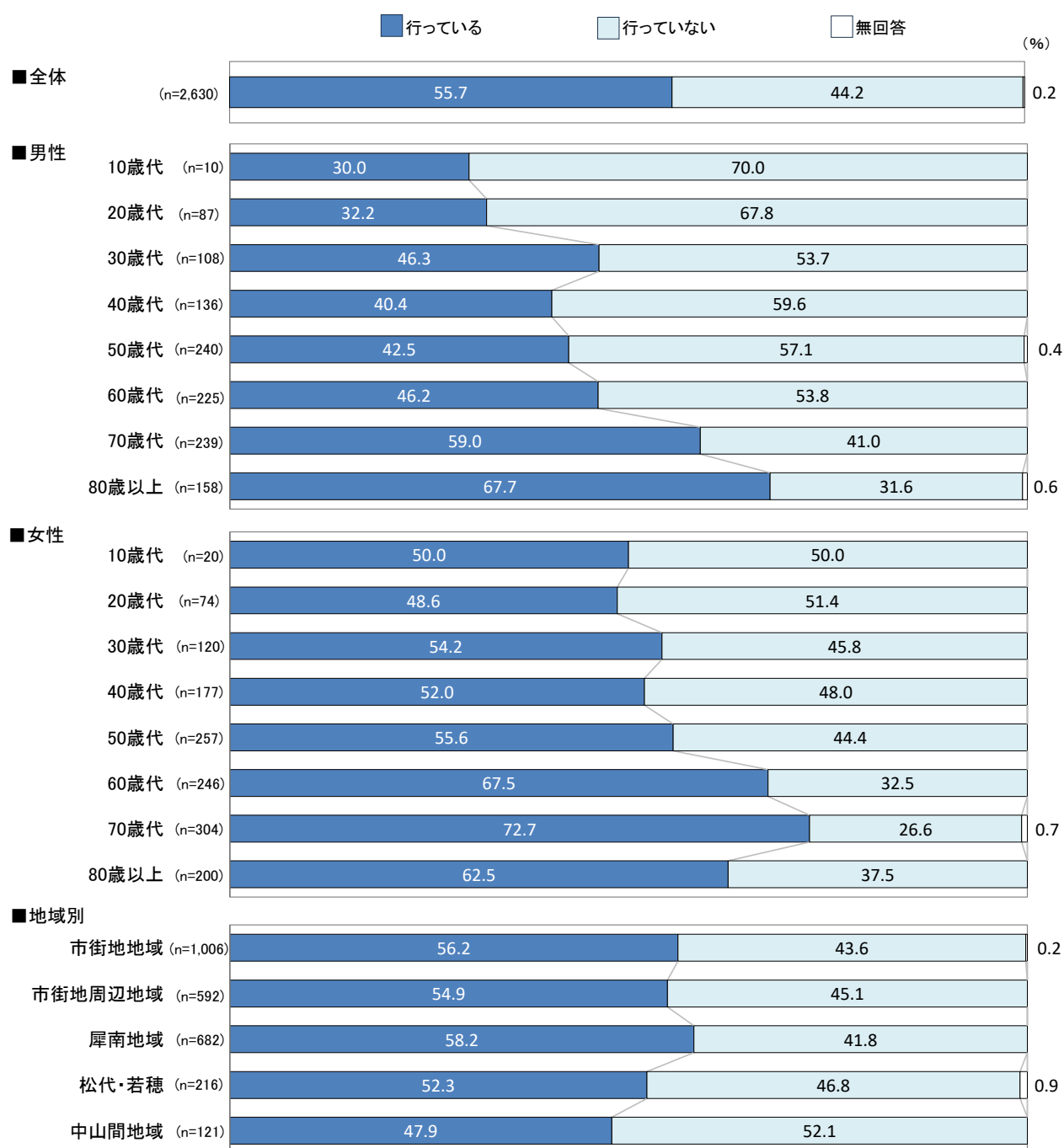
問8 あなたは、年に1回以上、歯科健診や治療のために歯科医院へ行きますか。

年に1回以上歯科健診や治療のために歯科医院へ「行っている」と回答したのは55.7%で、「行っていない」は44.2%。

性別では、女性は「行っている」が61.4%で、男性より12.4ポイント高い。

年代別では、「行っている」は70歳代66.7%、80歳以上64.7%、60歳代57.2%と高齢層で高く、半数を超えている。20歳代は「行っていない」が60.0%、10歳代は56.7%と高い。

性別・年代別にみると、女性は10歳代から70歳代で「行っている」が男性より高い。



問8 あなたは、年に1回以上、歯科健診や治療のために歯科医院へ行きますか。

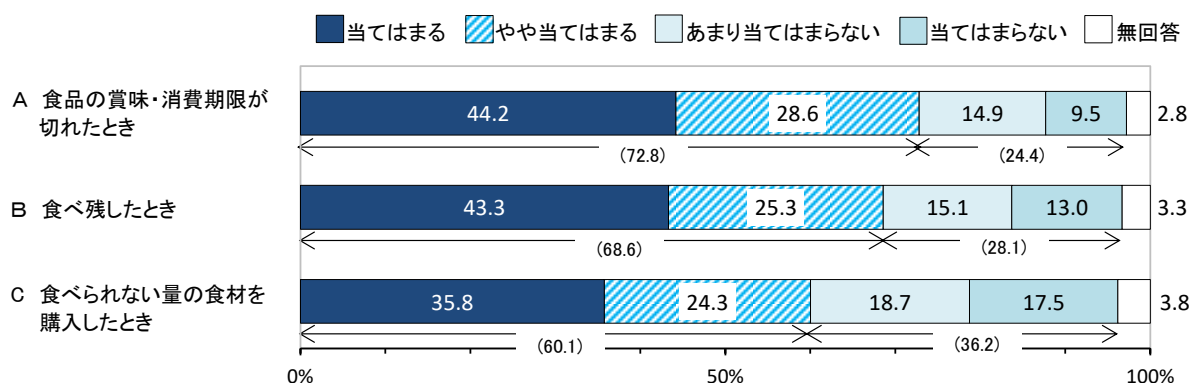
上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	行 っ て い る	行 っ て い ない	無 回 答
全体		2,630 100.0	1,464 55.7	1,162 44.2	4 0.2
性別	男性	1,203 100.0	590 49.0	611 50.8	2 0.2
	女性	1,398 100.0	858 61.4	538 38.5	2 0.1
	答えたくない	24 100.0	14 58.3	10 41.7	—
	無回答	5 100.0	2 40.0	3 60.0	—
年代別	10歳代	30 100.0	13 43.3	17 56.7	—
	20歳代	165 100.0	66 40.0	99 60.0	—
	30歳代	229 100.0	116 50.7	113 49.3	—
	40歳代	321 100.0	151 47.0	170 53.0	—
	50歳代	505 100.0	250 49.5	254 50.3	1 0.2
	60歳代	474 100.0	271 57.2	203 42.8	—
	70歳代	544 100.0	363 66.7	179 32.9	2 0.4
	80歳以上	360 100.0	233 64.7	126 35.0	1 0.3
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	—
地域別	市街地地域	1,006 100.0	565 56.2	439 43.6	2 0.2
	市街地周辺地域	592 100.0	325 54.9	267 45.1	—
	犀南地域	682 100.0	397 58.2	285 41.8	—
	松代・若穂	216 100.0	113 52.3	101 46.8	2 0.9
	中山間地域	121 100.0	58 47.9	63 52.1	—
	無回答	13 100.0	6 46.2	7 53.8	—
職業別	農・林・漁業	110 100.0	66 60.0	43 39.1	1 0.9
	工業	93 100.0	43 46.2	50 53.8	—
	商業・自由業	181 100.0	107 59.1	74 40.9	—
	事務系会社員	211 100.0	123 58.3	88 41.7	—
	サービス系会社員	232 100.0	90 38.8	142 61.2	—
	技術系会社員	248 100.0	115 46.4	132 53.2	1 0.4
	公務員・教員	136 100.0	73 53.7	63 46.3	—
	専業主婦(主夫)	302 100.0	210 69.5	91 30.1	1 0.3
	パート・アルバイト	383 100.0	204 53.3	178 46.5	1 0.3
	学生	60 100.0	28 46.7	32 53.3	—
	無職	607 100.0	374 61.6	233 38.4	—
	その他	61 100.0	30 49.2	31 50.8	—
	無回答	6 100.0	1 16.7	5 83.3	—

Ⅲ 食品ロス削減への取り組みについて

食品ロスが出たと感じるときは

問9 あなたは、食品ロスが出たと感じるときは、生活の中でどんなときですか。次のA～Cの項目について、当てはまるものを選んでください。

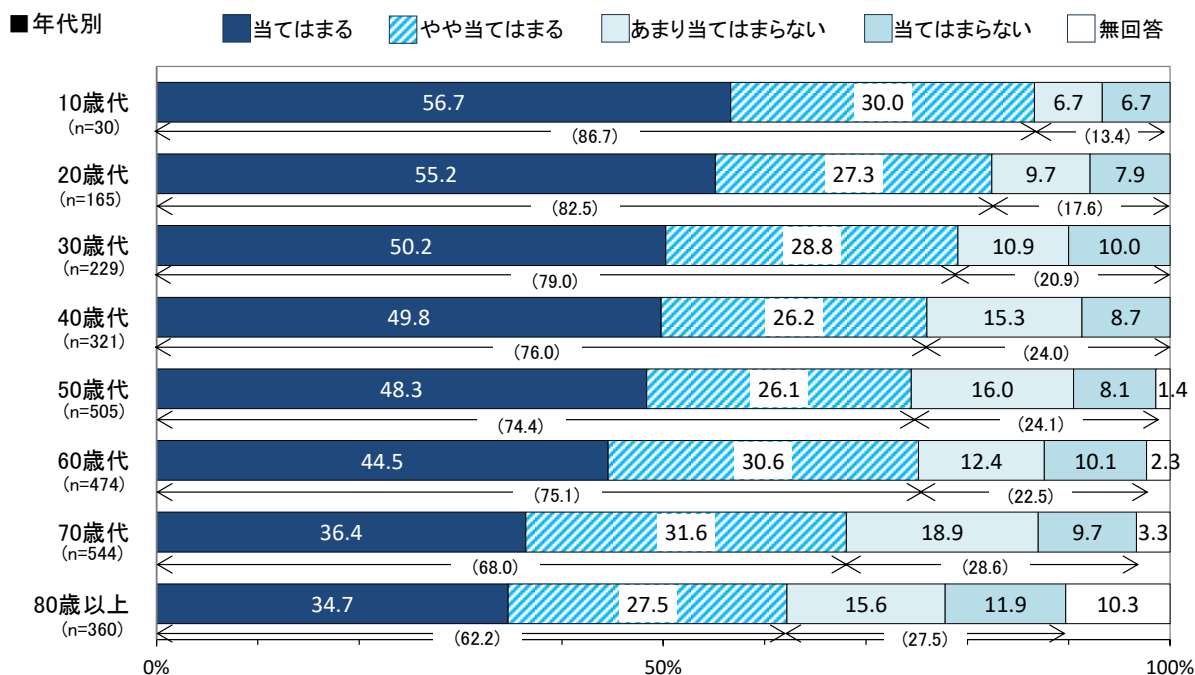
生活の中で食品ロスが出たと感じるときはどんなときか、3項目で聞いた。



A 食品の賞味・消費期限が切れたとき

「食品の賞味・消費期限が切れたとき」について「当てはまる」は44.2%、「やや当てはまる」は28.6%で、合わせて72.8%が該当すると答えた。「あまり当てはまらない」14.9%、「当てはまらない」9.5%で、24.4%。

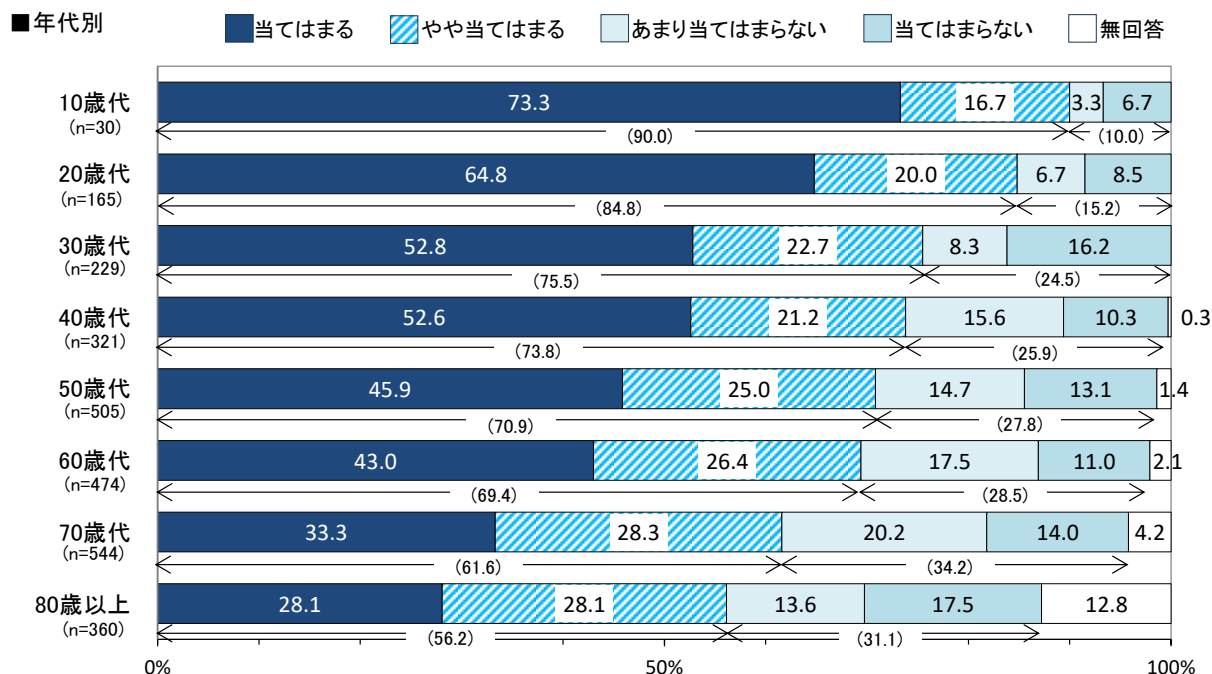
年代別にみると、「当てはまる」は10歳代が56.7%、20歳代が55.2%、30歳代は50.2%と年代が下がるほど高い傾向。



B 食べ残したとき

「食べ残したとき」については「当てはまる」は43.3%、「やや当てはまる」は25.3%で、合わせて68.6%。「あまり当てはまらない」15.1%、「当てはまらない」13.0%。

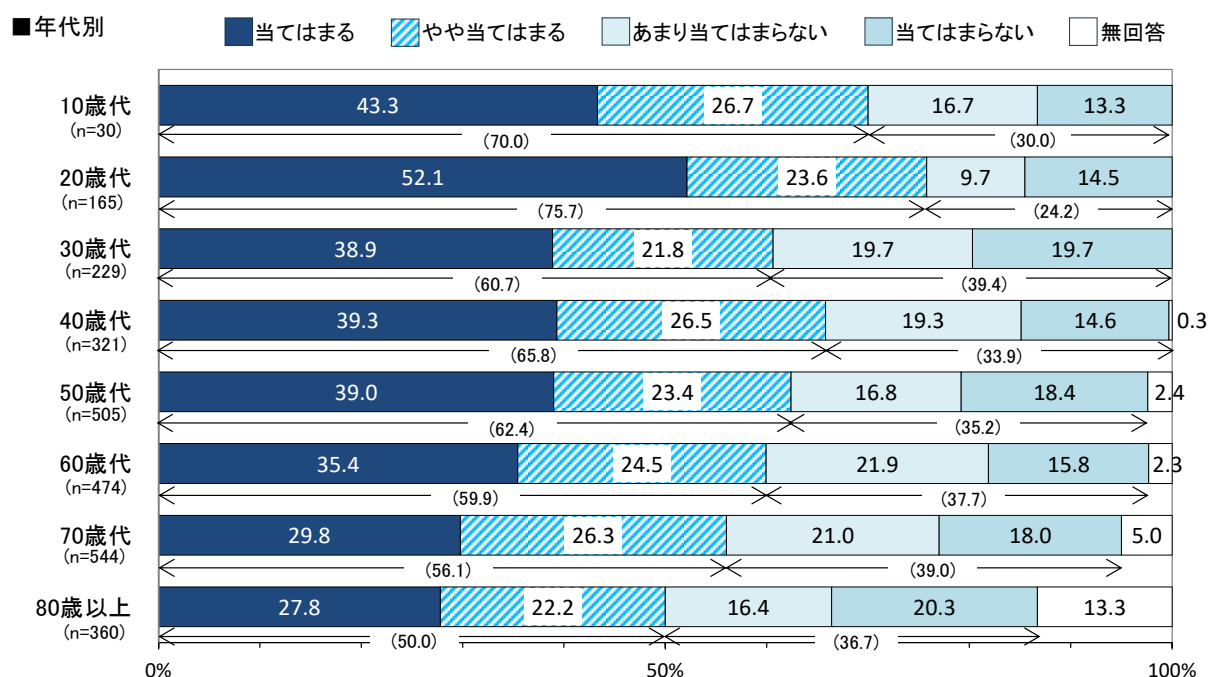
年代別にみると、「当てはまる」は10歳代73.3%、20歳代64.8%、30歳代52.8%、40歳代52.6%と、若い世代ほど高い傾向。



C 食べられない量の食材を購入したとき

「食べられない量の食材を購入したとき」に「当てはまる」は35.8%、「やや当てはまる」は24.3%で、合わせて60.1%。「あまり当てはまらない」は18.7%、「当てはまらない」は17.5%。

年代別にみると、20歳代は「当てはまる」が52.1%と高い。



問9 あなたは、食品ロスが出たと感じるときは、生活の中でどんなときですか。次のA～Cの項目について、当てはまるものを選んでください。

A 食品の賞味・消費期限が切れたとき

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	① 当てはまる	② やや 当てはまる	③ あまり 当てはまらない	④ 当てはまらない	無回答	（①＋②） 当てはまる	（③＋④） 当てはまらない
全体		2,630 100.0	1,163 44.2	752 28.6	391 14.9	251 9.5	73 2.8	1,915 72.8	642 24.4
性別	男性	1,203 100.0	510 42.4	341 28.3	197 16.4	122 10.1	33 2.7	851 70.7	319 26.5
	女性	1,398 100.0	638 45.6	402 28.8	192 13.7	127 9.1	39 2.8	1,040 74.4	319 22.8
	答えたくない	24 100.0	13 54.2	7 29.2	2 8.3	2 8.3	—	20 83.4	4 16.6
	無回答	5 100.0	2 40.0	2 40.0	—	—	1 20.0	4 80.0	—
年代別	10歳代	30 100.0	17 56.7	9 30.0	2 6.7	2 6.7	—	26 86.7	4 13.4
	20歳代	165 100.0	91 55.2	45 27.3	16 9.7	13 7.9	—	136 82.5	29 17.6
	30歳代	229 100.0	115 50.2	66 28.8	25 10.9	23 10.0	—	181 79.0	48 20.9
	40歳代	321 100.0	160 49.8	84 26.2	49 15.3	28 8.7	—	244 76.0	77 24.0
	50歳代	505 100.0	244 48.3	132 26.1	81 16.0	41 8.1	7 1.4	376 74.4	122 24.1
	60歳代	474 100.0	211 44.5	145 30.6	59 12.4	48 10.1	11 2.3	356 75.1	107 22.5
	70歳代	544 100.0	198 36.4	172 31.6	103 18.9	53 9.7	18 3.3	370 68.0	156 28.6
	80歳以上	360 100.0	125 34.7	99 27.5	56 15.6	43 11.9	37 10.3	224 62.2	99 27.5
	無回答	2 100.0	2 100.0	—	—	—	—	2 100.0	—
地域別	市街地地域	1,006 100.0	453 45.0	260 25.8	162 16.1	113 11.2	18 1.8	713 70.8	275 27.3
	市街地周辺地域	592 100.0	247 41.7	197 33.3	78 13.2	51 8.6	19 3.2	444 75.0	129 21.8
	犀南地域	682 100.0	312 45.7	185 27.1	101 14.8	67 9.8	17 2.5	497 72.8	168 24.6
	松代・若穂	216 100.0	89 41.2	70 32.4	32 14.8	13 6.0	12 5.6	159 73.6	45 20.8
	中山間地域	121 100.0	54 44.6	36 29.8	17 14.0	7 5.8	7 5.8	90 74.4	24 19.8
	無回答	13 100.0	8 61.5	4 30.8	1 7.7	—	—	12 92.3	1 7.7
職業別	農・林・漁業	110 100.0	41 37.3	35 31.8	16 14.5	13 11.8	5 4.5	76 69.1	29 26.3
	工業	93 100.0	44 47.3	29 31.2	15 16.1	4 4.3	1 1.1	73 78.5	19 20.4
	商業・自由業	181 100.0	91 50.3	41 22.7	25 13.8	20 11.0	4 2.2	132 73.0	45 24.8
	事務系会社員	211 100.0	106 50.2	55 26.1	30 14.2	20 9.5	—	161 76.3	50 23.7
	サービス系会社員	232 100.0	105 45.3	61 26.3	42 18.1	21 9.1	3 1.3	166 71.6	63 27.2
	技術系会社員	248 100.0	124 50.0	72 29.0	29 11.7	21 8.5	2 0.8	196 79.0	50 20.2
	公務員・教員	136 100.0	71 52.2	33 24.3	21 15.4	11 8.1	—	104 76.5	32 23.5
	専業主婦（主夫）	302 100.0	134 44.4	91 30.1	41 13.6	26 8.6	10 3.3	225 74.5	67 22.2
	パート・アルバイト	383 100.0	171 44.6	126 32.9	45 11.7	34 8.9	7 1.8	297 77.5	79 20.6
	学生	60 100.0	35 58.3	16 26.7	6 10.0	3 5.0	—	51 85.0	9 15.0
	無職	607 100.0	214 35.3	182 30.0	106 17.5	71 11.7	34 5.6	396 65.3	177 29.2
	その他	61 100.0	22 36.1	11 18.0	14 23.0	7 11.5	7 11.5	33 54.1	21 34.5
	無回答	6 100.0	5 83.3	—	1 16.7	—	—	5 83.3	1 16.7

B 食べ残したとき

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	① 当てはまる	② やや 当てはまる	③ あまり 当てはまらない	④ 当てはまらない	無 回答	（① ＋ ②） 当てはまる	（③ ＋ ④） 当てはまらない
全体		2,630 100.0	1,138 43.3	665 25.3	397 15.1	343 13.0	87 3.3	1,803 68.6	740 28.1
性別	男性	1,203 100.0	545 45.3	298 24.8	168 14.0	159 13.2	33 2.7	843 70.1	327 27.2
	女性	1,398 100.0	582 41.6	357 25.5	226 16.2	180 12.9	53 3.8	939 67.1	406 29.1
	答えたくない	24 100.0	10 41.7	7 29.2	3 12.5	4 16.7	— —	17 70.9	7 29.2
	無回答	5 100.0	1 20.0	3 60.0	— —	— —	1 20.0	4 80.0	— —
年代別	10歳代	30 100.0	22 73.3	5 16.7	1 3.3	2 6.7	— —	27 90.0	3 10.0
	20歳代	165 100.0	107 64.8	33 20.0	11 6.7	14 8.5	— —	140 84.8	25 15.2
	30歳代	229 100.0	121 52.8	52 22.7	19 8.3	37 16.2	— —	173 75.5	56 24.5
	40歳代	321 100.0	169 52.6	68 21.2	50 15.6	33 10.3	1 0.3	237 73.8	83 25.9
	50歳代	505 100.0	232 45.9	126 25.0	74 14.7	66 13.1	7 1.4	358 70.9	140 27.8
	60歳代	474 100.0	204 43.0	125 26.4	83 17.5	52 11.0	10 2.1	329 69.4	135 28.5
	70歳代	544 100.0	181 33.3	154 28.3	110 20.2	76 14.0	23 4.2	335 61.6	186 34.2
	80歳以上	360 100.0	101 28.1	101 28.1	49 13.6	63 17.5	46 12.8	202 56.2	112 31.1
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	— —	— —	— —	2 100.0	— —
地域別	市街地地域	1,006 100.0	432 42.9	249 24.8	159 15.8	136 13.5	30 3.0	681 67.7	295 29.3
	市街地周辺地域	592 100.0	248 41.9	151 25.5	83 14.0	89 15.0	21 3.5	399 67.4	172 29.0
	犀南地域	682 100.0	298 43.7	174 25.5	109 16.0	83 12.2	18 2.6	472 69.2	192 28.2
	松代・若穂	216 100.0	101 46.8	53 24.5	29 13.4	20 9.3	13 6.0	154 71.3	49 22.7
	中山間地域	121 100.0	54 44.6	34 28.1	16 13.2	12 9.9	5 4.1	88 72.7	28 23.1
	無回答	13 100.0	5 38.5	4 30.8	1 7.7	3 23.1	— —	9 69.3	4 30.8
職業別	農・林・漁業	110 100.0	38 34.5	32 29.1	14 12.7	19 17.3	7 6.4	70 63.6	33 30.0
	工業	93 100.0	47 50.5	23 24.7	15 16.1	7 7.5	1 1.1	70 75.2	22 23.6
	商業・自由業	181 100.0	80 44.2	38 21.0	36 19.9	23 12.7	4 2.2	118 65.2	59 32.6
	事務系会社員	211 100.0	95 45.0	62 29.4	29 13.7	24 11.4	1 0.5	157 74.4	53 25.1
	サービス系会社員	232 100.0	119 51.3	48 20.7	36 15.5	27 11.6	2 0.9	167 72.0	63 27.1
	技術系会社員	248 100.0	145 58.5	49 19.8	25 10.1	27 10.9	2 0.8	194 78.3	52 21.0
	公務員・教員	136 100.0	77 56.6	28 20.6	13 9.6	17 12.5	1 0.7	105 77.2	30 22.1
	専業主婦（主夫）	302 100.0	94 31.1	87 28.8	60 19.9	47 15.6	14 4.6	181 59.9	107 35.5
	パート・アルバイト	383 100.0	163 42.6	103 26.9	60 15.7	48 12.5	9 2.3	266 69.5	108 28.2
	学生	60 100.0	45 75.0	9 15.0	2 3.3	4 6.7	— —	54 90.0	6 10.0
	無職	607 100.0	213 35.1	172 28.3	94 15.5	87 14.3	41 6.8	385 63.4	181 29.8
	その他	61 100.0	19 31.1	12 19.7	12 19.7	13 21.3	5 8.2	31 50.8	25 41.0
	無回答	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	— —	— —	5 83.3	1 16.7

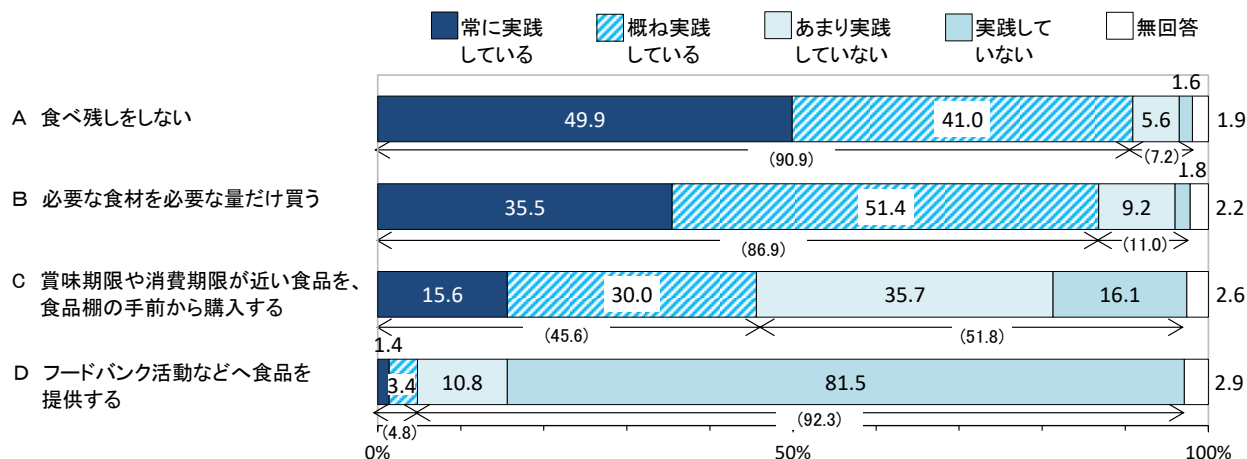
C 食べられない量の食材を購入したとき

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	① 当てはまる	② やや 当てはまる	③ あまり 当てはまらない	④ 当てはまらない	無 回答	（ ① + ② ） 当てはまる	（ ③ + ④ ） 当てはまらない
全体		2,630 100.0	941 35.8	639 24.3	491 18.7	460 17.5	99 3.8	1,580 60.1	951 36.2
性別	男性	1,203 100.0	427 35.5	283 23.5	239 19.9	210 17.5	44 3.7	710 59.0	449 37.4
	女性	1,398 100.0	505 36.1	349 25.0	249 17.8	241 17.2	54 3.9	854 61.1	490 35.0
	答えたくない	24 100.0	9 37.5	5 20.8	2 8.3	8 33.3	-	14 58.3	10 41.6
	無回答	5 100.0	-	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0
年代別	10歳代	30 100.0	13 43.3	8 26.7	5 16.7	4 13.3	-	21 70.0	9 30.0
	20歳代	165 100.0	86 52.1	39 23.6	16 9.7	24 14.5	-	125 75.7	40 24.2
	30歳代	229 100.0	89 38.9	50 21.8	45 19.7	45 19.7	-	139 60.7	90 39.4
	40歳代	321 100.0	126 39.3	85 26.5	62 19.3	47 14.6	1 0.3	211 65.8	109 33.9
	50歳代	505 100.0	197 39.0	118 23.4	85 16.8	93 18.4	12 2.4	315 62.4	178 35.2
	60歳代	474 100.0	168 35.4	116 24.5	104 21.9	75 15.8	11 2.3	284 59.9	179 37.7
	70歳代	544 100.0	162 29.8	143 26.3	114 21.0	98 18.0	27 5.0	305 56.1	212 39.0
	80歳以上	360 100.0	100 27.8	80 22.2	59 16.4	73 20.3	48 13.3	180 50.0	132 36.7
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	2 100.0
地域別	市街地地域	1,006 100.0	353 35.1	254 25.2	188 18.7	179 17.8	32 3.2	607 60.3	367 36.5
	市街地周辺地域	592 100.0	209 35.3	144 24.3	100 16.9	117 19.8	22 3.7	353 59.6	217 36.7
	犀南地域	682 100.0	249 36.5	174 25.5	130 19.1	107 15.7	22 3.2	423 62.0	237 34.8
	松代・若穂	216 100.0	78 36.1	42 19.4	45 20.8	34 15.7	17 7.9	120 55.5	79 36.5
	中山間地域	121 100.0	48 39.7	23 19.0	27 22.3	17 14.0	6 5.0	71 58.7	44 36.3
	無回答	13 100.0	4 30.8	2 15.4	1 7.7	6 46.2	-	6 46.2	7 53.9
職業別	農・林・漁業	110 100.0	35 31.8	24 21.8	21 19.1	21 19.1	9 8.2	59 53.6	42 38.2
	工業	93 100.0	36 38.7	23 24.7	21 22.6	12 12.9	1 1.1	59 63.4	33 35.5
	商業・自由業	181 100.0	69 38.1	35 19.3	31 17.1	40 22.1	6 3.3	104 57.4	71 39.2
	事務系会社員	211 100.0	77 36.5	60 28.4	35 16.6	38 18.0	1 0.5	137 64.9	73 34.6
	サービス系会社員	232 100.0	92 39.7	50 21.6	44 19.0	42 18.1	4 1.7	142 61.3	86 37.1
	技術系会社員	248 100.0	110 44.4	56 22.6	45 18.1	33 13.3	4 1.6	166 67.0	78 31.4
	公務員・教員	136 100.0	57 41.9	36 26.5	20 14.7	22 16.2	1 0.7	93 68.4	42 30.9
	専業主婦（主夫）	302 100.0	94 31.1	79 26.2	57 18.9	57 18.9	15 5.0	173 57.3	114 37.8
	パート・アルバイト	383 100.0	132 34.5	108 28.2	75 19.6	60 15.7	8 2.1	240 62.7	135 35.3
	学生	60 100.0	34 56.7	13 21.7	7 11.7	6 10.0	-	47 78.4	13 21.7
	無職	607 100.0	186 30.6	146 24.1	118 19.4	114 18.8	43 7.1	332 54.7	232 38.2
	その他	61 100.0	17 27.9	8 13.1	15 24.6	14 23.0	7 11.5	25 41.0	29 47.6
	無回答	6 100.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	-	3 50.0	3 50.0

食品ロスを削減するために取り組んでいること

問10 食品ロスを削減するために、取り組んでいることはありますか。次のA～Dの項目について、当てはまるものを選んでください。

食品ロスを削減するために取り組んでいることがあるか、4項目で聞いた。

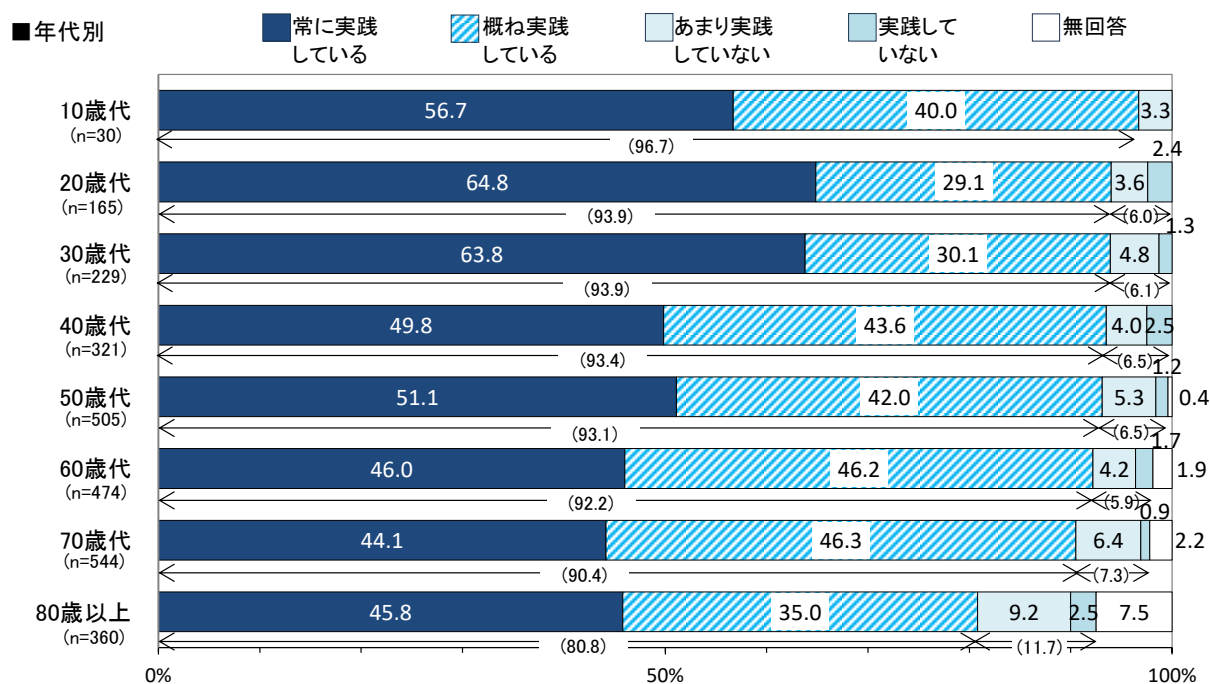


A 食べ残しをしない

「食べ残しをしない」を「常に実践している」は49.9%、「概ね実践している」は41.0%で、合わせて90.9%が何らかの形で実践していると回答した。「あまり実践していない」は5.6%、「実践していない」は1.6%にとどまる。

性別では、男性は「常に実践している」が54.4%で、女性より8.5ポイント高い。

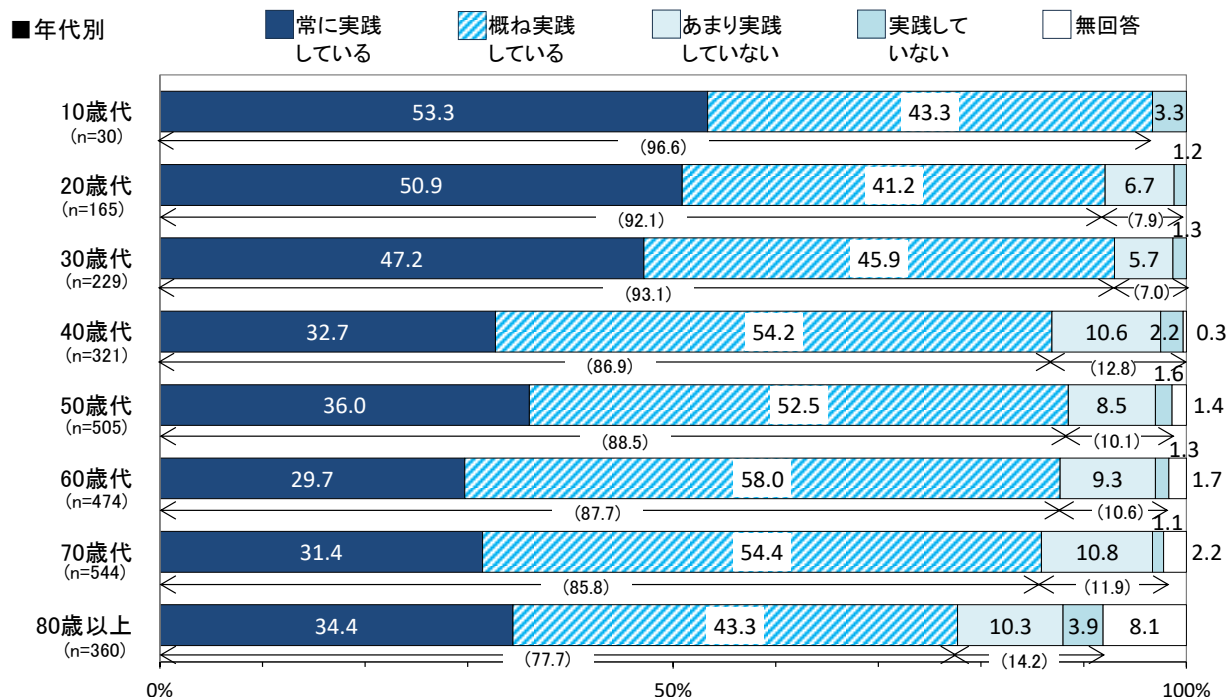
年代別では、「常に実践している」は20歳代が64.8%、30歳代が63.8%と高い。



B 必要な食材を必要な量だけ買う

「必要な食材を必要な量だけ買う」を「常に実践している」は 35.5%、「概ね実践している」は 51.4%で、合わせて 86.9%。「あまり実践していない」は 9.2%、「実践していない」は 1.8%で、合わせて 1 割強。

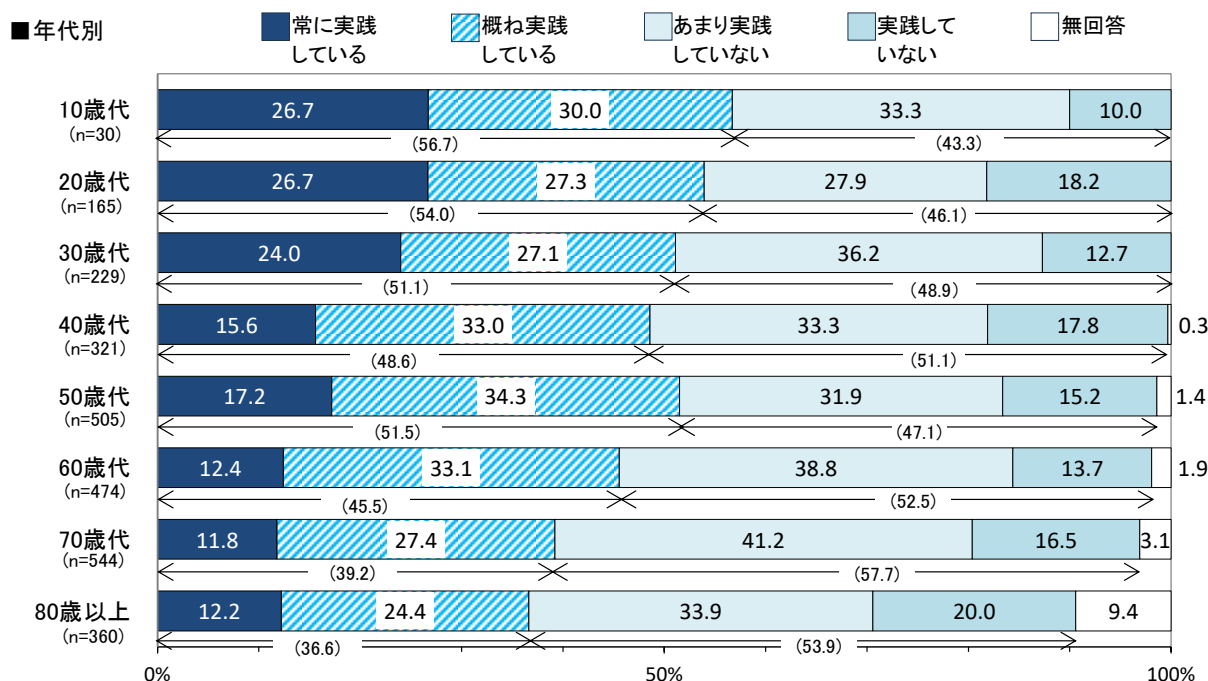
年代別では、10 歳代、20 歳代、30 歳代は「常に実践している」がそれぞれ 53.3%、50.9%、47.2%と高い。



C 賞味期限や消費期限が近い食品を、食品棚の手前から購入する

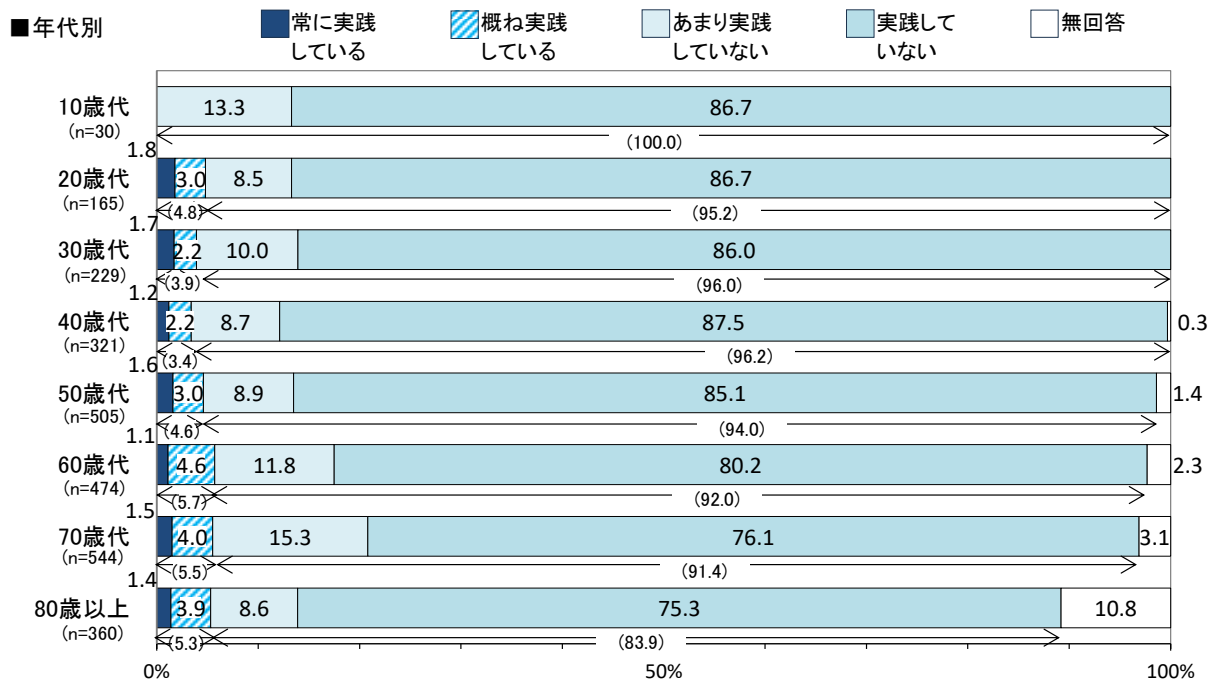
「賞味期限や消費期限が近い食品を、食品棚の手前から購入する」は「常に実践している」が 15.6%、「概ね実践している」が 30.0%で、合わせて 45.6%。一方、「あまり実践していない」は 35.7%、「実践していない」は 16.1%で、実践していない層が 5 割強を占めている。

年代別にみると、10 歳代と 20 歳代は 26.7%、30 歳代は 24.0%が「常に実践している」と回答し、若年層での実践度が高め。



D フードバンク活動などへ食品を提供する

「フードバンク活動などへ食品を提供する」は「常に実践している」が 1.4%、「概ね実践している」が 3.4%で、合わせても 4.8%にとどまり、実践者はごく少数だった。「あまり実践していない」 10.8%、「実践していない」 81.5%で、実践していない層が約 9 割を占める。



問10 食品ロスを削減するために、取り組んでいることはありますか。次のA～Dの項目について、当てはまるものを選んでください。

A 食べ残しをしない

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	① 常に 実践して いる	② 概ね 実践して いる	③ あまり 実践して いない	④ 実践して いない	無 回答	（① 実践 して いる + ②）	（③ 実践 して いない + ④）
全体		2,630 100.0	1,312 49.9	1,079 41.0	146 5.6	43 1.6	50 1.9	2,391 90.9	189 7.2
性別	男性	1,203 100.0	654 54.4	438 36.4	63 5.2	23 1.9	25 2.1	1,092 90.8	86 7.1
	女性	1,398 100.0	641 45.9	632 45.2	81 5.8	20 1.4	24 1.7	1,273 91.1	101 7.2
	答えたくない	24 100.0	15 62.5	8 33.3	1 4.2	— —	— —	23 95.8	1 4.2
	無回答	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	— —	1 20.0	3 60.0	1 20.0
年代別	10歳代	30 100.0	17 56.7	12 40.0	1 3.3	— —	— —	29 96.7	1 3.3
	20歳代	165 100.0	107 64.8	48 29.1	6 3.6	4 2.4	— —	155 93.9	10 6.0
	30歳代	229 100.0	146 63.8	69 30.1	11 4.8	3 1.3	— —	215 93.9	14 6.1
	40歳代	321 100.0	160 49.8	140 43.6	13 4.0	8 2.5	— —	300 93.4	21 6.5
	50歳代	505 100.0	258 51.1	212 42.0	27 5.3	6 1.2	2 0.4	470 93.1	33 6.5
	60歳代	474 100.0	218 46.0	219 46.2	20 4.2	8 1.7	9 1.9	437 92.2	28 5.9
	70歳代	544 100.0	240 44.1	252 46.3	35 6.4	5 0.9	12 2.2	492 90.4	40 7.3
	80歳以上	360 100.0	165 45.8	126 35.0	33 9.2	9 2.5	27 7.5	291 80.8	42 11.7
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	— —	— —	— —	2 100.0	— —
地域別	市街地地域	1,006 100.0	514 51.1	413 41.1	52 5.2	18 1.8	9 0.9	927 92.2	70 7.0
	市街地周辺地域	592 100.0	303 51.2	229 38.7	36 6.1	8 1.4	16 2.7	532 89.9	44 7.5
	犀南地域	682 100.0	327 47.9	302 44.3	35 5.1	8 1.2	10 1.5	629 92.2	43 6.3
	松代・若穂	216 100.0	102 47.2	87 40.3	14 6.5	5 2.3	8 3.7	189 87.5	19 8.8
	中山間地域	121 100.0	60 49.6	43 35.5	7 5.8	4 3.3	7 5.8	103 85.1	11 9.1
	無回答	13 100.0	6 46.2	5 38.5	2 15.4	— —	— —	11 84.7	2 15.4
職業別	農・林・漁業	110 100.0	57 51.8	46 41.8	2 1.8	— —	5 4.5	103 93.6	2 1.8
	工業	93 100.0	53 57.0	34 36.6	1 1.1	4 4.3	1 1.1	87 93.6	5 5.4
	商業・自由業	181 100.0	87 48.1	73 40.3	14 7.7	5 2.8	2 1.1	160 88.4	19 10.5
	事務系会社員	211 100.0	108 51.2	95 45.0	4 1.9	4 1.9	— —	203 96.2	8 3.8
	サービス系会社員	232 100.0	125 53.9	85 36.6	16 6.9	5 2.2	1 0.4	210 90.5	21 9.1
	技術系会社員	248 100.0	135 54.4	98 39.5	10 4.0	4 1.6	1 0.4	233 93.9	14 5.6
	公務員・教員	136 100.0	79 58.1	51 37.5	5 3.7	1 0.7	— —	130 95.6	6 4.4
	専業主婦（主夫）	302 100.0	144 47.7	133 44.0	16 5.3	3 1.0	6 2.0	277 91.7	19 6.3
	パート・アルバイト	383 100.0	173 45.2	188 49.1	17 4.4	3 0.8	2 0.5	361 94.3	20 5.2
	学生	60 100.0	39 65.0	19 31.7	2 3.3	— —	— —	58 96.7	2 3.3
	無職	607 100.0	280 46.1	236 38.9	54 8.9	13 2.1	24 4.0	516 85.0	67 11.0
	その他	61 100.0	29 47.5	19 31.1	4 6.6	1 1.6	8 13.1	48 78.6	5 8.2
	無回答	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	— —	— —	5 83.3	1 16.7

B 必要な食材を必要な量だけ買う

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	① 常に 実践 して いる	② 概ね 実践 して いる	③ あまり 実践 して いない	④ 実践 して いない	無 回 答	（ ① + ② ） 実践 して いる	（ ③ + ④ ） 実践 して いない
全体		2,630 100.0	933 35.5	1,352 51.4	241 9.2	47 1.8	57 2.2	2,285 86.9	288 11.0
性別	男性	1,203 100.0	433 36.0	611 50.8	104 8.6	25 2.1	30 2.5	1,044 86.8	129 10.7
	女性	1,398 100.0	486 34.8	732 52.4	133 9.5	21 1.5	26 1.9	1,218 87.2	154 11.0
	答えたくない	24 100.0	11 45.8	9 37.5	3 12.5	1 4.2	— —	20 83.3	4 16.7
	無回答	5 100.0	3 60.0	— —	1 20.0	— —	1 20.0	3 60.0	1 20.0
年代別	10歳代	30 100.0	16 53.3	13 43.3	— —	1 3.3	— —	29 96.6	1 3.3
	20歳代	165 100.0	84 50.9	68 41.2	11 6.7	2 1.2	— —	152 92.1	13 7.9
	30歳代	229 100.0	108 47.2	105 45.9	13 5.7	3 1.3	— —	213 93.1	16 7.0
	40歳代	321 100.0	105 32.7	174 54.2	34 10.6	7 2.2	1 0.3	279 86.9	41 12.8
	50歳代	505 100.0	182 36.0	265 52.5	43 8.5	8 1.6	7 1.4	447 88.5	51 10.1
	60歳代	474 100.0	141 29.7	275 58.0	44 9.3	6 1.3	8 1.7	416 87.7	50 10.6
	70歳代	544 100.0	171 31.4	296 54.4	59 10.8	6 1.1	12 2.2	467 85.8	65 11.9
	80歳以上	360 100.0	124 34.4	156 43.3	37 10.3	14 3.9	29 8.1	280 77.7	51 14.2
	無回答	2 100.0	2 100.0	— —	— —	— —	— —	2 100.0	— —
地域別	市街地地域	1,006 100.0	377 37.5	506 50.3	88 8.7	19 1.9	16 1.6	883 87.8	107 10.6
	市街地周辺地域	592 100.0	203 34.3	308 52.0	56 9.5	9 1.5	16 2.7	511 86.3	65 11.0
	犀南地域	682 100.0	231 33.9	367 53.8	59 8.7	13 1.9	12 1.8	598 87.7	72 10.6
	松代・若穂	216 100.0	81 37.5	102 47.2	24 11.1	2 0.9	7 3.2	183 84.7	26 12.0
	中山間地域	121 100.0	34 28.1	65 53.7	13 10.7	3 2.5	6 5.0	99 81.8	16 13.2
	無回答	13 100.0	7 53.8	4 30.8	1 7.7	1 7.7	— —	11 84.6	2 15.4
職業別	農・林・漁業	110 100.0	39 35.5	56 50.9	7 6.4	1 0.9	7 6.4	95 86.4	8 7.3
	工業	93 100.0	32 34.4	49 52.7	8 8.6	2 2.2	2 2.2	81 87.1	10 10.8
	商業・自由業	181 100.0	59 32.6	103 56.9	14 7.7	2 1.1	3 1.7	162 89.5	16 8.8
	事務系会社員	211 100.0	77 36.5	119 56.4	10 4.7	4 1.9	1 0.5	196 92.9	14 6.6
	サービス系会社員	232 100.0	76 32.8	123 53.0	27 11.6	4 1.7	2 0.9	199 85.8	31 13.3
	技術系会社員	248 100.0	96 38.7	127 51.2	19 7.7	3 1.2	3 1.2	223 89.9	22 8.9
	公務員・教員	136 100.0	56 41.2	72 52.9	6 4.4	1 0.7	1 0.7	128 94.1	7 5.1
	専業主婦（主夫）	302 100.0	118 39.1	146 48.3	29 9.6	3 1.0	6 2.0	264 87.4	32 10.6
	パート・アルバイト	383 100.0	126 32.9	199 52.0	51 13.3	3 0.8	4 1.0	325 84.9	54 14.1
	学生	60 100.0	30 50.0	26 43.3	3 5.0	1 1.7	— —	56 93.3	4 6.7
	無職	607 100.0	201 33.1	301 49.6	61 10.0	21 3.5	23 3.8	502 82.7	82 13.5
	その他	61 100.0	19 31.1	30 49.2	6 9.8	1 1.6	5 8.2	49 80.3	7 11.4
	無回答	6 100.0	4 66.7	1 16.7	— —	1 16.7	— —	5 83.4	1 16.7

C 賞味期限や消費期限が近い食品を、食品棚の手前から購入する

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	① 常に 実践 して いる	② 概ね 実践 して いる	③ あまり 実践 して いない	④ 実践 して いない	無 回 答	（ ① + ② ） 実 践 し て い る	（ ③ + ④ ） 実 践 し て い ない
全体		2,630 100.0	411 15.6	790 30.0	938 35.7	423 16.1	68 2.6	1,201 45.6	1,361 51.8
性別	男性	1,203 100.0	211 17.5	338 28.1	415 34.5	202 16.8	37 3.1	549 45.6	617 51.3
	女性	1,398 100.0	198 14.2	444 31.8	510 36.5	216 15.5	30 2.1	642 46.0	726 52.0
	答えたくない	24 100.0	2 8.3	7 29.2	10 41.7	5 20.8	—	9 37.5	15 62.5
	無回答	5 100.0	—	1 20.0	3 60.0	—	1 20.0	1 20.0	3 60.0
年代別	10歳代	30 100.0	8 26.7	9 30.0	10 33.3	3 10.0	—	17 56.7	13 43.3
	20歳代	165 100.0	44 26.7	45 27.3	46 27.9	30 18.2	—	89 54.0	76 46.1
	30歳代	229 100.0	55 24.0	62 27.1	83 36.2	29 12.7	—	117 51.1	112 48.9
	40歳代	321 100.0	50 15.6	106 33.0	107 33.3	57 17.8	1 0.3	156 48.6	164 51.1
	50歳代	505 100.0	87 17.2	173 34.3	161 31.9	77 15.2	7 1.4	260 51.5	238 47.1
	60歳代	474 100.0	59 12.4	157 33.1	184 38.8	65 13.7	9 1.9	216 45.5	249 52.5
	70歳代	544 100.0	64 11.8	149 27.4	224 41.2	90 16.5	17 3.1	213 39.2	314 57.7
	80歳以上	360 100.0	44 12.2	88 24.4	122 33.9	72 20.0	34 9.4	132 36.6	194 53.9
	無回答	2 100.0	—	1 50.0	1 50.0	—	—	1 50.0	1 50.0
地域別	市街地地域	1,006 100.0	163 16.2	288 28.6	357 35.5	181 18.0	17 1.7	451 44.8	538 53.5
	市街地周辺地域	592 100.0	83 14.0	180 30.4	226 38.2	86 14.5	17 2.9	263 44.4	312 52.7
	犀南地域	682 100.0	113 16.6	203 29.8	243 35.6	106 15.5	17 2.5	316 46.4	349 51.1
	松代・若穂	216 100.0	36 16.7	76 35.2	69 31.9	25 11.6	10 4.6	112 51.9	94 43.5
	中山間地域	121 100.0	15 12.4	39 32.2	36 29.8	24 19.8	7 5.8	54 44.6	60 49.6
	無回答	13 100.0	1 7.7	4 30.8	7 53.8	1 7.7	—	5 38.5	8 61.5
職業別	農・林・漁業	110 100.0	22 20.0	25 22.7	41 37.3	15 13.6	7 6.4	47 42.7	56 50.9
	工業	93 100.0	16 17.2	26 28.0	32 34.4	18 19.4	1 1.1	42 45.2	50 53.8
	商業・自由業	181 100.0	29 16.0	61 33.7	62 34.3	26 14.4	3 1.7	90 49.7	88 48.7
	事務系会社員	211 100.0	36 17.1	71 33.6	73 34.6	30 14.2	1 0.5	107 50.7	103 48.8
	サービス系会社員	232 100.0	40 17.2	68 29.3	76 32.8	45 19.4	3 1.3	108 46.5	121 52.2
	技術系会社員	248 100.0	50 20.2	66 26.6	86 34.7	43 17.3	3 1.2	116 46.8	129 52.0
	公務員・教員	136 100.0	31 22.8	41 30.1	46 33.8	17 12.5	1 0.7	72 52.9	63 46.3
	専業主婦（主夫）	302 100.0	31 10.3	95 31.5	118 39.1	50 16.6	8 2.6	126 41.8	168 55.7
	パート・アルバイト	383 100.0	61 15.9	130 33.9	142 37.1	45 11.7	5 1.3	191 49.8	187 48.8
	学生	60 100.0	10 16.7	19 31.7	24 40.0	7 11.7	—	29 48.4	31 51.7
	無職	607 100.0	77 12.7	167 27.5	218 35.9	115 18.9	30 4.9	244 40.2	333 54.8
	その他	61 100.0	7 11.5	20 32.8	17 27.9	11 18.0	6 9.8	27 44.3	28 45.9
	無回答	6 100.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	—	2 33.4	4 66.7

D フードバンク活動などへ食品を提供する

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	① 常に 実践 している	② 概ね 実践 している	③ あまり 実践 していない	④ 実践 していない	無 回 答	（ ① + ② ） 実践 して いる	（ ③ + ④ ） 実践 して いない
全体		2,630 100.0	37 1.4	90 3.4	284 10.8	2,144 81.5	75 2.9	127 4.8	2,428 92.3
性別	男性	1,203 100.0	15 1.2	42 3.5	121 10.1	987 82.0	38 3.2	57 4.7	1,108 92.1
	女性	1,398 100.0	20 1.4	47 3.4	162 11.6	1,133 81.0	36 2.6	67 4.8	1,295 92.6
	答えたくない	24 100.0	2 8.3	1 4.2	—	21 87.5	—	3 12.5	21 87.5
	無回答	5 100.0	—	—	1 20.0	3 60.0	1 20.0	—	4 80.0
年代別	10歳代	30 100.0	—	—	4 13.3	26 86.7	—	—	30 100.0
	20歳代	165 100.0	3 1.8	5 3.0	14 8.5	143 86.7	—	8 4.8	157 95.2
	30歳代	229 100.0	4 1.7	5 2.2	23 10.0	197 86.0	—	9 3.9	220 96.0
	40歳代	321 100.0	4 1.2	7 2.2	28 8.7	281 87.5	1 0.3	11 3.4	309 96.2
	50歳代	505 100.0	8 1.6	15 3.0	45 8.9	430 85.1	7 1.4	23 4.6	475 94.0
	60歳代	474 100.0	5 1.1	22 4.6	56 11.8	380 80.2	11 2.3	27 5.7	436 92.0
	70歳代	544 100.0	8 1.5	22 4.0	83 15.3	414 76.1	17 3.1	30 5.5	497 91.4
	80歳以上	360 100.0	5 1.4	14 3.9	31 8.6	271 75.3	39 10.8	19 5.3	302 83.9
	無回答	2 100.0	—	—	—	2 100.0	—	—	2 100.0
地域別	市街地地域	1,006 100.0	8 0.8	37 3.7	111 11.0	831 82.6	19 1.9	45 4.5	942 93.6
	市街地周辺地域	592 100.0	6 1.0	24 4.1	57 9.6	485 81.9	20 3.4	30 5.1	542 91.5
	犀南地域	682 100.0	18 2.6	18 2.6	74 10.9	555 81.4	17 2.5	36 5.2	629 92.3
	松代・若穂	216 100.0	2 0.9	5 2.3	28 13.0	169 78.2	12 5.6	7 3.2	197 91.2
	中山間地域	121 100.0	3 2.5	5 4.1	14 11.6	92 76.0	7 5.8	8 6.6	106 87.6
	無回答	13 100.0	—	1 7.7	—	12 92.3	—	1 7.7	12 92.3
職業別	農・林・漁業	110 100.0	2 1.8	8 7.3	17 15.5	74 67.3	9 8.2	10 9.1	91 82.8
	工業	93 100.0	—	5 5.4	7 7.5	80 86.0	1 1.1	5 5.4	87 93.5
	商業・自由業	181 100.0	5 2.8	7 3.9	21 11.6	145 80.1	3 1.7	12 6.7	166 91.7
	事務系会社員	211 100.0	4 1.9	5 2.4	27 12.8	174 82.5	1 0.5	9 4.3	201 95.3
	サービス系会社員	232 100.0	1 0.4	9 3.9	26 11.2	193 83.2	3 1.3	10 4.3	219 94.4
	技術系会社員	248 100.0	2 0.8	7 2.8	12 4.8	224 90.3	3 1.2	9 3.6	236 95.1
	公務員・教員	136 100.0	2 1.5	4 2.9	18 13.2	111 81.6	1 0.7	6 4.4	129 94.8
	専業主婦（主夫）	302 100.0	2 0.7	10 3.3	47 15.6	234 77.5	9 3.0	12 4.0	281 93.1
	パート・アルバイト	383 100.0	5 1.3	10 2.6	41 10.7	322 84.1	5 1.3	15 3.9	363 94.8
	学生	60 100.0	—	1 1.7	5 8.3	54 90.0	—	1 1.7	59 98.3
	無職	607 100.0	11 1.8	22 3.6	53 8.7	488 80.4	33 5.4	33 5.4	541 89.1
	その他	61 100.0	3 4.9	2 3.3	9 14.8	40 65.6	7 11.5	5 8.2	49 80.4
	無回答	6 100.0	—	—	1 16.7	5 83.3	—	—	6 100.0

Ⅳ 文化芸術について

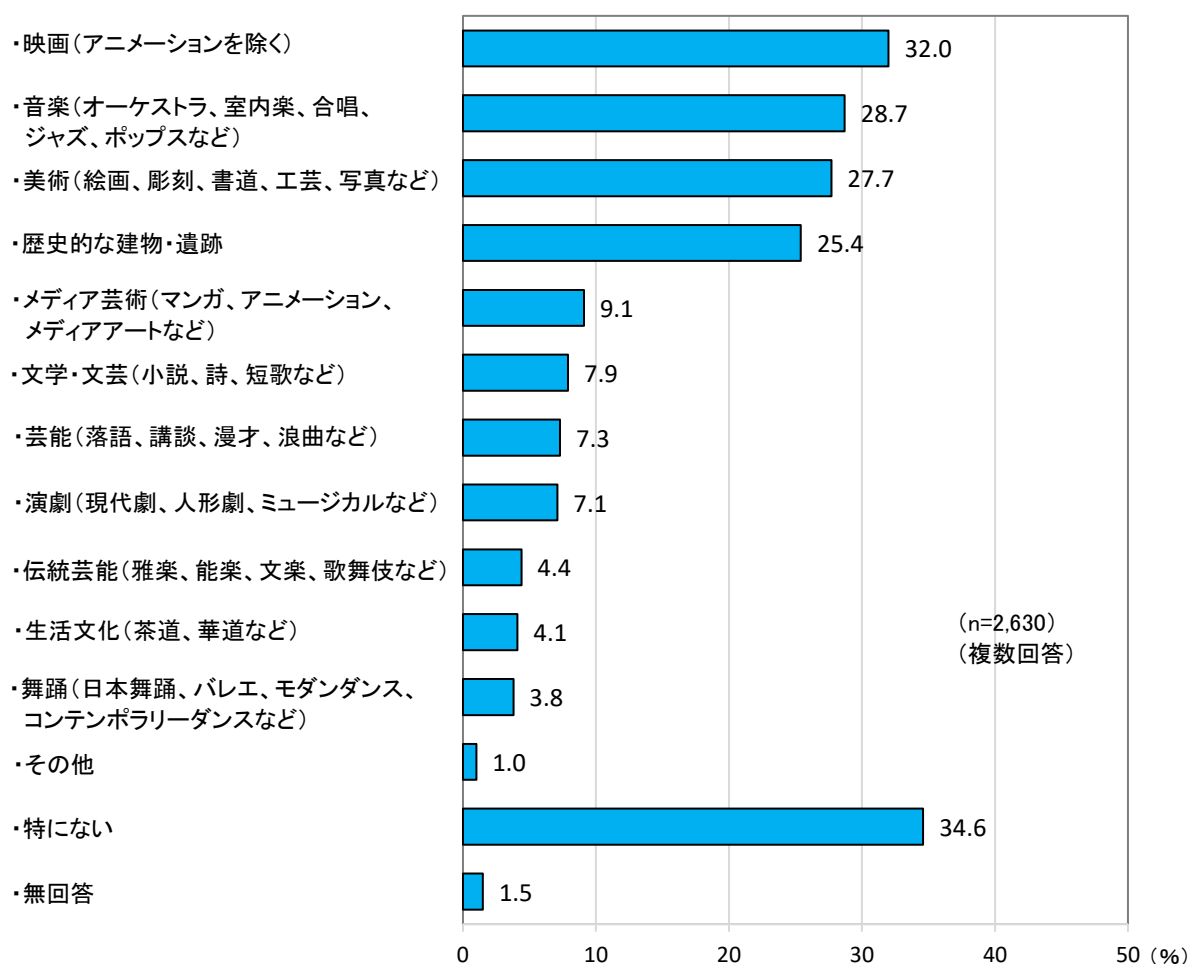
文化芸術の鑑賞、創作・実践

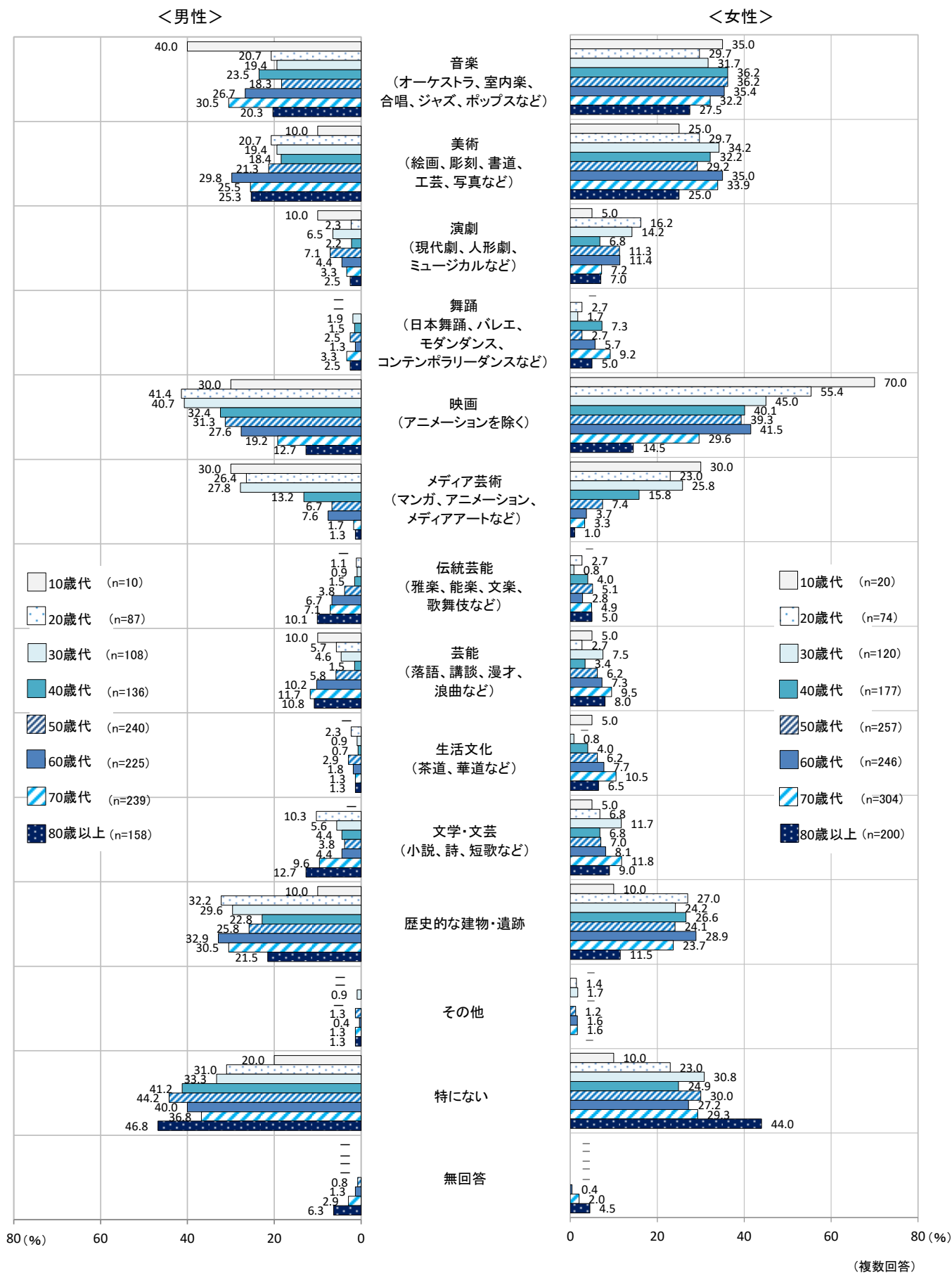
問11 過去1年間に、ホール・劇場、映画館、美術館・博物館などに出向いて、直接鑑賞した文化芸術は何ですか。また、文化芸術の創作・実践（自ら作る、演じる、発表する、習う、支援活動をするなど）をしましたか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

過去1年間に直接鑑賞した文化芸術を複数回答で聞いた。「映画」が最も多く 32.0%、次いで「音楽」28.7%、「美術」27.7%、「歴史的な建物・遺跡」25.4%が続く。「特にない」は 34.6%だった。

性別では、女性が「音楽」33.2%、「美術」31.4%、「映画」35.9%と男性（それぞれ 23.6%、23.6%、27.4%）を上回り、関心が全般的に高い。男性は「歴史的な建物・遺跡」が 27.8%で高め。

年代別では、10 歳代、20 歳代、30 歳代は「映画」と「メディア芸術」が高い。





問11 過去1年間に、ホール・劇場、映画館、美術館・博物館などに出向いて、直接鑑賞した文化芸術は何ですか。
また、文化芸術の創作・実践（自ら作る、演じる、発表する、習う、支援活動をするなど）をしましたか。
次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	合唱、ジャズ、オーケストラ、ポップスなど	音楽（絵画、彫刻、書道、工芸、写真など）	演劇（現代劇、人形劇、ミュージカルなど）	ダンス（日本舞踊、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど）	映画（アニメーションを除く）	メディア芸術（マンガ、アニメーション、メディアアートなど）	伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など）	芸能（落語、講談、漫才、浪曲など）	生活文化（茶道、華道など）	文学・文芸（小説、詩、短歌など）	歴史的な建物・遺跡	その他	特にない	無回答
全体		2,630 -	755 28.7	728 27.7	188 7.1	101 3.8	841 32.0	239 9.1	116 4.4	193 7.3	109 4.1	207 7.9	667 25.4	25 1.0	911 34.6	39 1.5
性別	男性	1,203 -	284 23.6	284 23.6	52 4.3	25 2.1	330 27.4	113 9.4	61 5.1	95 7.9	20 1.7	83 6.9	335 27.8	10 0.8	479 39.8	22 1.8
	女性	1,398 -	464 33.2	439 31.4	135 9.7	76 5.4	502 35.9	122 8.7	55 3.9	97 6.9	89 6.4	124 8.9	326 23.3	15 1.1	421 30.1	16 1.1
	答えたくない	24 -	5 20.8	5 20.8	-	-	8 33.3	4 16.7	-	1 4.2	-	-	6 25.0	-	9 37.5	-
	無回答	5 -	2 40.0	-	1 20.0	-	1 20.0	-	-	-	-	-	-	-	2 40.0	1 20.0
年代別	10歳代	30 -	11 36.7	6 20.0	2 6.7	-	17 56.7	9 30.0	-	2 6.7	1 3.3	1 3.3	3 10.0	-	4 13.3	-
	20歳代	165 -	40 24.2	41 24.8	14 8.5	2 1.2	78 47.3	42 25.5	3 1.8	7 4.2	2 1.2	14 8.5	50 30.3	1 0.6	45 27.3	-
	30歳代	229 -	59 25.8	62 27.1	24 10.5	4 1.7	99 43.2	61 26.6	2 0.9	14 6.1	2 0.9	20 8.7	61 26.6	3 1.3	73 31.9	-
	40歳代	321 -	99 30.8	84 26.2	15 4.7	15 4.7	117 36.4	47 14.6	9 2.8	9 2.8	8 2.5	18 5.6	80 24.9	-	104 32.4	-
	50歳代	505 -	139 27.5	127 25.1	46 9.1	13 2.6	179 35.4	35 6.9	22 4.4	30 5.9	23 4.6	27 5.3	125 24.8	6 1.2	187 37.0	2 0.4
	60歳代	474 -	148 31.2	153 32.3	38 8.0	17 3.6	165 34.8	27 5.7	22 4.6	41 8.6	23 4.9	30 6.3	145 30.6	5 1.1	158 33.3	4 0.8
	70歳代	544 -	171 31.4	164 30.1	30 5.5	6 1.1	136 25.0	14 2.6	32 5.9	57 10.5	35 6.4	59 10.8	146 26.8	8 1.5	177 32.5	13 2.4
	80歳以上	360 -	87 24.2	91 25.3	18 5.0	14 3.9	50 13.9	4 1.1	26 7.2	33 9.2	15 4.2	38 10.6	57 15.8	2 0.6	162 45.0	20 5.6
	無回答	2 -	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-
地域別	市街地地域	1,006 -	316 31.4	296 29.4	79 7.9	43 4.3	369 36.7	105 10.4	50 5.0	86 8.5	47 4.7	96 9.5	272 27.0	7 0.7	314 31.2	9 0.9
	市街地周辺地域	592 -	167 28.2	147 24.8	43 7.3	24 4.4	195 32.9	49 8.3	27 4.6	40 6.8	30 5.1	38 6.4	144 24.3	7 1.2	199 33.6	9 1.5
	県南地域	682 -	181 26.5	198 29.0	49 7.2	20 2.9	194 28.4	61 8.9	22 3.2	39 5.7	23 3.4	53 7.8	177 26.0	7 1.0	265 38.9	10 1.5
	松代・若穂	216 -	61 28.2	58 26.9	12 5.6	8 3.7	58 26.9	20 9.3	10 4.6	17 7.9	6 2.8	10 4.6	54 25.0	3 1.4	77 35.6	7 3.2
	中山間地域	121 -	26 21.5	25 20.7	3 2.5	3 2.5	22 18.2	3 2.5	7 5.8	9 7.4	3 2.5	8 6.6	18 14.9	1 0.8	52 43.0	4 3.3
	無回答	13 -	4 30.8	4 30.8	2 15.4	1 7.7	3 23.1	1 7.7	-	2 15.4	-	2 15.4	2 15.4	-	4 30.8	-
	無回答	13 -	4 30.8	4 30.8	2 15.4	1 7.7	3 23.1	1 7.7	-	2 15.4	-	2 15.4	2 15.4	-	4 30.8	-
職業別	農・林・漁業	110 -	25 22.7	28 25.5	4 3.6	7 6.4	19 17.3	2 1.8	8 7.3	10 9.1	4 3.6	8 7.3	26 23.6	3 2.7	43 39.1	3 2.7
	工業	93 -	12 12.9	17 18.3	4 4.3	1 1.1	31 33.3	16 17.2	2 2.2	5 5.4	2 2.2	4 4.3	29 31.2	-	38 40.9	1 1.1
	商業・自由業	181 -	66 36.5	59 32.6	23 12.7	12 6.6	67 37.0	11 6.1	19 10.5	20 11.0	6 3.3	18 9.9	54 29.8	5 2.8	46 25.4	2 1.1
	事務系会社員	211 -	74 35.1	67 31.8	16 7.6	5 2.4	86 40.8	28 13.3	8 3.8	14 6.6	5 2.4	15 7.1	66 31.3	1 0.5	62 29.4	-
	サービス系会社員	232 -	58 25.0	57 24.6	16 6.9	6 2.6	75 32.3	31 13.4	9 3.9	17 7.3	3 1.3	9 3.9	48 20.7	1 0.4	92 39.7	1 0.4
	技術系会社員	248 -	54 21.8	56 22.6	21 8.5	6 2.4	77 31.0	36 14.5	11 4.4	14 5.6	5 2.0	11 4.4	67 27.0	1 0.4	94 37.9	1 0.4
	公務員・教員	136 -	55 40.4	50 36.8	13 9.6	6 4.4	56 41.2	17 12.5	3 2.2	8 5.9	7 5.1	11 8.1	45 33.1	-	32 23.5	-
	専業主婦（主夫）	302 -	114 37.7	108 35.8	23 7.6	23 7.6	98 32.5	20 6.6	11 3.6	23 7.6	32 10.6	33 10.9	75 24.8	5 1.7	84 27.8	6 2.0
	パート・アルバイト	383 -	105 27.4	105 27.4	35 9.1	16 4.2	146 38.1	37 9.7	10 2.6	23 6.0	14 3.7	27 7.0	88 23.0	4 1.0	125 32.6	3 0.8
	学生	60 -	21 35.0	16 26.7	5 8.3	1 1.7	36 60.0	15 25.0	-	3 5.0	1 1.7	6 10.0	16 26.7	-	11 18.3	-
	無職	607 -	157 25.9	156 25.7	23 3.8	17 2.8	132 21.7	22 3.6	31 5.1	53 8.7	28 4.6	61 10.0	138 22.7	5 0.8	257 42.3	18 3.0
	その他	61 -	13 21.3	8 13.1	4 6.6	1 1.6	16 26.2	4 6.6	4 6.6	2 3.3	2 3.3	4 6.6	14 23.0	-	24 39.3	4 6.6
	無回答	6 -	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-	2 33.3	-	-	1 16.7	-	-	1 16.7	-	3 50.0	-

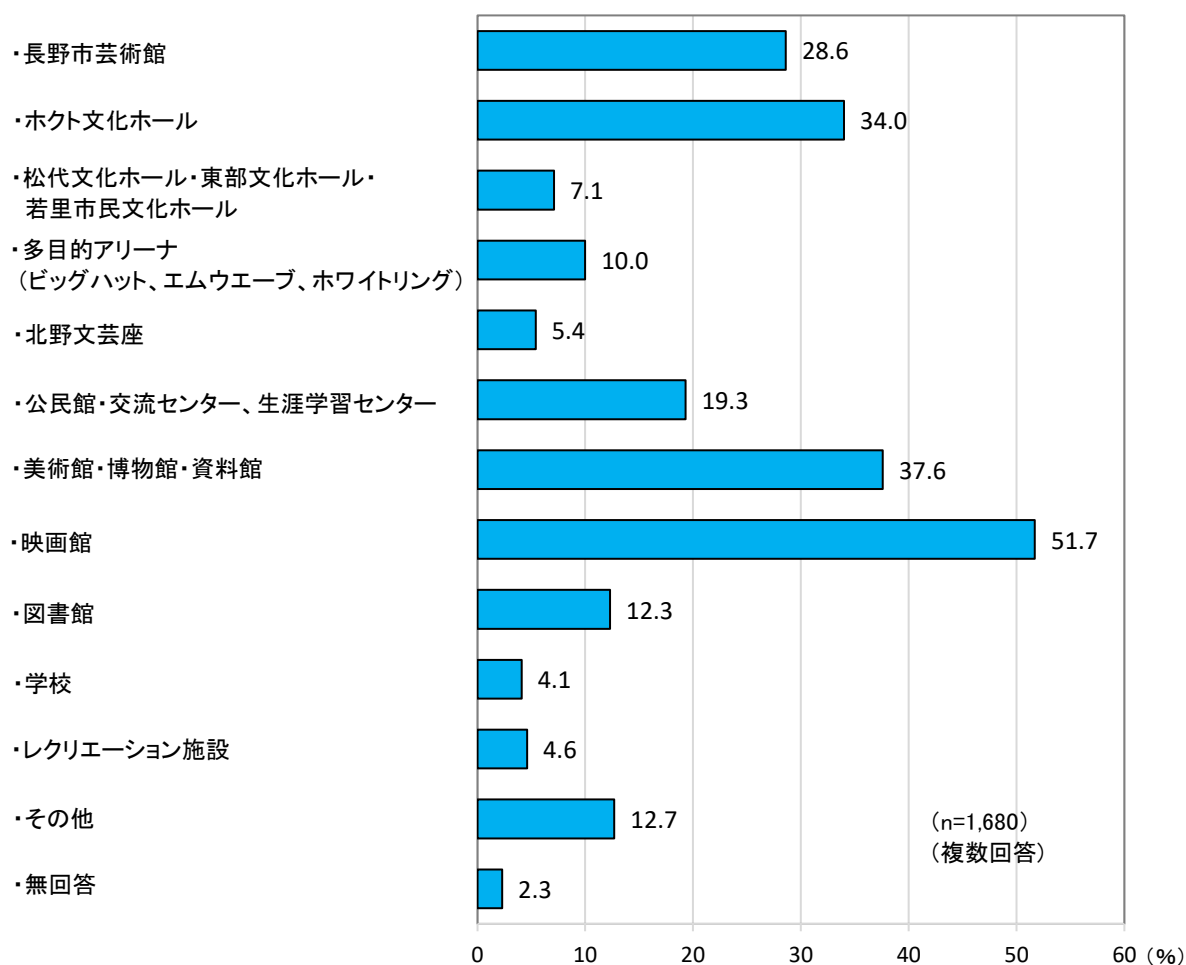
文化芸術を鑑賞、創作・実践した施設

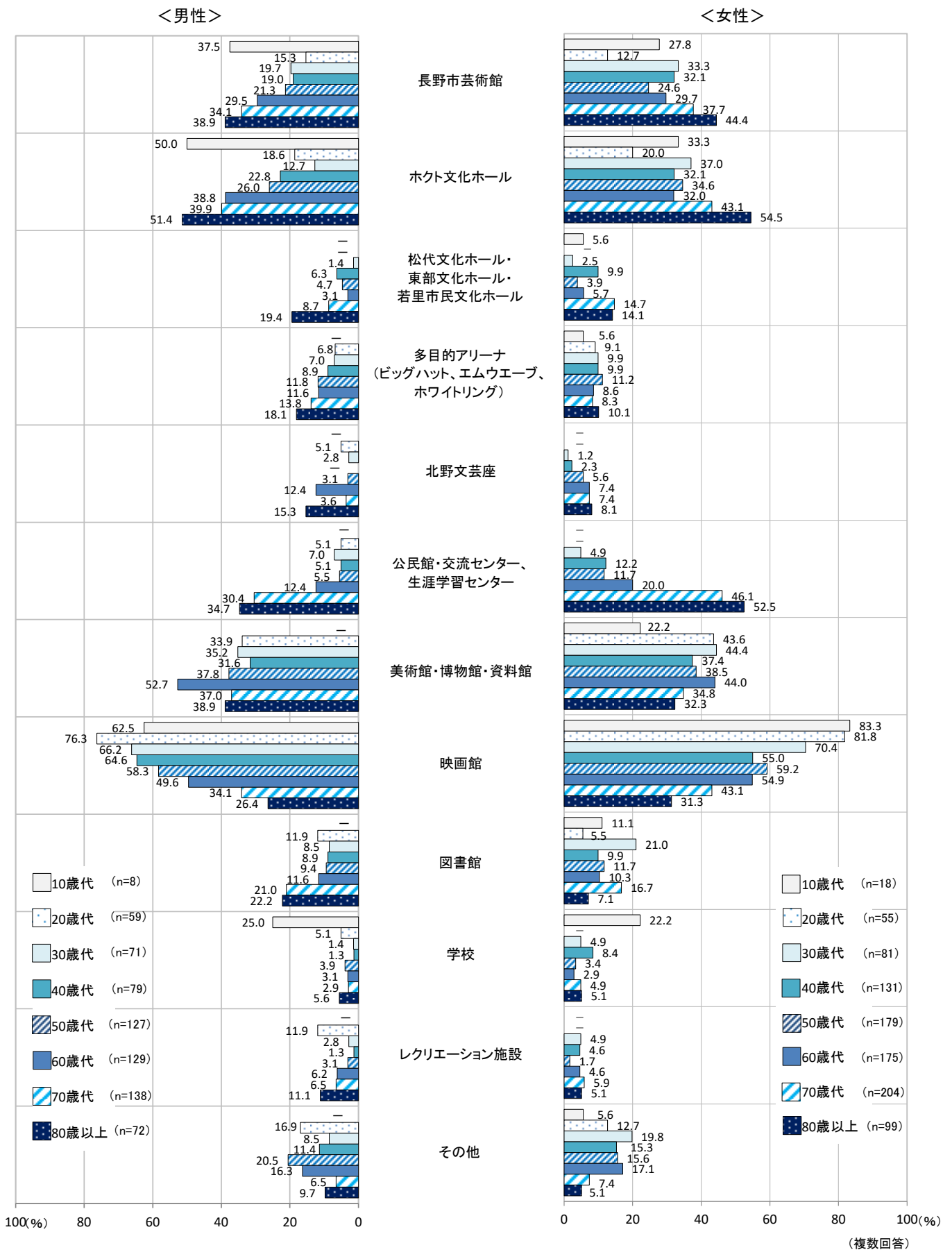
問12 問11で文化芸術を鑑賞、創作・実践した施設はどちらですか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

問11で文化芸術を鑑賞したと答えた1,680人に、鑑賞、創作・実践した施設を聞いた。最多は「映画館」の51.7%で、「美術館・博物館・資料館」が37.6%、「ホクト文化ホール」が34.0%、「長野市芸術館」が28.6%、「公民館・交流センター、生涯学習センター」が19.3%と続く。

年代別では、10歳代、20歳代、30歳代は「映画館」が高く、70歳代と80歳以上は「ホクト文化ホール」、「長野市芸術館」、「公民館・交流センター、生涯学習センター」が高い。

地域別では、中山間地域は「公民館・交流センター、生涯学習センター」が43.1%、松代・若穂地域は「松代文化ホール・東部文化ホール・若里市民文化ホール」が18.2%と高い。





問12 問11で文化芸術を鑑賞、創作・実践した施設はどちらですか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	長野市芸術館	ホクト文化ホール	若里市民文化ホール	松代文化ホール・東部文化ホール	ホワイティング・エムウエーブ、多目的アリーナ（ビッグハット）	北野文芸座	生涯学習センター・公民館・交流センター	美術館・博物館・資料館	映画館	図書館	学校	レクリエーション施設	その他	無回答
全体		1,680 －	481 28.6	572 34.0	119 7.1	168 10.0	91 5.4	324 19.3	632 37.6	869 51.7	207 12.3	69 4.1	77 4.6	213 12.7	39 2.3	
性別	男性	702 －	181 25.8	217 30.9	42 6.0	78 11.1	41 5.8	102 14.5	265 37.7	352 50.1	92 13.1	24 3.4	39 5.6	88 12.5	19 2.7	
	女性	961 －	298 31.0	349 36.3	77 8.0	89 9.3	50 5.2	222 23.1	362 37.7	510 53.1	115 12.0	45 4.7	38 4.0	122 12.7	19 2.0	
	答えたくない	15 －	2 13.3	5 33.3	－	1 6.7	－	－	5 33.3	6 40.0	－	－	－	2 13.3	1 6.7	
	無回答	2 －	－	1 50.0	－	－	－	－	－	1 50.0	－	－	－	1 50.0	－	
年代別	10歳代	26 －	8 30.8	10 38.5	1 3.8	1 3.8	－	－	4 15.4	20 76.9	2 7.7	6 23.1	－	1 3.8	－	
	20歳代	120 －	16 13.3	22 18.3	－	9 7.5	3 2.5	3 2.5	47 39.2	91 75.8	10 8.3	3 2.5	7 5.8	18 15.0	3 2.5	
	30歳代	156 －	41 26.3	39 25.0	3 1.9	13 8.3	3 1.9	9 5.8	61 39.1	105 67.3	23 14.7	5 3.2	6 3.8	22 14.1	3 1.9	
	40歳代	217 －	58 26.7	62 28.6	18 8.3	20 9.2	3 1.4	20 9.2	75 34.6	125 57.6	20 9.2	12 5.5	7 3.2	30 13.8	3 1.4	
	50歳代	316 －	72 22.8	97 30.7	13 4.1	36 11.4	14 4.4	28 8.9	117 37.0	181 57.3	33 10.4	11 3.5	7 2.2	54 17.1	7 2.2	
	60歳代	312 －	90 28.8	107 34.3	14 4.5	30 9.6	29 9.3	51 16.3	145 46.5	162 51.9	33 10.6	9 2.9	16 5.1	51 16.3	6 1.9	
	70歳代	354 －	124 35.0	143 40.4	42 11.9	36 10.2	20 5.6	136 38.4	123 34.7	135 38.1	63 17.8	14 4.0	21 5.9	24 6.8	11 3.1	
	80歳以上	178 －	72 40.4	92 51.7	28 15.7	23 12.9	19 10.7	77 43.3	60 33.7	50 28.1	23 12.9	9 5.1	13 7.3	12 6.7	6 3.4	
	無回答	1 －	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1 100.0	－	
地域別	市街地地域	683 －	212 31.0	237 34.7	34 5.0	71 10.4	48 7.0	111 16.3	261 38.2	384 56.2	93 13.6	25 3.7	29 4.2	92 13.5	16 2.3	
	市街地周辺地域	384 －	114 29.7	138 35.9	23 6.0	46 12.0	14 3.6	81 21.1	125 32.6	195 50.8	33 8.6	18 4.7	13 3.4	42 10.9	11 2.9	
	犀南地域	407 －	105 25.8	137 33.7	36 8.8	31 7.6	18 4.4	79 19.4	173 42.5	202 49.6	60 14.7	17 4.2	25 6.1	57 14.0	8 2.0	
	松代・若穂	132 －	29 22.0	40 30.3	24 18.2	14 10.6	7 5.3	24 18.2	49 37.1	65 49.2	14 10.6	9 6.8	1 0.8	13 9.8	3 2.3	
	中山間地域	65 －	18 27.7	18 27.7	2 3.1	6 9.2	3 4.6	28 43.1	19 29.2	19 29.2	5 7.7	－	8 12.3	8 12.3	1 1.5	
	無回答	9 －	3 33.3	2 22.2	－	－	1 11.1	1 11.1	5 55.6	4 44.4	2 22.2	－	1 11.1	1 11.1	－	
職業別	農・林・漁業	64 －	11 17.2	21 32.8	6 9.4	6 9.4	1 1.6	28 43.8	21 32.8	19 29.7	10 15.6	2 3.1	8 12.5	3 4.7	2 3.1	
	工業	54 －	13 24.1	13 24.1	2 3.7	5 9.3	2 3.7	4 7.4	21 38.9	35 64.8	3 5.6	2 3.7	1 1.9	3 5.6	1 1.9	
	商業・自由業	133 －	51 38.3	51 38.3	10 7.5	13 9.8	10 7.5	32 24.1	49 36.8	65 48.9	21 15.8	4 3.0	8 6.0	21 15.8	2 1.5	
	事務系会社員	149 －	47 31.5	52 34.9	6 4.0	17 11.4	10 6.7	8 5.4	64 43.0	86 57.7	16 10.7	7 4.7	2 1.3	22 14.8	3 2.0	
	サービス系会社員	139 －	29 20.9	39 28.1	7 5.0	14 10.1	6 4.3	9 6.5	49 35.3	83 59.7	11 7.9	2 1.4	6 4.3	25 18.0	3 2.2	
	技術系会社員	153 －	31 20.3	38 24.8	10 6.5	24 15.7	4 2.6	17 11.1	60 39.2	89 58.2	15 9.8	4 2.6	7 4.6	18 11.8	4 2.6	
	公務員・教員	104 －	29 27.9	34 32.7	1 1.0	6 5.8	4 3.8	5 4.8	45 43.3	59 56.7	17 16.3	7 6.7	4 3.8	25 24.0	1 1.0	
	専業主婦（主夫）	212 －	83 39.2	96 45.3	24 11.3	22 10.4	11 5.2	75 35.4	85 40.1	99 46.7	29 13.7	8 3.8	10 4.7	16 7.5	5 2.4	
	パート・アルバイト	255 －	64 25.1	76 29.8	14 5.5	27 10.6	12 4.7	38 14.9	87 34.1	149 58.4	25 9.8	12 4.7	10 3.9	32 12.5	7 2.7	
	学生	49 －	12 24.5	15 30.6	1 2.0	2 4.1	－	－	12 24.5	39 79.6	3 6.1	7 14.3	1 2.0	5 10.2	－	
	無職	332 －	104 31.3	130 39.2	36 10.8	30 9.0	30 9.0	103 31.0	130 39.2	126 38.0	53 16.0	11 3.3	17 5.1	40 12.0	11 3.3	
	その他	33 －	7 21.2	7 21.2	2 6.1	2 6.1	1 3.0	5 15.2	8 24.2	18 54.5	4 12.1	2 6.1	3 9.1	2 6.1	－	
	無回答	3 －	－	－	－	－	－	－	1 33.3	2 66.7	－	1 33.3	－	1 33.3	－	

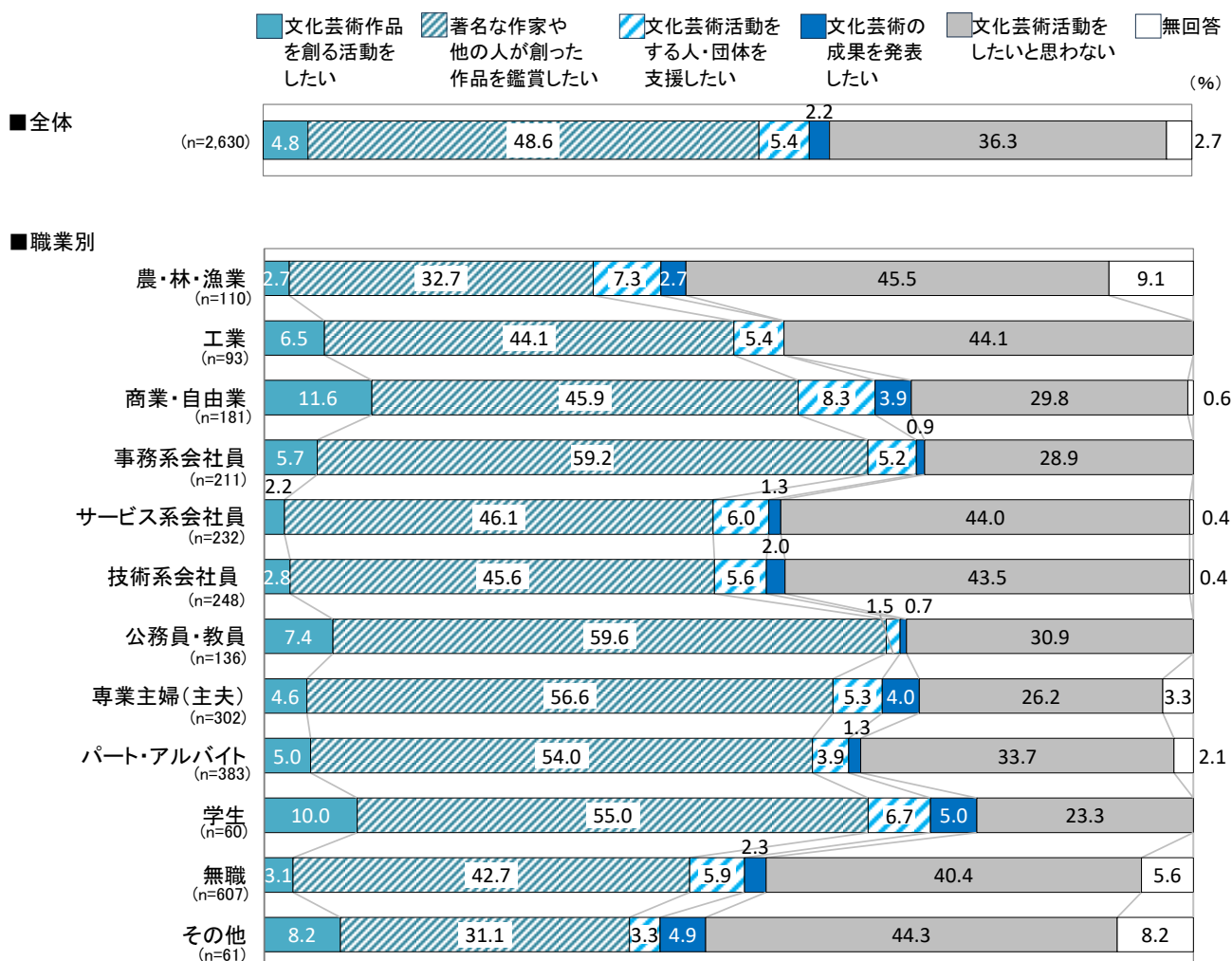
文化芸術への関わり方

問 13 あなたは、これから文化芸術にどのように関わっていきたいですか。

これからの文化芸術との関わりについて聞いたところ、「著名な作家や他の人が創った作品を鑑賞したい」が 48.6%と最も多い。「文化芸術活動をしたいと思わない」は 36.3%、「文化芸術活動をする人・団体を支援したい」は 5.4%、「文化芸術作品を創る活動をしたい」は 4.8%、「文化芸術の成果を発表したい」は 2.2%と続く。

性別では、女性は「著名な作家や他の人が創った作品を鑑賞したい」が 55.4%と男性の 41.0%より 14.4 ポイント高い。男性は「文化芸術活動をしたいと思わない」が 44.6%で女性の 29.0%を大きく上回る。

年代別では、10 歳代は「創作したい」10.0%、「発表したい」6.7%と他世代より高く、表現意欲がやや強いことがうかがえる。



問13 あなたは、これから文化芸術にどのように関わっていきたいですか。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	文化芸術活動をした い	著名な作家や他の人 が鑑賞したい	文化芸術活動をする人 を支援したい	文化芸術の成果を 発表したい	文化芸術活動をした いと思わない	無 回 答
全体		2,630 100.0	127 4.8	1,277 48.6	142 5.4	58 2.2	956 36.3	70 2.7
性別	男性	1,203 100.0	50 4.2	493 41.0	76 6.3	20 1.7	536 44.6	28 2.3
	女性	1,398 100.0	74 5.3	774 55.4	65 4.6	38 2.7	406 29.0	41 2.9
	答えたくない	24 100.0	3 12.5	9 37.5	1 4.2	—	11 45.8	—
	無回答	5 100.0	—	1 20.0	—	—	3 60.0	1 20.0
年代別	10歳代	30 100.0	3 10.0	11 36.7	2 6.7	2 6.7	12 40.0	—
	20歳代	165 100.0	18 10.9	82 49.7	9 5.5	1 0.6	55 33.3	—
	30歳代	229 100.0	12 5.2	114 49.8	10 4.4	4 1.7	89 38.9	—
	40歳代	321 100.0	21 6.5	163 50.8	13 4.0	2 0.6	122 38.0	—
	50歳代	505 100.0	23 4.6	276 54.7	17 3.4	5 1.0	181 35.8	3 0.6
	60歳代	474 100.0	23 4.9	256 54.0	26 5.5	8 1.7	155 32.7	6 1.3
	70歳代	544 100.0	14 2.6	255 46.9	37 6.8	26 4.8	185 34.0	27 5.0
	80歳以上	360 100.0	13 3.6	119 33.1	28 7.8	10 2.8	156 43.3	34 9.4
	無回答	2 100.0	—	1 50.0	—	—	1 50.0	—
地域別	市街地地域	1,006 100.0	57 5.7	515 51.2	61 6.1	25 2.5	325 32.3	23 2.3
	市街地周辺地域	592 100.0	31 5.2	285 48.1	37 6.3	11 1.9	209 35.3	19 3.2
	犀南地域	682 100.0	27 4.0	321 47.1	26 3.8	16 2.3	279 40.9	13 1.9
	松代・若穂	216 100.0	5 2.3	104 48.1	8 3.7	5 2.3	85 39.4	9 4.2
	中山間地域	121 100.0	6 5.0	45 37.2	9 7.4	1 0.8	54 44.6	6 5.0
	無回答	13 100.0	1 7.7	7 53.8	1 7.7	—	4 30.8	—
職業別	農・林・漁業	110 100.0	3 2.7	36 32.7	8 7.3	3 2.7	50 45.5	10 9.1
	工業	93 100.0	6 6.5	41 44.1	5 5.4	—	41 44.1	—
	商業・自由業	181 100.0	21 11.6	83 45.9	15 8.3	7 3.9	54 29.8	1 0.6
	事務系会社員	211 100.0	12 5.7	125 59.2	11 5.2	2 0.9	61 28.9	—
	サービス系会社員	232 100.0	5 2.2	107 46.1	14 6.0	3 1.3	102 44.0	1 0.4
	技術系会社員	248 100.0	7 2.8	113 45.6	14 5.6	5 2.0	108 43.5	1 0.4
	公務員・教員	136 100.0	10 7.4	81 59.6	2 1.5	1 0.7	42 30.9	—
	専業主婦(主夫)	302 100.0	14 4.6	171 56.6	16 5.3	12 4.0	79 26.2	10 3.3
	パート・アルバイト	383 100.0	19 5.0	207 54.0	15 3.9	5 1.3	129 33.7	8 2.1
	学生	60 100.0	6 10.0	33 55.0	4 6.7	3 5.0	14 23.3	—
	無職	607 100.0	19 3.1	259 42.7	36 5.9	14 2.3	245 40.4	34 5.6
	その他	61 100.0	5 8.2	19 31.1	2 3.3	3 4.9	27 44.3	5 8.2
	無回答	6 100.0	—	2 33.3	—	—	4 66.7	—

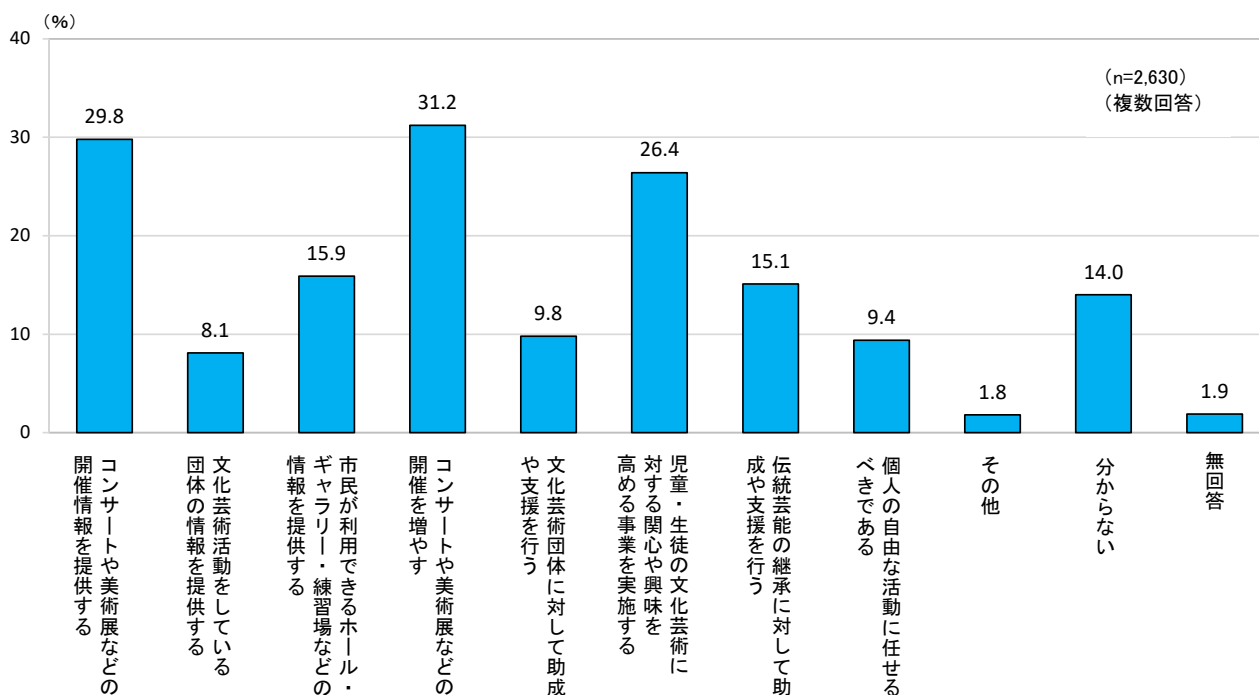
文化芸術活動振興施策

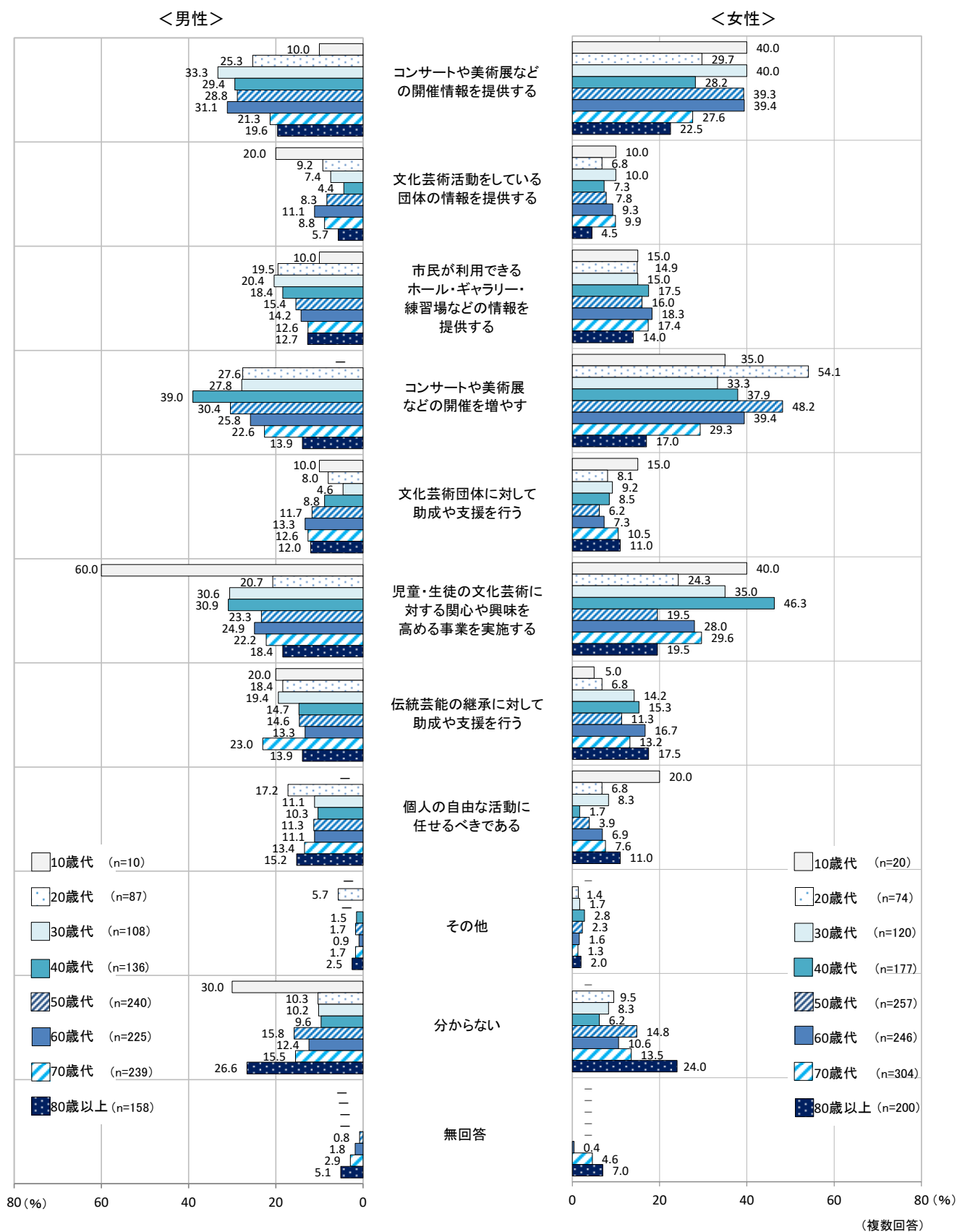
問14 文化芸術活動振興のために長野市は何を実施すべきだと思いますか。次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

文化芸術活動振興のために長野市は何を实践すべきだと思うか、2つ以内の複数回答で聞いた。「コンサートや美術展などの開催を増やす」(31.2%)が最も多く、次いで「コンサートや美術展などの開催情報を提供する」(29.8%)、「児童・生徒の文化芸術に対する関心や興味を高める事業を実施する」(26.4%)が上位を占め、参加機会の提供や次世代への普及といった「裾野を広げる」方向の施策が高め。

性別でみると、女性は「コンサートや美術展などの開催を増やす」(35.6%)、「コンサートや美術展などの開催情報を提供する」(32.5%)、「児童・生徒の文化芸術に対する関心や興味を高める事業を実施する」(28.5%)が男性より高い。

年代別では、「児童・生徒の文化芸術に対する関心や興味を高める事業を実施する」が10歳代が46.7%、30歳代が33.2%、40歳代が38.9%と高い。





問14 文化芸術活動振興のために長野市は何を実施すべきだと思いますか。次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	コンサートや美術展などの開催 情報を提供する	文化芸術活動をしている団体の 情報を提供する	市民が利用できるホール・ギヤ ラリー・練習場などの情報を提 供する	を増やす コンサートや美術展などの開催	文化芸術団体に対して助成や支 援を行う	児童・生徒の文化芸術に対する 関心や興味を高める事業を実施 する	伝統芸能の継承に対して助成や 支援を行う	個人の自由な活動に任せるべき である	その他	分からない	無回答
全体		2,630 －	784 29.8	214 8.1	418 15.9	821 31.2	257 9.8	695 26.4	398 15.1	247 9.4	48 1.8	368 14.0	51 1.9
性別	男性	1,203 －	320 26.6	99 8.2	184 15.3	314 26.1	132 11.0	293 24.4	201 16.7	149 12.4	21 1.7	181 15.0	21 1.7
	女性	1,398 －	455 32.5	114 8.2	230 16.5	498 35.6	123 8.8	398 28.5	195 13.9	94 6.7	26 1.9	181 12.9	29 2.1
	答えたくない	24 －	7 29.2	1 4.2	4 16.7	8 33.3	2 8.3	4 16.7	2 8.3	4 16.7	1 4.2	4 16.7	－
	無回答	5 －	2 40.0	－	－	1 20.0	－	－	－	－	－	2 40.0	1 20.0
年代別	10歳代	30 －	9 30.0	4 13.3	4 13.3	7 23.3	4 13.3	14 46.7	3 10.0	4 13.3	－	3 10.0	－
	20歳代	165 －	44 26.7	13 7.9	29 17.6	65 39.4	14 8.5	37 22.4	22 13.3	21 12.7	6 3.6	17 10.3	－
	30歳代	229 －	85 37.1	20 8.7	40 17.5	70 30.6	16 7.0	76 33.2	38 16.6	22 9.6	2 0.9	21 9.2	－
	40歳代	321 －	93 29.0	19 5.9	56 17.4	123 38.3	27 8.4	125 38.9	47 14.6	18 5.6	8 2.5	26 8.1	－
	50歳代	505 －	172 34.1	40 7.9	80 15.8	200 39.6	44 7.7	107 21.2	64 12.7	39 7.0	10 2.0	77 15.2	2 0.4
	60歳代	474 －	168 35.4	49 10.3	77 16.2	156 32.9	48 10.1	125 26.4	71 15.0	42 8.9	6 1.3	55 11.6	5 1.1
	70歳代	544 －	135 24.8	51 9.4	83 15.3	143 26.3	63 11.6	143 26.3	96 17.6	55 10.1	8 1.5	78 14.3	21 3.9
	80歳以上	360 －	77 21.4	18 5.0	49 13.6	56 15.6	41 11.4	68 18.9	57 15.8	46 12.8	8 2.2	90 25.0	23 6.4
	無回答	2 －	1 50.0	－	－	1 50.0	－	－	－	－	－	1 50.0	－
地域別	市街地地域	1,006 －	317 31.5	86 8.5	154 15.3	342 34.0	87 8.6	259 25.7	149 14.8	97 9.6	17 1.7	123 12.2	16 1.6
	市街地周辺地域	592 －	170 28.7	45 7.6	110 18.6	181 30.6	64 10.8	153 25.8	86 14.5	49 8.3	13 2.2	82 13.9	15 2.5
	犀南地域	682 －	197 28.9	61 8.9	106 15.5	206 30.2	69 10.1	196 28.7	104 15.2	63 9.2	12 1.8	100 14.7	12 1.8
	松代・若穂	216 －	67 31.0	18 8.3	30 13.9	65 30.1	23 10.6	60 27.8	30 13.9	19 8.8	2 0.9	36 16.7	4 1.9
	中山間地域	121 －	27 22.3	4 3.3	14 11.6	23 19.0	14 11.6	25 20.7	29 24.0	18 14.9	4 3.3	25 20.7	4 3.3
	無回答	13 －	6 46.2	－	4 30.8	4 30.8	－	2 15.4	－	1 7.7	－	2 15.4	－
	職業別	農・林・漁業	110 －	23 20.9	7 6.4	11 10.0	15 13.6	11 10.0	21 19.1	24 21.8	11 10.0	4 3.6	30 27.3
工業		93 －	26 28.0	6 6.5	14 15.1	31 33.3	10 10.8	27 29.0	16 17.2	3 3.2	2 2.2	17 18.3	－
商業・自由業		181 －	47 26.0	19 10.5	36 19.9	49 27.1	25 13.8	41 22.7	35 19.3	22 12.2	9 5.0	16 8.8	3 1.7
事務系会社員		211 －	79 37.4	16 7.6	36 17.1	83 39.3	29 13.7	57 27.0	31 14.7	20 9.5	4 1.9	16 7.6	－
サービス系会社員		232 －	69 29.7	18 7.8	29 12.5	82 35.3	22 9.5	73 31.5	33 14.2	20 8.6	2 0.9	30 12.9	－
技術系会社員		248 －	81 32.7	18 7.3	39 15.7	101 40.7	19 7.7	74 29.8	32 12.9	27 10.9	1 0.4	24 9.7	1 0.4
公務員・教員		136 －	50 36.8	13 9.6	17 12.5	51 37.5	10 7.4	29 21.3	27 19.9	15 11.0	5 3.7	11 8.1	－
専業主婦(主夫)		302 －	102 33.8	27 8.9	54 17.9	95 31.5	28 9.3	86 28.5	38 12.6	26 8.6	4 1.3	37 12.3	9 3.0
パート・アルバイト		383 －	123 32.1	28 7.3	68 17.8	131 34.2	31 8.1	119 31.1	42 11.0	20 5.2	6 1.6	55 14.4	5 1.3
学生		60 －	20 33.3	6 10.0	13 21.7	20 33.3	4 6.7	23 38.3	7 11.7	9 15.0	1 1.7	3 5.0	－
無職		607 －	150 24.7	47 7.7	93 15.3	143 23.6	60 9.9	134 22.1	103 17.0	69 11.4	9 1.5	114 18.8	22 3.6
その他		61 －	12 19.7	9 14.8	6 9.8	18 29.5	8 13.1	10 16.4	10 16.4	5 8.2	1 1.6	13 21.3	4 6.6
無回答		6 －	2 33.3	－	2 33.3	2 33.3	－	1 16.7	－	－	－	2 33.3	－

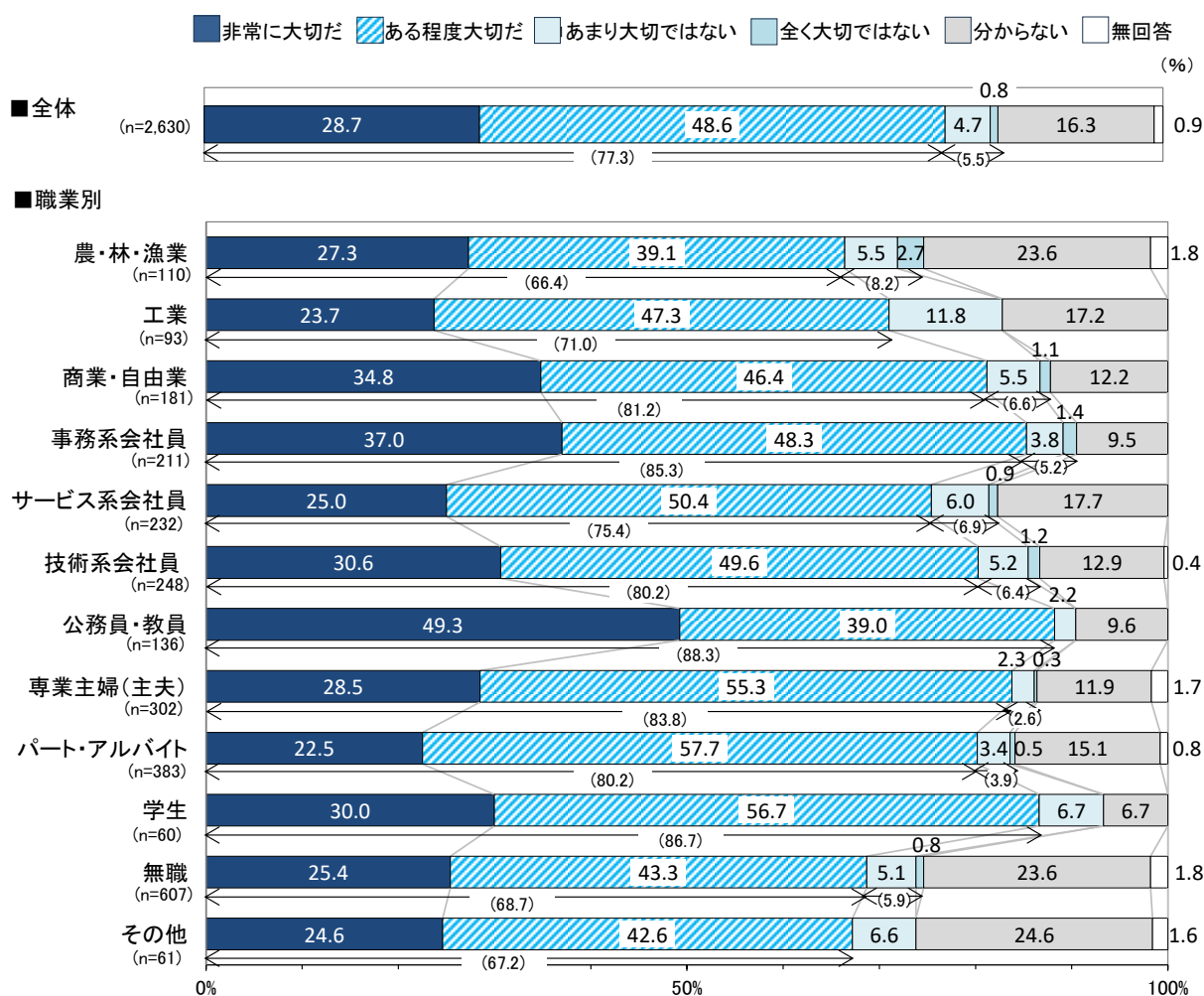
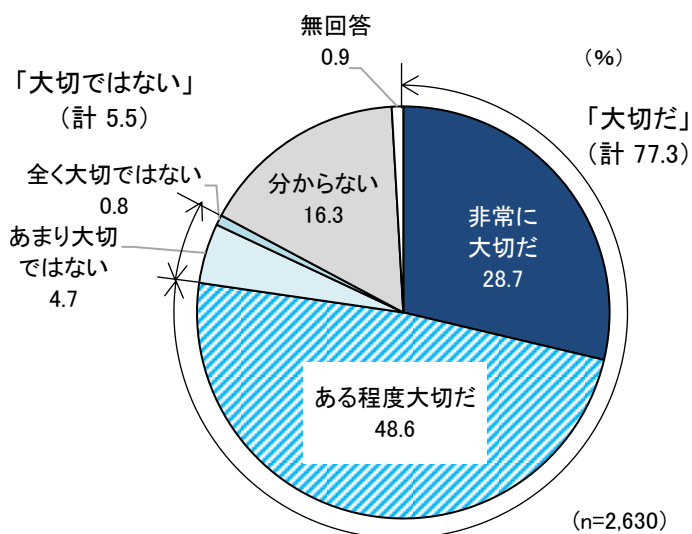
文化芸術への思い

問15 日常生活の中で、優れた文化芸術体験をしたり、自ら文化芸術活動を行ったりすることについて、どのように思いますか。

日常生活の中で優れた文化芸術体験をしたり、自ら文化芸術活動を行ったりすることについて、「非常に大切だ」は28.7%、「ある程度大切だ」は48.6%で、合わせて77.3%が「大切」と回答した。「あまり大切ではない」「全く大切ではない」は合わせて5.5%で、「分からない」は16.3%だった。

性別では、女性は「大切だ」の合計が81.4%と男性より8.5ポイント高い。

年代別では、「非常に大切だ」は30歳代と40歳代で32%台と高め。



問15 日常生活の中で、優れた文化芸術体験をしたり、自ら文化芸術活動を行ったりすることについて、どのように
 思いますか。

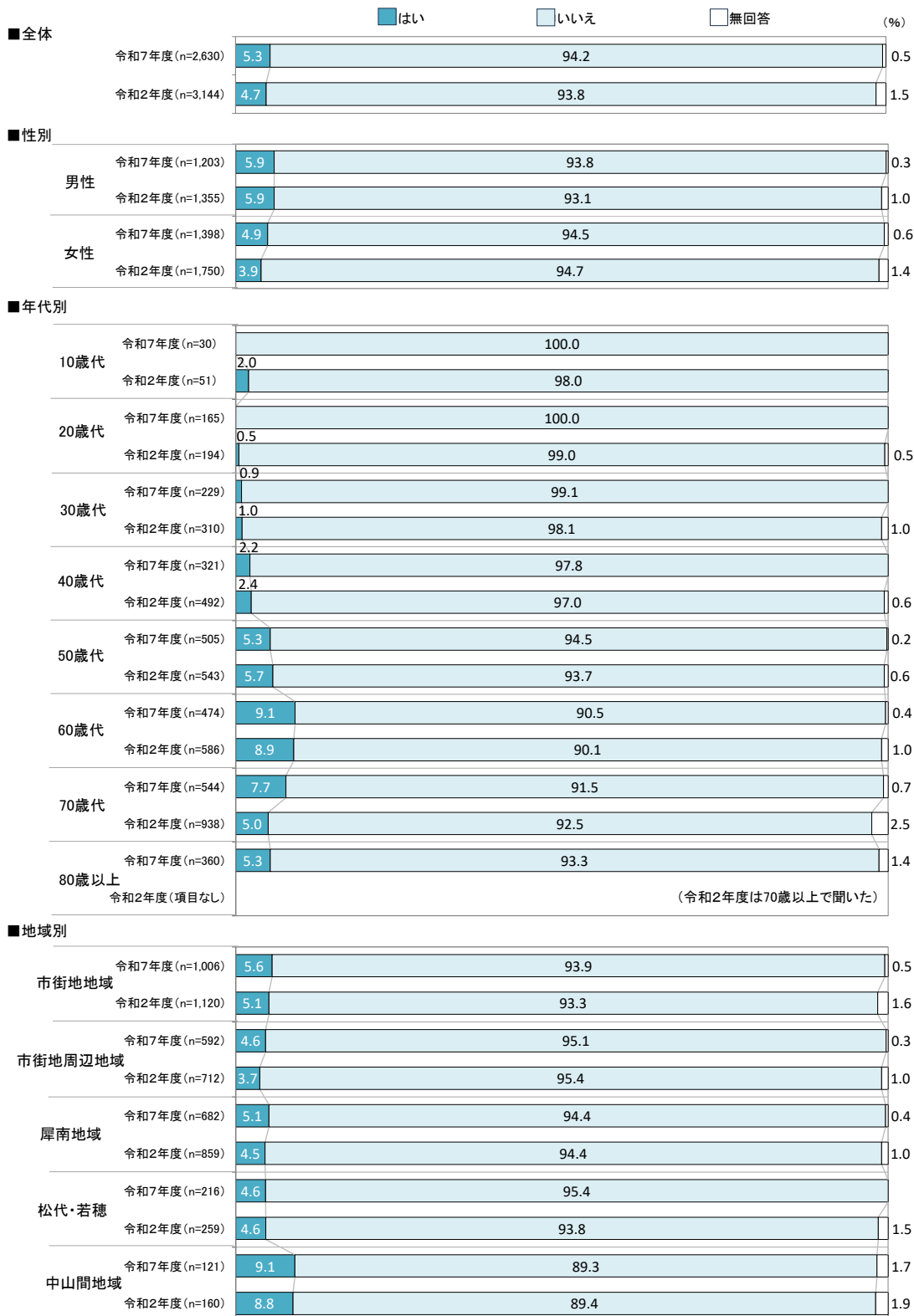
上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	① 非常に 大切だ	② ある 程度 大切だ	③ あまり 大切 では ない	④ 全く 大切 では ない	分 か ら な い	無 回 答	（ ① + ② ） 大 切 だ	（ ③ + ④ ） 大 切 で は な い
全体		2,630 100.0	754 28.7	1,279 48.6	124 4.7	21 0.8	429 16.3	23 0.9	2,033 77.3	145 5.5
性別	男性	1,203 100.0	310 25.8	567 47.1	72 6.0	14 1.2	230 19.1	10 0.8	877 72.9	86 7.2
	女性	1,398 100.0	438 31.3	700 50.1	50 3.6	6 0.4	191 13.7	13 0.9	1,138 81.4	56 4.0
	答えたくない	24 100.0	6 25.0	10 41.7	2 8.3	1 4.2	5 20.8	—	16 66.7	3 12.5
	無回答	5 100.0	—	2 40.0	—	—	3 60.0	—	2 40.0	—
年代別	10歳代	30 100.0	6 20.0	20 66.7	2 6.7	—	2 6.7	—	26 86.7	2 6.7
	20歳代	165 100.0	49 29.7	83 50.3	14 8.5	3 1.8	16 9.7	—	132 80.0	17 10.3
	30歳代	229 100.0	75 32.8	115 50.2	15 6.6	2 0.9	22 9.6	—	190 83.0	17 7.5
	40歳代	321 100.0	103 32.1	161 50.2	16 5.0	—	41 12.8	—	264 82.3	16 5.0
	50歳代	505 100.0	147 29.1	254 50.3	18 3.6	4 0.8	81 16.0	1 0.2	401 79.4	22 4.4
	60歳代	474 100.0	149 31.4	223 47.0	21 4.4	6 1.3	71 15.0	4 0.8	372 78.4	27 5.7
	70歳代	544 100.0	129 23.7	283 52.0	25 4.6	2 0.4	99 18.2	6 1.1	412 75.7	27 5.0
	80歳以上	360 100.0	96 26.7	139 38.6	13 3.6	4 1.1	96 26.7	12 3.3	235 65.3	17 4.7
	無回答	2 100.0	—	1 50.0	—	—	1 50.0	—	1 50.0	—
地域別	市街地地域	1,006 100.0	331 32.9	463 46.0	51 5.1	7 0.7	141 14.0	13 1.3	794 78.9	58 5.8
	市街地周辺地域	592 100.0	154 26.0	306 51.7	21 3.5	6 1.0	101 17.1	4 0.7	460 77.7	27 4.5
	犀南地域	682 100.0	183 26.8	335 49.1	32 4.7	3 0.4	126 18.5	3 0.4	518 75.9	35 5.1
	松代・若穂	216 100.0	51 23.6	112 51.9	13 6.0	3 1.4	37 17.1	—	163 75.5	16 7.4
	中山間地域	121 100.0	31 25.6	57 47.1	5 4.1	2 1.7	23 19.0	3 2.5	88 72.7	7 5.8
	無回答	13 100.0	4 30.8	6 46.2	2 15.4	—	1 7.7	—	10 77.0	2 15.4
職業別	農・林・漁業	110 100.0	30 27.3	43 39.1	6 5.5	3 2.7	26 23.6	2 1.8	73 66.4	9 8.2
	工業	93 100.0	22 23.7	44 47.3	11 11.8	—	16 17.2	—	66 71.0	11 11.8
	商業・自由業	181 100.0	63 34.8	84 46.4	10 5.5	2 1.1	22 12.2	—	147 81.2	12 6.6
	事務系会社員	211 100.0	78 37.0	102 48.3	8 3.8	3 1.4	20 9.5	—	180 85.3	11 5.2
	サービス系会社員	232 100.0	58 25.0	117 50.4	14 6.0	2 0.9	41 17.7	—	175 75.4	16 6.9
	技術系会社員	248 100.0	76 30.6	123 49.6	13 5.2	3 1.2	32 12.9	1 0.4	199 80.2	16 6.4
	公務員・教員	136 100.0	67 49.3	53 39.0	3 2.2	—	13 9.6	—	120 88.3	3 2.2
	専業主婦（主夫）	302 100.0	86 28.5	167 55.3	7 2.3	1 0.3	36 11.9	5 1.7	253 83.8	8 2.6
	パート・アルバイト	383 100.0	86 22.5	221 57.7	13 3.4	2 0.5	58 15.1	3 0.8	307 80.2	15 3.9
	学生	60 100.0	18 30.0	34 56.7	4 6.7	—	4 6.7	—	52 86.7	4 6.7
	無職	607 100.0	154 25.4	263 43.3	31 5.1	5 0.8	143 23.6	11 1.8	417 68.7	36 5.9
	その他	61 100.0	15 24.6	26 42.6	4 6.6	—	15 24.6	1 1.6	41 67.2	4 6.6
	無回答	6 100.0	1 16.7	2 33.3	—	—	3 50.0	—	3 50.0	—

V 空き家等の対策について

空き家所有の有無

問16 あなたは現在、市内に空き家を所有していますか。

空き家を所有しているか聞いたところ「はい」は5.3%で、「いいえ」が94.2%多数を占めた。年代別では、60歳代と70歳代が多い。地域別では、中山間地域が他地域の約2倍となっている。令和2年度に実施した同様の調査結果と比べて大きな変動はみられない。



問16 あなたは現在、市内に空き家を所有していますか。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合 計	は い	い い え	無 回 答
全体		2,630 100.0	140 5.3	2,478 94.2	12 0.5
性別	男性	1,203 100.0	71 5.9	1,128 93.8	4 0.3
	女性	1,398 100.0	69 4.9	1,321 94.5	8 0.6
	答えたくない	24 100.0	—	24 100.0	—
	無回答	5 100.0	—	5 100.0	—
年代別	10歳代	30 100.0	—	30 100.0	—
	20歳代	165 100.0	—	165 100.0	—
	30歳代	229 100.0	2 0.9	227 99.1	—
	40歳代	321 100.0	7 2.2	314 97.8	—
	50歳代	505 100.0	27 5.3	477 94.5	1 0.2
	60歳代	474 100.0	43 9.1	429 90.5	2 0.4
	70歳代	544 100.0	42 7.7	498 91.5	4 0.7
	80歳以上	360 100.0	19 5.3	336 93.3	5 1.4
	無回答	2 100.0	—	2 100.0	—
地域別	市街地地域	1,006 100.0	56 5.6	945 93.9	5 0.5
	市街地周辺地域	592 100.0	27 4.6	563 95.1	2 0.3
	犀南地域	682 100.0	35 5.1	644 94.4	3 0.4
	松代・若穂	216 100.0	10 4.6	206 95.4	—
	中山間地域	121 100.0	11 9.1	108 89.3	2 1.7
	無回答	13 100.0	1 7.7	12 92.3	—
職業別	農・林・漁業	110 100.0	10 9.1	99 90.0	1 0.9
	工業	93 100.0	6 6.5	87 93.5	—
	商業・自由業	181 100.0	13 7.2	168 92.8	—
	事務系会社員	211 100.0	8 3.8	203 96.2	—
	サービス系会社員	232 100.0	5 2.2	227 97.8	—
	技術系会社員	248 100.0	8 3.2	239 96.4	1 0.4
	公務員・教員	136 100.0	7 5.1	129 94.9	—
	専業主婦（主夫）	302 100.0	23 7.6	276 91.4	3 1.0
	パート・アルバイト	383 100.0	17 4.4	363 94.8	3 0.8
	学生	60 100.0	—	60 100.0	—
	無職	607 100.0	38 6.3	566 93.2	3 0.5
	その他	61 100.0	5 8.2	55 90.2	1 1.6
	無回答	6 100.0	—	6 100.0	—

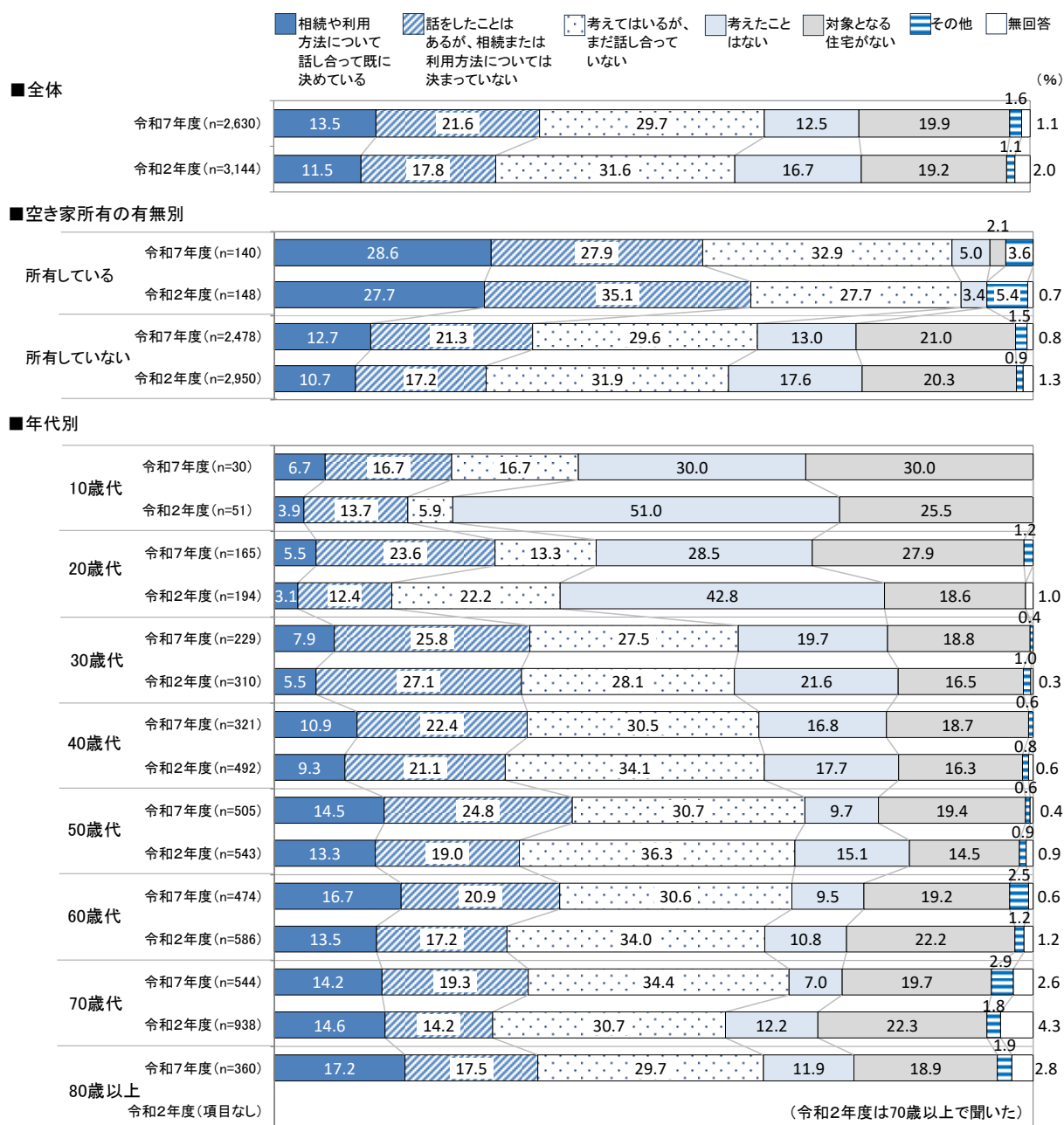
相続による住宅の扱い

問17 空き家が発生する理由として、相続により取得したものの、住む人がいないため、空き家になることが多いといわれています。あなたがお住まいの住宅あるいは親の住宅について、家族で話し合ったことがありますか。

現在住んでいる住宅あるいは親の住宅について、家族で話し合ったことがあるか聞いたところ、「相続や利用方法について話し合っただけに決めている」が13.5%、「話をしたことはあるが、相続または利用方法については決まっていない」が21.6%、「考えてはいるが、まだ話し合っていない」が29.7%で、具体的に決まっていない割合が約半数を占める。「考えたことはない」は12.5%、「対象となる住宅がない」は19.9%。

年代別では、70歳代は「考えてはいるが、まだ話し合っていない」が34.4%、80歳以上は「相続や利用方法について話し合っただけに決めている」がやや高め。10歳代と20歳代は「考えたことはない」と「対象となる住宅がない」がそれぞれ約3割と高い。

令和2年度に実施した同様の調査結果との比較では、「話をしたことはあるが、相続または利用方法については決まっていない」が3.8ポイント増加し、「考えたことはない」が4.2ポイント減少した。



問17 空き家が発生する理由として、相続により取得したものの、住む人がいないため、空き家になることが多いといわれています。あなたがお住まいの住宅あるいは親の住宅について、家族で話し合ったことがありますか。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	話し合ったり利用方法について決めている	話し合ったり利用方法について決めたことはあるが、決まらなかった	話し合っているが、まだ決まらなかった	考えたことはない	対象となる住宅がない	その他	無回答
全体		2,630 100.0	355 13.5	567 21.6	782 29.7	330 12.5	524 19.9	43 1.6	29 1.1
性別	男性	1,203 100.0	147 12.2	254 21.1	351 29.2	170 14.1	251 20.9	23 1.9	7 0.6
	女性	1,398 100.0	203 14.5	307 22.0	424 30.3	155 11.1	268 19.2	20 1.4	21 1.5
	答えたくない	24 100.0	5 20.8	6 25.0	6 25.0	4 16.7	3 12.5	—	—
	無回答	5 100.0	—	—	1 20.0	1 20.0	2 40.0	—	1 20.0
年代別	10歳代	30 100.0	2 6.7	5 16.7	5 16.7	9 30.0	9 30.0	—	—
	20歳代	165 100.0	9 5.5	39 23.6	22 13.3	47 28.5	46 27.9	2 1.2	—
	30歳代	229 100.0	18 7.9	59 25.8	63 27.5	45 19.7	43 18.8	1 0.4	—
	40歳代	321 100.0	35 10.9	72 22.4	98 30.5	54 16.8	60 18.7	2 0.6	—
	50歳代	505 100.0	73 14.5	125 24.8	155 30.7	49 9.7	98 19.4	3 0.6	2 0.4
	60歳代	474 100.0	79 16.7	99 20.9	145 30.6	45 9.5	91 19.2	12 2.5	3 0.6
	70歳代	544 100.0	77 14.2	105 19.3	187 34.4	38 7.0	107 19.7	16 2.9	14 2.6
	80歳以上	360 100.0	62 17.2	63 17.5	107 29.7	43 11.9	68 18.9	7 1.9	10 2.8
	無回答	2 100.0	—	—	—	—	2 100.0	—	—
地域別	市街地地域	1,006 100.0	145 14.4	231 23.0	288 28.6	107 10.6	214 21.3	14 1.4	7 0.7
	市街地周辺地域	592 100.0	74 12.5	135 22.8	172 29.1	87 14.7	107 18.1	8 1.4	9 1.5
	犀南地域	682 100.0	99 14.5	133 19.5	214 31.4	75 11.0	142 20.8	12 1.8	7 1.0
	松代・若穂	216 100.0	21 9.7	49 22.7	63 29.2	36 16.7	39 18.1	6 2.8	2 0.9
	中山間地域	121 100.0	13 10.7	19 15.7	43 35.5	24 19.8	17 14.0	2 1.7	3 2.5
	無回答	13 100.0	3 23.1	—	2 15.4	1 7.7	5 38.5	1 7.7	1 7.7
職業別	農・林・漁業	110 100.0	7 6.4	22 20.0	40 36.4	16 14.5	18 16.4	3 2.7	4 3.6
	工業	93 100.0	7 7.5	29 31.2	28 30.1	15 16.1	13 14.0	1 1.1	—
	商業・自由業	181 100.0	34 18.8	50 27.6	45 24.9	16 8.8	32 17.7	2 1.1	2 1.1
	事務系会社員	211 100.0	20 9.5	52 24.6	69 32.7	29 13.7	39 18.5	2 0.9	—
	サービス系会社員	232 100.0	25 10.8	50 21.6	67 28.9	33 14.2	55 23.7	1 0.4	1 0.4
	技術系会社員	248 100.0	30 12.1	64 25.8	65 26.2	34 13.7	50 20.2	4 1.6	1 0.4
	公務員・教員	136 100.0	22 16.2	37 27.2	32 23.5	23 16.9	22 16.2	—	—
	専業主婦(主夫)	302 100.0	58 19.2	66 21.9	93 30.8	28 9.3	45 14.9	5 1.7	7 2.3
	パート・アルバイト	383 100.0	39 10.2	75 19.6	127 33.2	41 10.7	94 24.5	6 1.6	1 0.3
	学生	60 100.0	4 6.7	15 25.0	7 11.7	16 26.7	18 30.0	—	—
	無職	607 100.0	107 17.6	99 16.3	194 32.0	65 10.7	115 18.9	16 2.6	11 1.8
	その他	61 100.0	2 3.3	8 13.1	15 24.6	10 16.4	21 34.4	3 4.9	2 3.3
	無回答	6 100.0	—	—	—	4 66.7	2 33.3	—	—

空き家対策で知っている取り組み

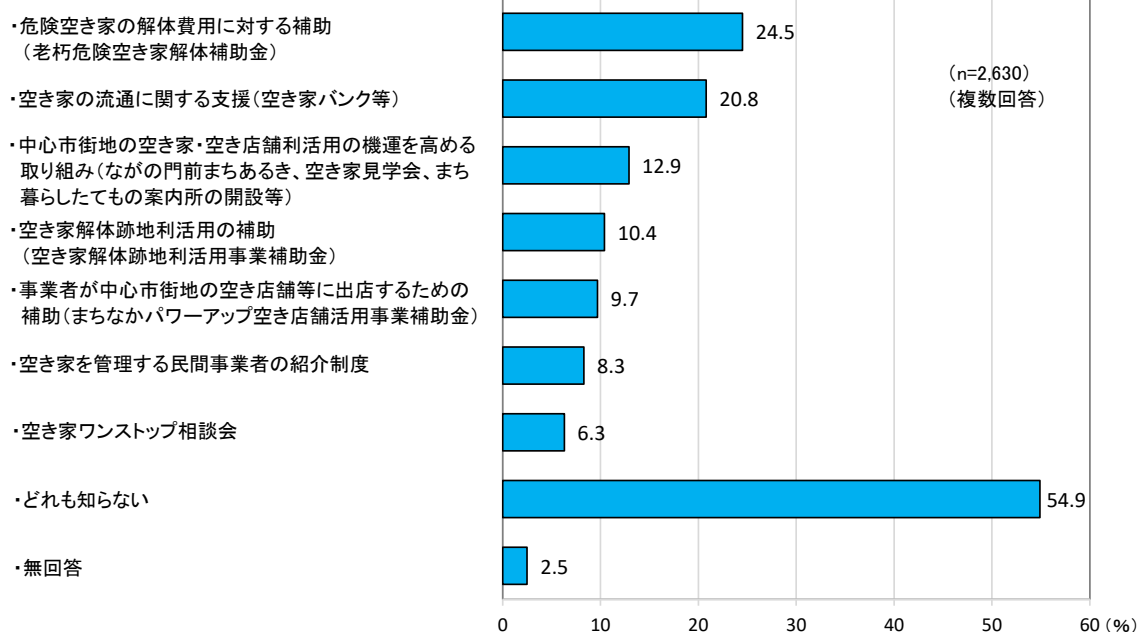
問 18 本市では、空き家対策としてさまざまな取り組みを行っています。次の中から、知っているものを全て選んでください。

空き家対策のうち知っている取り組みを複数回答で聞いた。取り組みのうち最多は「危険空き家の解体費用に対する補助」の 24.5%、「空き家の流通に関する支援」が 20.8%で、上位 2 項目が 2 割を超えた。「どれも知らない」は過半数の 54.9%。

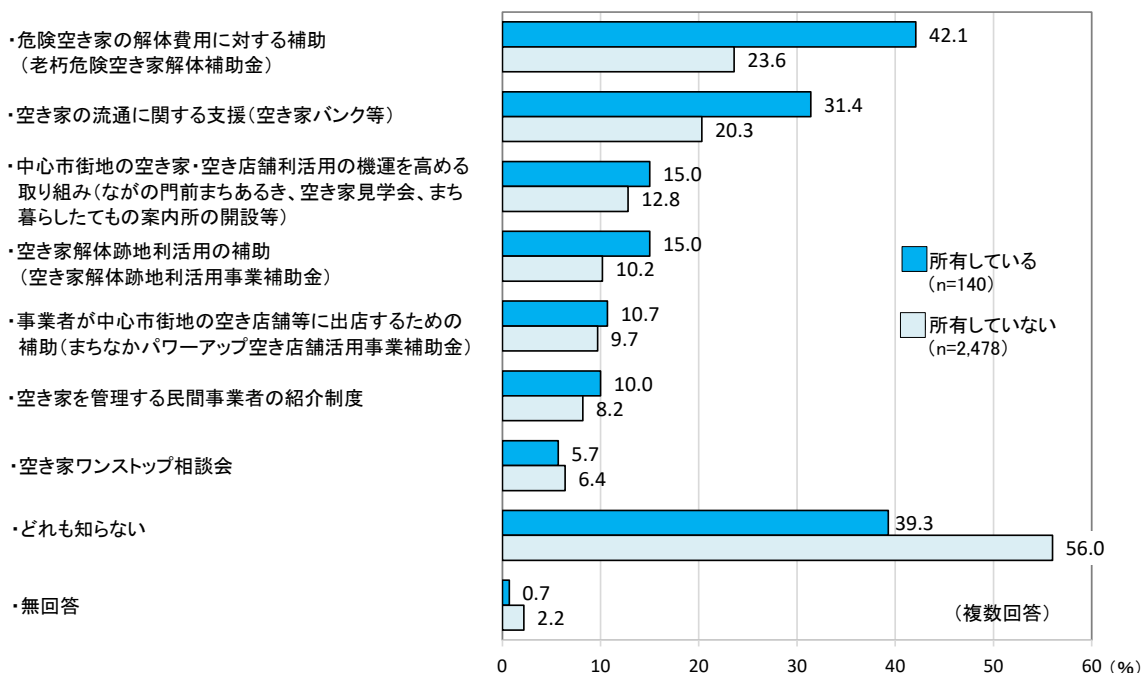
年代別では、70 歳代は「危険空き家の解体費用に対する補助」が 32.7%、60 歳代は「空き家の流通に関する支援」が 25.9%と高め。10 歳代は「どれも知らない」が 76.7%で、他世代に比べて高い。

空き家を所有している人は「危険空き家の解体費用に対する補助」が 42.1%、「空き家の流通に関する支援」が 31.4%と、空き家を所有していない人に比べて高い。

■全体



■空き家所有の有無別



問18 本市では、空き家対策としてさまざまな取り組みを行っています。次の中から、知っているものを全て選んでください。

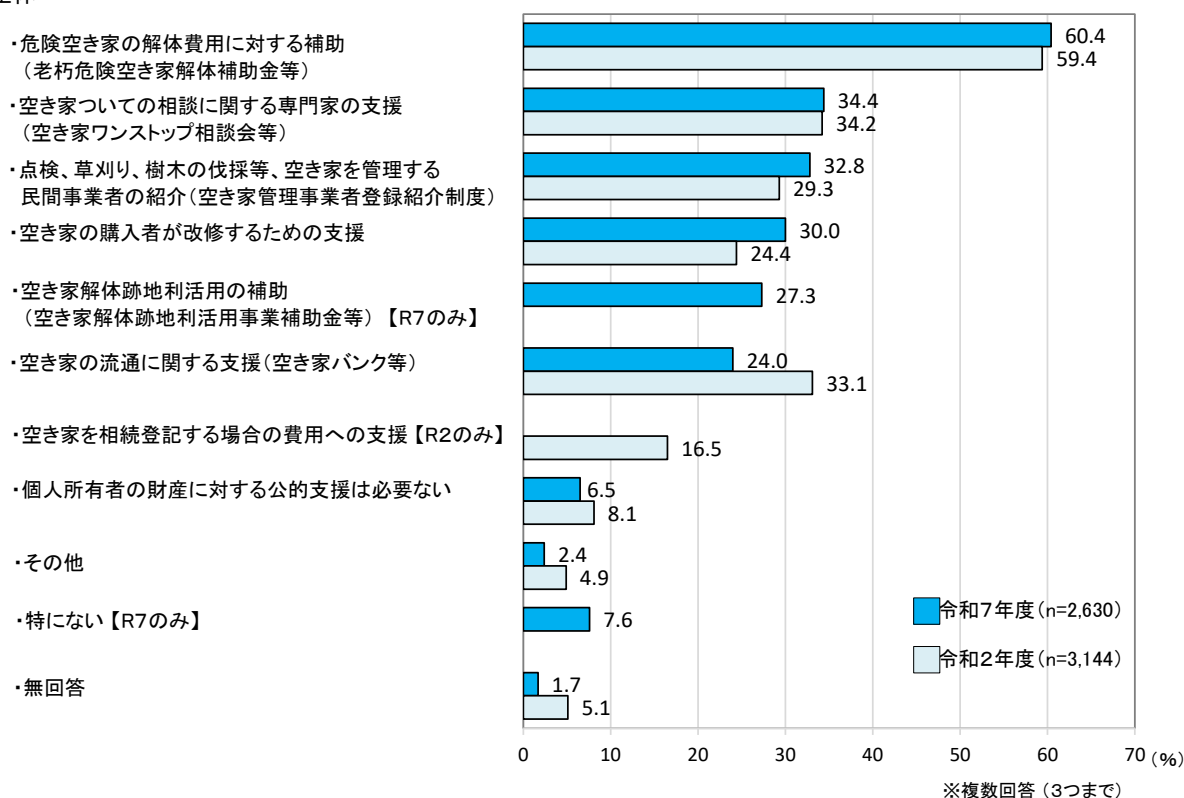
上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	危険空き家の解体費用に対する補助（老朽危険空き家解体補助金）	空き家解体跡地活用の補助（空き家解体跡地活用事業補助金）	空き家ワンストップ相談会	空き家の流通に関する支援（空き家バンク等）	空き家を管理する民間事業者の紹介制度	事業者が中心市街地の空き店舗等に活用するための補助（まちなかパワーアップ空き店舗活用事業補助金）	中心市街地の空き家・空き店舗の機運を高める取り組み（ながの門前まちあるき、空き家見学会、まち暮らしのための案内所の開設等）	どれも知らない	無回答
全体		2,630 －	645 24.5	274 10.4	166 6.3	546 20.8	218 8.3	256 9.7	338 12.9	1,445 54.9	65 2.5
性別	男性	1,203 －	327 27.2	142 11.8	76 6.3	239 19.9	113 9.4	112 9.3	136 11.3	680 56.5	21 1.7
	女性	1,398 －	314 22.5	129 9.2	88 6.3	302 21.6	102 7.3	143 10.2	201 14.4	749 53.6	43 3.1
	答えたくない	24 －	4 16.7	3 12.5	2 8.3	5 20.8	3 12.5	1 4.2	1 4.2	12 50.0	－ －
	無回答	5 －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	4 80.0	1 20.0
年代別	10歳代	30 －	5 16.7	1 3.3	－ －	3 10.0	1 3.3	2 6.7	－ －	23 76.7	－ －
	20歳代	165 －	24 14.5	15 9.1	9 5.5	27 16.4	13 7.9	17 10.3	17 10.3	106 64.2	－ －
	30歳代	229 －	37 16.2	15 6.6	21 9.2	44 19.2	9 3.9	15 6.6	22 9.6	149 65.1	－ －
	40歳代	321 －	65 20.2	19 5.9	17 5.3	60 18.7	17 5.3	20 6.2	33 10.3	191 59.5	3 0.9
	50歳代	505 －	115 22.8	47 9.3	31 6.1	116 23.0	37 7.3	52 10.3	62 12.3	278 55.0	6 1.2
	60歳代	474 －	127 26.8	49 10.3	31 6.5	123 25.9	45 9.5	63 13.3	79 16.7	231 48.7	5 1.1
	70歳代	544 －	178 32.7	76 14.0	31 5.7	113 20.8	52 9.6	56 10.3	74 13.6	279 51.3	22 4.0
	80歳以上	360 －	94 26.1	52 14.4	26 7.2	60 16.7	44 12.2	31 8.6	51 14.2	186 51.7	29 8.1
	無回答	2 －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	2 100.0	－ －
地域別	市街地地域	1,006 －	250 24.9	110 10.9	66 6.6	209 20.8	78 7.8	115 11.4	146 14.5	540 53.7	15 1.5
	市街地周辺地域	592 －	146 24.7	64 10.8	36 6.1	119 20.1	57 9.6	63 10.6	74 12.5	327 55.2	20 3.4
	犀南地域	682 －	165 24.2	68 10.0	44 6.5	139 20.4	45 6.6	56 8.2	76 11.1	395 57.9	12 1.8
	松代・若穂	216 －	46 21.3	15 6.9	12 5.6	41 19.0	18 8.3	13 6.0	27 12.5	126 58.3	9 4.2
	中山間地域	121 －	36 29.8	15 12.4	8 6.6	38 31.4	16 13.2	9 7.4	14 11.6	51 42.1	8 6.6
	無回答	13 －	2 15.4	2 15.4	－ －	－ －	4 30.8	－ －	1 7.7	6 46.2	1 7.7
	無回答	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
職業別	農・林・漁業	110 －	36 32.7	15 13.6	4 3.6	25 22.7	11 10.0	8 7.3	12 10.9	56 50.9	5 4.5
	工業	93 －	18 19.4	8 8.6	4 4.3	18 19.4	8 8.6	6 6.5	11 11.8	57 61.3	－ －
	商業・自由業	181 －	46 25.4	21 11.6	11 6.1	46 25.4	16 8.8	19 10.5	29 16.0	88 48.6	－ －
	事務系会社員	211 －	45 21.3	15 7.1	14 6.6	42 19.9	11 5.2	22 10.4	23 10.9	123 58.3	1 0.5
	サービス系会社員	232 －	42 18.1	18 7.8	14 6.0	45 19.4	22 9.5	15 6.5	28 12.1	142 61.2	3 1.3
	技術系会社員	248 －	48 19.4	23 9.3	12 4.8	36 14.5	17 6.9	16 6.5	22 8.9	161 64.9	3 1.2
	公務員・教員	136 －	48 35.3	14 10.3	17 12.5	53 39.0	12 8.8	19 14.0	18 13.2	51 37.5	1 0.7
	専業主婦（主夫）	302 －	95 31.5	43 14.2	20 6.6	71 23.5	28 9.3	31 10.3	52 17.2	152 50.3	11 3.6
	パート・アルバイト	383 －	87 22.7	29 7.6	22 5.7	76 19.8	28 7.3	45 11.7	50 13.1	212 55.4	2 0.5
	学生	60 －	12 20.0	5 8.3	2 3.3	10 16.7	5 8.3	8 13.3	7 11.7	38 63.3	－ －
	無職	607 －	157 25.9	80 13.2	44 7.2	117 19.3	58 9.6	62 10.2	80 13.2	324 53.4	33 5.4
	その他	61 －	11 18.0	3 4.9	2 3.3	7 11.5	2 3.3	4 6.6	6 9.8	37 60.7	5 8.2
	無回答	6 －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	1 16.7	－ －	4 66.7	1 16.7
	無回答	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －

空き家に対する支援

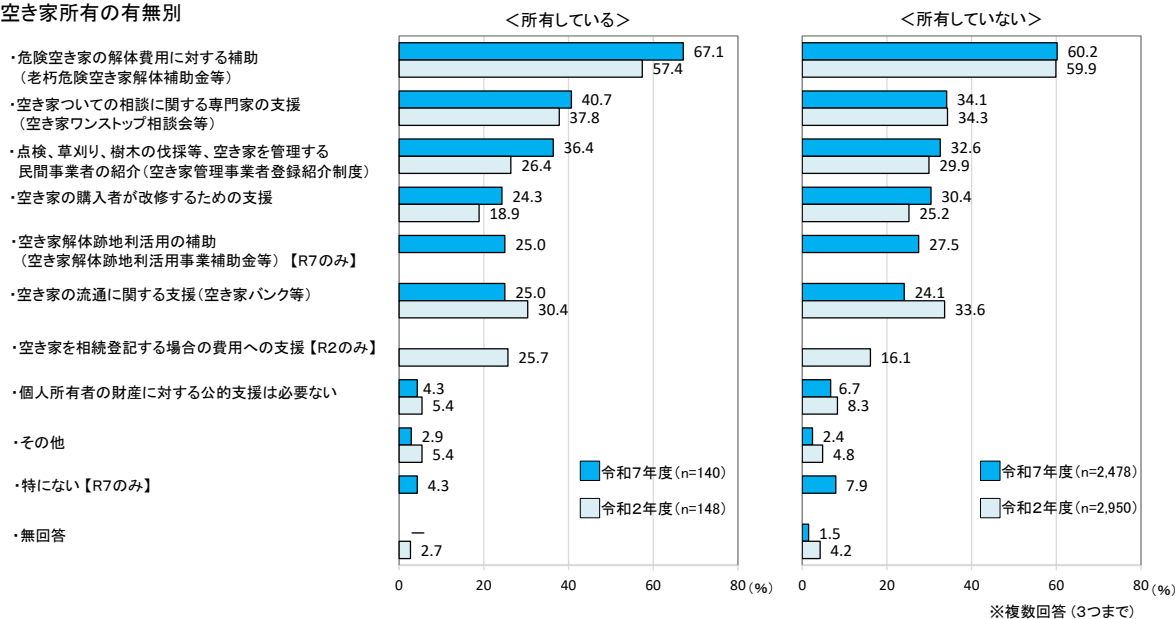
問 19 今後、更なる空き家の取り組みを進めるに当たり、あなたが必要と思う支援は何ですか。次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

空き家対策に必要と思う支援を3つ以内の複数回答で聞いた。「危険空き家の解体費用に対する補助」が60.4%で最も多く、「空き家についての相談に関する専門家の支援」が34.4%、「点検、草刈り、樹木の伐採等、空き家を管理する民間事業者の紹介」が32.8%、「空き家の購入者が改修するための支援」が30.0%、「空き家解体跡地利活用の補助」が27.3%、「空き家の流通に関する支援」が24.0%と続く。

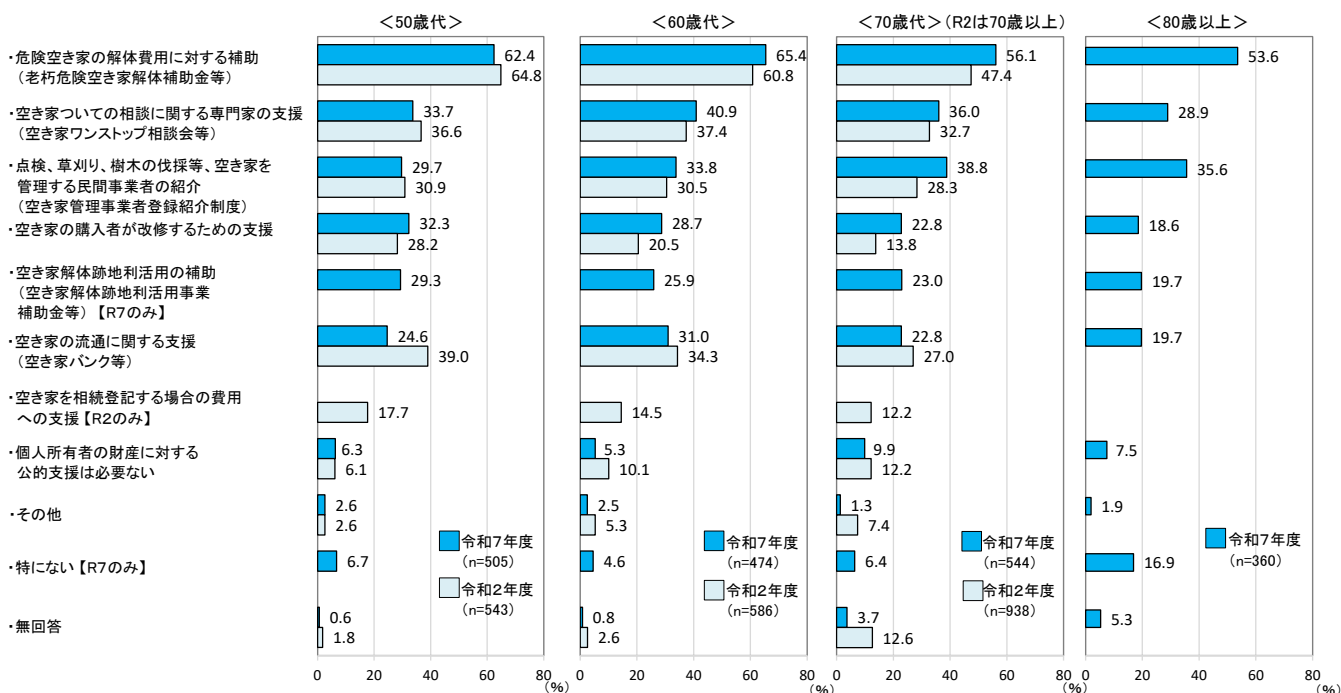
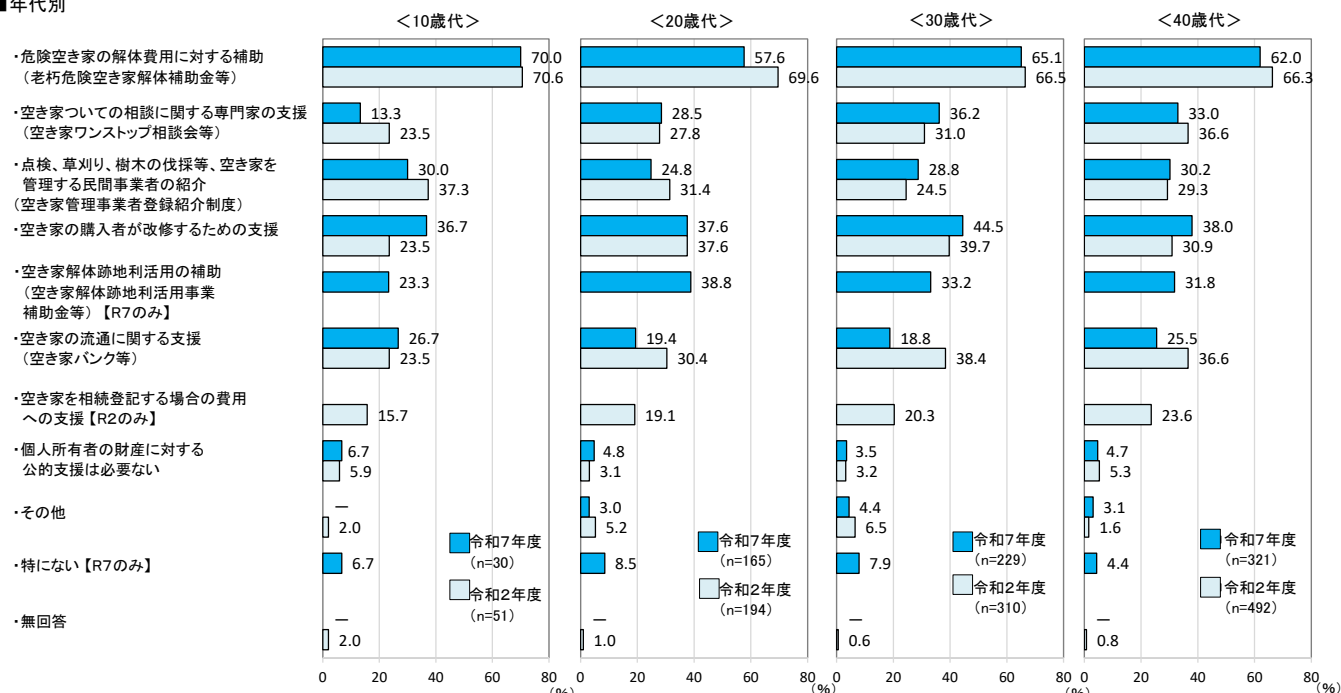
■全体



■空き家所有の有無別



■年代別



※複数回答(3つまで)

問19 今後、更なる空き家の取り組みを進めるに当たり、あなたが必要と思う支援は何ですか。次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	補助金等） 補助（老朽 危険空き家 の解体費用に 対する補助金 等）	補助金等） 補助（空き家 解体跡地活用 の補助金等）	空き家に関する 専門家の相談 （空き家ワ ン）	空き家の流通に 関する支援 （空き家バン ク等）	点検、草刈り、 樹木の伐採等、 空き家を管理 する民間事業者 の紹介（空き 家管理事業 者登録紹介制 度）	空き家の購入 者が改修する ための支援	個人所有者の 財産に対する 公的支援は必 要ない	その他	特 に な い	無 回 答
全体		2,630	1,588	717	904	631	862	788	171	64	201	46
		-	60.4	27.3	34.4	24.0	32.8	30.0	6.5	2.4	7.6	1.7
性別	男性	1,203	701	353	386	330	315	363	103	36	100	16
		-	58.3	29.3	32.1	27.4	26.2	30.2	8.6	3.0	8.3	1.3
	女性	1,398	877	358	511	297	538	415	67	27	95	29
		-	62.7	25.6	36.6	21.2	38.5	29.7	4.8	1.9	6.8	2.1
	答えたくない	24	9	5	7	4	9	9	1	1	3	-
		-	37.5	20.8	29.2	16.7	37.5	37.5	4.2	4.2	12.5	-
	無回答	5	1	1	-	-	-	1	-	-	3	1
		-	20.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-	60.0	20.0
年代別	10歳代	30	21	7	4	8	9	11	2	-	2	-
		-	70.0	23.3	13.3	26.7	30.0	36.7	6.7	-	6.7	-
	20歳代	165	95	64	47	32	41	62	8	5	14	-
		-	57.6	38.8	28.5	19.4	24.8	37.6	4.8	3.0	8.5	-
	30歳代	229	149	76	83	43	66	102	8	10	18	-
		-	65.1	33.2	36.2	18.8	28.8	44.5	3.5	4.4	7.9	-
	40歳代	321	199	102	106	82	97	122	15	10	14	-
		-	62.0	31.8	33.0	25.5	30.2	38.0	4.7	3.1	4.4	-
	50歳代	505	315	148	170	124	150	163	32	13	34	3
		-	62.4	29.3	33.7	24.6	29.7	32.3	6.3	2.6	6.7	0.6
	60歳代	474	310	123	194	147	160	136	25	12	22	4
		-	65.4	25.9	40.9	31.0	33.8	28.7	5.3	2.5	4.6	0.8
	70歳代	544	305	125	196	124	211	124	54	7	35	20
		-	56.1	23.0	36.0	22.8	38.8	22.8	9.9	1.3	6.4	3.7
	80歳以上	360	193	71	104	71	128	67	27	7	61	19
		-	53.6	19.7	28.9	19.7	35.6	18.6	7.5	1.9	16.9	5.3
	無回答	2	1	1	-	-	-	1	-	-	1	-
		-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-
地域別	市街地地域	1,006	601	281	355	248	292	292	66	25	78	14
		-	59.7	27.9	35.3	24.7	29.0	29.0	6.6	2.5	7.8	1.4
	市街地周辺地域	592	370	170	200	122	207	197	38	12	41	15
		-	62.5	28.7	33.8	20.6	35.0	33.3	6.4	2.0	6.9	2.5
	犀南地域	682	408	187	233	175	248	200	42	13	59	7
		-	59.8	27.4	34.2	25.7	36.4	29.3	6.2	1.9	8.7	1.0
	松代・若穂	216	134	52	79	50	69	62	14	8	15	3
職業別		-	62.0	24.1	36.6	23.1	31.9	28.7	6.5	3.7	6.9	1.4
	中山間地域	121	71	23	33	35	42	35	10	5	6	6
		-	58.7	19.0	27.3	28.9	34.7	28.9	8.3	4.1	5.0	5.0
	無回答	13	4	4	4	1	4	2	1	1	2	1
		-	30.8	30.8	30.8	7.7	30.8	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7
	農・林・漁業	110	55	22	39	31	37	22	8	5	10	5
		-	50.0	20.0	35.5	28.2	33.6	20.0	7.3	4.5	9.1	4.5
	工業	93	58	30	31	18	29	36	5	2	6	-
		-	62.4	32.3	33.3	19.4	31.2	38.7	5.4	2.2	6.5	-
	商業・自由業	181	117	61	49	46	44	59	15	11	8	2
		-	64.6	33.7	27.1	25.4	24.3	32.6	8.3	6.1	4.4	1.1
	事務系会社員	211	138	60	77	49	69	79	11	7	9	-
		-	65.4	28.4	36.5	23.2	32.7	37.4	5.2	3.3	4.3	-
	サービス系会社員	232	137	73	70	61	69	88	12	6	14	1
		-	59.1	31.5	30.2	26.3	29.7	37.9	5.2	2.6	6.0	0.4
	技術系会社員	248	156	88	98	79	72	88	7	3	11	1
		-	62.9	35.5	39.5	31.9	29.0	35.5	2.8	1.2	4.4	0.4
	公務員・教員	136	87	41	48	35	33	43	12	5	8	-
		-	64.0	30.1	35.3	25.7	24.3	31.6	8.8	3.7	5.9	-
	専業主婦(主夫)	302	197	56	130	64	126	83	21	6	14	9
		-	65.2	18.5	43.0	21.2	41.7	27.5	7.0	2.0	4.6	3.0
	パート・アルバイト	383	250	111	148	80	143	120	20	4	24	2
		-	65.3	29.0	38.6	20.9	37.3	31.3	5.2	1.0	6.3	0.5
	学生	60	37	23	11	15	16	24	5	-	2	-
		-	61.7	38.3	18.3	25.0	26.7	40.0	8.3	-	3.3	-
	無職	607	325	138	179	138	208	126	53	13	85	19
		-	53.5	22.7	29.5	22.7	34.3	20.8	8.7	2.1	14.0	3.1
	その他	61	30	12	24	14	15	17	2	2	8	6
		-	49.2	19.7	39.3	23.0	24.6	27.9	3.3	3.3	13.1	9.8
	無回答	6	1	2	-	1	1	3	-	-	2	1
		-	16.7	33.3	-	16.7	16.7	50.0	-	-	33.3	16.7

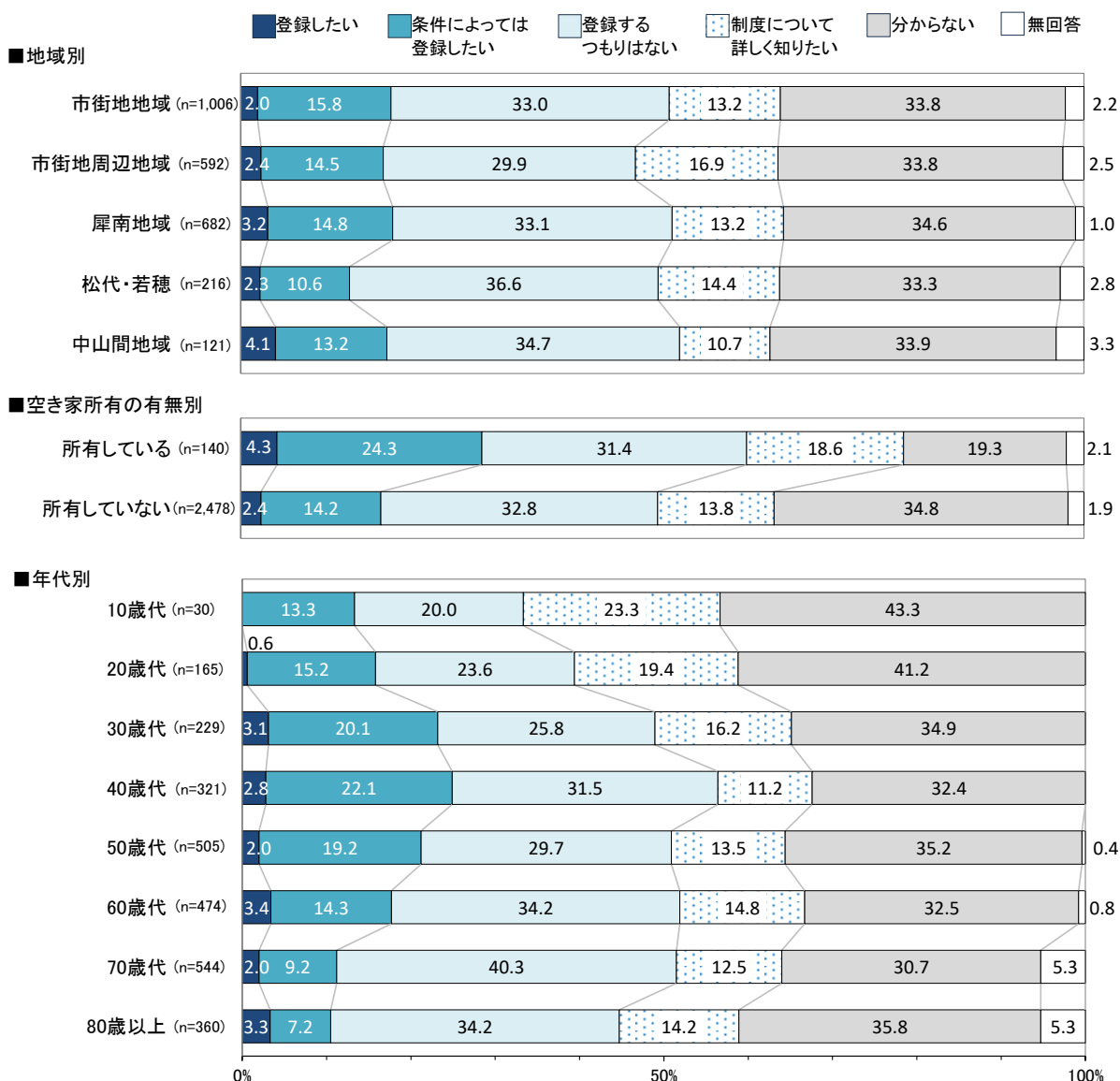
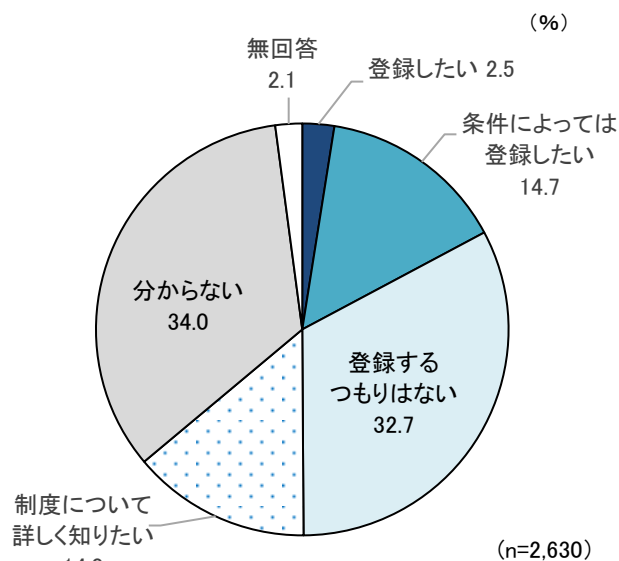
空き家バンクへの登録意向

問 20 あなたは、空き家バンクに登録したいと思いますか。

空き家バンクに「登録したい」は2.5%、「条件によっては登録したい」は14.7%で、合わせて17.2%が前向きな意向を示している。「登録するつもりはない」は32.7%、「制度について詳しく知りたい」は14.0%。「分からない」は34.0%で全体では最も多い。

年代別にみると、30歳代と40歳代は「条件によっては登録したい」がそれぞれ20.1%、22.1%と高め。70歳代では「登録するつもりはない」が40.3%。10歳代と20歳代は「分からない」が、それぞれ43.3%、41.2%と高い。

空き家を所有している人は「条件によっては登録したい」が24.3%と高い。



問20 あなたは、空き家バンクに登録したいと思いますか。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	登録したい	登録条件によっては 登録したい	登録するつもりはない	詳しく知りたい	分からない	無回答
全体		2,630 100.0	66 2.5	387 14.7	860 32.7	369 14.0	894 34.0	54 2.1
性別	男性	1,203 100.0	31 2.6	178 14.8	416 34.6	163 13.5	394 32.8	21 1.7
	女性	1,398 100.0	34 2.4	202 14.4	437 31.3	203 14.5	489 35.0	33 2.4
	答えたくない	24 100.0	1 4.2	7 29.2	4 16.7	3 12.5	9 37.5	-
	無回答	5 100.0	-	-	3 60.0	-	2 40.0	-
年代別	10歳代	30 100.0	-	4 13.3	6 20.0	7 23.3	13 43.3	-
	20歳代	165 100.0	1 0.6	25 15.2	39 23.6	32 19.4	68 41.2	-
	30歳代	229 100.0	7 3.1	46 20.1	59 25.8	37 16.2	80 34.9	-
	40歳代	321 100.0	9 2.8	71 22.1	101 31.5	36 11.2	104 32.4	-
	50歳代	505 100.0	10 2.0	97 19.2	150 29.7	68 13.5	178 35.2	2 0.4
	60歳代	474 100.0	16 3.4	68 14.3	162 34.2	70 14.8	154 32.5	4 0.8
	70歳代	544 100.0	11 2.0	50 9.2	219 40.3	68 12.5	167 30.7	29 5.3
	80歳以上	360 100.0	12 3.3	26 7.2	123 34.2	51 14.2	129 35.8	19 5.3
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-
地域別	市街地地域	1,006 100.0	20 2.0	159 15.8	332 33.0	133 13.2	340 33.8	22 2.2
	市街地周辺地域	592 100.0	14 2.4	86 14.5	177 29.9	100 16.9	200 33.8	15 2.5
	犀南地域	682 100.0	22 3.2	101 14.8	226 33.1	90 13.2	236 34.6	7 1.0
	松代・若穂	216 100.0	5 2.3	23 10.6	79 36.6	31 14.4	72 33.3	6 2.8
	中山間地域	121 100.0	5 4.1	16 13.2	42 34.7	13 10.7	41 33.9	4 3.3
	無回答	13 100.0	-	2 15.4	4 30.8	2 15.4	5 38.5	-
職業別	農・林・漁業	110 100.0	2 1.8	8 7.3	48 43.6	19 17.3	28 25.5	5 4.5
	工業	93 100.0	2 2.2	16 17.2	31 33.3	15 16.1	28 30.1	1 1.1
	商業・自由業	181 100.0	4 2.2	29 16.0	63 34.8	34 18.8	50 27.6	1 0.6
	事務系会社員	211 100.0	3 1.4	40 19.0	60 28.4	39 18.5	68 32.2	1 0.5
	サービス系会社員	232 100.0	7 3.0	42 18.1	58 25.0	30 12.9	94 40.5	1 0.4
	技術系会社員	248 100.0	7 2.8	48 19.4	71 28.6	36 14.5	86 34.7	-
	公務員・教員	136 100.0	4 2.9	32 23.5	50 36.8	15 11.0	35 25.7	-
	専業主婦(主夫)	302 100.0	7 2.3	31 10.3	105 34.8	48 15.9	102 33.8	9 3.0
	パート・アルバイト	383 100.0	9 2.3	59 15.4	123 32.1	45 11.7	141 36.8	6 1.6
	学生	60 100.0	-	10 16.7	11 18.3	14 23.3	25 41.7	-
	無職	607 100.0	17 2.8	62 10.2	224 36.9	61 10.0	214 35.3	29 4.8
	その他	61 100.0	4 6.6	9 14.8	15 24.6	13 21.3	19 31.1	1 1.6
	無回答	6 100.0	-	1 16.7	1 16.7	-	4 66.7	-

VI 生涯学習について

現在学んでいること、今後学びたいこと

問 21 あなたが現在学んでいること、もしくは、今後学びたいことは何ですか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

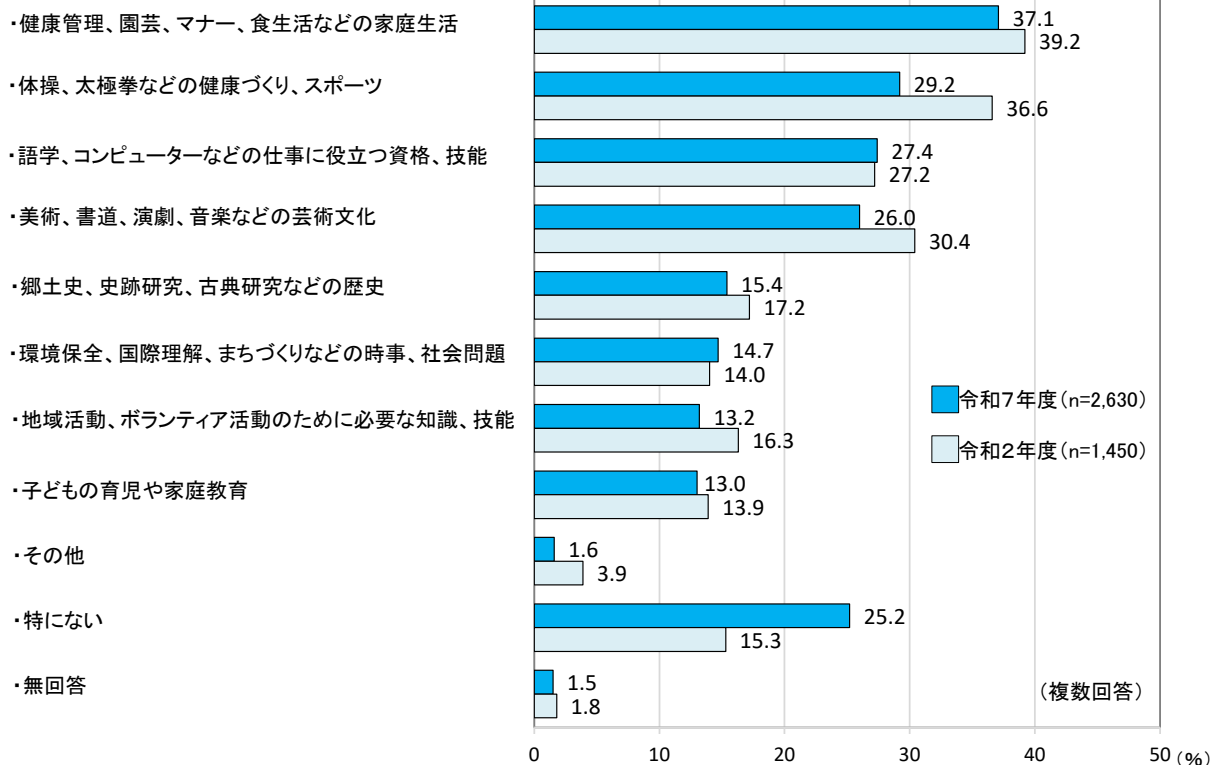
現在学んでいること、もしくは今後学びたいことを複数回答で聞いた。「健康管理、園芸、マナー、食生活などの家庭生活」が 37.1%で最も多く、「体操、太極拳などの健康づくり、スポーツ」が 29.2%、「語学、コンピューターなどの仕事に役立つ資格、技能」が 27.4%、「美術、書道、演劇、音楽などの芸術文化」が 26.0%と続く。「特にない」は 25.2%だった。

性別でみると、女性は「健康管理、園芸、マナー、食生活などの家庭生活」が 42.6%、「体操、太極拳などの健康づくり、スポーツ」が 35.8%、「美術、書道、演劇、音楽などの芸術文化」が 32.2%、「子どもの育児や家庭教育」が 15.3%といった項目で男性より高い。男性は「郷土史、史跡研究、古典研究などの歴史」が 20.9%、「環境保全、国際理解、まちづくりなどの時事、社会問題」が 17.6%で女性より高い。

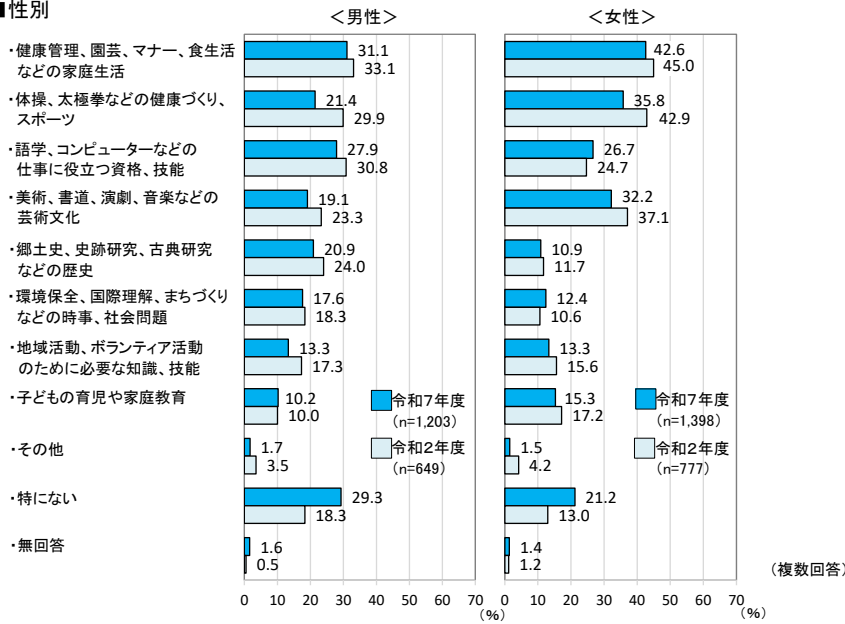
年代別では、10 歳代から 40 歳代は「語学、コンピューターなどの仕事に役立つ資格、技能」と「子どもの育児や家庭教育」が 50 歳代以上と比べて高い。70 歳代は「健康管理、園芸、マナー、食生活などの家庭生活」、「体操、太極拳などの健康づくり、スポーツ」、「郷土史、史跡研究、古典研究などの歴史」が高い。

令和 2 年度に実施した同様の調査結果との比較では、「体操、太極拳などの健康づくり、スポーツ」が 7.4 ポイント減少し、「特にない」が 9.9 ポイント増加した。

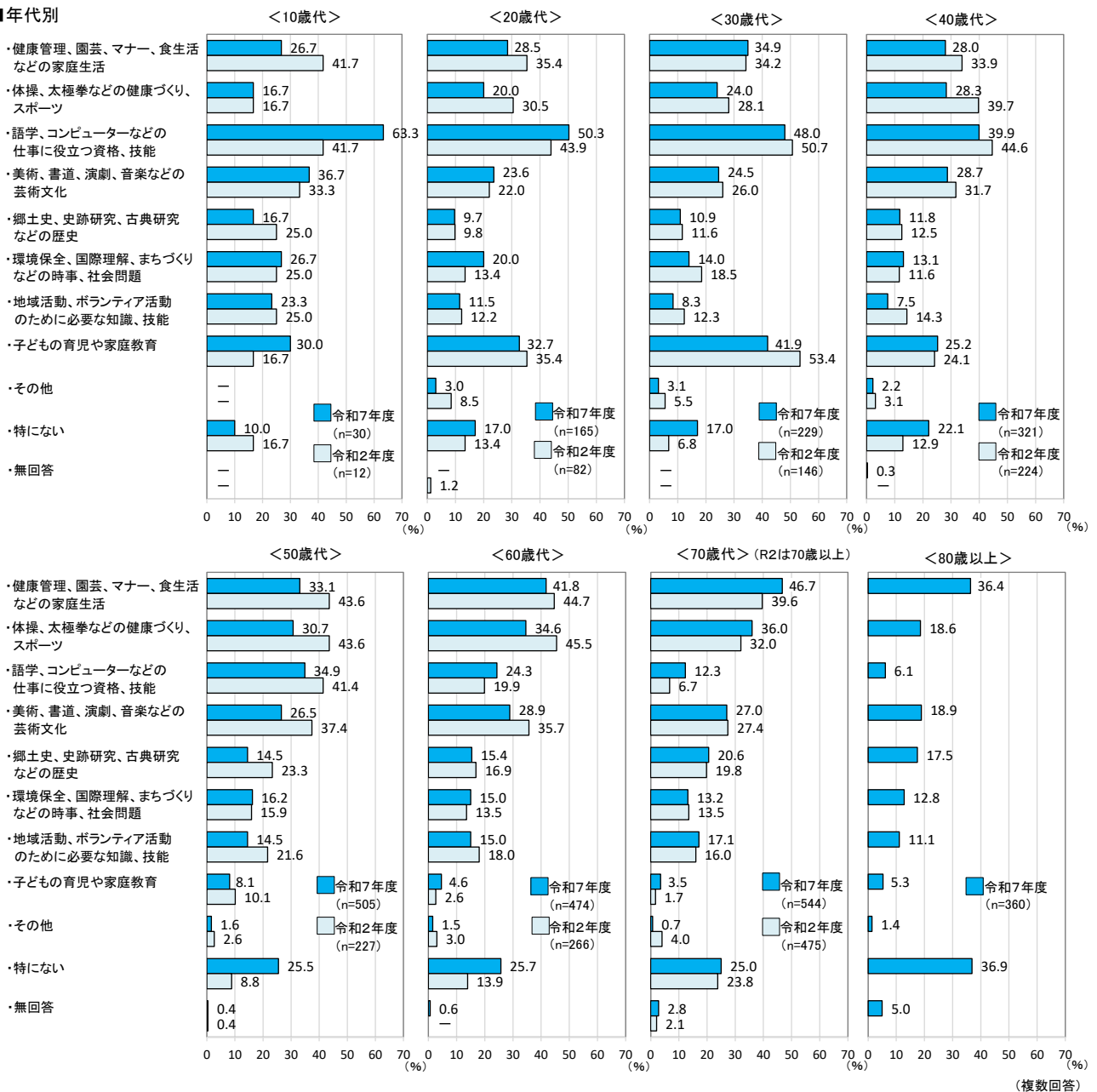
■全体



■性別



■年代別



問21 あなたが現在学んでいること、もしくは、今後学びたいことは何ですか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	子どもの 育児や家庭 教育	郷土史、 史跡研究、 古典研究な どの歴史	語学、コ ンピュータ ーなどの仕 事に役立つ 資格、技能	体操、太 極拳などの 健康づく り、スポー ツ	健康管理、 園芸、マナ ー、食生活 などの家庭 生活	美術、書道 、演劇、音 楽などの 芸術文化	地域活動、 ボランティア 活動のため に必要な知 識、技能	環境保全、 国際理解、 まちづくり などの時事 、社会問題	その他	特にな い	無回 答
全体		2,630 －	342 13.0	405 15.4	720 27.4	767 29.2	975 37.1	684 26.0	346 13.2	386 14.7	43 1.6	662 25.2	39 1.5
性別	男性	1,203 －	123 10.2	251 20.9	336 27.9	258 21.4	374 31.1	230 19.1	160 13.3	212 17.6	21 1.7	352 29.3	19 1.6
	女性	1,398 －	214 15.3	153 10.9	373 26.7	500 35.8	595 42.6	450 32.2	186 13.3	173 12.4	21 1.5	297 21.2	19 1.4
	答えたくない	24 －	4 16.7	1 4.2	11 45.8	8 33.3	6 25.0	4 16.7	－	1 4.2	1 4.2	10 41.7	－
	無回答	5 －	1 20.0	－	－	1 20.0	－	－	－	－	－	3 60.0	1 20.0
年代別	10歳代	30 －	9 30.0	5 16.7	19 63.3	5 16.7	8 26.7	11 36.7	7 23.3	8 26.7	－	3 10.0	－
	20歳代	165 －	54 32.7	16 9.7	83 50.3	33 20.0	47 28.5	39 23.6	19 11.5	33 20.0	5 3.0	28 17.0	－
	30歳代	229 －	96 41.9	25 10.9	110 48.0	55 24.0	80 34.9	56 24.5	19 8.3	32 14.0	7 3.1	39 17.0	－
	40歳代	321 －	81 25.2	38 11.8	128 39.9	91 28.3	90 28.0	92 28.7	24 7.5	42 13.1	7 2.2	71 22.1	1 0.3
	50歳代	505 －	41 8.1	73 14.5	176 34.9	155 30.7	167 33.1	134 26.5	73 14.5	82 16.2	8 1.6	129 25.5	2 0.4
	60歳代	474 －	22 4.6	73 15.4	115 24.3	164 34.6	198 41.8	137 28.9	71 15.0	71 15.0	7 1.5	122 25.7	3 0.6
	70歳代	544 －	19 3.5	112 20.6	67 12.3	196 36.0	254 46.7	147 27.0	93 17.1	72 13.2	4 0.7	136 25.0	15 2.8
	80歳以上	360 －	19 5.3	63 17.5	22 6.1	67 18.6	131 36.4	68 18.9	40 11.1	46 12.8	5 1.4	133 36.9	18 5.0
	無回答	2 －	1 50.0	－	－	1 50.0	－	－	－	－	－	1 50.0	－
地域別	市街地地域	1,006 －	137 13.6	159 15.8	306 30.4	312 31.0	355 35.3	291 28.9	134 13.3	167 16.6	15 1.5	257 25.5	12 1.2
	市街地周辺地域	592 －	77 13.0	82 13.9	157 26.5	166 28.0	230 38.9	154 26.0	75 12.7	90 15.2	6 1.0	145 24.5	14 2.4
	犀南地域	682 －	89 13.0	108 15.8	195 28.6	203 29.8	266 39.0	171 25.1	88 12.9	87 12.8	17 2.5	165 24.2	7 1.0
	松代・若穂	216 －	29 13.4	37 17.1	47 21.8	53 24.5	78 36.1	44 20.4	30 13.9	22 10.2	1 0.5	56 25.9	3 1.4
	中山間地域	121 －	8 6.6	17 14.0	13 10.7	29 24.0	42 34.7	22 18.2	18 14.9	19 15.7	4 3.3	35 28.9	3 2.5
	無回答	13 －	2 15.4	2 15.4	2 15.4	4 30.8	4 30.8	2 15.4	1 7.7	1 7.7	－	4 30.8	－
職業別	農・林・漁業	110 －	9 8.2	27 24.5	13 11.8	23 20.9	34 30.9	13 11.8	12 10.9	12 10.9	3 2.7	39 35.5	5 4.5
	工業	93 －	13 14.0	14 15.1	39 41.9	20 21.5	26 28.0	24 25.8	9 9.7	12 12.9	4 4.3	23 24.7	1 1.1
	商業・自由業	181 －	23 12.7	39 21.5	48 26.5	54 29.8	53 29.3	48 26.5	22 12.2	42 23.2	2 1.1	47 26.0	1 0.6
	事務系会社員	211 －	37 17.5	31 14.7	95 45.0	66 31.3	84 39.8	63 29.9	28 13.3	32 15.2	2 0.9	40 19.0	1 0.5
	サービス系会社員	232 －	41 17.7	28 12.1	79 34.1	49 21.1	68 29.3	56 24.1	29 12.5	34 14.7	5 2.2	61 26.3	－
	技術系会社員	248 －	53 21.4	31 12.5	91 36.7	70 28.2	91 36.7	50 20.2	31 12.5	37 14.9	2 0.8	60 24.2	1 0.4
	公務員・教員	136 －	30 22.1	30 22.1	53 39.0	39 28.7	32 23.5	40 29.4	13 9.6	19 14.0	5 3.7	25 18.4	－
	専業主婦（主夫）	302 －	34 11.3	37 12.3	63 20.9	115 38.1	162 53.6	105 34.8	49 16.2	35 11.6	6 2.0	55 18.2	5 1.7
	パート・アルバイト	383 －	50 13.1	47 12.3	109 28.5	140 36.6	155 40.5	116 30.3	51 13.3	57 14.9	2 0.5	86 22.5	4 1.0
	学生	60 －	20 33.3	8 13.3	36 60.0	8 13.3	16 26.7	19 31.7	13 21.7	20 33.3	2 3.3	3 5.0	－
	無職	607 －	25 4.1	104 17.1	76 12.5	161 26.5	233 38.4	132 21.7	77 12.7	76 12.5	10 1.6	199 32.8	19 3.1
	その他	61 －	5 8.2	9 14.8	18 29.5	18 29.5	20 32.8	18 29.5	11 18.0	9 14.8	－	22 36.1	2 3.3
	無回答	6 －	2 33.3	－	－	4 66.7	1 16.7	－	1 16.7	1 16.7	－	2 33.3	－

生涯学習活動の目的

問22 あなたは、生涯学習活動をどんな目的で行っていますか。または、行いたいと思いますか。次のから、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

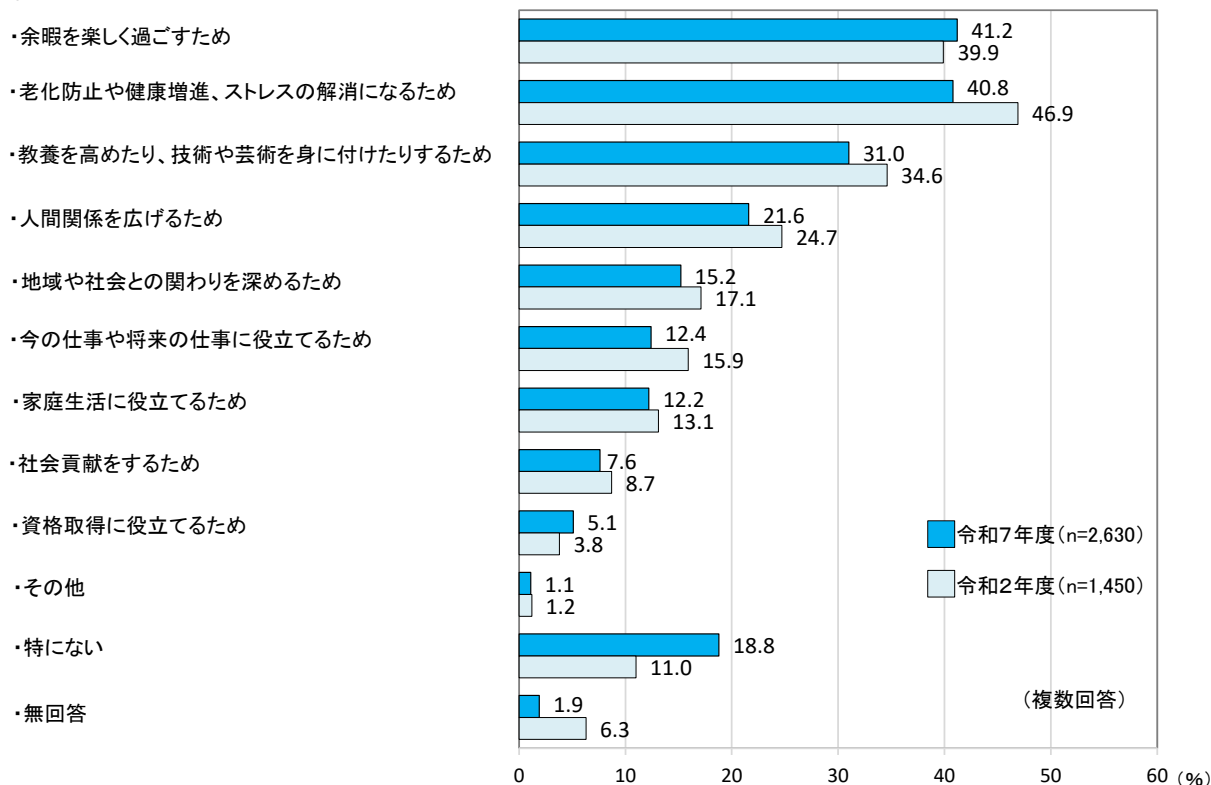
生涯学習活動を行う目的を3つ以内の複数回答で聞いた。「余暇を楽しく過ごすため」が41.2%、「老化防止や健康増進、ストレスの解消になるため」が40.8%で並ぶ。「教養を高めたり、技術や芸術を身に付けたりするため」が31.0%、「人間関係を広げるため」が21.6%、「地域や社会との関わりを深めるため」が15.2%と続く。「特にない」は18.8%だった。

性別では、女性は「老化防止や健康増進、ストレスの解消になるため」と「余暇を楽しく過ごすため」が46%台で男性より高い。男性は「特にない」が23.9%で、女性より9.6ポイント高い。

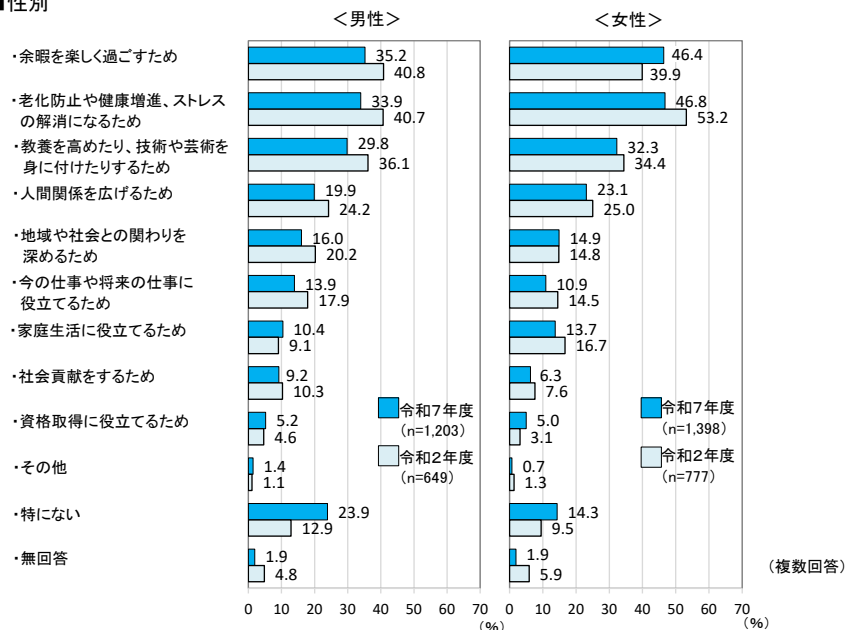
年代別では、10歳代から40歳代は「教養を高めたり、技術や芸術を身に付けたりするため」と「今の仕事や将来の仕事に役立てるため」が高い。60歳代と70歳代は「老化防止や健康増進、ストレスの解消になるため」が半数を超える。

令和2年度に実施した同様の調査結果との比較では、「老化防止や健康増進、ストレスの解消になるため」が6.1ポイント減少し、「特にない」が7.8ポイント増加した。

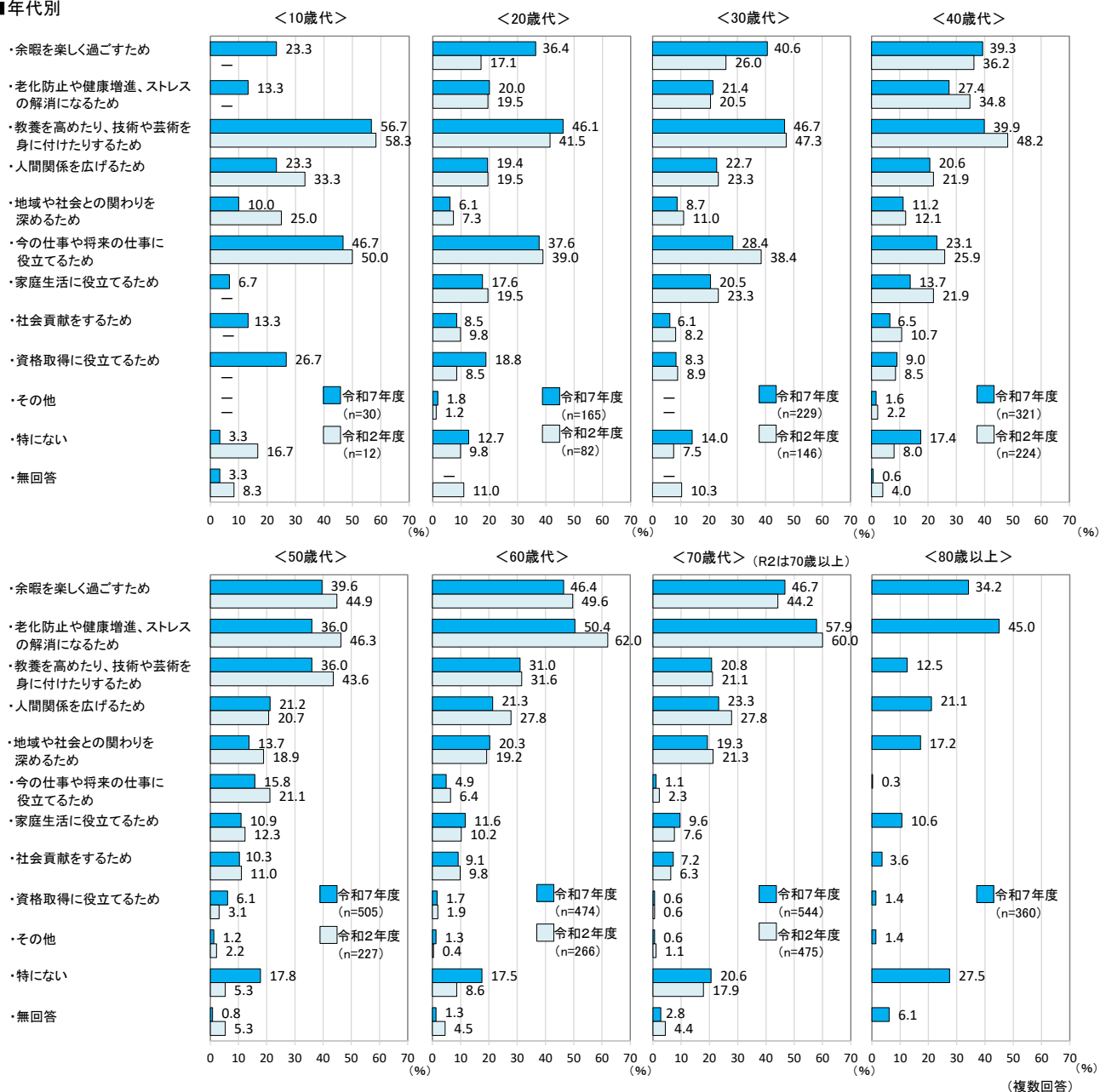
■全体



■性別



■年代別



問22 あなたは、生涯学習活動をどんな目的で行っていますか。または、行いたいと思いますか。次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	身に付けた たりする ため	教養を高め たり、技術 や芸術を	人間関係 を広げる ため	余暇を楽 しく過す ため	地域や社 会との関 わりを深 める	社会貢 献をする ため	老 化 防 止 や 健 康 増 進 、 ス ト レ ス	家 庭 生 活 に 役 立 て る ため	今 の 仕 事 や 将 来 の 仕 事 に 役 立 て る ため	資 格 取 得 に 役 立 て る ため	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体		2,630 －	816 31.0	568 21.6	1,083 41.2	401 15.2	200 7.6	1,072 40.8	322 12.2	326 12.4	134 5.1	28 1.1	495 18.8	50 1.9	
性別	男性	1,203 －	358 29.8	239 19.9	423 35.2	192 16.0	111 9.2	408 33.9	125 10.4	167 13.9	62 5.2	17 1.4	288 23.9	23 1.9	
	女性	1,398 －	452 32.3	323 23.1	649 46.4	209 14.9	88 6.3	654 46.8	192 13.7	153 10.9	70 5.0	10 0.7	200 14.3	26 1.9	
	答えたくない	24 －	5 20.8	6 25.0	11 45.8	－	1 4.2	10 41.7	5 20.8	5 20.8	2 8.3	1 4.2	4 16.7	－	
	無回答	5 －	1 20.0	－	－	－	－	－	－	1 20.0	－	－	3 60.0	1 20.0	
年代別	10歳代	30 －	17 56.7	7 23.3	7 23.3	3 10.0	4 13.3	4 13.3	2 6.7	14 46.7	8 26.7	－	1 3.3	1 3.3	
	20歳代	165 －	76 46.1	32 19.4	60 36.4	10 6.1	14 8.5	33 20.0	29 17.6	62 37.6	31 18.8	3 1.8	21 12.7	－	
	30歳代	229 －	107 46.7	52 22.7	93 40.6	20 8.7	14 6.1	49 21.4	47 20.5	65 28.4	19 8.3	－	32 14.0	－	
	40歳代	321 －	128 39.9	66 20.6	126 39.3	36 11.2	21 6.5	88 27.4	44 13.7	74 23.1	29 9.0	5 1.6	56 17.4	2 0.6	
	50歳代	505 －	182 36.0	107 21.2	200 39.6	69 13.7	52 10.3	182 36.0	55 10.9	80 15.8	31 6.1	6 1.2	90 17.8	4 0.8	
	60歳代	474 －	147 31.0	101 21.3	220 46.4	96 20.3	43 9.1	239 50.4	55 11.6	23 4.9	8 1.7	6 1.3	83 17.5	6 1.3	
	70歳代	544 －	113 20.8	127 23.3	254 46.7	105 19.3	39 7.2	315 57.9	52 9.6	6 1.1	3 0.6	3 0.6	112 20.6	15 2.8	
	80歳以上	360 －	45 12.5	76 21.1	123 34.2	62 17.2	13 3.6	162 45.0	38 10.6	1 0.3	5 1.4	5 1.4	99 27.5	22 6.1	
	無回答	2 －	1 50.0	－	－	－	－	－	－	1 50.0	－	－	1 50.0	－	
地域別	市街地地域	1,006 －	356 35.4	191 19.0	421 41.8	149 14.8	90 8.9	390 38.8	109 10.8	131 13.0	50 5.0	10 1.0	188 18.7	16 1.6	
	市街地周辺地域	592 －	178 30.1	138 23.3	234 39.5	95 16.0	41 6.9	255 43.1	70 11.8	76 12.8	35 5.9	5 0.8	108 18.2	15 2.5	
	犀南地域	682 －	201 29.5	162 23.8	295 43.3	97 14.2	43 6.3	285 41.8	95 13.9	81 11.9	34 5.0	10 1.5	126 18.5	9 1.3	
	松代・若穂	216 －	56 25.9	48 22.2	81 37.5	37 17.1	19 8.8	80 37.0	27 12.5	25 11.6	11 5.1	1 0.5	44 20.4	6 2.8	
	中山間地域	121 －	21 17.4	27 22.3	47 38.8	21 17.4	6 5.0	56 46.3	16 13.2	10 8.3	4 3.3	2 1.7	28 23.1	4 3.3	
	無回答	13 －	4 30.8	2 15.4	5 38.5	2 15.4	1 7.7	6 46.2	5 38.5	3 23.1	－	－	1 7.7	－	
職業別	農・林・漁業	110 －	25 22.7	25 22.7	28 25.5	23 20.9	6 5.5	41 37.3	12 10.9	7 6.4	－	3 2.7	33 30.0	4 3.6	
	工業	93 －	38 40.9	18 19.4	34 36.6	6 6.5	6 6.5	22 23.7	13 14.0	18 19.4	8 8.6	4 4.3	18 19.4	1 1.1	
	商業・自由業	181 －	59 32.6	42 23.2	74 40.9	27 14.9	20 11.0	75 41.4	17 9.4	32 17.7	6 3.3	3 1.7	33 18.2	1 0.6	
	事務系会社員	211 －	89 42.2	49 23.2	85 40.3	31 14.7	21 10.0	69 32.7	19 9.0	46 21.8	24 11.4	1 0.5	27 12.8	1 0.5	
	サービス系会社員	232 －	72 31.0	51 22.0	85 36.6	30 12.9	24 10.3	72 31.0	33 14.2	53 22.8	17 7.3	－	47 20.3	1 0.4	
	技術系会社員	248 －	94 37.9	51 20.6	100 40.3	30 12.1	26 10.5	72 29.0	35 14.1	53 21.4	14 5.6	2 0.8	46 18.5	2 0.8	
	公務員・教員	136 －	68 50.0	28 20.6	62 45.6	18 13.2	10 7.4	42 30.9	13 9.6	23 16.9	10 7.4	2 1.5	18 13.2	－	
	専業主婦(主夫)	302 －	91 30.1	73 24.2	152 50.3	54 17.9	15 5.0	164 54.3	52 17.2	10 3.3	3 1.0	1 0.3	38 12.6	7 2.3	
	パート・アルバイト	383 －	122 31.9	86 22.5	174 45.4	65 17.0	34 8.9	186 48.6	56 14.6	36 9.4	23 6.0	2 0.5	58 15.1	7 1.8	
	学生	60 －	34 56.7	16 26.7	15 25.0	8 13.3	7 11.7	6 10.0	4 6.7	31 51.7	19 31.7	1 1.7	3 5.0	1 1.7	
	無職	607 －	105 17.3	117 19.3	251 41.4	101 16.6	29 4.8	304 50.1	62 10.2	5 0.8	5 0.8	8 1.3	157 25.9	23 3.8	
	その他	61 －	18 29.5	11 18.0	22 36.1	7 11.5	2 3.3	17 27.9	6 9.8	9 14.8	4 6.6	1 1.6	15 24.6	2 3.3	
	無回答	6 －	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	－	2 33.3	－	3 50.0	1 16.7	－	2 33.3	－	

生涯学習活動の方法

問23 あなたは生涯学習活動を主にどのような方法で行っていますか。または、行いたいと思いますか。
次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

生涯学習活動を行う方法について、3つ以内の複数回答で聞いた。「本やインターネット、テレビ、ラジオの講座を利用する」が45.0%で最も多く、次いで「公民館・交流センター、生涯学習センターを利用する」が24.9%、「図書館を利用する」が17.3%、「体育館・プールなどの公共スポーツ施設を利用する」16.9%と続く。

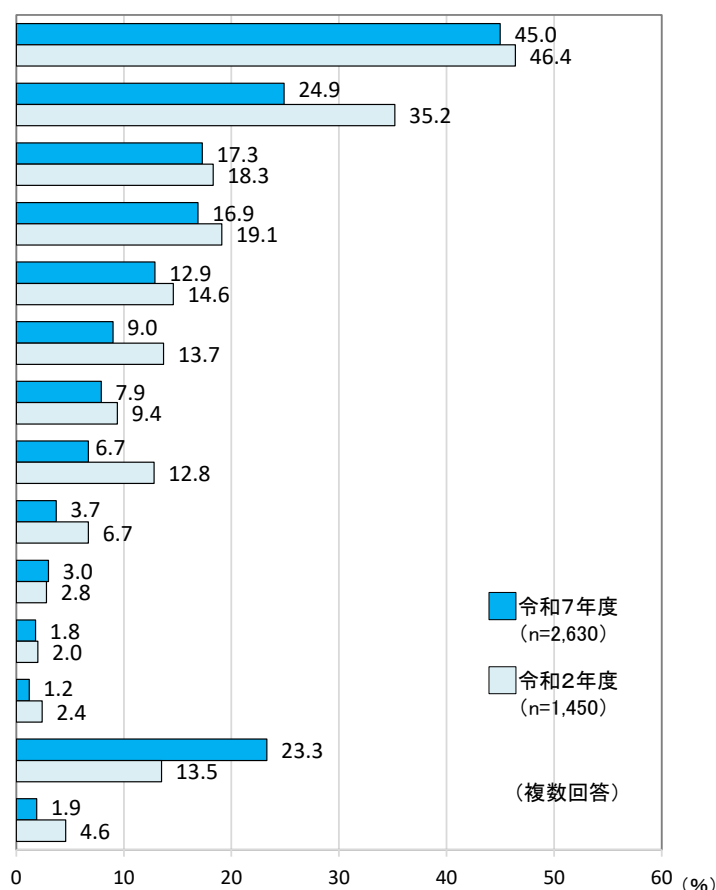
女性は「公民館・交流センター、生涯学習センターを利用する」が30.8%、「民間のカルチャーセンターを利用する」が12.3%で男性より高め。

年代別では、20歳代から40歳代は「本やインターネット、テレビ、ラジオの講座を利用する」が6割前後と高い。10歳代は「大学を利用する」が36.7%、70歳代は「公民館・交流センター、生涯学習センターを利用する」が36.2%と高い。

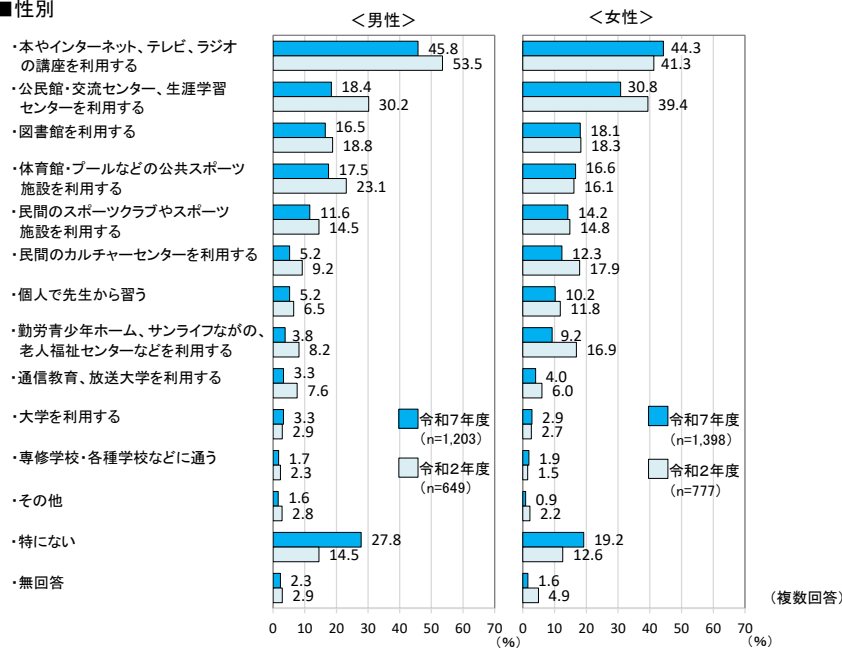
令和2年度に実施した同様の調査結果との比較では、「公民館・交流センター、生涯学習センターを利用する」が10.3ポイント、「勤労青少年ホーム、サンライフながの、老人福祉センターなどを利用する」が6.1ポイント減少し、「特になし」は9.8ポイント増加した。

■全体

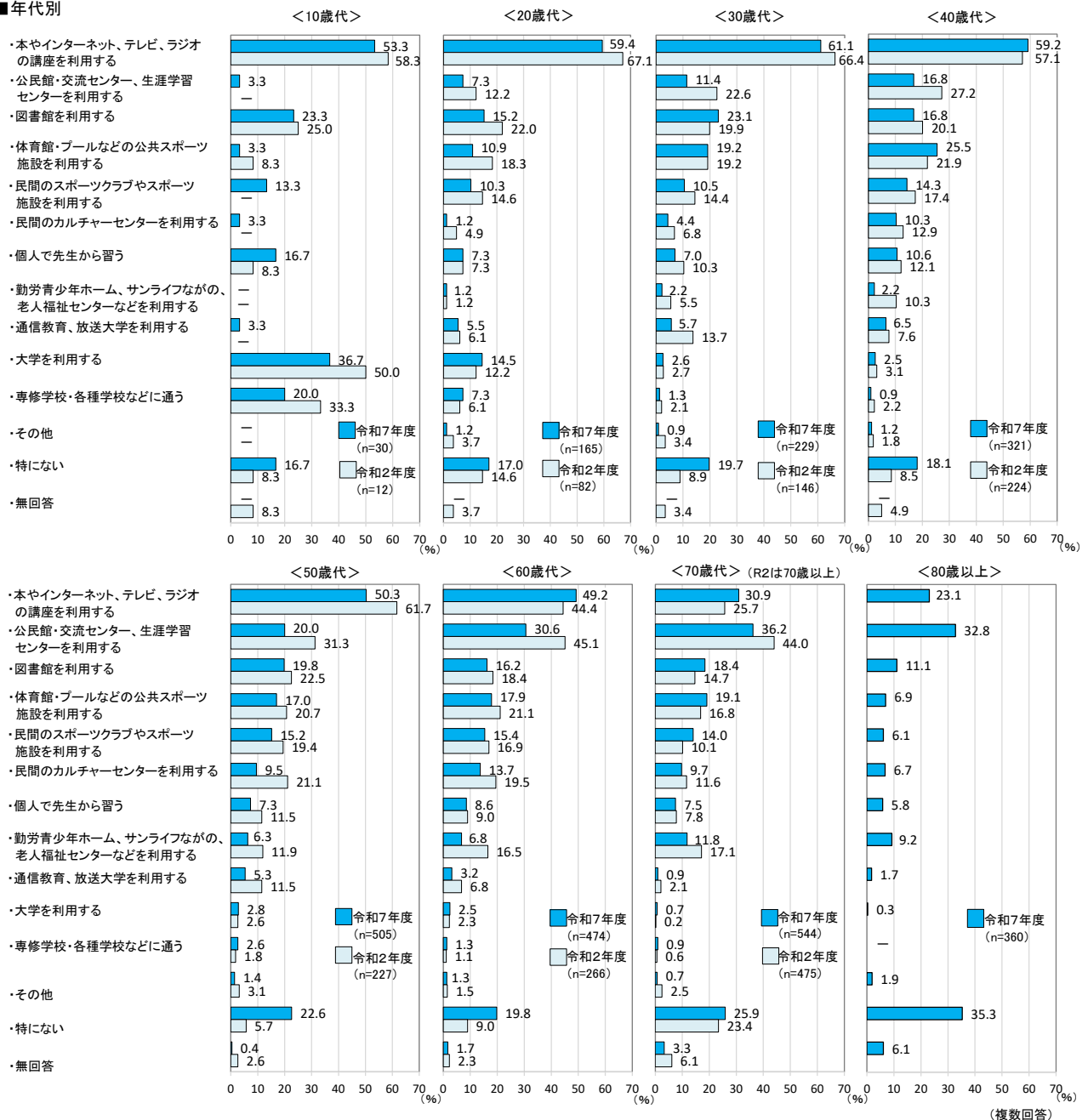
- ・本やインターネット、テレビ、ラジオの講座を利用する
- ・公民館・交流センター、生涯学習センターを利用する
- ・図書館を利用する
- ・体育館・プールなどの公共スポーツ施設を利用する
- ・民間のスポーツクラブやスポーツ施設を利用する
- ・民間のカルチャーセンターを利用する
- ・個人で先生から習う
- ・勤労青少年ホーム、サンライフながの、老人福祉センターなどを利用する
- ・通信教育、放送大学を利用する
- ・大学を利用する
- ・専修学校・各種学校などに通う
- ・その他
- ・特になし
- ・無回答



■性別



■年代別



問23 あなたは生涯学習活動を主にどのような方法で行っていますか。または、行いたいと思いますか。次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

上段：回答数（人） 下段：割合（％）		合計	本やインターネット、テレビ、ラジオの講座を利用する	公民館・交流センター、生涯学習センターを利用する	図書館を利用する	体育館・プールなどの公共スポーツ施設を利用する	勤労青少年ホーム、サンライフなどの、老人福祉センターなどを利用する	民間のスポーツクラブやスポーツ施設を利用する	民間のカルチャーセンターを利用する	専修学校・各種学校などに通う	大学を利用する	通信教育、放送大学を利用する	個人で先生から習う	その他	特にない	無回答
全体		2,630 －	1,183 45.0	654 24.9	456 17.3	445 16.9	175 6.7	339 12.9	236 9.0	48 1.8	80 3.0	97 3.7	207 7.9	32 1.2	613 23.3	50 1.9
性別	男性	1,203 －	551 45.8	221 18.4	199 16.5	211 17.5	46 3.8	139 11.6	62 5.2	21 1.7	40 3.3	40 3.3	62 5.2	19 1.6	335 27.8	28 2.3
	女性	1,398 －	619 44.3	430 30.8	253 18.1	232 16.6	128 9.2	199 14.2	172 12.3	27 1.9	40 2.9	56 4.0	142 10.2	13 0.9	269 19.2	22 1.6
	答えたくない	24 －	11 45.8	3 12.5	4 16.7	2 8.3	1 4.2	1 4.2	2 8.3	－	－	1 4.2	3 12.5	－	6 25.0	－
	無回答	5 －	2 40.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3 60.0	－
年代別	10歳代	30 －	16 53.3	1 3.3	7 23.3	1 3.3	－	4 13.3	1 3.3	6 20.0	11 36.7	1 3.3	5 16.7	－	5 16.7	－
	20歳代	165 －	98 59.4	12 7.3	25 15.2	18 10.9	2 1.2	17 10.3	2 1.2	12 7.3	24 14.5	9 5.5	12 7.3	2 1.2	28 17.0	－
	30歳代	229 －	140 61.1	26 11.4	53 23.1	44 19.2	5 2.2	24 10.5	10 4.4	3 1.3	6 2.6	13 5.7	16 7.0	2 0.9	45 19.7	－
	40歳代	321 －	190 59.2	54 16.8	54 16.8	82 25.5	7 2.2	46 14.3	33 10.3	3 0.9	8 2.5	21 6.5	34 10.6	4 1.2	58 18.1	－
	50歳代	505 －	254 50.3	101 20.0	100 19.8	86 17.0	32 6.3	77 15.2	48 9.5	13 2.6	14 2.8	27 5.3	37 7.3	7 1.4	114 22.6	2 0.4
	60歳代	474 －	233 49.2	145 30.6	77 16.2	85 17.9	32 6.8	73 15.4	65 13.7	6 1.3	12 2.5	15 3.2	41 8.6	6 1.3	94 19.8	8 1.7
	70歳代	544 －	168 30.9	197 36.2	100 18.4	104 19.1	64 11.8	76 14.0	53 9.7	5 0.9	4 0.7	5 0.9	41 7.5	4 0.7	141 25.9	18 3.3
	80歳以上	360 －	83 23.1	118 32.8	40 11.1	25 6.9	33 9.2	22 6.1	24 6.7	－	1 0.3	6 1.7	21 5.8	7 1.9	127 35.3	22 6.1
	無回答	2 －	1 50.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1 50.0	－
地域別	市街地地域	1,006 －	462 45.9	228 22.7	186 18.5	165 16.4	66 6.6	136 13.5	99 9.8	21 2.1	31 3.1	42 4.2	86 8.5	11 1.1	229 22.8	15 1.5
	市街地周辺地域	592 －	276 46.6	167 28.2	86 14.5	106 17.9	39 6.6	63 10.6	57 9.6	10 1.7	20 3.4	21 3.5	43 7.3	10 1.7	134 22.6	12 2.0
	犀南地域	682 －	299 43.8	163 23.9	126 18.5	120 17.6	46 6.7	113 16.6	55 8.1	13 1.9	21 3.1	24 3.5	52 7.6	6 0.9	161 23.6	12 1.8
	松代・若穂	216 －	99 45.8	60 27.8	37 17.1	35 16.2	15 6.9	16 7.4	16 7.4	4 1.9	7 3.2	7 3.2	16 7.4	3 1.4	49 22.7	5 2.3
	中山間地域	121 －	41 33.9	34 28.1	18 14.9	16 13.2	8 6.6	9 7.4	7 5.8	－	－	2 1.7	9 7.4	2 1.7	38 31.4	6 5.0
	無回答	13 －	6 46.2	2 15.4	3 23.1	3 23.1	1 7.7	2 15.4	2 15.4	2 15.4	－	1 7.7	1 7.7	－	2 15.4	－
職業別	農・林・漁業	110 －	28 25.5	38 34.5	17 15.5	13 11.8	5 4.5	10 9.1	5 4.5	1 0.9	2 1.8	1 0.9	4 3.6	－	37 33.6	7 6.4
	工業	93 －	54 58.1	12 12.9	11 11.8	20 21.5	2 2.2	12 12.9	4 4.3	－	1 1.1	3 3.2	6 6.5	3 3.2	21 22.6	1 1.1
	商業・自由業	181 －	95 52.5	36 19.9	34 18.8	36 19.9	7 3.9	29 16.0	15 8.3	4 2.2	5 2.8	9 5.0	21 11.6	2 1.1	37 20.4	－
	事務系会社員	211 －	124 58.8	46 21.8	46 21.8	37 17.5	10 4.7	37 17.5	22 10.4	－	8 3.8	18 8.5	13 6.2	2 0.9	32 15.2	1 0.5
	サービス系会社員	232 －	115 49.6	40 17.2	24 10.3	44 19.0	10 4.3	30 12.9	20 8.6	6 2.6	4 1.7	11 4.7	24 10.3	1 0.4	54 23.3	1 0.4
	技術系会社員	248 －	134 54.0	41 16.5	44 17.7	42 16.9	8 3.2	38 15.3	17 6.9	4 1.6	8 3.2	17 6.9	18 7.3	4 1.6	57 23.0	－
	公務員・教員	136 －	76 55.9	23 16.9	35 25.7	32 23.5	3 2.2	15 11.0	10 7.4	4 2.9	9 6.6	5 3.7	13 9.6	4 2.9	23 16.9	－
	専業主婦(主夫)	302 －	125 41.4	119 39.4	65 21.5	46 15.2	38 12.6	40 13.2	40 13.2	3 1.0	2 0.7	3 1.0	39 12.9	3 1.0	54 17.9	6 2.0
	パート・アルバイト	383 －	179 46.7	117 30.5	65 17.0	83 21.7	30 7.8	58 15.1	55 14.4	8 2.1	6 1.6	10 2.6	31 8.1	－	71 18.5	5 1.3
	学生	60 －	28 46.7	4 6.7	18 30.0	4 6.7	－	4 6.7	1 1.7	12 20.0	31 51.7	4 6.7	8 13.3	1 1.7	7 11.7	－
	無職	607 －	196 32.3	170 28.0	92 15.2	80 13.2	58 9.6	61 10.0	44 7.2	2 0.3	4 0.7	11 1.8	29 4.8	9 1.5	198 32.6	26 4.3
	その他	61 －	28 45.9	8 13.1	5 8.2	6 9.8	4 6.6	4 6.6	3 4.9	4 6.6	－	－	4 1.6	1 4.9	3 32.8	20 4.9
	無回答	6 －	1 16.7	－	－	2 33.3	－	1 16.7	－	－	－	1 16.7	－	－	2 33.3	－

生涯学習活動を充実させる施策

問24 生涯学習活動をさらに充実させるため、長野市が特に力を入れて取り組むべきものは何だと思いますか。次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

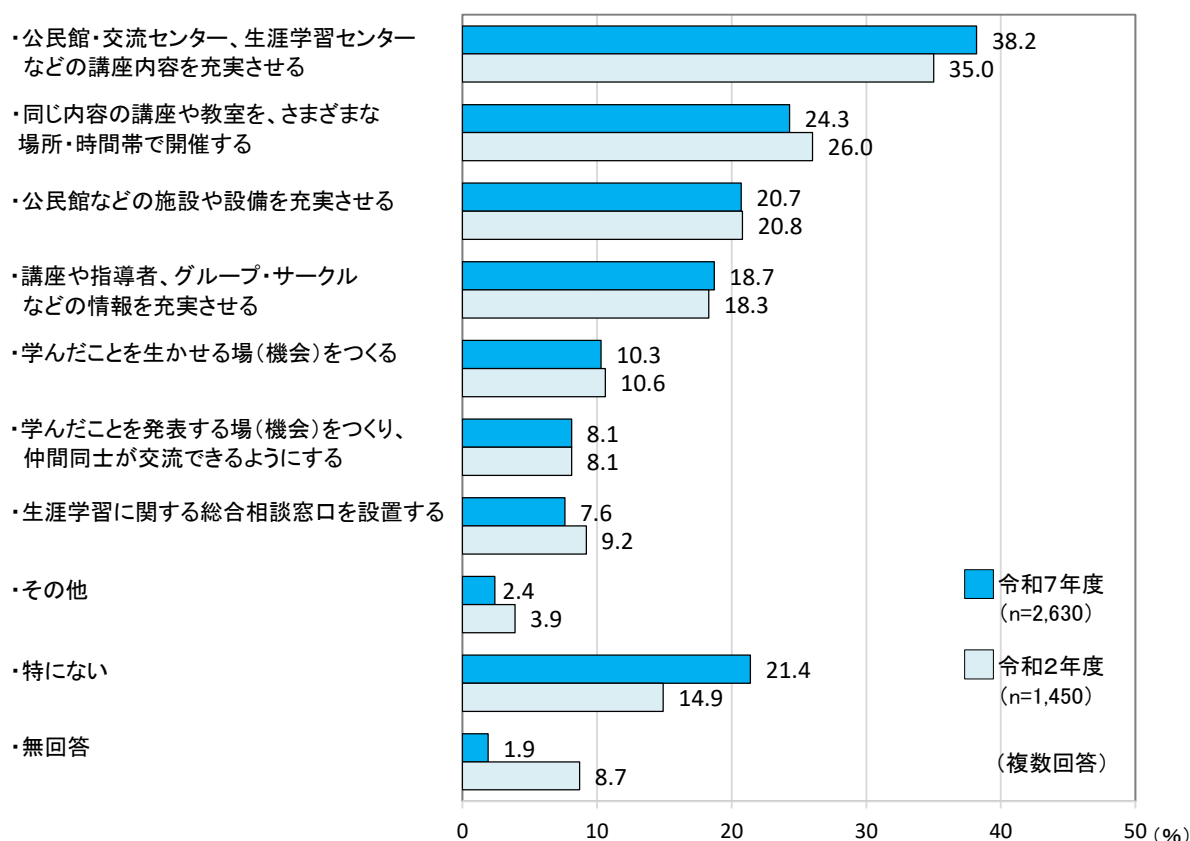
生涯学習活動を充実させるために長野市が特に力を入れて取り組むべきものを複数回答で聞いた。「公民館・交流センター、生涯学習センターなどの講座内容を充実させる」が38.2%で最も多く、次いで「同じ内容の講座や教室を、さまざまな場所・時間帯で開催する」が24.3%、「公民館などの施設や設備を充実させる」が20.7%、「講座や指導者、グループ・サークルなどの情報を充実させる」が18.7%と続く。「特にない」は21.4%。

性別でみると、女性は「同じ内容の講座や教室を、さまざまな場所・時間帯で開催する」が29.8%で男性より12.0ポイント高い。

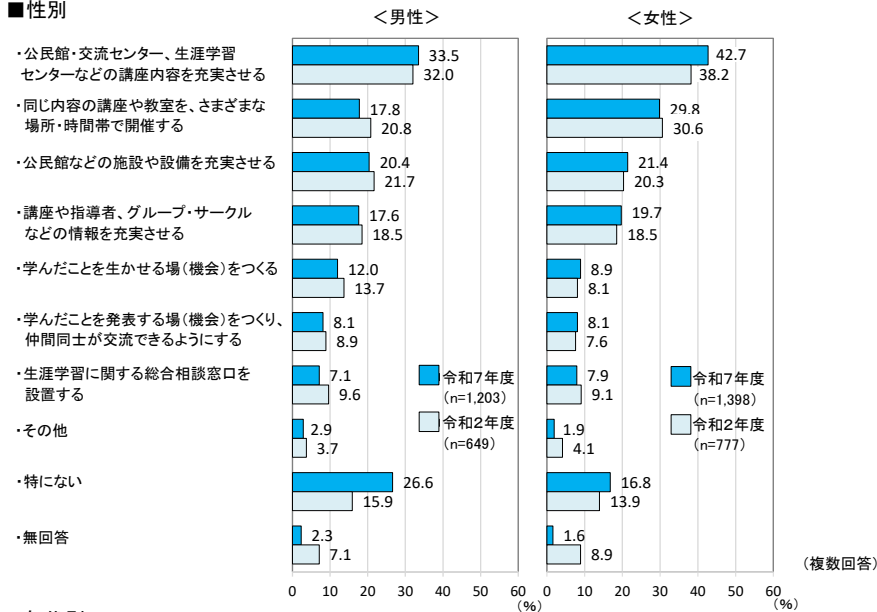
年代別では、60歳代が「公民館・交流センター、生涯学習センターなどの講座内容を充実させる」が47.3%、40歳代は「同じ内容の講座や教室を、さまざまな場所・時間帯で開催する」が34.0%、70歳代は「公民館などの施設や設備を充実させる」が27.0%と高い。10歳代と20歳代は「学んだことを生かせる場（機会）をつくる」がそれぞれ30.0%、21.2%と高い。

令和2年度に実施した同様の調査結果との比較では、「公民館・交流センター、生涯学習センターなどの講座内容を充実させる」が3.2ポイント、「特にない」が6.5ポイント、それぞれ増加した。

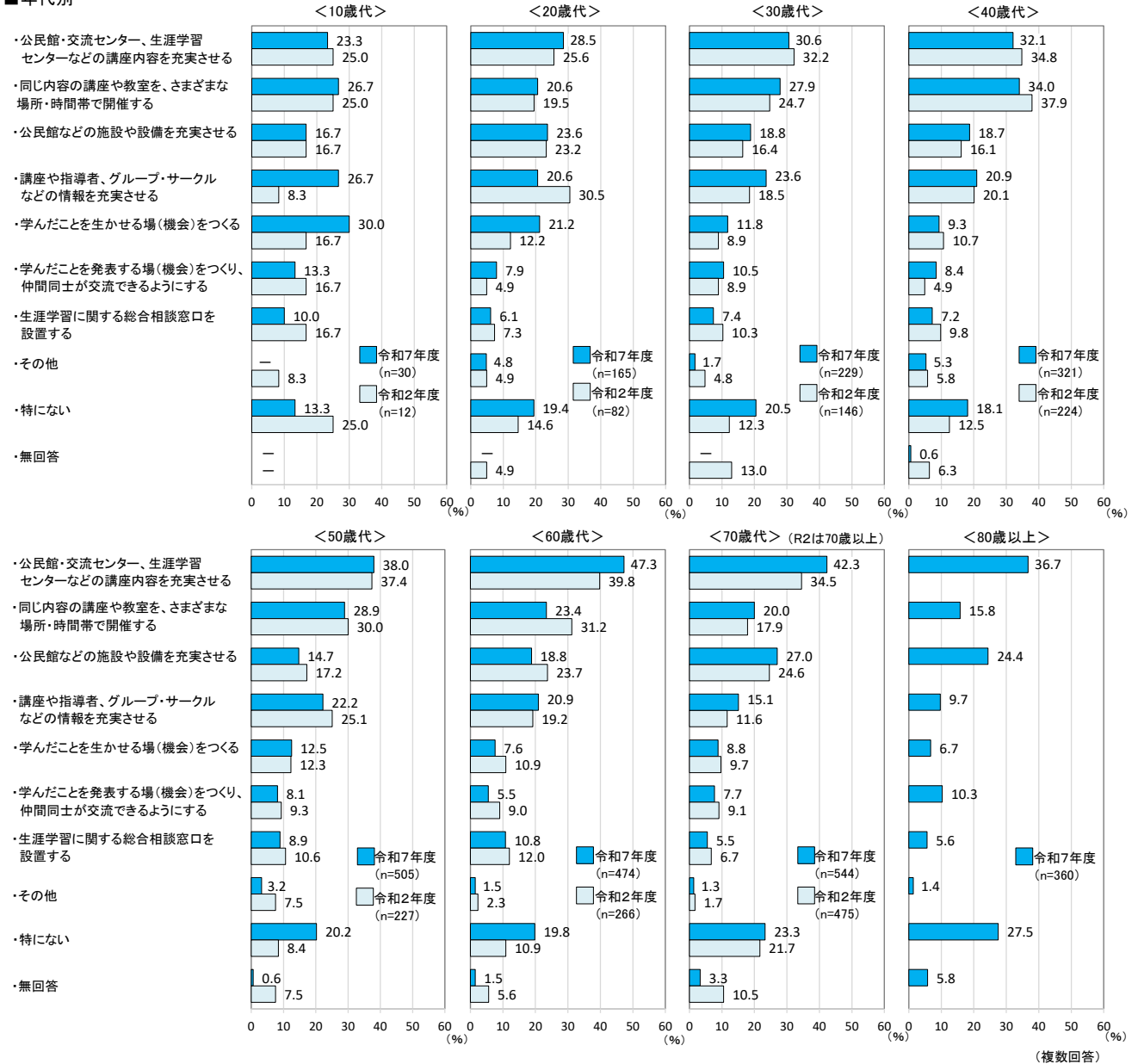
■全体



■性別



■年代別



問24 生涯学習活動をさらに充実させるため、長野市が特に力を入れて取り組むべきものは何だと思いますか。
次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

		合計	公民館・交流センターなどの講座内容を充実させる	さまざまな場所・時間帯で開催する	同じ内容の講座や教室を、さまざまな	公民館などの施設や設備を充実させる	学んだことを発表する場（機会）をつくり、仲間同士が交流できるようにする	学んだことを生かせる場（機会）をつくる	講座や指導者、グループ・サークルなどの情報を充実させる	生涯学習に関する総合相談窓口を設置する	その他	特にない	無回答
上段：回答数（人） 下段：割合（％）													
全体		2,630 －	1,005 38.2	638 24.3	545 20.7	214 8.1	272 10.3	492 18.7	199 7.6	64 2.4	564 21.4	51 1.9	
性別	男性	1,203 －	403 33.5	214 17.8	245 20.4	98 8.1	144 12.0	212 17.6	85 7.1	35 2.9	320 26.6	28 2.3	
	女性	1,398 －	597 42.7	417 29.8	299 21.4	113 8.1	125 8.9	276 19.7	110 7.9	26 1.9	235 16.8	23 1.6	
	答えたくない	24 －	5 20.8	7 29.2	1 4.2	3 12.5	3 12.5	3 12.5	4 16.7	3 12.5	5 20.8	－	
	無回答	5 －	－	－	－	－	－	1 20.0	－	－	4 80.0	－	
年代別	10歳代	30 －	7 23.3	8 26.7	5 16.7	4 13.3	9 30.0	8 26.7	3 10.0	－	4 13.3	－	
	20歳代	165 －	47 28.5	34 20.6	39 23.6	13 7.9	35 21.2	34 20.6	10 6.1	8 4.8	32 19.4	－	
	30歳代	229 －	70 30.6	64 27.9	43 18.8	24 10.5	27 11.8	54 23.6	17 7.4	4 1.7	47 20.5	－	
	40歳代	321 －	103 32.1	109 34.0	60 18.7	27 8.4	30 9.3	67 20.9	23 7.2	17 5.3	58 18.1	2 0.6	
	50歳代	505 －	192 38.0	146 28.9	74 14.7	41 8.1	63 12.5	112 22.2	45 8.9	16 3.2	102 20.2	3 0.6	
	60歳代	474 －	224 47.3	111 23.4	89 18.8	26 5.5	36 7.6	99 20.9	51 10.8	7 1.5	94 19.8	7 1.5	
	70歳代	544 －	230 42.3	109 20.0	147 27.0	42 7.7	48 8.8	82 15.1	30 5.5	7 1.3	127 23.3	18 3.3	
	80歳以上	360 －	132 36.7	57 15.8	88 24.4	37 10.3	24 6.7	35 9.7	20 5.6	5 1.4	99 27.5	21 5.8	
	無回答	2 －	－	－	－	－	－	1 50.0	－	－	1 50.0	－	
地域別	市街地地域	1,006 －	356 35.4	227 22.6	190 18.9	93 9.2	105 10.4	204 20.3	77 7.7	30 3.0	227 22.6	18 1.8	
	市街地周辺地域	592 －	244 41.2	159 26.9	127 21.5	51 8.6	52 8.8	103 17.4	48 8.1	14 2.4	116 19.6	11 1.9	
	犀南地域	682 －	266 39.0	181 26.5	150 22.0	49 7.2	70 10.3	125 18.3	49 7.2	13 1.9	147 21.6	11 1.6	
	松代・若穂	216 －	87 40.3	50 23.1	55 25.5	10 4.6	26 12.0	38 17.6	18 8.3	3 1.4	43 19.9	5 2.3	
	中山間地域	121 －	48 39.7	19 15.7	21 17.4	11 9.1	14 11.6	19 15.7	7 5.8	3 2.5	29 24.0	6 5.0	
	無回答	13 －	4 30.8	2 15.4	2 15.4	－	5 38.5	3 23.1	－	1 7.7	2 15.4	－	
職業別	農・林・漁業	110 －	45 40.9	15 13.6	18 16.4	8 7.3	12 10.9	16 14.5	3 2.7	2 1.8	32 29.1	6 5.5	
	工業	93 －	34 36.6	20 21.5	16 17.2	4 4.3	16 17.2	13 14.0	10 10.8	4 4.3	22 23.7	1 1.1	
	商業・自由業	181 －	73 40.3	33 18.2	38 21.0	15 8.3	26 14.4	42 23.2	12 6.6	10 5.5	35 19.3	－	
	事務系会社員	211 －	86 40.8	71 33.6	32 15.2	20 9.5	16 7.6	38 18.0	20 9.5	11 5.2	35 16.6	3 1.4	
	サービス系会社員	232 －	72 31.0	68 29.3	41 17.7	15 6.5	27 11.6	48 20.7	18 7.8	5 2.2	52 22.4	－	
	技術系会社員	248 －	83 33.5	67 27.0	54 21.8	14 5.6	37 14.9	54 21.8	17 6.9	4 1.6	52 21.0	1 0.4	
	公務員・教員	136 －	50 36.8	34 25.0	23 16.9	15 11.0	14 10.3	35 25.7	5 3.7	6 4.4	28 20.6	－	
	専業主婦(主夫)	302 －	150 49.7	53 17.5	80 26.5	30 9.9	26 8.6	58 19.2	31 10.3	3 1.0	41 13.6	6 2.0	
	パート・アルバイト	383 －	163 42.6	140 36.6	73 19.1	23 6.0	30 7.8	67 17.5	38 9.9	7 1.8	74 19.3	5 1.3	
	学生	60 －	18 30.0	13 21.7	15 25.0	8 13.3	16 26.7	17 28.3	1 1.7	2 3.3	6 10.0	－	
	無職	607 －	221 36.4	110 18.1	143 23.6	49 8.1	43 7.1	93 15.3	38 6.3	8 1.3	167 27.5	26 4.3	
	その他	61 －	10 16.4	14 23.0	11 18.0	11 18.0	8 13.1	10 16.4	6 9.8	2 3.3	17 27.9	3 4.9	
	無回答	6 －	－	－	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	－	－	3 50.0	－	

VII 行政施策の優先度について

行政施策の優先度

問 25 住みよい長野市をつくるため、特に力を入れるべきだと思う施策を、次の 55 項目の中から5つ選んでください。

最多は「バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築」の 39.7%で、2 番目は「農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進」の 27.0%。以下「介護などの高齢者福祉サービスの充実」が 26.8%、「ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全」が 22.9%、「子どもが安心して学べる支援体制の充実」が 21.4%と続く。

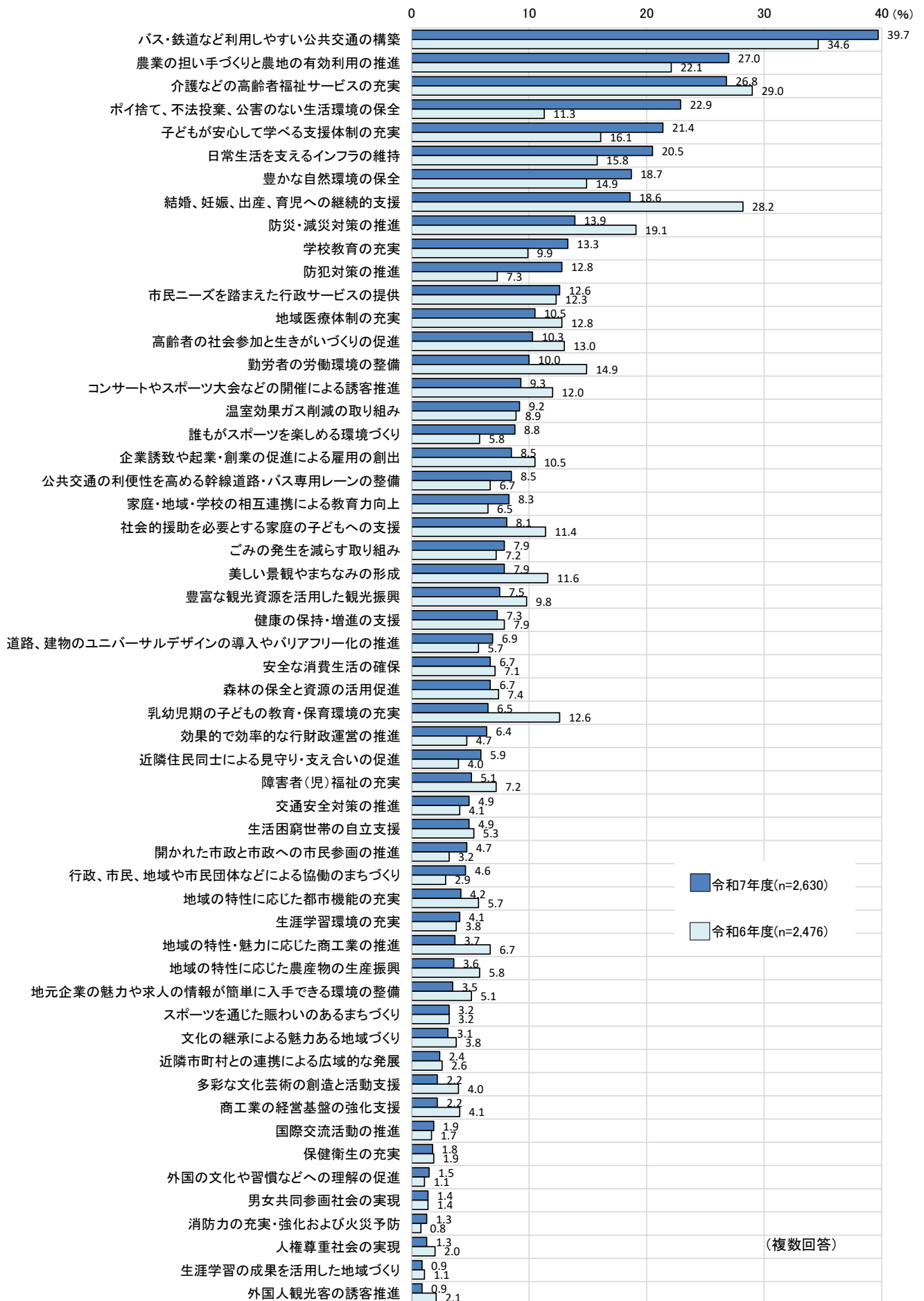
令和 6 年度に実施した同様の調査結果との比較では、「ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全」が 11.6 ポイント、「防犯対策の推進」が 5.5 ポイント、「子どもが安心して学べる支援体制の充実」が 5.3 ポイント、「バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築」が 5.1 ポイント増加した。一方、「結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援」は 9.6 ポイント、「乳幼児期の子どもの教育・保育環境の充実」は 6.1 ポイント、「防災・減災対策の推進」は 5.2 ポイント減少した。

女性は「バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築」と「介護などの高齢者福祉サービスの充実」が男性に比べてそれぞれ 9.0 ポイント、10.0 ポイント高い。

年代別では、10 歳代～30 歳代は「結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援」、70 歳代と 80 歳以上は「農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進」と「介護などの高齢者福祉サービスの充実」が高め。

地域別では、中山間地域と松代・若穂は「バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築」がそれぞれ 47.1%、45.8%と高い。中山間地域は「農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進」が 35.5%、「地域医療体制の充実」が 18.2%で他地域に比べて高め。

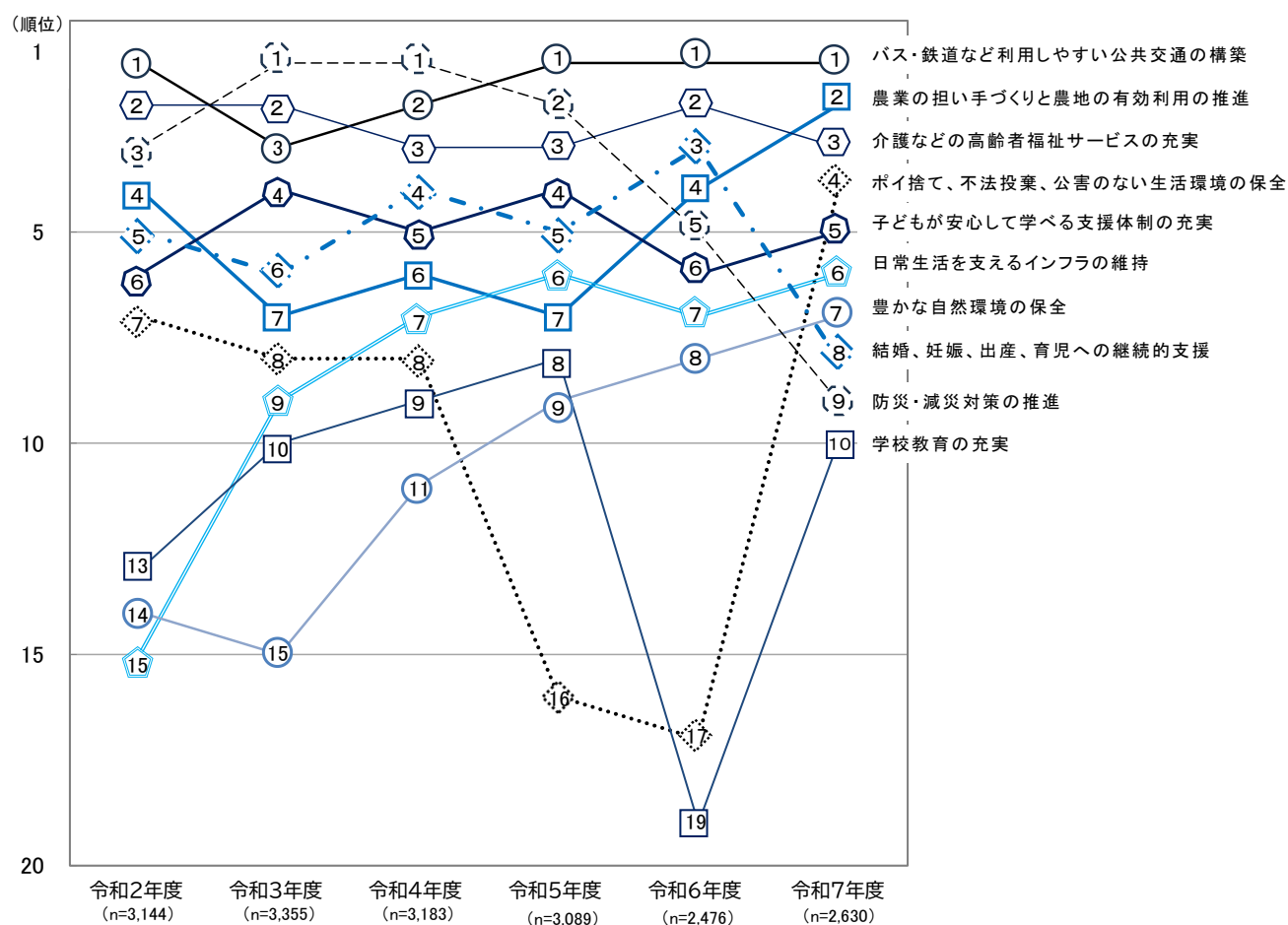
■行政施策の優先度推移（前年度比）



■行政施策の優先順位（過去5年間の推移）

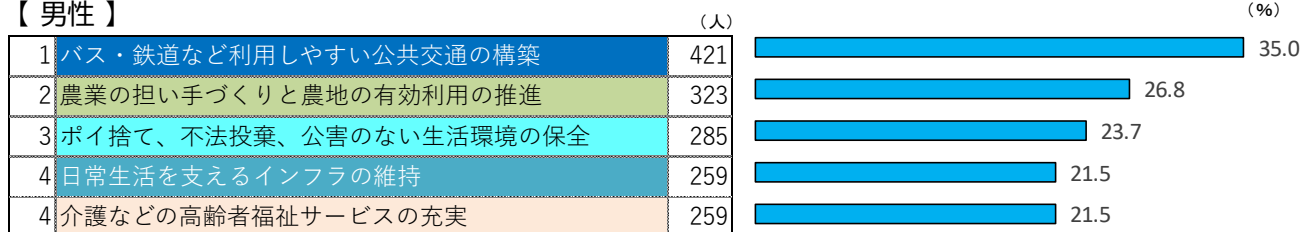
設問項目	令和7年度 (n=2,630)		令和6年度 (n=2,476)		令和5年度 (n=3,089)		令和4年度 (n=3,183)		令和3年度 (n=3,355)	
	順位	割合(%)	順位	割合(%)	順位	割合(%)	順位	割合(%)	順位	割合(%)
バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築	1	39.7	1	34.6	1	32.8	2	30.0	3	25.4
農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進	2	27.0	4	22.1	7	15.9	6	16.1	7	17.1
介護などの高齢者福祉サービスの充実	3	26.8	2	29.0	3	28.8	3	25.9	2	26.4
ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全	4	22.9	17	11.3	16	10.4	8	15.0	8	14.6
子どもが安心して学べる支援体制の充実	5	21.4	6	16.1	4	25.8	5	22.1	4	24.3
日常生活を支えるインフラの維持	6	20.5	7	15.8	6	17.7	7	15.0	9	14.2
豊かな自然環境の保全	7	18.7	8	14.9	9	13.1	11	12.0	15	10.1
結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援	8	18.6	3	28.2	5	18.1	4	22.5	6	18.6
防災・減災対策の推進	9	13.9	5	19.1	2	32.7	1	39.7	1	32.0
学校教育の充実	10	13.3	19	9.9	8	14.3	9	14.5	10	13.2
防犯対策の推進	11	12.8	24	7.3	17	9.9	16	10.3	23	7.9
市民ニーズを踏まえた行政サービスの提供	12	12.6	13	12.3	14	10.9	19	9.2	5	21.0
地域医療体制の充実	13	10.5	11	12.8	13	11.1	10	12.3	12	12.0
高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進	14	10.3	10	13.0	11	12.2	18	9.8	19	9.0
勤労者の労働環境の整備	15	10.0	9	14.9	15	10.5	17	9.9	11	12.2
コンサートやスポーツ大会などの開催による誘客推進	16	9.3	14	12.0	12	11.3	15	10.5	17	9.4
温室効果ガス削減の取り組み	17	9.2	21	8.9	24	8.3	23	8.2	18	9.3
誰もがスポーツを楽しめる環境づくり	18	8.8	31	5.8	29	7.1	27	7.4	27	7.5
企業誘致や起業・創業の促進による雇用の創出	19	8.5	18	10.5	32	6.2	31	6.4	28	7.2
公共交通の利便性を高める幹線道路・バス専用レーンの整備	20	8.5	28	6.7	22	9.1	29	7.1	30	7.0
家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上	21	8.3	30	6.5	19	9.5	20	9.0	22	8.4
社会的援助を必要とする家庭の子どもへの支援	22	8.1	16	11.4	23	8.7	26	7.8	24	7.8
ごみの発生を減らす取り組み	23	7.9	26	7.2	30	7.0	22	8.5	31	6.9
美しい景観やまちなみの形成	23	7.9	15	11.6	18	9.6	12	10.7	13	10.5
豊富な観光資源を活用した観光振興	25	7.5	20	9.8	25	7.9	24	8.2	16	9.8
健康の保持・増進の支援	26	7.3	22	7.9	28	7.3	25	8.0	29	7.2
道路、建物のユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化の推進	27	6.9	34	5.7	26	7.5	32	6.4	26	7.5
安全な消費生活の確保	28	6.7	27	7.1	10	12.7	12	10.7	21	8.8
森林の保全と資源の活用促進	29	6.7	23	7.4	33	5.8	33	5.9	25	7.6
乳幼児期の子どもの教育・保育環境の充実	30	6.5	12	12.6	21	9.1	21	8.7	32	6.8
効果的で効率的な行財政運営の推進	31	6.4	37	4.7	36	5.3	34	5.8	14	10.4
近隣住民同士による見守り・支え合いの促進	32	5.9	40	4.0	38	4.2	35	5.7	35	5.5
障害者（児）福祉の充実	33	5.1	25	7.2	27	7.3	30	6.6	33	6.3
交通安全対策の推進	34	4.9	38	4.1	20	9.2	14	10.6	20	8.9
生活困窮世帯の自立支援	34	4.9	35	5.3	33	5.8	36	5.2	39	4.9
開かれた市政と市政への市民参画の推進	36	4.7	44	3.2	40	3.9	42	3.6	36	5.4
行政、市民、地域や市民団体などによる協働のまちづくり	37	4.6	46	2.9	48	2.0	50	2.2	42	4.1
地域の特性に応じた都市機能の充実	38	4.2	33	5.7	31	6.8	27	7.4	37	5.2
生涯学習環境の充実	39	4.1	42	3.8	35	5.6	37	5.0	34	5.5
地域の特性・魅力に応じた商工業の推進	40	3.7	29	6.7	41	3.4	46	2.8	43	3.8
地域の特性に応じた農産物の生産振興	41	3.6	32	5.8	42	3.3	41	3.7	41	4.4
地元企業の魅力や求人情報が簡単に入手できる環境の整備	42	3.5	36	5.1	37	4.3	38	4.9	39	4.9
スポーツを通じた賑わいのあるまちづくり	43	3.2	45	3.2	39	3.9	39	3.8	47	2.8
文化の継承による魅力ある地域づくり	44	3.1	43	3.8	43	3.2	43	3.2	46	3.1
近隣市町村との連携による広域的な発展	45	2.4	47	2.6	48	2.0	43	3.2	38	5.1
多彩な文化芸術の創造と活動支援	46	2.2	41	4.0	44	2.9	40	3.7	45	3.1
商工業の経営基盤の強化支援	47	2.2	39	4.1	46	2.3	45	2.9	44	3.2
国際交流活動の推進	48	1.9	51	1.7	50	1.9	49	2.3	49	2.0
保健衛生の充実	49	1.8	50	1.9	47	2.1	47	2.4	49	2.0
外国の文化や習慣などへの理解の促進	50	1.5	54	1.1	54	1.5	55	1.2	54	1.4
男女共同参画社会の実現	51	1.4	52	1.4	51	1.8	51	1.7	55	1.2
消防力の充実・強化および火災予防	52	1.3	55	0.8	45	2.5	48	2.3	48	2.4
人権尊重社会の実現	52	1.3	49	2.0	53	1.6	52	1.7	52	1.8
生涯学習の成果を活用した地域づくり	54	0.9	53	1.1	55	1.4	54	1.4	53	1.5
外国人観光客の誘客推進	55	0.9	48	2.1	51	1.8	53	1.5	51	2.0

【行政施策の優先順位の推移】

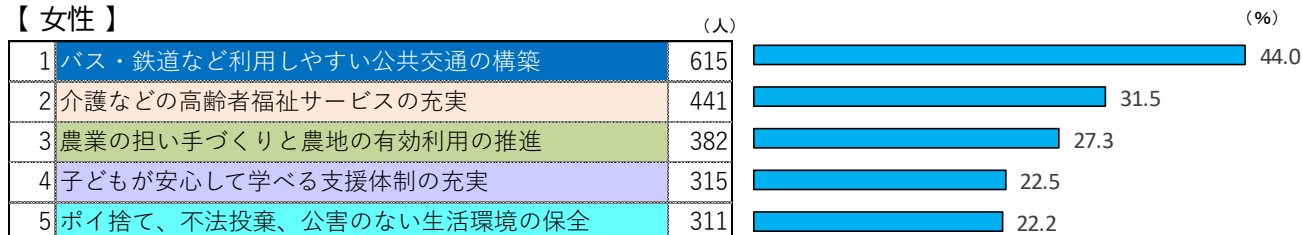


【男女別行政施策の優先順位】（上位5項目）

【男性】



【女性】

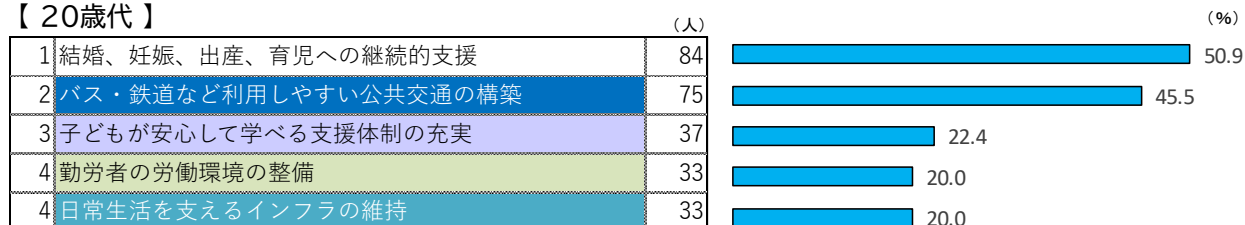


【年齢階層別行政施策の優先順位】（上位5項目）

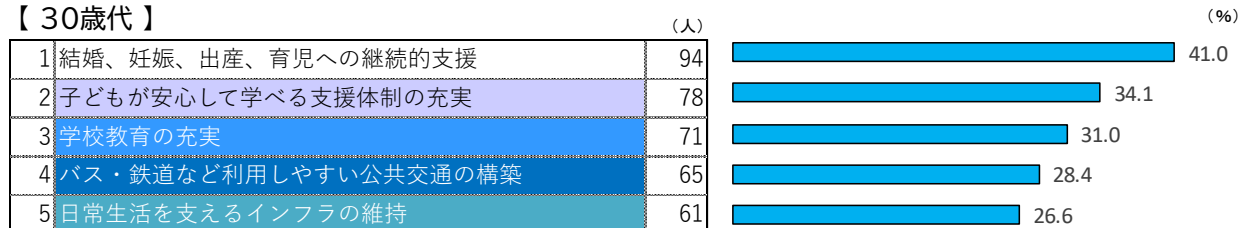
【10歳代】



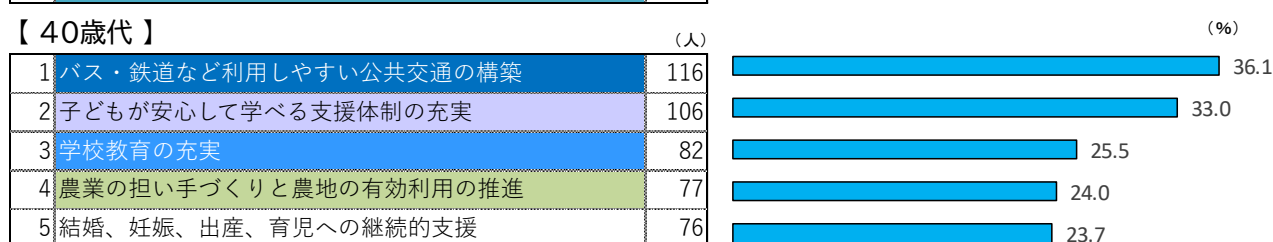
【20歳代】



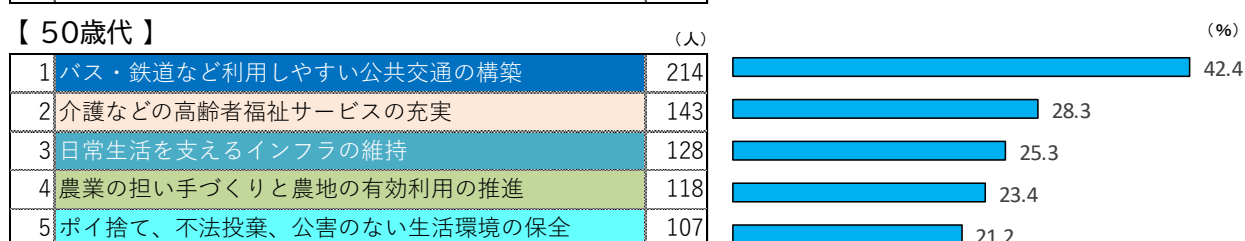
【30歳代】



【40歳代】



【50歳代】



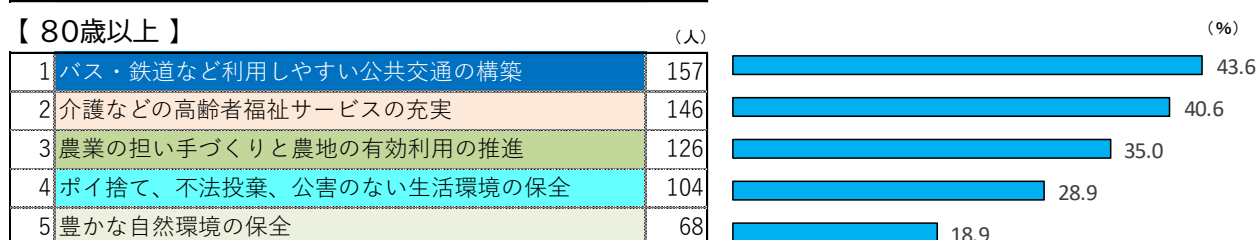
【60歳代】



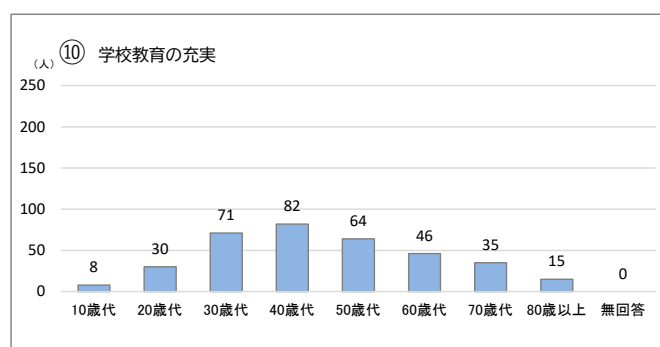
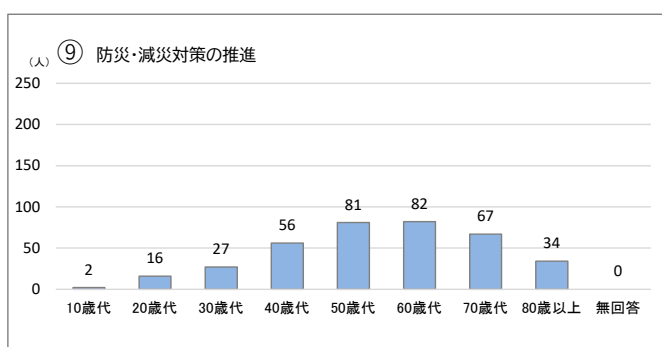
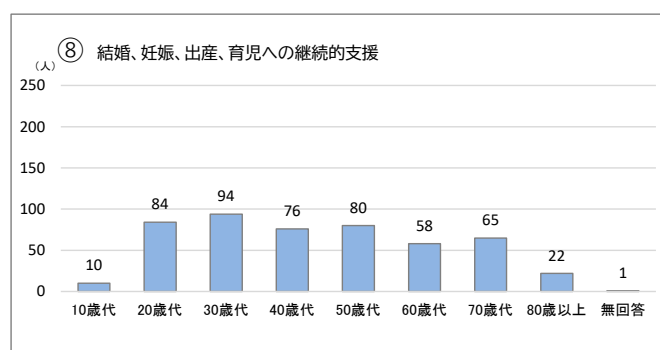
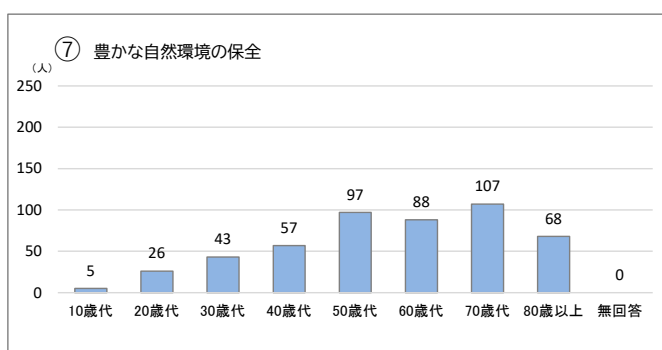
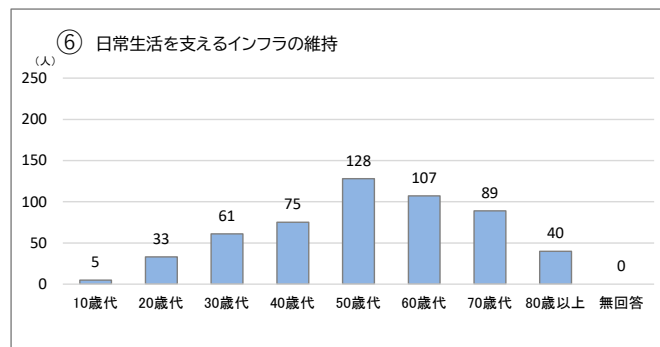
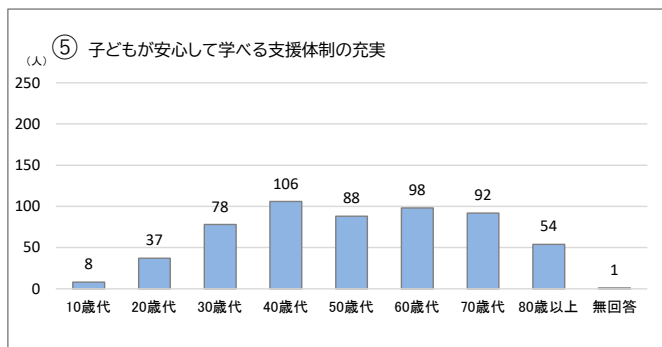
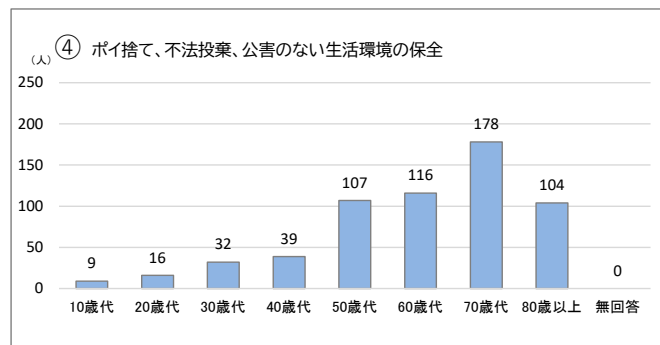
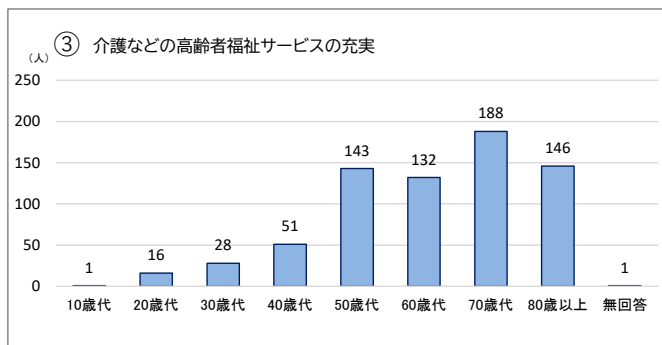
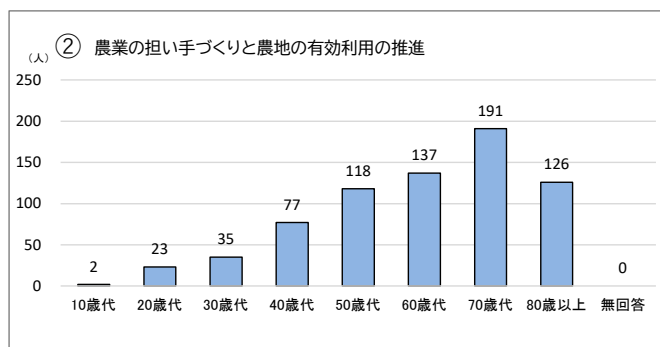
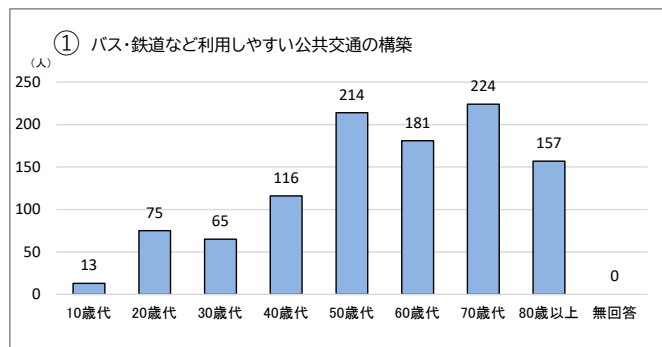
【70歳代】



【80歳以上】



【行政施策優先順位 年齢階層別】（上位10項目）



■回答者属性別・行政施策の優先度／

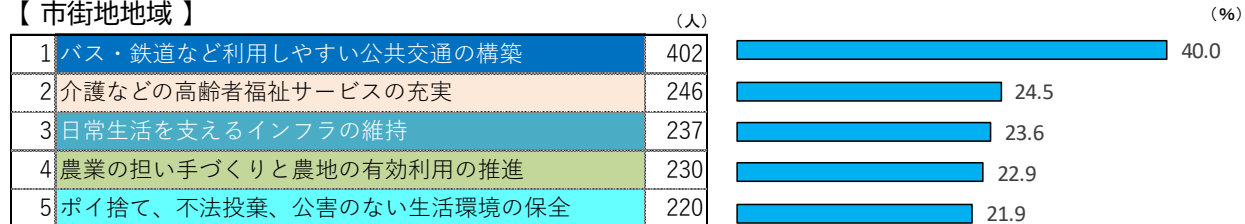
水色アミ

は上位 10 項目、①②などは各属性内の順位(10 位まで) (単位%)

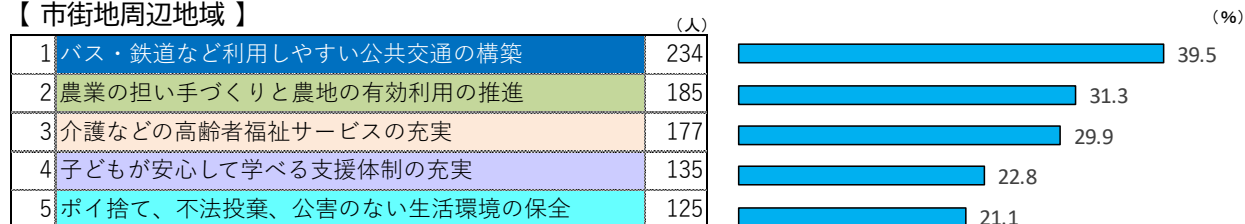
設問項目		男性 (n=1,203)	女性 (n=1,398)	10歳代 (n=30)	20歳代 (n=165)	30歳代 (n=229)	40歳代 (n=321)	50歳代 (n=505)	60歳代 (n=474)	70歳代 (n=544)	80歳以上 (n=360)
環境	温室効果ガス削減の取り組み	9.0	9.5	10.0	5.5	6.6	5.6	6.5	⑩ 13.9	9.9	12.2
	ごみの発生を減らす取り組み	8.4	7.6	10.0	1.8	5.2	5.3	8.7	7.2	8.6	13.3
	豊かな自然環境の保全	⑧ 17.8	⑦ 19.5	⑧ 16.7	⑨ 15.8	⑦ 18.8	⑦ 17.8	⑥ 19.2	⑦ 18.6	⑤ 19.7	⑤ 18.9
	ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全	③ 23.7	⑤ 22.2	③ 30.0	9.7	14.0	12.1	⑤ 21.2	④ 24.5	④ 32.7	④ 28.9
教育・文化	学校教育の充実	⑩ 14.4	⑨ 12.6	④ 26.7	⑦ 18.2	③ 31.0	③ 25.5	12.7	9.7	6.4	4.2
	子どもが安心して学べる支援体制の充実	⑦ 20.2	④ 22.5	④ 26.7	③ 22.4	② 34.1	② 33.0	⑦ 17.4	⑥ 20.7	⑥ 16.9	⑦ 15.0
	家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上	7.3	9.0	6.7	6.1	9.6	10.3	6.5	8.0	9.4	8.1
	生涯学習環境の充実	4.1	4.2	-	3.6	1.7	3.4	3.2	5.1	5.3	5.0
	生涯学習の成果を活用した地域づくり	1.0	0.9	-	-	-	0.6	1.0	0.6	1.5	1.7
	多彩な文化芸術の創造と活動支援	2.3	2.1	-	1.8	1.3	2.8	2.8	2.7	1.3	2.8
	文化の継承による魅力ある地域づくり	3.0	3.2	10.0	2.4	2.2	2.8	2.8	2.5	3.7	3.9
	誰もがスポーツを楽しめる環境づくり	9.8	7.9	⑧ 16.7	10.3	10.0	10.6	7.5	7.0	10.1	7.2
	スポーツを通じた賑わいのあるまちづくり	5.2	1.4	3.3	7.9	6.1	4.7	3.0	1.7	1.5	2.5
	国際交流活動の推進	2.1	1.6	-	1.2	1.7	1.6	2.0	2.1	2.8	0.8
	外国の文化や習慣などへの理解の促進	1.5	1.5	-	2.4	2.2	1.2	1.6	2.1	1.1	0.6
産業・経済	豊富な観光資源を活用した観光振興	8.8	6.4	6.7	7.9	9.2	6.5	9.9	7.8	6.3	5.0
	外国人観光客の誘客推進	1.2	0.6	3.3	0.6	1.3	1.2	1.4	0.6	0.6	0.3
	コンサートやスポーツ大会などの開催による誘客推進	9.3	9.4	⑥ 20.0	⑧ 16.4	11.4	10.3	⑩ 14.1	10.3	4.0	2.8
	農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進	② 26.8	③ 27.3	6.7	⑩ 13.9	⑨ 15.3	④ 24.0	④ 23.4	② 28.9	② 35.1	③ 35.0
	地域の特性に応じた農産物の生産振興	3.6	3.6	3.3	2.4	3.5	1.9	4.2	5.1	4.4	1.7
	森林の保全と資源の活用促進	7.8	5.8	10.0	4.2	3.9	4.7	4.8	8.2	9.4	7.8
	商工業の経営基盤の強化支援	2.6	1.8	-	1.2	2.6	4.7	2.6	2.1	1.8	0.3
	地域の特性・魅力に応じた商工業の推進	4.0	3.4	3.3	3.0	2.6	3.4	5.9	3.4	3.5	2.8
	企業誘致や起業・創業の促進による雇用の創出	10.6	6.9	6.7	10.3	9.6	9.0	7.3	8.6	8.5	8.3
	地元企業の魅力や求人の情報が簡単に入手できる環境の整備	2.3	4.4	3.3	3.6	6.1	2.8	4.0	3.8	2.4	3.3
	勤労者の労働環境の整備	8.8	10.8	⑥ 20.0	④ 20.0	⑧ 17.9	⑨ 16.2	10.7	8.4	4.2	3.9
行政経営	開かれた市政と市政への市民参画の推進	4.5	4.8	6.7	6.1	3.5	4.4	4.0	4.6	4.8	5.8
	行政、市民、地域や市民団体などによる協働のまちづくり	5.2	4.1	10.0	2.4	1.7	2.5	2.8	5.5	6.1	8.1
	効果的で効率的な行政運営の推進	8.0	4.9	10.0	6.7	7.9	6.5	8.1	6.5	5.3	4.2
	市民ニーズを踏まえた行政サービスの提供	13.8	11.7	6.7	12.7	⑨ 15.3	13.1	⑩ 14.1	⑨ 15.4	11.6	6.9
	近隣市町村との連携による広域的な発展	2.1	2.6	3.3	1.8	4.4	2.2	2.8	1.5	1.7	3.1
都市整備	地域の特性に応じた都市機能の充実	4.7	3.9	10.0	6.1	7.0	5.9	5.9	3.2	2.8	0.8
	日常生活を支えるインフラの維持	④ 21.5	⑥ 19.6	⑧ 16.7	④ 20.0	⑤ 26.6	⑥ 23.4	③ 25.3	⑤ 22.6	⑦ 16.4	11.1
	道路、建物のユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化の推進	6.2	7.5	6.7	7.9	5.7	9.0	7.7	7.6	5.1	6.1
	美しい景観やまちなみの形成	8.7	7.2	13.3	10.9	9.2	10.9	8.3	9.1	5.1	5.0
	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築	① 35.0	① 44.0	① 43.3	② 45.5	④ 28.4	① 36.1	① 42.4	① 38.2	① 41.2	① 43.6
防災・安全	公共交通の利便性を高める幹線道路・バス専用レーンの整備	8.6	8.4	13.3	10.3	6.1	9.0	8.9	7.0	9.2	8.6
	防災・減災対策の推進	⑨ 15.5	⑨ 12.6	6.7	9.7	11.8	⑧ 17.4	⑧ 16.0	⑧ 17.3	⑩ 12.3	9.4
	消防力の充実・強化および火災予防	1.5	1.1	-	0.6	-	0.9	1.4	1.1	1.3	3.1
	交通安全対策の推進	6.2	3.8	10.0	4.8	4.4	3.4	4.0	5.1	5.0	6.9
	防犯対策の推進	14.0	11.7	13.3	10.3	13.1	9.0	12.5	⑩ 13.9	⑨ 12.9	⑥ 15.8
保健・福祉	安全な消費生活の確保	5.4	7.8	3.3	6.1	5.2	2.5	7.9	6.3	8.5	8.3
	結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援	⑥ 20.7	⑧ 16.8	② 33.3	① 50.9	① 41.0	⑤ 23.7	⑨ 15.8	12.2	11.9	6.1
	乳幼児期の子どもの教育・保育環境の充実	5.6	7.3	3.3	⑥ 18.8	⑥ 22.7	7.5	4.2	5.1	2.4	1.1
	社会的援助を必要とする家庭の子どもへの支援	8.1	8.1	-	10.3	6.6	7.2	9.1	8.0	8.6	7.8
	高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進	8.4	12.0	10.0	2.4	4.4	5.9	8.3	12.4	⑧ 15.1	⑧ 14.4
	介護などの高齢者福祉サービスの充実	④ 21.5	② 31.5	3.3	9.7	12.2	⑩ 15.9	② 28.3	③ 27.8	③ 34.6	② 40.6
	障害者(児)福祉の充実	5.4	4.9	-	5.5	3.9	7.8	5.3	5.5	4.6	3.6
	近隣住民同士による見守り・支え合いの促進	5.0	6.7	-	1.8	1.3	3.1	4.4	4.0	8.5	⑧ 14.4
	生活困窮世帯の自立支援	5.0	4.9	6.7	3.6	7.9	6.2	5.1	5.1	3.1	4.4
	健康の保持・増進の支援	7.0	7.7	6.7	6.1	4.8	6.9	7.7	8.9	8.6	5.6
	保健衛生の充実	2.1	1.6	-	6.7	1.7	2.5	1.8	0.6	1.7	1.1
	地域医療体制の充実	8.6	12.0	3.3	5.5	7.4	10.3	10.3	11.4	10.7	⑩ 14.2
	人権尊重社会の実現	1.4	1.2	3.3	1.8	-	1.6	1.0	1.3	2.0	0.8
	男女共同参画社会の実現	1.1	1.7	3.3	2.4	0.9	2.5	1.6	1.7	0.6	1.1

【地域別行政施策の優先順位】（上位5項目）

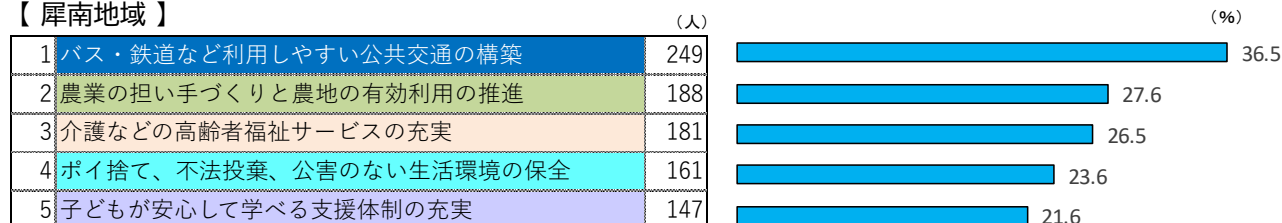
【市街地地域】



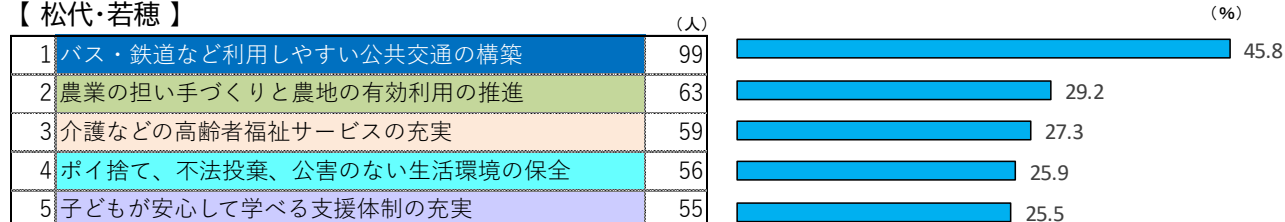
【市街地周辺地域】



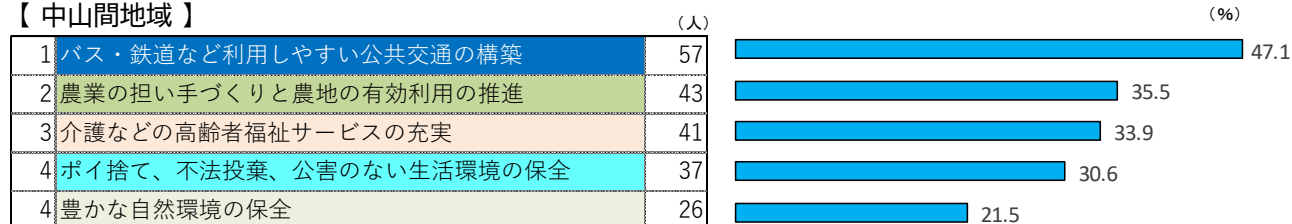
【犀南地域】



【松代・若穂】



【中山間地域】



■地域区分別・行政施策の優先度／

水色アミ

は上位10項目、①②などは各属性内の順位(10位まで)(単位%)

設問項目		市街地地域 (n=1,006)	市街地周辺地域 (n=592)	犀南地域 (n=682)	松代・若穂 (n=216)	中山間地域 (n=121)
環境	温室効果ガス削減の取り組み	9.6	10.8	8.5	6.5	7.4
	ごみの発生を減らす取り組み	8.1	6.9	9.1	5.1	10.7
	豊かな自然環境の保全	⑧ 18.3	⑧ 18.1	⑦ 18.9	⑥ 19.0	⑤ 21.5
	ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全	⑤ 21.9	⑤ 21.1	④ 23.6	④ 25.9	④ 30.6
教育・文化	学校教育の充実	⑨ 15.0	12.5	12.9	⑩ 12.5	8.3
	子どもが安心して学べる支援体制の充実	⑥ 20.1	④ 22.8	⑤ 21.6	⑤ 25.5	⑦ 18.2
	家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上	8.7	8.4	7.8	8.8	5.8
	生涯学習環境の充実	4.1	4.7	4.3	3.2	2.5
	生涯学習の成果を活用した地域づくり	0.6	0.8	1.5	0.5	1.7
	多彩な文化芸術の創造と活動支援	2.9	2.4	1.6	1.9	－
	文化の継承による魅力ある地域づくり	3.1	2.5	3.2	2.8	5.0
	誰もがスポーツを楽しめる環境づくり	9.1	8.8	9.1	7.9	5.8
	スポーツを通じた賑わいのあるまちづくり	2.3	3.7	4.0	4.2	1.7
	国際交流活動の推進	2.1	2.0	1.3	2.8	0.8
	外国の文化や習慣などへの理解の促進	1.9	1.4	1.3	0.9	－
	豊富な観光資源を活用した観光振興	7.8	7.3	8.5	4.6	5.8
産業・経済	外国人観光客の誘客推進	1.2	1.0	0.4	0.9	－
	コンサートやスポーツ大会などの開催による誘客推進	9.6	9.6	9.4	9.7	4.1
	農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進	④ 22.9	② 31.3	② 27.6	② 29.2	② 35.5
	地域の特性に応じた農産物の生産振興	3.2	3.2	4.1	3.2	6.6
	森林の保全と資源の活用促進	7.1	5.7	5.9	5.6	⑨ 14.9
	商工業の経営基盤の強化支援	2.6	1.9	2.5	0.9	0.8
	地域の特性・魅力に応じた商工業の推進	3.7	2.9	4.3	3.7	5.0
	企業誘致や起業・創業の促進による雇用の創出	8.6	8.8	7.8	8.8	9.9
	地元企業の魅力や求人情報が簡単に入手できる環境の整備	3.6	2.5	3.7	6.0	2.5
	勤労者の労働環境の整備	10.1	9.8	10.9	10.2	5.0
行政経営	開かれた市政と市政への市民参画の推進	4.8	5.6	4.4	3.7	2.5
	行政、市民、地域や市民団体などによる協働のまちづくり	4.4	4.6	4.5	5.1	6.6
	効果的で効率的な行政財政運営の推進	5.7	7.4	8.1	4.6	2.5
	市民ニーズを踏まえた行政サービスの提供	⑩ 14.5	⑩ 12.7	10.9	10.2	11.6
	近隣市町村との連携による広域的な発展	1.9	2.7	1.9	4.6	2.5
都市整備	地域の特性に応じた都市機能の充実	4.6	4.1	5.1	1.4	2.5
	日常生活を支えるインフラの維持	③ 23.6	⑥ 18.8	⑧ 18.3	⑦ 18.1	⑥ 19.0
	道路、建物のユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化の推進	7.6	9.1	5.4	5.1	3.3
	美しい景観やまちなみの形成	9.0	6.9	8.1	6.5	5.0
	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築	① 40.0	① 39.5	① 36.5	① 45.8	① 47.1
	公共交通の利便性を高める幹線道路・バス専用レーンの整備	9.6	8.4	7.6	7.9	5.8
防災・安全	防災・減災対策の推進	11.5	⑨ 14.0	⑨ 17.2	⑧ 16.2	9.9
	消防力の充実・強化および火災予防	1.1	1.2	1.9	0.9	0.8
	交通安全対策の推進	5.3	4.6	4.5	6.0	1.7
	防犯対策の推進	14.2	10.5	⑩ 14.1	11.6	8.3
	安全な消費生活の確保	6.5	6.9	6.9	5.1	10.7
保健・福祉	結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援	⑦ 19.6	⑦ 18.4	⑥ 19.1	⑨ 15.7	⑩ 14.0
	乳幼児期の子どもの教育・保育環境の充実	7.6	5.7	6.7	4.6	3.3
	社会的援助を必要とする家庭の子どもへの支援	8.1	8.6	7.2	10.6	6.6
	高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進	10.4	10.3	11.4	6.0	11.6
	介護などの高齢者福祉サービスの充実	② 24.5	③ 29.9	③ 26.5	③ 27.3	③ 33.9
	障害者(児)福祉の充実	5.5	4.9	4.5	5.1	5.0
	近隣住民同士による見守り・支え合いの促進	5.6	4.6	5.0	9.7	13.2
	生活困窮世帯の自立支援	5.3	5.4	3.7	6.9	2.5
	健康の保持・増進の支援	7.3	7.8	7.2	6.0	9.1
	保健衛生の充実	1.5	2.7	1.6	0.9	1.7
	地域医療体制の充実	10.6	9.3	9.5	11.1	⑦ 18.2
	人権尊重社会の実現	1.1	1.2	1.5	1.4	2.5
	男女共同参画社会の実現	1.7	1.4	1.3	0.5	1.7

3 アンケート用紙

まちづくりアンケート

(ご回答に際してのお願い)

- ❖ ご回答は、封筒の宛名に書かれたご本人がご記入ください。
- ❖ 選択肢は、ご自身のお考えに近いものをお選びください。
- ❖ 「その他」に該当する場合は、()の中に具体的内容をご記入ください。
- ❖ ご回答は、右端の□の中へ数字をご記入いただくものと、○を付けていただくものがあります。

はじめに、あなた自身について、お伺いします。

- F 1 お住まいの地区
- | | | | | | | | |
|---|----|----|-----|----|-----|----|------|
| 1 | 第一 | 9 | 吉田 | 17 | 安茂里 | 25 | 七二会 |
| 2 | 第二 | 10 | 古里 | 18 | 小田切 | 26 | 信更 |
| 3 | 第三 | 11 | 柳原 | 19 | 芋井 | 27 | 豊野 |
| 4 | 第四 | 12 | 浅川 | 20 | 篠ノ井 | 28 | 戸隠 |
| 5 | 第五 | 13 | 大豆島 | 21 | 松代 | 29 | 鬼無里 |
| 6 | 芹田 | 14 | 朝陽 | 22 | 若穂 | 30 | 大岡 |
| 7 | 古牧 | 15 | 若槻 | 23 | 川中島 | 31 | 信州新町 |
| 8 | 三輪 | 16 | 長沼 | 24 | 更北 | 32 | 中条 |

※地区名が分からない場合は、
町名をご記入ください()

- F 2 あなたの性別 1 男性 2 女性 3 答えたくない

※戸籍上の性別とは関係なく、ご自身の主観でお答えください

- F 3 あなたの年代
- | | | | |
|---|------|---|-------|
| 1 | 10歳代 | 5 | 50歳代 |
| 2 | 20歳代 | 6 | 60歳代 |
| 3 | 30歳代 | 7 | 70歳代 |
| 4 | 40歳代 | 8 | 80歳以上 |

- F 4 あなたの職業
- | | | | |
|---|----------|----|--------------------------|
| 1 | 農・林・漁業 | 8 | 専業主婦(主夫) |
| 2 | 工業 | 9 | パート・アルバイト |
| 3 | 商業・自由業 | 10 | 学生 |
| 4 | 事務系会社員 | 11 | 無職 |
| 5 | サービス系会社員 | 12 | その他 |
| 6 | 技術系会社員 | | () |
| 7 | 公務員・教員 | | |

- F 5 長野市の居住年数(合併前の町村の居住も含みます)

- | | |
|---|------------|
| 1 | 5年未満 |
| 2 | 5年以上10年未満 |
| 3 | 10年以上20年未満 |
| 4 | 20年以上 |

I 長野市の都市ブランドについて、お伺いします。

問 1 あなたは、長野市に誇りや愛着を感じますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 とても感じる
- 2 感じる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり感じない
- 5 まったく感じない

☐

問 2 長野市では、「都市ブランドデザイン」を作成し、様々な広報PR等に活用しています。あなたは、このデザインをどの程度見たことがありますか。当てはまるものを1つ選んでください。



- 1 以前も今もよく見る
- 2 以前はたまに見ていたが、今はよく見る
- 3 以前はよく見ていたが、今はたまに見る
- 4 以前も今もたまに見る
- 5 見たことはない

☐

II フレイル予防について、お伺いします。

問 3 あなたは、「フレイル」という言葉や意味を知っていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 言葉も意味も知っている
- 2 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない
- 3 知らない

☐

問 4 あなたは、軽い運動や体操またはスポーツなどを、週1回以上していますか。（運動などの種類や行う時間は問いません）どちらかを選んでください。

- 1 している
- 2 していない

☐

問 5 あなたは、主食・主菜・副菜が3つそろった食事を1日に2回以上取る日が、週に何日ありますか。次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 ほとんど毎日
- 2 週に4～5日
- 3 週に2～3日
- 4 3つそろえて食べることはほとんどない

☐

問 6 あなたは、趣味やボランティア活動、運動・スポーツなど、地域やグループの活動に、どのくらい参加していますか。次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 週に1回以上
- 2 月に1～3回程度
- 3 年に数回程度
- 4 参加していない

☐

問 7 あなたは、かかりつけの医療機関や薬局を決めていますか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

- 1 かかりつけの病院、診療所などを決めている
- 2 かかりつけの歯科医院を決めている
- 3 かかりつけの薬局を決めている
- 4 いずれも決めていない

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------

問 8 あなたは、年に1回以上、歯科健診や治療のために歯科医院へ行きますか。どちらかを選んでください。

- 1 行っている
- 2 行っていない

☐

Ⅲ 食品ロス削減への取り組みについて、お伺いします。

問 9 あなたは、食品ロスが出たと感じるときは、生活の中でどんなときですか。
次の A～C の項目について、当てはまるものを選んでください。

		当 て は ま る	や や 当 て は ま る	あ ま り 当 て は ま ら ない	当 て は ま ら ない
A	食品の賞味・消費期限が切れたとき	1	2	3	4
B	食べ残したとき	1	2	3	4
C	食べられない量の食材を購入したとき	1	2	3	4

問10 食品ロスを削減するために、取り組んでいることはありますか。次の A～D の項目について、当てはまるものを選んでください。

		実 践 し て い る	概 ね 実 践 し て い る	あ ま り 実 践 し て い ない	実 践 し て い ない
A	食べ残しをしない	1	2	3	4
B	必要な食材を必要な量だけ買う	1	2	3	4
C	賞味期限や消費期限が近い食品を、食品棚の手前から購入する	1	2	3	4
D	フードバンク活動などへ食品を提供する	1	2	3	4

IV 文化芸術について、お伺いします。

問11 過去1年間に、ホール・劇場、映画館、美術館・博物館などに出向いて、直接鑑賞した文化芸術は何ですか。また、文化芸術の創作・実践（自ら作る、演じる、発表する、習う、支援活動をするなど）をしましたか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

- 1 音楽（オーケストラ、室内楽、合唱、ジャズ、ポップスなど）
- 2 美術（絵画、彫刻、書道、工芸、写真など）
- 3 演劇（現代劇、人形劇、ミュージカルなど）
- 4 舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど）
- 5 映画（アニメーションを除く）
- 6 メディア芸術（マンガ、アニメーション、メディアアートなど）
- 7 伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など）
- 8 芸能（落語、講談、漫才、浪曲など）
- 9 生活文化（茶道、華道など）
- 10 文学・文芸（小説、詩、短歌など）
- 11 歴史的な建物・遺跡
- 12 その他（)
- 13 特になし

問12 問11で文化芸術を鑑賞、創作・実践した施設はどちらですか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

- 1 長野市芸術館
- 2 ホクト文化ホール
- 3 松代文化ホール・東部文化ホール・若里市民文化ホール
- 4 多目的アリーナ（ビッグハット、エムウエーブ、ホワイトリング）
- 5 北野文芸座
- 6 公民館・交流センター、生涯学習センター
- 7 美術館・博物館・資料館
- 8 映画館
- 9 図書館
- 10 学校
- 11 レクリエーション施設
- 12 その他（)

問13 あなたは、これから文化芸術にどのように関わっていきたいですか。次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 文化芸術作品を創る活動をしたい
- 2 著名な作家や他の人が創った作品を鑑賞したい
- 3 文化芸術活動をする人・団体を支援したい
- 4 文化芸術の成果を発表したい
- 5 文化芸術活動をしたくない

☐

問14 文化芸術活動振興のために長野市は何を実施すべきだと思いますか。次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

- 1 コンサートや美術展などの開催情報を提供する
- 2 文化芸術活動をしている団体の情報を提供する
- 3 市民が利用できるホール・ギャラリー・練習場などの情報を提供する
- 4 コンサートや美術展などの開催を増やす
- 5 文化芸術団体に対して助成や支援を行う
- 6 児童・生徒の文化芸術に対する関心や興味を高める事業を実施する
- 7 伝統芸能の継承に対して助成や支援を行う
- 8 個人の自由な活動に任せるべきである
- 9 その他 ()
- 10 分からない

☐
☐

問15 日常生活の中で、優れた文化芸術体験をしたり、自ら文化芸術活動を行ったりすることについて、どのように思いますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 非常に大切だ
- 2 ある程度大切だ
- 3 あまり大切ではない
- 4 全く大切ではない
- 5 分からない

☐

V 空き家等の対策について、お伺いします。

問16 あなたは現在、市内に空き家を所有していますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

☐

問17 空き家が発生する理由として、相続により取得したものの、住む人がいないため、空き家になることが多いといわれています。あなたがお住まいの住宅あるいは親の住宅について、家族で話し合ったことがありますか。次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 相続や利用方法について話し合っていて既に決めている
- 2 話をしたことはあるが、相続または利用方法については決まっていない
- 3 考えてはいるが、まだ話し合っていない
- 4 考えたことはない
- 5 対象となる住宅がない
- 6 その他 ()

--

問18 本市では、空き家対策としてさまざまな取り組みを行っています。次の中から、知っているものを全て選んでください。

- 1 危険空き家の解体費用に対する補助（老朽危険空き家解体補助金）
- 2 空き家解体跡地利活用の補助（空き家解体跡地利活用事業補助金）
- 3 空き家ワンストップ相談会
- 4 空き家の流通に関する支援（空き家バンク等）
- 5 空き家を管理する民間事業者の紹介制度
- 6 事業者が中心市街地の空き店舗等に出店するための補助（まちなかパワーアップ空き店舗活用事業補助金）
- 7 中心市街地の空き家・空き店舗利活用の機運を高める取り組み（ながの門前まちあるき、空き家見学会、まち暮らしたてもの案内所の開設等）
- 8 どれも知らない

--	--	--	--	--	--	--

問19 今後、更なる空き家の取り組みを進めるに当たり、あなたが必要と思う支援は何ですか。次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

- 1 危険空き家の解体費用に対する補助（老朽危険空き家解体補助金等）
- 2 空き家解体跡地利活用の補助（空き家解体跡地利活用事業補助金等）
- 3 空き家についての相談に関する専門家の支援（空き家ワンストップ相談会等）
- 4 空き家の流通に関する支援（空き家バンク等）
- 5 点検、草刈り、樹木の伐採等、空き家を管理する民間事業者の紹介（空き家管理事業者登録紹介制度）
- 6 空き家の購入者が改修するための支援
- 7 個人所有者の財産に対する公的支援は必要ない
- 8 その他 ()
- 9 特にない

--	--	--

問20 あなたは、空き家バンクに登録したいと思いますか。次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 登録したい
- 2 条件によっては登録したい
- 3 登録するつもりはない
- 4 制度について詳しく知りたい
- 5 分からない

--

Ⅵ 生涯学習について、お伺いします。

問21 あなたが現在学んでいること、もしくは、今後学びたいことは何ですか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

- 1 子どもの育児や家庭教育
- 2 郷土史、史跡研究、古典研究などの歴史
- 3 語学、コンピューターなどの仕事に役立つ資格、技能
- 4 体操、太極拳などの健康づくり、スポーツ
- 5 健康管理、園芸、マナー、食生活などの家庭生活
- 6 美術、書道、演劇、音楽などの芸術文化
- 7 地域活動、ボランティア活動のために必要な知識、技能
- 8 環境保全、国際理解、まちづくりなどの時事、社会問題
- 9 その他（
- 10 特にな

)

問22 あなたは、生涯学習活動をどんな目的で行っていますか。または、行いたいと思いますか。次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

- 1 教養を高めたり、技術や芸術を身に付けたりするため
- 2 人間関係を広げるため
- 3 余暇を楽しく過ごすため
- 4 地域や社会との関わりを深めるため
- 5 社会貢献をするため
- 6 老化防止や健康増進、ストレスの解消になるため
- 7 家庭生活に役立てるため
- 8 今の仕事や将来の仕事に役立てるため
- 9 資格取得に役立てるため
- 10 その他（
- 11 特にな

)

--	--	--

問23 あなたは生涯学習活動を主にどのような方法で行っていますか。または、行いたいと思いますか。次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

- 1 本やインターネット、テレビ、ラジオの講座を利用する
- 2 公民館・交流センター、生涯学習センターを利用する
- 3 図書館を利用する
- 4 体育館・プールなどの公共スポーツ施設を利用する
- 5 勤労青少年ホーム、サンライフなごの、老人福祉センターなどを利用する
- 6 民間のスポーツクラブやスポーツ施設を利用する
- 7 民間のカルチャーセンターを利用する
- 8 専修学校・各種学校などに通う
- 9 大学を利用する
- 10 通信教育、放送大学を利用する
- 11 個人で先生から習う
- 12 その他 ()
- 13 特にない

--	--	--

問24 生涯学習活動をさらに充実させるため、長野市が特に力を入れて取り組むべきものは何だと思いますか。次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

- 1 公民館・交流センター、生涯学習センターなどの講座内容を充実させる
- 2 同じ内容の講座や教室を、さまざまな場所・時間帯で開催する
- 3 公民館などの施設や設備を充実させる
- 4 学んだことを発表する場（機会）をつくり、仲間同士が交流できるようにする
- 5 学んだことを生かせる場（機会）をつくる
- 6 講座や指導者、グループ・サークルなどの情報を充実させる
- 7 生涯学習に関する総合相談窓口を設置する
- 8 その他 ()
- 9 特にない

--	--

Ⅶ 行政施策の優先度について、お伺いします。

問25 住みよい長野市をつくるため、特に力を入れるべきだと思う施策を、次の 55 項目の中から 5 つ選び、その番号を下記回答欄に記入してください。

環境	1	温室効果ガス削減の取り組み	行政経営	27	開かれた市政と市政への市民参画の推進
	2	ごみの発生を減らす取り組み		28	行政、市民、地域や市民団体などによる協働のまちづくり
	3	豊かな自然環境の保全		29	効果的で効率的な行財政運営の推進
	4	ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全		30	市民ニーズを踏まえた行政サービスの提供
教育・文化	5	学校教育の充実		31	近隣市町村との連携による広域的な発展
	6	子どもが安心して学べる支援体制の充実	都市整備	32	地域の特性に応じた都市機能の充実
	7	家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上		33	日常生活を支えるインフラの維持
	8	生涯学習環境の充実		34	道路、建物のユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化の推進
	9	生涯学習の成果を活用した地域づくり		35	美しい景観やまちなみの形成
	10	多彩な文化芸術の創造と活動支援		36	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築
	11	文化の継承による魅力ある地域づくり		37	公共交通の利便性を高める幹線道路・バス専用レーンの整備
	12	誰もがスポーツを楽しめる環境づくり	防災・安全	38	防災・減災対策の推進
	13	スポーツを通じた賑わいのあるまちづくり		39	消防力の充実・強化および火災予防
	14	国際交流活動の推進		40	交通安全対策の推進
	15	外国の文化や習慣などへの理解の促進		41	防犯対策の推進
産業・経済	16	豊富な観光資源を活用した観光振興		42	安全な消費生活の確保
	17	外国人観光客の誘客推進	保健・福祉	43	結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援
	18	コンサートやスポーツ大会などの開催による誘客推進		44	乳幼児期の子どもの教育・保育環境の充実
	19	農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進		45	社会的援助を必要とする家庭の子どもへの支援
	20	地域の特性に応じた農産物の生産振興		46	高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進
	21	森林の保全と資源の活用促進		47	介護などの高齢者福祉サービスの充実
	22	商工業の経営基盤の強化支援		48	障害者（児）福祉の充実
	23	地域の特性・魅力に応じた商工業の推進		49	近隣住民同士による見守り・支え合いの促進
	24	企業誘致や起業・創業の促進による雇用の創出		50	生活困窮世帯の自立支援
	25	地元企業の魅力や求人の情報が簡単に入手できる環境の整備		51	健康の保持・増進の支援
	26	勤労者の労働環境の整備		52	保健衛生の充実
				53	地域医療体制の充実
				54	人権尊重社会の実現
				55	男女共同参画社会の実現

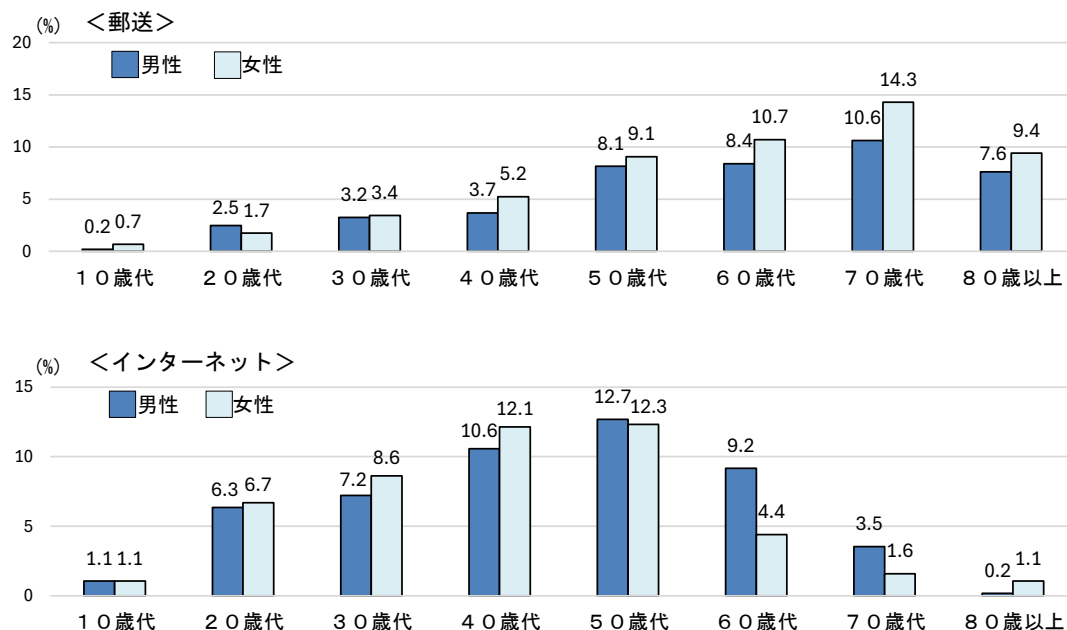
回答欄	1	2	3	4	5

<ご協力ありがとうございました>

インターネット回答の傾向分析

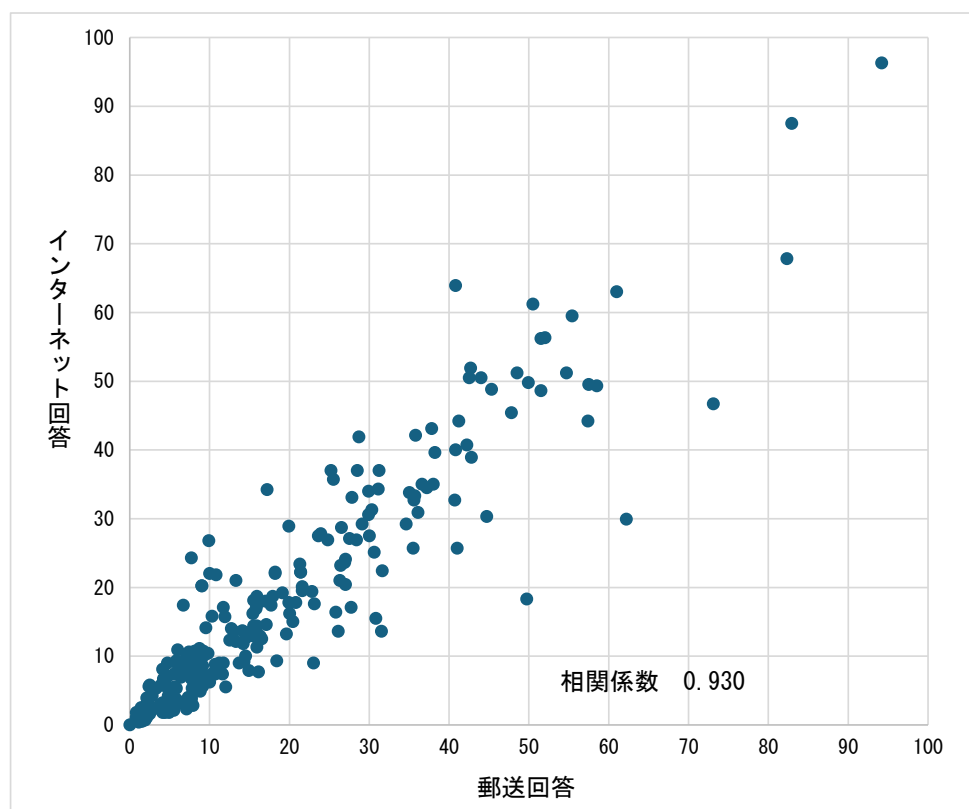
【性年代分布】

郵送回答（2,062人）は年代が上がるにつれて回答割合が高く、70歳代は女性14.3%、男性10.6%。
インターネット回答（568人）は20歳代～50歳代と60歳代男性の割合が高く、50歳代は男性12.7%、女性12.3%。



【回答傾向の相関性】

問1から問25までの全選択肢について、インターネット回答と郵送回答の相関性を分析したところ、相関係数は0.930だった。

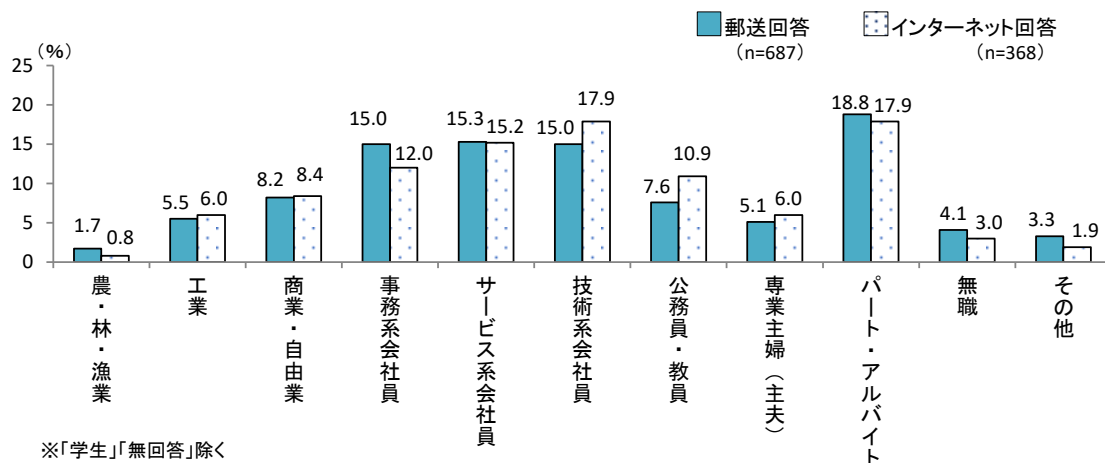


【30 歳代～50 歳代の郵送回答・インターネット回答比較】

インターネット回答と郵送回答のサンプル数が比較的多い 30 歳代～50 歳代について、回答方法によって集計結果の傾向に違いがあるか比較する。サンプル数は郵送回答が 687 人、インターネット回答が 368 人。

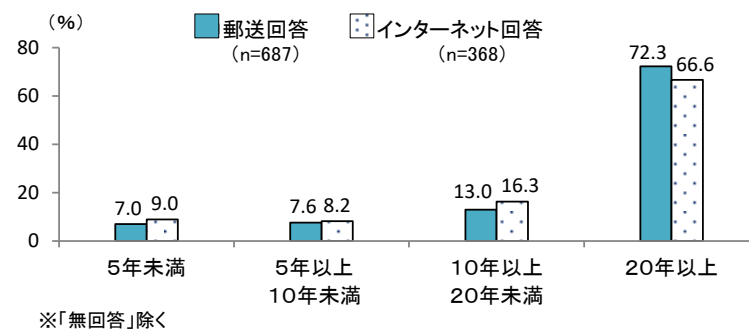
職業

インターネット回答は公務員・教員と技術系会社員が郵送調査に比べてそれぞれ 3.3 ポイント、2.9 ポイント高い。



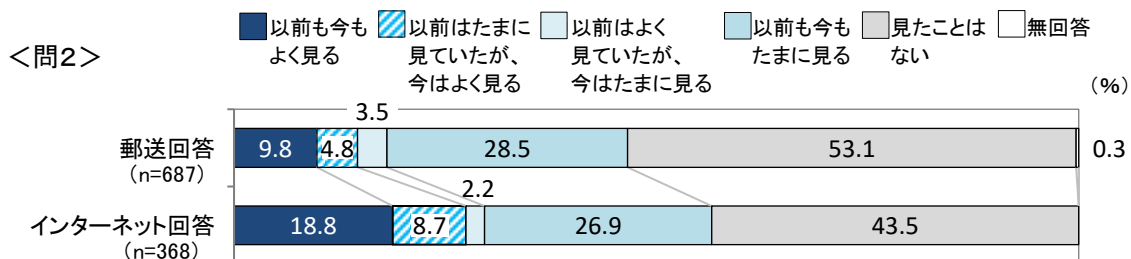
長野市の居住年数

郵送回答は「20 年以上」がインターネット回答より 5.7 ポイント高い。



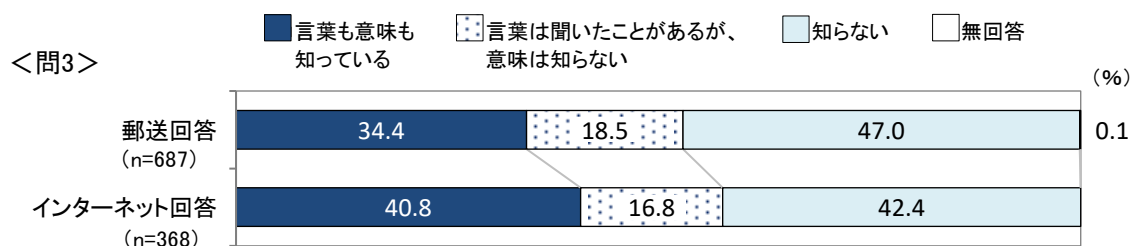
問2 長野市では、「都市ブランドデザイン」を作成し、様々な広報PR等に活用しています。あなたは、このデザインをどの程度見たことがありますか。

インターネット回答は都市ブランドデザインの認知度が高く、「以前も今もよく見る」が郵送回答より 9.0 ポイント、「以前はたまに見ていたが、今はよく見る」が 3.9 ポイント高い。郵送回答は「見たことはない」がインターネット回答より 9.6 ポイント高い。



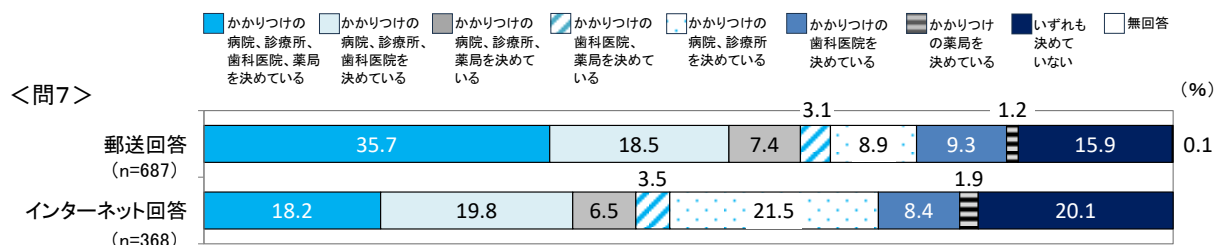
問3 あなたは、「フレイル」という言葉や意味を知っていますか。

インターネット回答は「言葉も意味も知っている」が郵送回答より 6.4 ポイント高い。



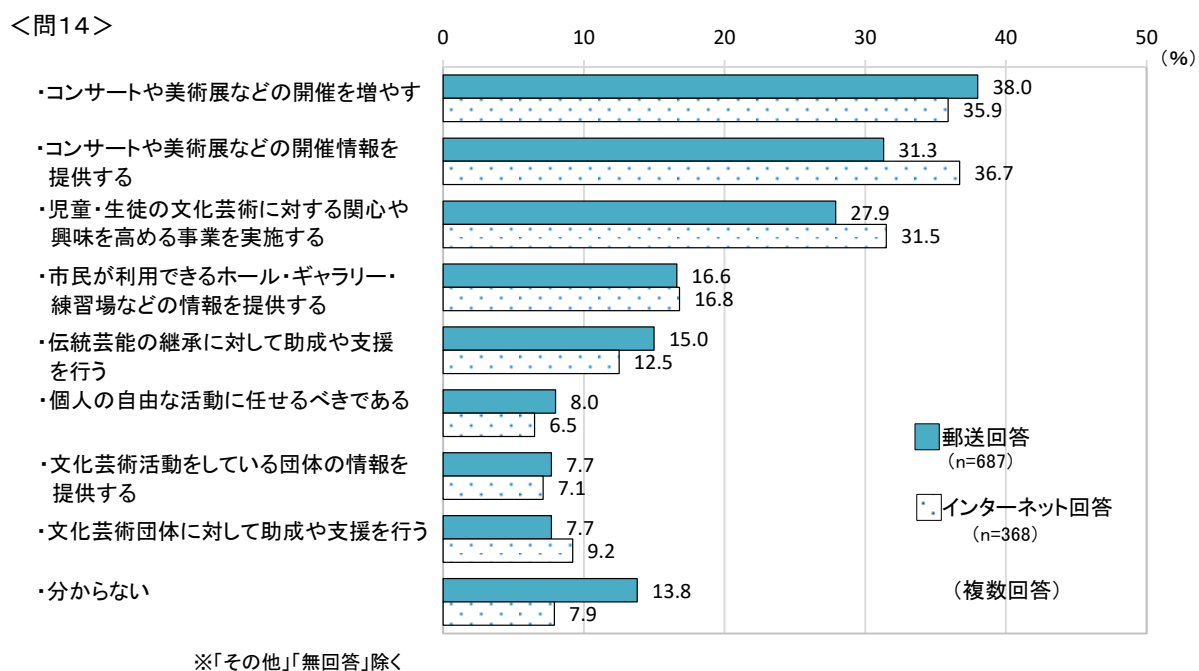
問7 あなたは、かかりつけの医療機関や薬局を決めていますか。

郵送回答は「かかりつけの病院、診療所、歯科医院、薬局を決めている」がインターネット回答より 17.5 ポイント高い。インターネット回答は「かかりつけの病院、診療所を決めている」が郵送回答より 12.6 ポイント、「いずれも決めていない」が 4.2 ポイント高い。



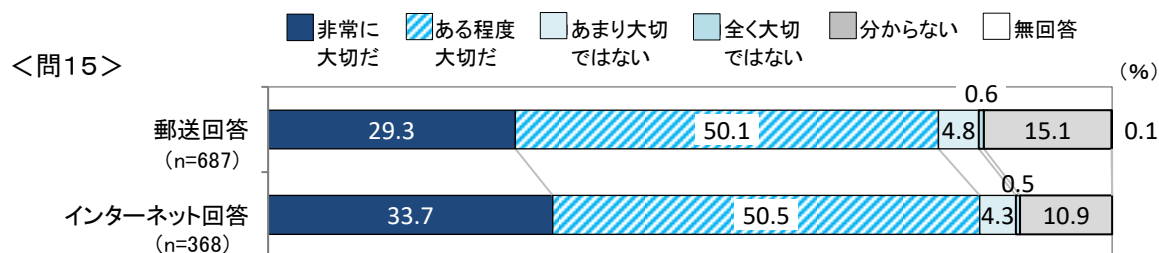
問14 文化芸術活動振興のために長野市は何を実施すべきだと思いますか。次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

インターネット回答は「コンサートや美術展などの開催情報を提供する」が郵送回答より 5.4 ポイント高い。郵送回答は「分からない」がインターネット回答より 5.9 ポイント高い。



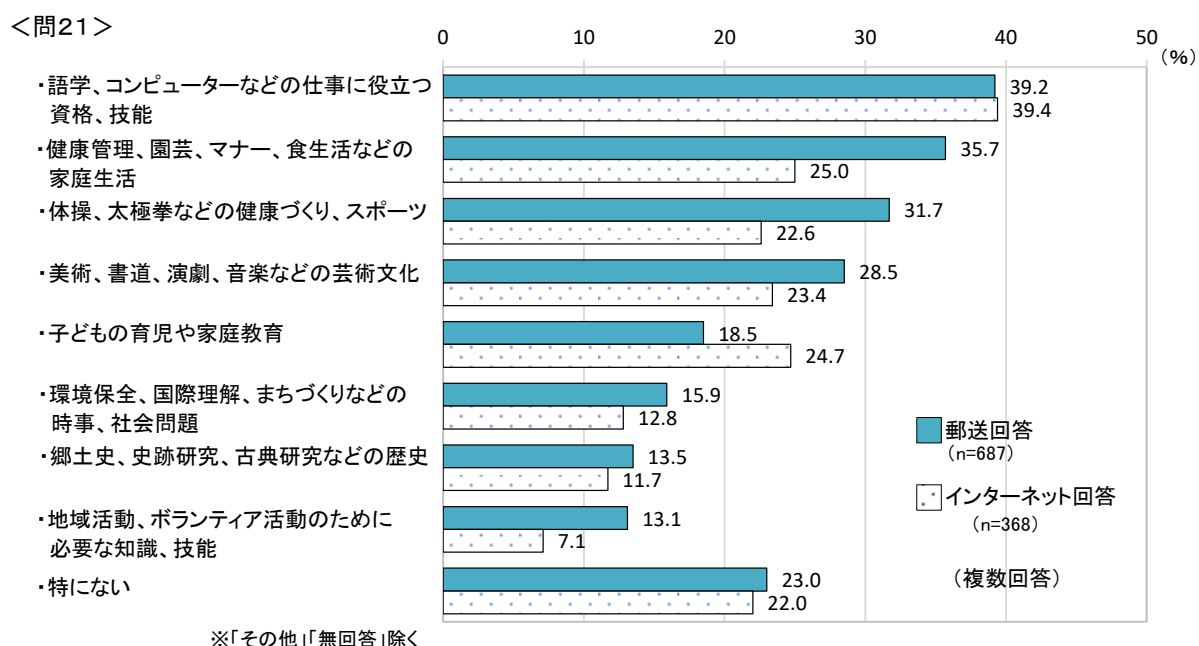
問15 日常生活の中で、優れた文化芸術体験をしたり、自ら文化芸術活動を行ったりすることについて、どのように思いますか。

インターネット回答は「非常に大切だ」が郵送回答より4.4ポイント高い。



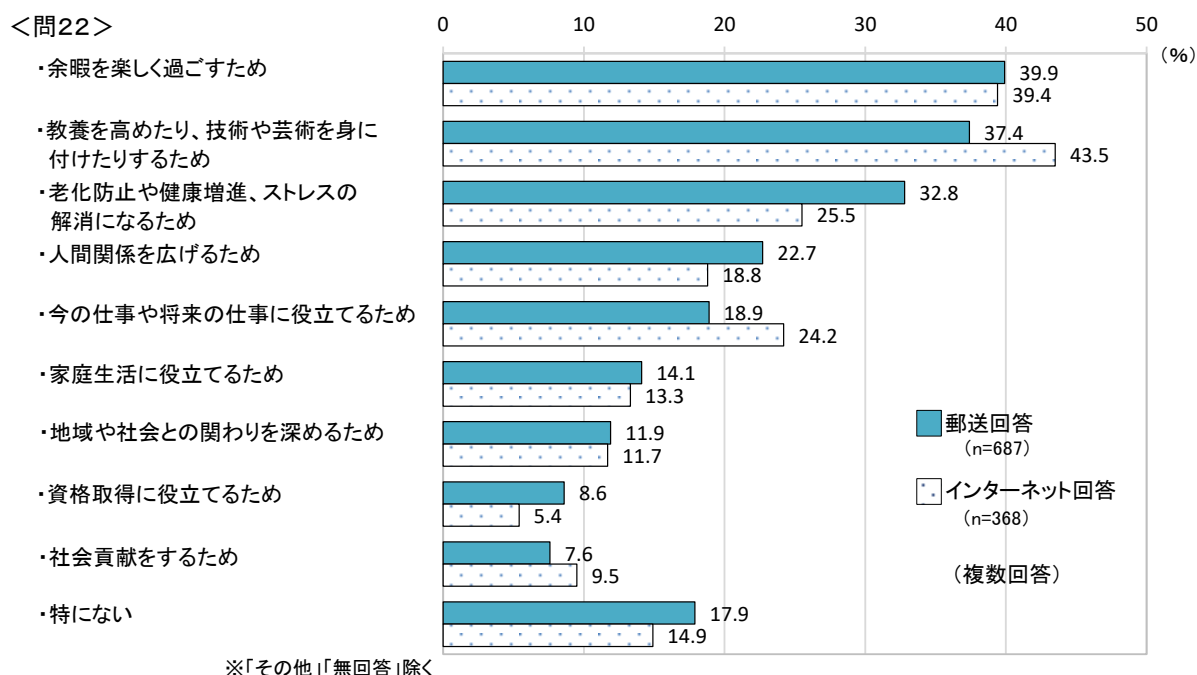
問21 あなたが現在学んでいること、もしくは、今後学びたいことは何ですか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

複数回答で聞いたところ、郵送回答の方が選択肢を選ぶ数が多かった。全選択肢の回答割合の合計は郵送回答が221.3%でインターネット回答は190.6%と、郵送回答の方が30.7ポイント高い。郵送回答は「健康管理、園芸、マナー、食生活などの家庭生活」、「体操、太極拳などの健康づくり、スポーツ」がインターネット回答よりそれぞれ10.7ポイント、9.1ポイント高い。インターネット回答は「子どもの育児や家庭教育」が郵送回答より6.2ポイント高い。



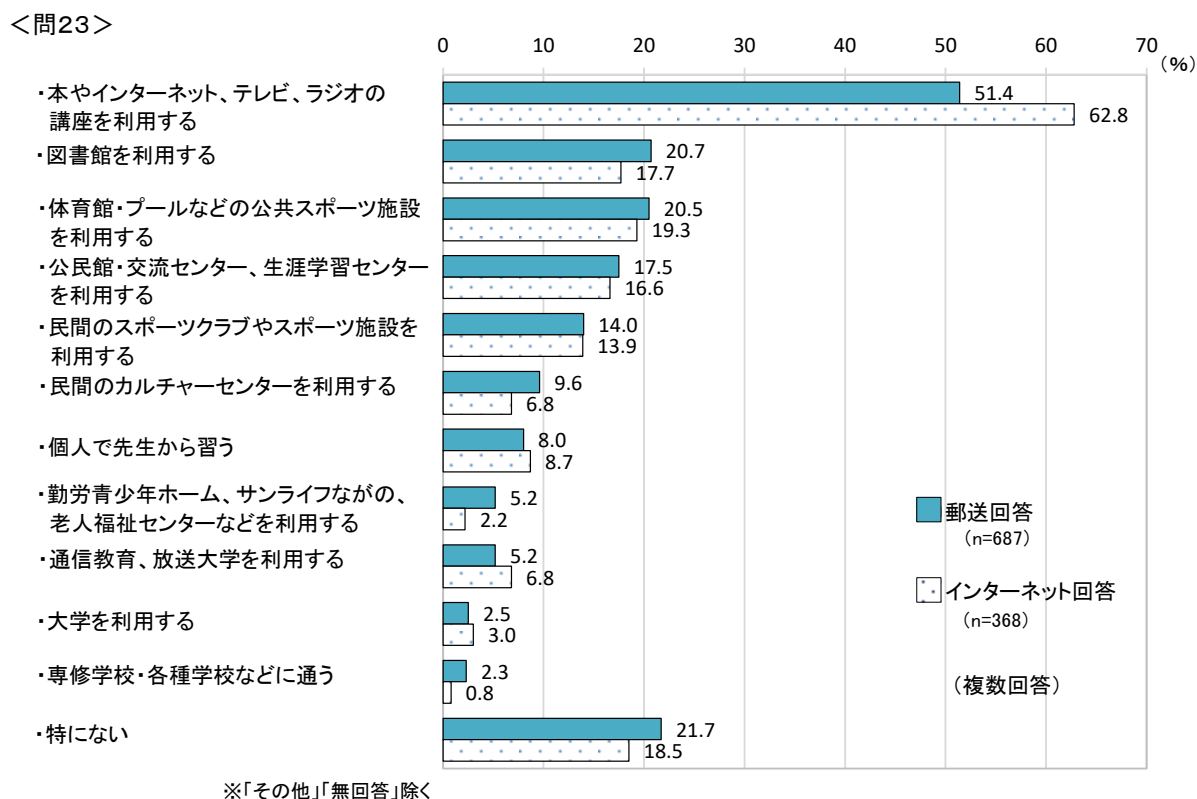
**問22 あなたは、生涯学習活動をどんな目的で行っていますか。または、行いたいと思いますか。
次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。**

郵送回答は「老化防止や健康増進、ストレスの解消になるため」がインターネット回答より7.3ポイント高い。インターネット回答は「教養を高めたり、技術や芸術を身に付けたりするため」と「今の仕事や将来の仕事に役立てるため」が郵送回答よりそれぞれ6.1ポイント、5.3ポイント高い。



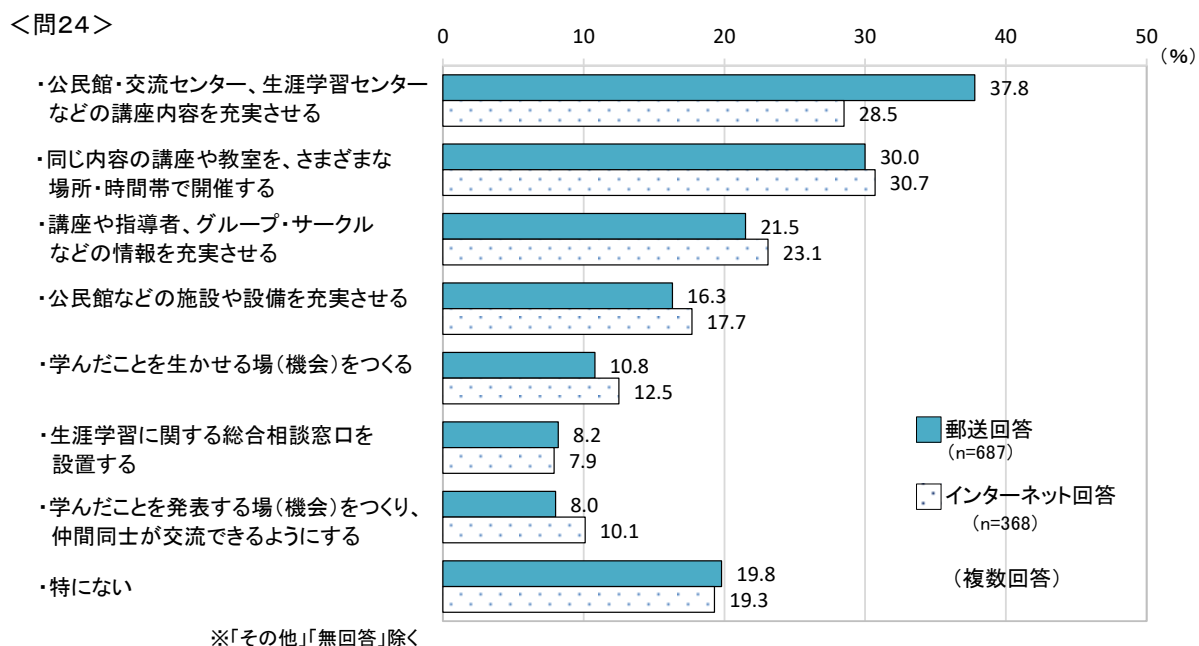
問23 あなたは生涯学習活動を主にどのような方法で行っていますか。または、行いたいと思いますか。次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

インターネット回答は「本やインターネット、テレビ、ラジオの講座を利用する」が郵送回答より11.4ポイント高い。



問 2 4 生涯学習活動をさらに充実させるため、長野市が特に力を入れて取り組むべきものは何だと思いますか。次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

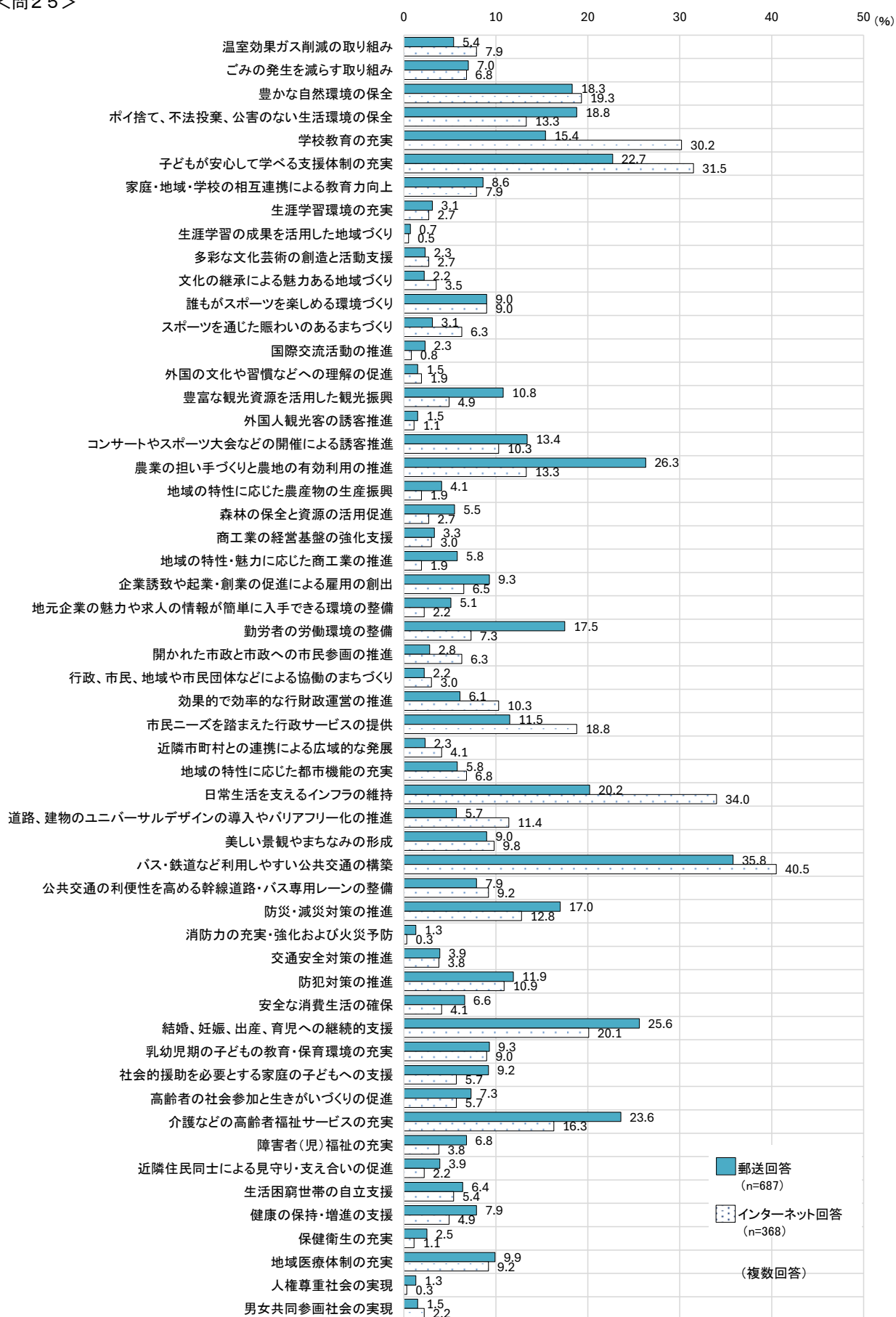
郵送回答は「公民館・交流センター、生涯学習センターなどの講座内容を充実させる」がインターネット回答より 9.3 ポイント高い。



問 2 5 住みよい長野市をつくるため、特に力を入れるべきだと思う施策を、次の 55 項目の中から 5 つ選んでください。

インターネット回答は郵送回答と比べて「学校教育の充実」が 14.8 ポイント、「日常生活を支えるインフラの維持」が 13.8 ポイント、「子どもが安心して学べる支援体制の充実」が 8.8 ポイント、「市民ニーズを踏まえた行政サービスの提供」が 7.3 ポイント高い。郵送調査はインターネット調査より「農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進」が 13.0 ポイント、「勤労者の労働環境の整備」が 10.2 ポイント、「介護などの高齢者福祉サービスの充実」が 7.3 ポイント高い。

<問25>



※「無回答」除く

【単純集計表】30歳代～50歳代の郵送回答(n=687)・インターネット回答(n=368)

(%)

F1 お住まいの地区

	郵送回答	インターネット回答
第一	0.9	2.2
第二	3.5	2.4
第三	1.2	1.6
第四	1.0	1.4
第五	2.0	0.8
芹田	7.7	8.7
古牧	8.3	7.9
三輪	3.5	4.9
吉田	4.8	5.2
古里	2.9	4.1
柳原	1.9	1.4
浅川	1.7	0.5
大豆島	4.1	5.7
朝陽	3.8	3.8
若槻	4.8	5.7
長沼	0.6	－
安茂里	5.4	5.2
小田切	0.3	－
芋井	0.6	－
篠ノ井	11.1	11.7
松代	3.8	5.4
若穂	2.9	2.4
川中島	8.6	7.3
更北	9.3	7.9
七二会	0.4	－
信更	0.6	0.3
豊野	1.9	2.4
戸隠	1.2	0.3
鬼無里	0.3	0.3
大岡	0.1	－
信州新町	0.4	0.5
中条	0.1	－
無回答	0.3	－

F2 あなたの性別

	郵送回答	インターネット回答
男性	45.3	47.0
女性	53.3	51.1
答えたくない	1.5	1.9

F3 あなたの年代

	郵送回答	インターネット回答
10歳代	－	－
20歳代	－	－
30歳代	20.1	24.7
40歳代	27.4	36.1
50歳代	52.5	39.1
60歳代	－	－
70歳代	－	－
80歳以上	－	－

F4 あなたの職業

(%)

	郵送回答	インターネット回答
農・林・漁業	1.7	0.8
工業	5.5	6.0
商業・自由業	8.2	8.4
事務系会社員	15.0	12.0
サービス系会社員	15.3	15.2
技術系会社員	15.0	17.9
公務員・教員	7.6	10.9
専業主婦(主夫)	5.1	6.0
パート・アルバイト	18.8	17.9
学生	0.1	-
無職	4.1	3.0
その他	3.3	1.9
無回答	0.3	-

F5 長野市の居住年数(合併前の町村の居住も含みます)

	郵送回答	インターネット回答
5年未満	7.0	9.0
5年以上10年未満	7.6	8.2
10年以上20年未満	13.0	16.3
20年以上	72.3	66.6
無回答	0.1	-

問1 あなたは、長野市に誇りや愛着を感じますか。当てはまるものを1つ選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
とても感じる	20.7	19.8
感じる	46.1	44.3
どちらともいえない	22.7	23.6
あまり感じない	7.4	9.5
まったく感じない	2.9	2.7
無回答	0.1	-

問2 長野市では、「都市ブランドデザイン」を作成し、様々な広報PR等に活用しています。あなたは、このデザインをどの程度見たことがありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
以前も今もよく見る	9.8	18.8
以前はたまに見ていたが、今はよく見る	4.8	8.7
以前はよく見ていたが、今はたまに見る	3.5	2.2
以前も今もたまに見る	28.5	26.9
見たことはない	53.1	43.5
無回答	0.3	-

問3 あなたは、「フレイル」という言葉や意味を知っていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
言葉も意味も知っている	34.4	40.8
言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない	18.5	16.8
知らない	47.0	42.4
無回答	0.1	-

問4 あなたは、軽い運動や体操またはスポーツなどを、週1回以上していますか。
(運動などの種類や行う時間は問いません)どちらかを選んでください。

(%)

	郵送回答	インターネット回答
している	45.4	45.9
していない	54.3	54.1
無回答	0.3	-

問5 あなたは、主食・主菜・副菜が3つそろった食事を1日に2回以上取る日が、週に何日ありますか。
次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
ほとんど毎日	47.9	45.4
週に4～5日	16.4	22.3
週に2～3日	20.7	17.1
3つそろえて食べることはほとんどない	14.8	15.2
無回答	0.1	-

問6 あなたは、趣味やボランティア活動、運動・スポーツなど、地域やグループの活動に、どのくらい参加していますか。
次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
週に1回以上	11.4	9.2
月に1～3回程度	10.2	9.2
年に数回程度	19.9	19.0
参加していない	58.2	62.5
無回答	0.3	-

問7 あなたは、かかりつけの医療機関や薬局を決めていますか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
かかりつけの病院、診療所などを決めている	70.5	66.0
かかりつけの歯科医院を決めている	66.5	50.0
かかりつけの薬局を決めている	47.3	30.2
いずれも決めていない	15.9	20.1
無回答	0.1	-

問8 あなたは、年に1回以上、歯科健診や治療のために歯科医院へ行きますか。どちらかを選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
行っている	48.6	49.7
行っていない	51.2	50.3
無回答	0.1	-

問9 あなたは、食品ロスが出たと感じるときは、生活の中でどんなときですか。
次のA～Cの項目について、当てはまるものを選んでください。

A 食品の賞味・消費期限が切れたとき

	郵送回答	インターネット回答
当てはまる	47.9	51.6
やや当てはまる	26.3	27.4
あまり当てはまらない	15.1	13.9
当てはまらない	9.6	7.1
無回答	1.0	-

問9-B 食べ残したとき

(%)

	郵送回答	インターネット回答
当てはまる	47.9	52.4
やや当てはまる	23.6	22.8
あまり当てはまらない	13.4	13.9
当てはまらない	14.0	10.9
無回答	1.2	-

問9-C 食べられない量の食材を購入したとき

	郵送回答	インターネット回答
当てはまる	37.7	41.6
やや当てはまる	22.6	26.6
あまり当てはまらない	17.9	18.8
当てはまらない	19.9	13.0
無回答	1.9	-

問10 食品ロスを削減するために、取り組んでいることはありますか。

次のA～Dの項目について、当てはまるものを選んでください。

A 食べ残しをしない

	郵送回答	インターネット回答
常に実践している	56.0	48.6
概ね実践している	38.4	42.7
あまり実践していない	3.5	7.3
実践していない	1.7	1.4
無回答	0.3	-

問10-B 必要な食材を必要な量だけ買う

	郵送回答	インターネット回答
常に実践している	38.4	35.6
概ね実践している	49.1	56.3
あまり実践していない	9.0	7.6
実践していない	2.3	0.5
無回答	1.2	-

問10-C 賞味期限や消費期限が近い食品を、食品棚の手前から購入する

	郵送回答	インターネット回答
常に実践している	18.5	17.7
概ね実践している	31.1	34.5
あまり実践していない	32.3	35.1
実践していない	16.9	12.8
無回答	1.2	-

問10-D フードバンク活動などへ食品を提供する

	郵送回答	インターネット回答
常に実践している	1.9	0.8
概ね実践している	2.6	2.4
あまり実践していない	9.8	7.9
実践していない	84.6	88.9
無回答	1.2	-

問11 過去1年間に、ホール・劇場、映画館、美術館・博物館などに出向いて、直接鑑賞した文化芸術は何ですか。
また、文化芸術の創作・実践(自ら作る、演じる、発表する、習う、支援活動をするなど)をしましたか。
次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

(%)

	郵送回答	インターネット回答
音楽(オーケストラ、室内楽、合唱、ジャズ、ポップスなど)	28.1	28.3
美術(絵画、彫刻、書道、工芸、写真など)	26.2	25.3
演劇(現代劇、人形劇、ミュージカルなど)	8.0	8.2
舞踊(日本舞踊、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど)	2.5	4.1
映画(アニメーションを除く)	38.3	35.9
メディア芸術(マンガ、アニメーション、メディアアートなど)	14.1	12.5
伝統芸能(雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など)	3.6	2.2
芸能(落語、講談、漫才、浪曲など)	5.8	3.5
生活文化(茶道、華道など)	4.1	1.4
文学・文芸(小説、詩、短歌など)	7.6	3.5
歴史的な建物・遺跡	27.2	21.5
その他	1.0	0.5
特になし	34.4	34.8
無回答	0.3	-

問12 問11で文化芸術を鑑賞、創作・実践した施設はどちらですか。次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
長野市芸術館	25.4	23.8
ホクト文化ホール	28.3	29.6
松代文化ホール・東部文化ホール・若里市民文化ホール	4.9	5.0
多目的アリーナ(ビッグハット、エムウエーブ、ホワイトリング)	11.1	7.9
北野文芸座	3.1	2.5
公民館・交流センター、生涯学習センター	8.5	7.9
美術館・博物館・資料館	35.0	40.0
映画館	58.4	62.1
図書館	12.7	7.9
学校	4.7	2.9
レクリエーション施設	3.3	2.1
その他	16.0	14.2
無回答	2.9	-

問13 あなたは、これから文化芸術にどのように関わっていきたいですか。
次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
文化芸術作品を創る活動をしたい	4.7	6.5
著名な作家や他の人が創った作品を鑑賞したい	52.8	51.6
文化芸術活動をする人・団体を支援したい	3.5	4.3
文化芸術の成果を発表したい	1.0	1.1
文化芸術活動をしたいと思わない	37.6	36.4
無回答	0.4	-

問14 文化芸術活動振興のために長野市は何を実施すべきだと思いますか。
次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

(%)

	郵送回答	インターネット回答
コンサートや美術展などの開催情報を提供する	31.3	36.7
文化芸術活動をしている団体の情報を提供する	7.7	7.1
市民が利用できるホール・ギャラリー・練習場などの情報を提供する	16.6	16.8
コンサートや美術展などの開催を増やす	38.0	35.9
文化芸術団体に対して助成や支援を行う	7.7	9.2
児童・生徒の文化芸術に対する関心や興味を高める事業を実施する	27.9	31.5
伝統芸能の継承に対して助成や支援を行う	15.0	12.5
個人の自由な活動に任せるべきである	8.0	6.5
その他	1.9	1.9
分からない	13.8	7.9
無回答	0.3	-

問15 日常生活の中で、優れた文化芸術体験をしたり、自ら文化芸術活動を行ったりすることについて、どのように思いますか。当てはまるものを1つ選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
非常に大切だ	29.3	33.7
ある程度大切だ	50.1	50.5
あまり大切ではない	4.8	4.3
全く大切ではない	0.6	0.5
分からない	15.1	10.9
無回答	0.1	-

問16 あなたは現在、市内に空き家を所有していますか。

	郵送回答	インターネット回答
はい	4.4	1.6
いいえ	95.5	98.4
無回答	0.1	-

問17 空き家が発生する理由として、相続により取得したものの、住む人がいないため、空き家になることが多いといわれています。あなたがお住まいの住宅あるいは親の住宅について、家族で話し合ったことがありますか。次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
相続や利用方法について話し合っ既に決めている	12.8	10.3
話をしたことはあるが、相続または利用方法については決まっていない	24.2	24.5
考えてはいるが、まだ話し合っていない	29.3	31.3
考えたことはない	13.2	15.5
対象となる住宅がない	19.8	17.7
その他	0.4	0.8
無回答	0.3	-

問18 本市では、空き家対策としてさまざまな取り組みを行っています。次の中から、知っているものを全て選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
危険空き家の解体費用に対する補助(老朽危険空き家解体補助金)	20.7	20.4
空き家解体跡地活用の補助(空き家解体跡地活用事業補助金)	8.4	6.3
空き家ワンストップ相談会	5.7	8.2
空き家の流通に関する支援(空き家バンク等)	20.8	20.9
空き家を管理する民間事業者の紹介制度	6.1	5.7
事業者が中心市街地の空き店舗等に出店するための補助(まちなかパワーアップ 空き店舗活用事業補助金)	9.3	6.3
中心市街地の空き家・空き店舗利活用の機運を高める取り組み(ながの門前まち あるき、空き家見学会、まち暮らししたてもの案内所の開設等)	11.9	9.5
どれも知らない	57.6	60.3
無回答	1.3	-

問19 今後、更なる空き家の取り組みを進めるに当たり、あなたが必要と思う支援は何ですか。
次の中から、当てはまるものを3つ以内で選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
危険空き家の解体費用に対する補助(老朽危険空き家解体補助金等)	63.3	62.0
空き家解体跡地活用の補助(空き家解体跡地活用事業補助金等)	29.3	34.0
空き家についての相談に関する専門家の支援(空き家ワンストップ相談会等)	33.2	35.6
空き家の流通に関する支援(空き家バンク等)	22.7	25.3
点検、草刈り、樹木の伐採等、空き家を管理する民間事業者の紹介(空き家管理 事業者登録紹介制度)	31.7	25.8
空き家の購入者が改修するための支援	37.8	34.5
個人所有者の財産に対する公的支援は必要ない	5.8	4.1
その他	3.2	3.0
特にない	6.6	5.7
無回答	0.4	-

問20 あなたは、空き家バンクに登録したいと思いますか。次の中から、当てはまるものを1つ選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
登録したい	1.9	3.5
条件によっては登録したい	18.5	23.6
登録するつもりはない	31.3	25.8
制度について詳しく知りたい	13.4	13.3
分からない	34.6	33.7
無回答	0.3	-

問21 あなたが現在学んでいること、もしくは、今後学びたいことは何ですか。
次の中から、当てはまるものを全て選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
子どもの育児や家庭教育	18.5	24.7
郷土史、史跡研究、古典研究などの歴史	13.5	11.7
語学、コンピューターなどの仕事に役立つ資格、技能	39.2	39.4
体操、太極拳などの健康づくり、スポーツ	31.7	22.6
健康管理、園芸、マナー、食生活などの家庭生活	35.7	25.0
美術、書道、演劇、音楽などの芸術文化	28.5	23.4
地域活動、ボランティア活動のために必要な知識、技能	13.1	7.1
環境保全、国際理解、まちづくりなどの時事、社会問題	15.9	12.8
その他	2.2	1.9
特にない	23.0	22.0
無回答	0.4	-

問22 あなたは、生涯学習活動をどんな目的で行っていますか。または、行いたいと思いますか。次の中から、
当てはまるものを3つ以内で選んでください。

(%)

	郵送回答	インターネット回答
教養を高めたり、技術や芸術を身に付けたりするため	37.4	43.5
人間関係を広げるため	22.7	18.8
余暇を楽しく過ごすため	39.9	39.4
地域や社会との関わりを深めるため	11.9	11.7
社会貢献をするため	7.6	9.5
老化防止や健康増進、ストレスの解消になるため	32.8	25.5
家庭生活に役立てるため	14.1	13.3
今の仕事や将来の仕事に役立てるため	18.9	24.2
資格取得に役立てるため	8.6	5.4
その他	1.3	0.5
特にない	17.9	14.9
無回答	0.9	-

問23 あなたは生涯学習活動を主にどのような方法で行っていますか。または、行いたいと思いますか。次の中から、
当てはまるものを3つ以内で選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
本やインターネット、テレビ、ラジオの講座を利用する	51.4	62.8
公民館・交流センター、生涯学習センターを利用する	17.5	16.6
図書館を利用する	20.7	17.7
体育館・プールなどの公共スポーツ施設を利用する	20.5	19.3
勤労青少年ホーム、サンライフながの、老人福祉センターなどを利用する	5.2	2.2
民間のスポーツクラブやスポーツ施設を利用する	14.0	13.9
民間のカルチャーセンターを利用する	9.6	6.8
専修学校・各種学校などに通う	2.3	0.8
大学を利用する	2.5	3.0
通信教育、放送大学を利用する	5.2	6.8
個人で先生から習う	8.0	8.7
その他	1.0	1.6
特にない	21.7	18.5
無回答	0.3	-

問24 生涯学習活動をさらに充実させるため、長野市が特に力を入れて取り組むべきものは何だと思いますか。
次の中から、当てはまるものを2つ以内で選んでください。

	郵送回答	インターネット回答
公民館・交流センター、生涯学習センターなどの講座内容を充実させる	37.8	28.5
同じ内容の講座や教室を、さまざまな場所・時間帯で開催する	30.0	30.7
公民館などの施設や設備を充実させる	16.3	17.7
学んだことを発表する場(機会)をつくり、仲間同士が交流できるようにする	8.0	10.1
学んだことを生かせる場(機会)をつくる	10.8	12.5
講座や指導者、グループ・サークルなどの情報を充実させる	21.5	23.1
生涯学習に関する総合相談窓口を設置する	8.2	7.9
その他	4.2	2.2
特にない	19.8	19.3
無回答	0.7	-

問25 住みよい長野市をつくるため、特に力を入れるべきだと思う施策を、次の55項目の中から5つ選んでください。(%)

	郵送回答	インターネット回答
温室効果ガス削減の取り組み	5.4	7.9
ごみの発生を減らす取り組み	7.0	6.8
豊かな自然環境の保全	18.3	19.3
ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全	18.8	13.3
学校教育の充実	15.4	30.2
子どもが安心して学べる支援体制の充実	22.7	31.5
家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上	8.6	7.9
生涯学習環境の充実	3.1	2.7
生涯学習の成果を活用した地域づくり	0.7	0.5
多彩な文化芸術の創造と活動支援	2.3	2.7
文化の継承による魅力ある地域づくり	2.2	3.5
誰もがスポーツを楽しめる環境づくり	9.0	9.0
スポーツを通じた賑わいのあるまちづくり	3.1	6.3
国際交流活動の推進	2.3	0.8
外国の文化や習慣などへの理解の促進	1.5	1.9
豊富な観光資源を活用した観光振興	10.8	4.9
外国人観光客の誘客推進	1.5	1.1
コンサートやスポーツ大会などの開催による誘客推進	13.4	10.3
農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進	26.3	13.3
地域の特性に応じた農産物の生産振興	4.1	1.9
森林の保全と資源の活用促進	5.5	2.7
商工業の経営基盤の強化支援	3.3	3.0
地域の特性・魅力に応じた商工業の推進	5.8	1.9
企業誘致や起業・創業の促進による雇用の創出	9.3	6.5
地元企業の魅力や求人の情報が簡単に入手できる環境の整備	5.1	2.2
勤労者の労働環境の整備	17.5	7.3
開かれた市政と市政への市民参画の推進	2.8	6.3
行政、市民、地域や市民団体などによる協働のまちづくり	2.2	3.0
効果的で効率的な行財政運営の推進	6.1	10.3
市民ニーズを踏まえた行政サービスの提供	11.5	18.8
近隣市町村との連携による広域的な発展	2.3	4.1
地域の特性に応じた都市機能の充実	5.8	6.8
日常生活を支えるインフラの維持	20.2	34.0
道路、建物のユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化の推進	5.7	11.4
美しい景観やまちなみの形成	9.0	9.8
バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築	35.8	40.5
公共交通の利便性を高める幹線道路・バス専用レーンの整備	7.9	9.2
防災・減災対策の推進	17.0	12.8
消防力の充実・強化および火災予防	1.3	0.3
交通安全対策の推進	3.9	3.8
防犯対策の推進	11.9	10.9
安全な消費生活の確保	6.6	4.1
結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援	25.6	20.1
乳幼児期の子どもの教育・保育環境の充実	9.3	9.0
社会的援助を必要とする家庭の子どもへの支援	9.2	5.7
高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進	7.3	5.7
介護などの高齢者福祉サービスの充実	23.6	16.3
障害者(児)福祉の充実	6.8	3.8
近隣住民同士による見守り・支え合いの促進	3.9	2.2
生活困窮世帯の自立支援	6.4	5.4
健康の保持・増進の支援	7.9	4.9
保健衛生の充実	2.5	1.1
地域医療体制の充実	9.9	9.2
人権尊重社会の実現	1.3	0.3
男女共同参画社会の実現	1.5	2.2
無回答	1.3	-

令和8年2月発行

発行：長野市

編集：長野市企画政策部 広報広聴課

長野市大字鶴賀緑町 1613 番地 電話 026 (224) 5004 (直通)

E-mail : kouhou-kouchou@city.nagano.lg.jp

<https://www.city.nagano.nagano.jp/>

集計・印刷：(一社) 長野県世論調査協会